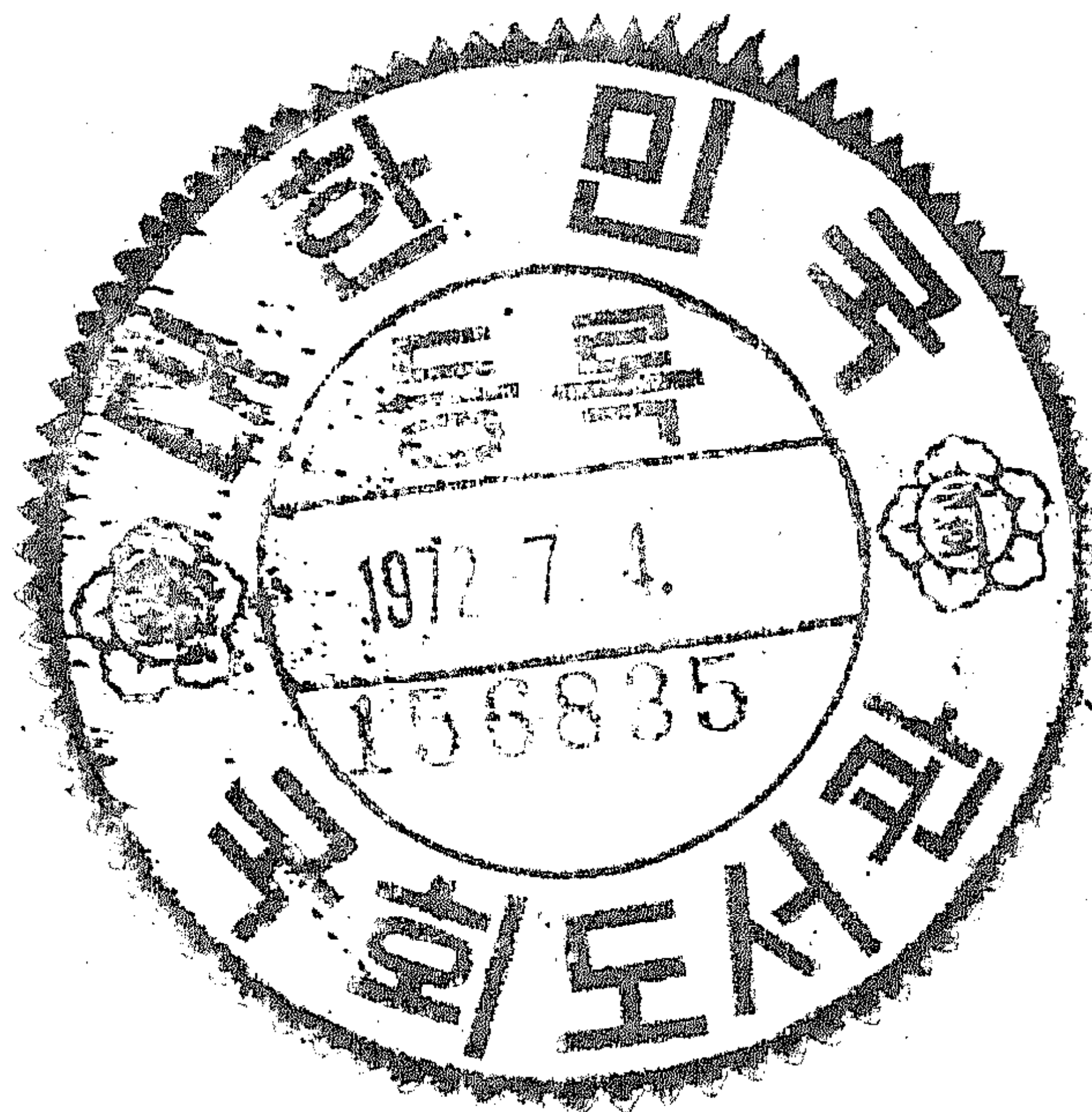


道農事試驗場事業要覽

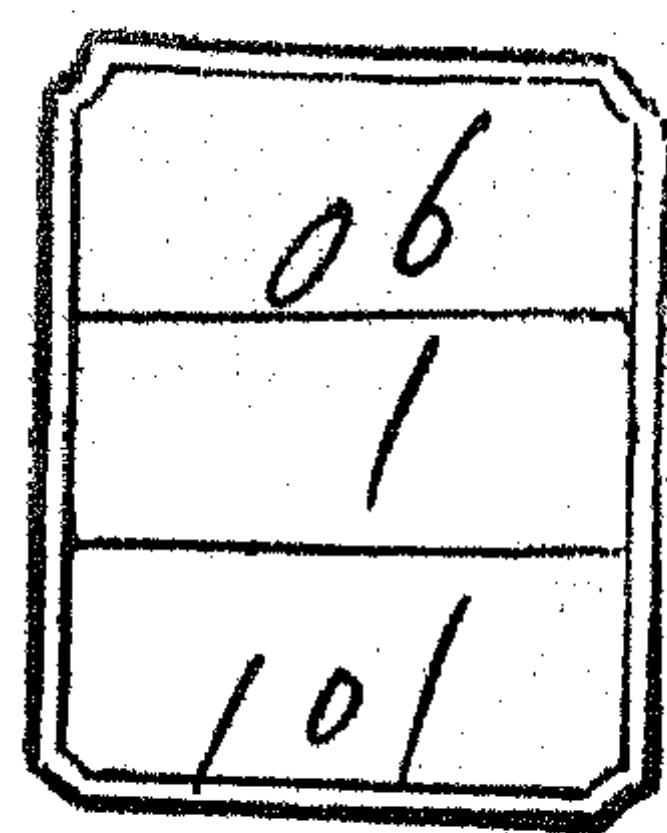
朝鮮總督府農林局



序

農業ノ改良獎勵ニ關スル基礎的試験研究及原種ノ育成配付等ハ本府農事試験場主トシテ之ヲ行フト雖モ朝鮮ノ地タル其ノ面積廣濶ニシテ各地ノ風土相同ジカラザルノミナラズ經濟事情ヲ異ニセルヲ以テ農業ノ状態自ラ彼此其ノ趣ヲ異ニシ各種ノ作物及耕種法等ノ地方的適否ニ就テハ更ニ幾多ノ試験研究ヲ要スルモノ有リ、道農事試験場ハ敍上ノ目的ヲ貫徹シ農事ノ改良獎勵ヲシテ一層切實ナラシムル目的ヲ以テ設立セルモノニシテ明治四十一年韓國政府ニ於テ慶尙南道晋州及咸鏡南道咸興ニ設立シタルヲ嚆矢トシ以來各道相亞デ之ヲ設ケ併合後幾何モナクシテ十三道全部之ガ設置ヲ見タリ當時ニ於テハ種苗ノ育成配付ヲ主タル事業トシ道種苗場ト稱シタリシモ漸次農業ノ進歩發達ニ伴ヒ各地方特有ノ基礎的試験調査ヲ主タル事業トシ種苗ノ配布ノ如キハ其ノ附帶事業ニ過ギザル状態トナレルヲ以テ昭和七年十月一日ヨリ各道一齊ニ道農事試験場ト改稱スルニ至レリ然ルニ其ノ規模内容ニ至リテハ未ダ不備不足アルヲ免レズ又從來ノ業績ニ於テモ尙隔靴搔痒ノ感ナキ能ハザルモ農業獎勵ノ基礎的資料ヲ提供シ併テ智識程度低ク農法又頗ル幼稚ナリシ農民ヲ指導啓發シ農事ノ改良發達ヲ誘致促進セル實績寔ニ顯著ナルモノアリ、將來ハ益々其ノ陣容ヲ整備シ徒ニ過去ノ試験調査成績ニノミ依頼スルコトナク一層各機關ノ連絡協調ヲ密ニスルト共ニ學術的科學的研究ト之ガ應用的試験ノ結果ニ俟タザルベカラズ

今茲ニ各道農事試験場ニ於テ完了セル試験調査成績ノ概要竝ニ各道農事試験場ノ概況ヲ輯録シテ梓ニ上シ一般農業者竝ニ試験施行當事者ノ參考ニ供セントス



凡例

本書ハ各道種苗場創設以來昭和八年八月末日迄ニ完了セル試験調査項目中畜産及蠶業ニ關スルモノヲ除キ分類編纂セルモノナリ

試験名ハ分類ノ都合上内容等シキモノハ名稱ヲ統一シテ一ヶ所ニ纏メタルモノ有リ又一試験ヨリ分割シテ登載セルモノアリ

試験期間一ヶ年ノモノハ削除セルモ調査ニ屬スルモノハ其ノ期間一ヶ年ノモノモ登載セリ

一 水稻ノ品種ニ關スル試験中大正十四年以前ニ完了セルモノハ之ヲ削除シ大正十五年以後同一試験場ニ於テ數次ニ重テ試験調査セシ項目ハ最新ノモノノミヲ記載シ他ハ削除セリ

一 本書中ニ使用セル略號

施行道名欄ノ「京畿」ハ京畿道農事試験場ノ略

著手年次及完了年次ノ欄ノ「大五」「大八」ハ大正五年、大正八年ノ略

結論概要ノ欄ノ(定州)(江界)(安東等)ハ本場支場或ハ委託試験セル郡名ヲ示ス

發表報告書名欄ノ「大正六年度事業報告」ハ大正六年度事業報告ノ略、大正一五試驗成績表ハ大正十五年發行試驗成績表ノ略トス

目次

試驗調查成績概要

一 水 稻

- (一) 氣象關係……………一
- (二) 品種關係……………六
 - (イ) 品種ノ選擇ニ關スル試驗……………六
 - (ロ) 品種ノ抵抗性ニ關スル試驗……………二
 - (ハ) 品種委託試驗……………四
 - (ニ) 其ノ他……………五
- (三) 耕種關係……………六
 - (イ) 苗代ニ關スル試驗……………六
 - (ロ) 直播ニ關スル試驗……………三
 - (ハ) 挿秧ニ關スル試驗……………三
 - (ニ) 灌漑水ニ關スル試驗……………六
 - (ホ) 水稻ノ前後作物ニ關スル試驗……………元
 - (ヘ) 其ノ他……………三
- (四) 肥料關係……………三
 - (イ) 苗代肥料ニ關スル試驗……………三
 - (ロ) 肥料ノ要素ニ關スル試驗……………三
 - (ハ) 肥料施用量ニ關スル試驗……………六

- (ニ) 販賣肥料ニ關スル試驗……………四
 - (1) 硫 安……………四
 - (2) 大豆粕……………四
 - (3) 生大豆……………三
 - (4) 米 糠……………三
 - (5) 石 灰……………四
 - (6) 其ノ他……………四
- (ホ) 自給肥料ニ關スル試驗……………四
- (ヘ) 綠肥ニ關スル試驗……………四
 - (1) 紫雲英……………五
 - (2) 青刈大豆……………五
 - (3) ヘアリーベツチ……………五
 - (4) ザイトウキツケン……………五
 - (5) ルーサン……………五
 - (6) 赤詰草……………五
- (イ) 肥料比較試驗……………五
- (ロ) 肥料同價試驗……………五
- (リ) 肥料肥效並ニ殘效試驗……………五
- (ヌ) 追肥試驗……………五
- (ル) 其ノ他……………六
- (五) 病蟲害關係……………六

	(イ) 稻熱病ニ關スル試験	六〇
	(ロ) 二化性螟蟲ニ關スル試験	六一
	(ハ) 其ノ他	六一
	(六) 其ノ他	六三
	(イ) 乾燥ニ關スル試験	六三
	(ロ) 精米ニ關スル調査	六四
	(ハ) 災害善後策ニ關スル試験	六四
	(ニ) 其ノ他	六五
一一 陸 稻		六七
	(一) 氣象關係	六八
	(二) 品種關係	六九
	(三) 耕種關係	七〇
	(四) 肥料關係	七三
	(五) 其ノ他	七三
一二 乾 稻		七五
	(一) 氣象關係	七五
	(二) 品種關係	七五
	(三) 耕種關係	七五
四 大 麥		七七

	(一) 氣象關係	七七
	(二) 品種關係	七六
	(三) 耕種關係	八二
	(イ) 播種ニ關スル試験	八二
	(ロ) 栽培法全般ニ關スル試験	八四
	(ハ) 土入踏壓ニ關スル試験	八六
	(ニ) 間作ニ關スル試験	八七
	(ホ) 畦幅ニ關スル試験	八八
	(ハ) 收穫ニ關スル試験	八九
	(ト) 其ノ他	九〇
	(四) 肥料關係	九〇
	(イ) 肥料ノ要素ニ關スル試験	九〇
	(ロ) 肥料施用法ニ關スル試験	九三
	(ハ) 販賣肥料ニ關スル試験	九四
	(1) 硫 安	九四
	(2) 過磷酸石灰	九四
	(3) 大豆粕	九五
	(4) 米 糠	九五
	(5) 石 灰	九五
	(6) 促肥素	九六
	(ニ) 自給肥料ニ關スル試験	九六
	(1) 堆 肥	九六
	(2) 厩 肥	九七

(1) 硫安	二二三
(2) 販賣肥料ニ關スル試験	二二三
(3) 肥料ノ要素ニ關スル試験	二二三
(4) 肥料關係	二二三
(5) 其ノ他	二二三
(6) 救旱竝ニ防寒ニ關スル試験	二二三
(7) 土入ニ關スル試験	二二三
(8) 畦幅ニ關スル試験	二二二
(9) 間作ニ關スル試験	二二〇
(10) 栽培法全般ニ關スル試験	二一九
(11) 播種ニ關スル試験	二一九
(12) 耕種關係	二一九
(13) 品種關係	二一四
(14) 氣象關係	二一三
五 小 麥	二一三
(15) 其ノ他	二〇一
(16) 病蟲害關係	二〇〇
(17) 其ノ他	二〇〇
(18) 追肥ニ關スル試験	二〇〇
(19) 肥料肥效竝ニ殘效試験	一九九
(20) 肥料比較試験	一九九
(21) 綠 肥	一九九
(22) 人糞尿	一九九

(1) 氣象關係	二二三
九 大 豆	二二三
八 ライ麥	二一九
(2) 品種關係	二一七
(1) 氣象關係	二一七
七 燕 麥	二一七
(4) 肥料關係	二一四
(3) 耕種關係	二一四
(2) 品種關係	二一三
(1) 氣象關係	二一三
六 裸 麥	二一三
(5) 病蟲害關係	二一八
(6) 其ノ他	二一八
(7) 綠肥ニ關スル試験	二一六
(3) 糞 灰	二一六
(2) 厩 肥	二一六
(1) 堆 肥	二一五
(6) 自給肥料ニ關スル試験	二一五
(5) 其ノ他	二一五
(4) 石 灰	二一四
(3) 米 糠	二一四
(2) 大 豆 粕	二一四

(二) 品種關係……………一三三

(三) 耕種關係……………一三六

(イ) 播種竝ニ本數ニ關スル試験……………一三六

(ロ) 畦幅及株間ニ關スル試験……………一三六

(ハ) 摘心及摘葉ニ關スル試験……………一四〇

(ニ) 間作及混作ニ關スル試験……………一四二

(ホ) 其ノ他……………一四二

(四) 肥料關係……………一四二

(五) 病蟲害關係……………一四三

一〇 小豆……………一四五

(一) 氣象關係……………一四五

(二) 品種關係……………一四五

(三) 耕種關係……………一四七

一一 粟……………一四九

(一) 氣象關係……………一四九

(二) 品種關係……………一五〇

(三) 耕種關係……………一五二

(四) 肥料關係……………一五二

(イ) 肥料ノ要素ニ關スル試験……………一五二

(ロ) 肥料施用法ニ關スル試験……………一五三

(ハ) 販賣肥料ニ關スル試験……………一五三

(ニ) 自給肥料ニ關スル試験……………一五六

(ホ) 綠肥ニ關スル試験……………一五六

(ハ) 其ノ他……………一五六

(五) 病蟲害關係……………一五七

(イ) 粟白髮病……………一五七

(ロ) 粟黑穗病……………一五七

(六) 其ノ他……………一五八

一二 蕎麥……………一五九

(一) 氣象關係……………一五九

(二) 品種關係……………一五九

一三 玉蜀黍……………一六一

(一) 氣象關係……………一六一

(二) 品種關係……………一六一

(三) 耕種關係……………一六一

一四 蜀黍……………一六三

(一) 品種關係……………一六三

(二) 耕種關係……………一六四

(三) 其ノ他……………一六四

一五 黍……………一六五

(一) 氣象關係……………一六五

(二) 品種關係……………一六五

一六 稗……………一六七

(一) 品種關係……………一七六

一七 甘 藷

(一) 氣象關係……………一七九

(二) 品種關係……………一八〇

(三) 耕種關係……………一八一

(イ) 苗及挿植ニ關スル試験……………一八一

(ロ) 畦幅株數等ニ關スル試験……………一八二

(ハ) 增收法ニ關スル試験……………一八三

(ニ) 其ノ他……………一八四

(四) 肥料關係……………一八五

(五) 其ノ他……………一八五

一八 馬鈴薯

(一) 氣象關係……………一八七

(二) 品種關係……………一八七

(三) 耕種關係……………一八七

(イ) 種薯ニ關スル試験……………一八九

(ロ) 播種ニ關スル試験……………一九〇

(ハ) 除莠ニ關スル試験……………一九一

(ニ) 其ノ他……………一九二

(四) 肥料關係……………一九三

(五) 病蟲害關係……………一九四

(六) 其ノ他……………一九四

一九 棉……………一九五

(一) 氣象關係……………一九五

(二) 品種關係……………一九六

(三) 耕種關係……………一九八

(イ) 播種ニ關スル試験……………一九八

(ロ) 畦幅及株間ニ關スル試験……………一九九

(ハ) 整地ニ關スル試験……………一九〇

(ニ) 摘心ニ關スル試験……………一九〇

(ホ) 間作ニ關スル試験……………一九一

(ヘ) 連作及輪作ニ關スル試験……………一九三

(コ) 新開地ニ關スル試験……………一九三

(ク) 其ノ他ノ栽培ニ關スル試験……………一九三

(四) 肥料關係……………一九四

(五) 病蟲害關係……………一九七

二〇 甜 菜……………一九九

(一) 氣象關係……………一九九

(二) 品種關係……………一九九

(三) 耕種關係……………二〇〇

(四) 肥料關係……………二〇三

(五) 病蟲害關係……………二〇四

(イ) 褐斑病……………二〇四

(ロ) 蛇眼病……………二〇五

(A) 害蟲	二〇六
(六) 其ノ他	二〇七
一一二 大麻	二〇九
(一) 氣象關係	二〇九
(二) 品種關係	二一〇
(三) 耕種關係	二一一
(四) 肥料關係	二一三
一一三 亞麻	二一五
(一) 氣象關係	二一五
(二) 品種關係	二一五
(三) 耕種關係	二一五
(四) 肥料關係	二一六
(五) 其ノ他	二一六
一一三 苧麻	二一七
(一) 品種關係	二一七
(二) 耕種關係	二一七
一一四 莞草	二一九
(一) 品種關係	二一九
(二) 耕種關係	二一九
(三) 肥料關係	二二〇
一一五 其ノ他ノ特用作物	二二三

(一) 苧	二二二
(二) 青麻	二二二
(三) 除蟲菊	二二三
(四) 忽布	二二三
(五) 黃蜀葵	二二三
(六) 菜種	二二三
(七) 落花生	二二三
(八) 楮	二二四
一二六 綠肥	二二五
(一) 氣象關係	二二五
(イ) 紫雲英	二二五
(ロ) 青刈大豆	二二五
(ハ) ヘアリーブETCH	二二六
(ニ) ザイトウキツケン	二二七
(ホ) ルーサン	二二六
(ヘ) 苜蓿	二二八
(二) 品種關係	二二八
(イ) 綠肥種類ニ關スル試験	二二八
(ロ) 紫雲英	二二〇
(ハ) 青刈大豆	二二〇
(ニ) ヘアリーブETCH	二二二
(ホ) ルーサン	二二二

(三) 耕種關係……………三三

(イ) 紫雲英……………三三

(ロ) 青刈大豆……………三五

(ハ) ヘアリーベツチ……………三六

(ニ) ザートウキツケン……………三四

(ホ) ルーサン……………三四

(ヘ) 苜蓿……………三四

(ニ) 其ノ他……………三四

(四) 肥料關係……………三四

(イ) 紫雲英……………三四

(ロ) ヘアリーベツチ……………三四

(ハ) ルーサン……………三七

(ニ) 其ノ他……………三四

(五) 其ノ他……………三四

一七 果樹……………三九

(一) 品種關係……………三九

(二) 耕種關係……………三〇

(三) 病蟲害關係……………三五

(イ) 苹果……………三五

(ロ) 苹果及梨……………三五

(ハ) 梨……………三六

(ニ) 其ノ他……………三六

(四) 其ノ他……………三三

一八 蔬菜……………三五

(一) 氣象關係……………三五

(イ) 大根……………三五

(ロ) 葱頭……………三五

(ハ) 豌豆……………三六

(ニ) 菜豆……………三六

(ホ) 白菜……………三六

(二) 品種關係……………三六

(イ) 大根……………三六

(ロ) 蕪菁……………三七

(ハ) 胡蘿蔔……………三七

(ニ) 牛蒡……………三七

(ホ) 葱……………三六

(ヘ) リーキ……………三六

(ト) 葱頭……………三六

(チ) 豌豆……………三六

(リ) 菜豆……………三〇

(ヌ) 藤豆……………三一

(ル) 茄子……………三一

(ヲ) 蕃茄……………三三

(ワ) 蕃椒……………三三

(カ) 胡瓜……………三三

(目)	甜瓜	二七三
(夕)	西瓜	二七三
(レ)	南瓜	二七三
(リ)	越瓜	二七四
(ツ)	草莓	二七四
(ネ)	白菜	二七四
(ナ)	セルリー	二七四
(ラ)	甘藍	二七五
(ム)	花椰菜	二七五
(ウ)	韭葱	二七五
(フ)	薑	二七五
(リ)	其ノ他	二七六
(三) 耕種關係		
(イ)	大根	二七六
(ロ)	蕪菁	二七六
(ハ)	胡蘿蔔	二七七
(ニ)	伊勢芋	二七七
(ホ)	葱	二七七
(ヘ)	葱頭	二七七
(ト)	豌豆	二七八
(チ)	菜豆	二七八
(リ)	茄子	二七九
(ヌ)	蕃茄	二七九

(ロ)	胡瓜	二七九
(リ)	甜瓜	二八〇
(レ)	白菜	二八〇
(カ)	其ノ他	二八〇
(四) 肥料關係		
(イ)	大根	二八一
(ロ)	甜瓜	二八一
(ハ)	白菜	二八一
(五)	其ノ他	二八二
二九 農具		
三〇 其ノ他		
		二八七

道農事試驗場概況

一	用地調	二九三
二	建物調	二九五
三	職員現員調	二九六
四	昭和八年度歳出豫算調	二九八
五	作物別試驗項目數調	二九九
六	試驗種類別項目數調	三〇〇

試驗調查成績概要

一 水 稻

(一) 氣象關係

直播播種期試驗

施行道名		年着次手		年完次了		結 論 概 要	發表報告書名
忠南	昭三	昭五	昭三	昭五	昭三		
平北	大八	大二	大九	大二	大八	五月十一日播區最良ナレドモ四月二十一日ヨリ五月三十一日迄ハ收量ニ大差ナシ(定州)	報告第八號
咸南	大八	大一	大九	大一	大八	四月下旬乃至五月上旬ヲ適期トス(江界)	報告第八號
咸北	大八	大一	大八	大一	大八	五月一日一〇〇(一、六四一石)、五月十日一一七、同二十日一一三、同三十日八六、六月十日七五ト五月十日ヲ中心トシテ其ノ前後ハ漸次減收ヲ示ス、適期ハ五月十日前後遅クモ五月二十日迄ナリ(北青)	自大一〇 至大一二〇 業務報告
咸北	大八	大一	大八	大一	大八	當地方ニ於テ小田代ハ五月二十日―五月二十五日最適ニシテ其ノ以後ハ收量激減ノ傾向ヲ示ス(鏡城)	大一四 事業報告
咸北	大八	大一	大八	大一	大八	井越早生ハ五月十日、小田代ハソレヨリ稍早播良成績ヲ示セリ(穩城)	昭三 事業報告

苗代播種期試験

黃海	大一	大一	播種期早キモノ必ズシモ收量多キニアラズ、播種適期ハ五月上旬ニシテ苗日數ハ四〇日乃至五〇日最モ良好ナリ	自大一 至大一	一 三 事業報告
咸南	大一	大一	四月二十五日一〇〇(一、四三三石)、四月二十日九六、五月一日一〇九、五月十日九二、即チ四月二十五日及五月一日播成績最モ良好ニシテ早期播種ハ發芽ヲ害セラルル虞アリ(咸興)	大大 一一	二 三 業務報告
咸北	昭二	昭三	播種期ヲ六月十五日トスル場合ハ四月二十五日乃至五月一日播區最多收ヲ示シ五月五日以後晚播トナルニ從ヒ著シク減收ス(鏡城)	昭 三	三 事業報告

乾畚直播適期試験

慶南	大一	昭三	品種ニ依リ多少差異アルモ六月二十四日以後ニ播種セルモノハ見込ナキガ如シ	昭 三	三 事業報告
平北	大一	大一	四月二十一日前後ヲ最適當ト認ム(定州)	報 告	第 八 號

挿秧期試験

京畿	大七	大一	四品種ヲ以テ五月二十五日ヨリ七月五日迄十日毎ニ挿秧セシニ品種ニ依リ多少異ナルモ六月五日最モ優リ五月二十五日之ニ亞ギ挿秧遅ルルニ從ヒ減收セリ	自大 至大	七 一 事業報告
忠北	明四	大五	六月十日挿秧區ノ成績良好ナリ之ヨリ遅ルルニ從ヒ減收ス	自 五	事業報告四號(明四 五)至同八號(大五)
忠南	大八	大一	多摩錦ヲ用ヒテ各期ニ挿秧セシニ六月五日最モ優リ六月十五日之ニ亞グリ(公州)	大 一	〇 事業報告
全北	大九	大一	早神力六月十五日植一〇〇(一、六五四石)、六月二十五日植九五、七月五日植九〇、穀良都六月十五日植一〇〇(一、六五四石)、六月二十五日植九五、七月五日植八六ニシテ兩品種共ニ六月十五日植最良好ニシテ挿秧期遅延ニ從ヒ減收ス	大 一	五 試驗成績表
全南	明四	大三	六月十日ヨリ七日毎ニ八月八日マデ九區ニ分チテ試験セルニ大體挿秧期遅ルルニ從ヒ減收ヲ見七月十五日以降ハ著シク減收ス		

全 南	大 一 一	大 一 五	收量ニ影響多キハ挿秧期ニシテ大體ニ於テ早播早植ヲ可トシ六月二十日播七月二十日植以後ニアリテハ著シク減收ス
	大 一 二	大 一 五	
慶 南	大 一 二	大 一 五	播種期ハ五月六日乃至五月十六日ヲ限度トシ之ヨリ早キカ晩キモノハ減收ヲ示シ移植期ニ於テハ六月五日ヨリ六月二十五日迄ハ適期ト見受ケラルルモ苗代期間四〇日乃至五〇日ノモノ最モ增收ヲ示セリ
	大 一 二	大 一 五	
平 南	昭 三	昭 五	五月一日播六月十日植一〇〇(二、三、四石)ニ比シ四月二十日播五月二十日植一三三、四月二十日播五月三十日植一一三、五月一日播五月三十日植一一九、四月二十日播六月十日植一〇六等ニシテ早播早植ハ出穂成熟早ク且收量モ極メテ多ク當地方稻作上重要ト認ム
	昭 三	昭 五	
平 北	大 八	大 一 二	播種期ハ五月一日頃、苗代日數三〇日内外、挿秧期ハ五月三十一日頃ヲ最適トス(定州)
	大 八	大 一 二	
平 北	大 八	大 一 二	播種ハ五月十一日頃、移植ハ六月十日頃ヲ適期トス(江界)
	大 八	大 一 二	
報 告 第 八 號	大 一 二 事 業 報 告	昭 五 事 業 報 告	

挿秧期對株數及本數關係試驗

慶 北	昭 三	昭 五	六月二十日、七月五日、七月二十日植區共ニ一株本數並ニ一坪株數ノ増加スルニ從ヒ增收ヲ示セリ殊ニ挿秧期ヲ失セシ場合ニ於テ其增收率大ナリ、挿秧ノ早晚ヲ比較スルニ其ノ影響最モ大ニシテ標準植二、四七二石(六月二十日)ヨリ一箇月遅ルル場合ハ約七三、三%以内ナリ、挿秧期ヲ失シタル場合ハ通常苗不足ヲ來スヲ以テ如斯場合ニ在リテハ一株本數ヲ減シ寧ロ株數ノ増加ヲ計ルヲ得策ナリト認ム
	昭 三	昭 五	
昭 五 事 業 報 告	昭 三	昭 五	

挿秧期對苗ノ種類試驗

全 北	大 一 五	昭 四	水苗(二合播)、薄播苗(一合播)、陸苗及假植苗ヲ夫々六月二十日、六月三十日、七月十日、七月二十日、七月三十日ノ五期ニ挿秧試驗セシニ水苗六月二十日植區(標準)一〇〇(二、三、四三石)ニシテ最多收ハ薄播苗六月二十日植區一〇六ナルモ一般ニ植付期早キ時ハ苗ノ種類ニヨリ大差ナキモ植付遅ルルニ從ヒ假植苗、陸苗、薄播苗ノ成績ハ良好トナル
	大 一 五	昭 四	
昭 四 事 業 報 告	昭 四	昭 四	

對旱水害移植期比較試驗

咸南	大八	大一三	(一)普通區(六月十五日移植)一〇〇(一、八一九石)、假植區(六月十五日株間ニ假植)九二、六月三十日植(假植苗ヲ用フ)八二六、六月三十日植(苗代苗ヲ用フ)七五、(二)直播五月一日四升播一〇〇(二、三一九石)、六月二日二升播七六、同四升播八三、六月十日二升播六八、同四升播六五、六月二十日二升播四六、同四升播五一、(三)普通植(六月十五日移植)一〇〇(一、七八七石)、直播(六月十五日直播)六四、第一被分株(六月十五日移植)八九、第一分株(七月一日前者ヨリ分植)八一、直播(七月一日條播)八〇、第二被分株(六月十五日移植)九一、第二分株(七月十五日前者ヨリ分植)六八、即チ挿秧ト假植トニテハ假植良ク直播ニテハ早播良シ又分株ト直播ニテハ分株區優ル(咸興)	自大八 至大一三 業務報告
----	----	-----	---	---------------------

天水畚移植試驗

京畿	昭四	昭四	六	移植期早キ程玄米ノ收量、品質共ニ優レリ、即チ七月一日植ハ反當二、二六五石(指數一〇〇)ニ對シ七月十日植ハ(九一、七)、七月二十日植ハ(七一、一)、八月一日植ハ(一一、七)ノ收量指數ヲ示セリ	自昭四 至昭六 業務報告
咸南	昭四	昭四	六	水苗ニ於テハ播種期ヲ五月十日、五月二十日、五月三十日、六月十日トシ七月六日、七月十三日、七月二十日ニ移植セルニ龜ノ尾七月六日移植ニテ播種五月十日一〇〇(靱重一七九、五疋)、五月二十日一二〇、五月三十日一四八、六月十日八四、陸苗ニ於テハ播種期ヲ五月十日、五月二十日トシ水苗同様移植セルニ龜ノ尾ニテ水苗ノ各移植期ノ收量ヲ一〇〇トセバ七月六日移植五月十日播一四、同五月二十日播一一二、七月十三日移植五月十日播六一、同五月二十日播五三、七月二十日移植五月十日播一二七、同五月二十日播一五三ナルガ適期植(六月上旬)ニ比シ七月六日四八%、七月十三日六九%、七月二十日七八%ノ減收ヲ示ス、品種別ニテハ前記龜ノ尾一〇〇、陸羽一三三號一四八、延安六七ヲ示セリ(咸興)	自昭四 至昭六 業務報告

挿秧遲延ニ對スル株數試驗

忠北	昭二	昭四	七月十日植ハ普通區(五六株一、六四二石)ニ比シ密植區(七二株及八一株)稍增收(三一五%)、七月二十日植ハ密植區ノ增收一二%ヲ示セリ	自一九 至二九 業務報告
----	----	----	---	--------------------

道内水稻挿秧期調

忠	南	大	三	大	五	道内平均挿秧期ハ六月十八日ナリ	大	五	事業報告
---	---	---	---	---	---	-----------------	---	---	------

(二) 品種關係

(1) 品種ノ選擇ニ關スル試驗

品種比較豫備試驗

京	畿	昭	三	昭	五	二三品種ニ就キ比較シタルニ中生銀坊主ヲ最モ有望ト認ム	至自	昭昭	五三	事業報告
慶	北	昭	四	昭	七	早稻ニ在リテハ標準陸羽一三二號一〇〇(二)、四五(一石)ニ對シ宮城白河、白稻一號最モ多收ニシテ一八、陸羽七號一〇〇、早生交配三三號一〇八、龜ノ尾一〇三、寶玉一號一〇二相亞ギ良好ナリ、中稻ニ在リテハ標準改良愛國一〇〇ニ比シ何レモ劣レルモ愛國三號九九、八、保村八號九八、音撰九八、巾着石一號九八等概シテ良好アリ	昭	七	事業報告	
						晚稻ニアリテハ標準穀良都一〇〇(二)、五三(一石)ニ對シ白坊主四三號最モ優良ニシテ一〇七、道後早生三號一〇六、長早生一〇五、玉之井一〇五、丸山一號一〇四、權八一二號一〇五、穂揃一〇一、改良大場一〇一之ニ亞ギ良好ナリ				
						糯ニ在リテハビツクリ糯拔群ニシテ一三三、小針糯崎一號一二二、關取糯一二二、明神糯一一六、神力糯一一六、葛糯一七號一一二、末廣糯一一一、惡田糯一二一、金佐糯一〇九、大正糯一〇七、小針糯一〇六等之ニ亞ギ何レモ標準御前糯ノ一〇〇ニ比シ優レリ				

糯品種豫備試驗

全	北	昭	三	昭	六	於駒糯、大郎兵衛糯、金佐糯、具味糯、關取糯、末廣糯、白糯、穀良糯ノ八品種ニ就キ試驗セルニ於駒糯(標準)一〇〇(二)、〇一石)ニシテ具味糯一一三ハ收量最モ多キモ品質良好ナラズ、關取糯一一〇、白糯一〇七、末廣糯一〇四ハ收量、品質共ニ優良ト認ム	昭	六	事業報告
---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

咸南	昭四	昭五	渡島糯一〇〇(一、三三二石)、善光寺糯一一九、木ノ下糯一一八、紫糯一一七、天長糯一一七、赤糯一一二ニテ優劣ノ差著シカラザルモ善光寺糯最モ良シ(咸興)	昭昭	五四	業務報告
----	----	----	--	----	----	------

品種比較試験

京畿	昭六	昭七	一九品種ニ就キ比較シタルニ中生銀坊主ヲ最モ優良ト認ム	昭昭	七六	事業報告	
忠南	昭四	昭五	銀坊主、多益二二號、千石一九號、改良白石有望ナリ(論山)	昭	五	事業報告	
慶北	昭四	昭七	標準肥料區ニ在リテハ多益九號最モ收量多ク一三、早一五七號一一〇、早北部一號一〇九、改良愛國一〇九之ニ亞ギ標準穀良都一〇〇(二、七七石)ニ比シ優レリ、多肥料區(十割増)ニ在リテハ改良愛國最モ多收ニシテ一〇八、銀坊主一〇七、多益九號一〇五、早一五七號一〇四、多益二九號一〇四之ニ亞ギ穀良都標準一〇〇(二、〇五二石)ニ優レリ	昭	七	事業報告	
慶南	昭三	昭七	和歌山中生神力四號、早大關一號ハ多收ナルモ他ハ標準ノ山口中神力ニ劣レリ	昭	七	事業報告	
平北	大七	昭六	龜ノ尾三號最モ優リ海拔約三〇〇米以下ノ栽培ニ適ス、魁ハ早生種ニシテ高冷地ノ栽培ニ可ナリ但シ兩品種共ニ多肥栽培ニハ適セズ(江界)	昭	六	事業報告	
咸南	大二	昭四	龜ノ尾一〇〇(一、九一三石)、高田早生九五、豐國七一號九二、陸羽一二三號、茶早生、陸羽一二七號各九一、森田早生八六、新イ號八七ニシテ龜ノ尾、高田早生、豐國七一號ノ順位ニアリ(咸興)	至自	昭大	一二	業務報告
咸北	大一	昭三	井越早生、津輕早生、小田代、上川一號ヲ比較的優良ト認ム(縹城)	昭	三	事業報告	

乾畜品種試験

全北	昭四	昭六	石山祖外一三品種ニ就キ試験セシニ收量ハ早雄町一〇四、畿内早一四號一〇一、石山租(標準)一〇〇(一、八〇三石)、銀坊主九八、穀良都九八ノ順位ナリ	昭	六	事業報告
平北	大一	昭三	愛達、京租、白京租優良ニシテ何レモ龍租ヲ凌グ、内地種モ相當ノ成績ヲ示セドモ發芽性弱キヲ缺點トス(定州)	昭	三	事業報告

糯品種比較試験

慶北	大一五	昭三	標準御前糯二、二七九石最モ優良ニシテ元氣九八%之ニ亞ギ良好ナリ	昭三	事業報告
慶南	大六	大一〇	悪田糯、神力糯多收ヲ示セリ	大一〇	事業報告
咸南	大一五	昭四	鶴ノ糯一〇〇(一、七二二石)、河邊糯四號一〇〇、河邊糯九八、黄金糯九七、安俵糯九五、陸羽糯一號七九ニシテ鶴ノ糯、河邊糯四號ノ收量多シ(咸興)	自大一五 至昭四	業務報告

新品種比較試験

忠南	昭六	昭七	水原及南鮮支場育成品種ヲ供試セシニ銀坊主、關神優良ナリ(公州)	昭七	事業報告
慶北	大一五	昭三	標準穀良都二、九四八石ニ比シ何レモ及バザルモ早三九號二、八六八石ハ概シテ良好ニシテ出穂期早ク且耐病性品種ナルヲ以テ寒冷地方ノ適種ト認ム	昭三	事業報告

龜ノ尾品種比較試験

咸南	昭三	昭五	標準龜ノ尾(山形)一〇〇(一、七八四石)、志田龜ノ尾一二二、玉造一〇七、平北龜ノ尾六號一〇三、秋田、青森龜ノ尾各九八、青森龜ノ尾一〇號一〇〇、平北龜ノ尾一〇號九五、龜ノ尾達田八六ニシテ出穂成熟期早キモノハ青森龜ノ尾一號、同一〇號ナリ(咸興)	自昭三 至昭五	業務報告
----	----	----	--	------------	------

純系選擇試験

忠北	大七	昭二	錦一〇六號、早熟小粒、錦九〇號中生、錦七二號晚ノ各優良純系ヲ選出セリ	自一一號 至一九號	事業報告(大八)
----	----	----	------------------------------------	--------------	----------

品種淘汰試験

慶北	昭二	昭六	大場神力ニ就キ試験セシニ六系統三ヶ年平均成績ハ何レモ原種標準二、六八二石ニ比シ優リ就中六八號二、九二八石ニシテ標準ニ對スル百分率一一二%ヲ示シ一〇號一〇八%、七一號一〇七%等之ニ亞ギ優良ナリ	昭六	事業報告
----	----	----	---	----	------

江原	大一五	昭六	本道在來種六品種一八系統ヲ供試セルニ獎勵品種錦一〇〇(二、四六五石)、綠豆二號九四、老人一號九四、麥租八八、白川八一、即チ各系統中錦ニ優ルモノナキモ綠豆二號及老人一號ヲ選出セリ	事業報告二一號
----	-----	----	--	---------

在來種純系比較試驗

京畿	昭二	昭五	麥租ヲ供試セシニ純系五號最モ優良ナリシモ現在ニ於テハ種子ヲ保存スルニ過ギズ	自昭二 至昭五 事業報告
----	----	----	---------------------------------------	-----------------

穀良都純系比較試驗

全北	昭二	昭四	穀良都、高知穀良都外一〇品種ニ就キ比較試驗セシニ穀良都ハ(標準)二、五九二石ニシテ長崎穀良都一〇六成績最モ良好ナリ	昭四 事業報告
----	----	----	---	---------

白租純系比較試驗

黃海	昭二	昭五	當場選出優良白租三〇系ノ中混系ニ比シ二六二號、二六七號等各一割以上收量良好ナルヲ驗知セリ	自昭二 至昭五 事業報告
----	----	----	--	-----------------

穀良都純系選擇

全南	大一〇	昭二	五號ヲ最モ良好ト認ム	
----	-----	----	------------	--

倭租純系選擇

全南	大一〇	昭二	二號、三號ノ如キハ普通種ニ比シ一割以上ノ增收ヲ見タリ	
----	-----	----	----------------------------	--

早神力純系選擇

全南	大一〇	昭二	三系統ヲ選抜一號ヲ原種トシテ採用セルモ既ニ獎勵種ヨリ除カレタルヲ以テ自然消滅ス	
----	-----	----	---	--

多摩錦純系選擇

全南	大一二	昭二	七號最モ良好ニシテ普通種ニ比シ五%ノ增收ヲ見品質モ良好ナリ
----	-----	----	-------------------------------

雄町純系選擇

全南	大一二	昭二	三號收量多キモ大正十年任意選擇採用セル出穂稍早キ系統ニ比シ品質劣レリ
----	-----	----	------------------------------------

辨慶純系選擇

全南	大一二	昭二	大分、山口、愛媛各縣ヨリ優良純系ヲ取寄セ供試セシニ就中大分三四五號品質良好ニシテ收量亦多シ
----	-----	----	---

龜ノ尾純系選擇

平北	大二三	昭四	四一號ヲ選擇ス(定州)
		昭四	事業報告

白京租純系選擇

平北	大一五	昭五	三六號及四四號ヲ選擇セリ(定州)
		昭五	事業報告

關山純系選擇

平北	大一二	昭三	一五號及一七號ヲ選擇セリ(江界)
		昭三	事業報告

白租純系選擇

平北	大三四	昭四	三號ヲ選擇セリ(江界)
		昭四	事業報告

中神力純系分離

忠南	昭四	昭七	純系一四號ハ混系ニ比シニ二%增收セリ(公州)	昭七	事業報告
----	----	----	------------------------	----	------

雜種育成試驗

忠南	大一四	昭六	早神力×穀良都ヲ育成シ神穀九號最モ優良ナリ(公州)	昭六	事業報告
----	-----	----	---------------------------	----	------

育成品種收量査定試驗

慶南	大一三	昭四	神穀三八號、水原三號、千石二五號、多益二一號ノ順位ニ多收ヲ示セリ	昭四	事業報告
----	-----	----	----------------------------------	----	------

雜種未固定種收量試驗

忠南	大一二	大一一五	水原一五號、神穀四四號、多益九號、千石二號等優良ナリ(公州)	大一一五	事業報告
----	-----	------	--------------------------------	------	------

(口) 品種ノ抵抗力ニ關スル試驗

耐病性品種調査

忠南	昭三	昭五	稻熱病ニ抵抗性强キハ愛國、出雲、銀坊主、畿内早二二號等ニシテ獎勵品種ニテハ多摩錦、穀良都ナリ(公州、禮山、論山)	昭五	事業報告
----	----	----	--	----	------

稻熱病抵抗性品種試驗

京畿	昭三	昭五	二〇品種ニ就キ調査シタルニ罹病少キ品種ハ多摩錦、愛國、千石九號ニシテ抵抗性弱キハ早神力、八升租、日ノ出、麥租ナリ	自昭三 至昭五	事業報告
全北	昭二	昭四	愛國、銀坊主外六〇品種ニ就キ試驗セシニ抵抗力強キハ銀坊主、愛國、畿内早生二二號、多摩錦等ニシテ弱キハ早神力、石山租、正金租、龜ノ尾、日ノ出等ナリ	昭四	事業報告

咸南昭二昭五	江原昭三昭五	平北昭二昭四	慶南昭三昭六	慶北大一五昭五
穂首稻熱病罹病率ハ日ノ出一二、三四%、早生大野一八、六二%、白稻二二、三三%、畿内早二二號二六、一九%、同一三二號二六、五%、龜ノ尾二六、九%、延安三一、七一%ニシテ日ノ出、早生大野強シ(咸興)	一、稻熱病ニ對シ抵抗性强キハ多摩錦、錦、伊勢珍子ノ順位ニシテ龜ノ尾、日ノ出ハ抵抗性弱ク在來種ハ右ノ中間ニアリ 二、收量ト罹病率ハ必ズシモ一致セズ 要スルニ出穂成熟ノ遅キニ從ヒテ罹病率低ク早稻一般ニ罹病率高シ之レ早稻ハ其ノ出穂後ニ於ケル氣温竝ニ濕度高クシテ該病菌ノ繁殖ニ好状態ニアルモノナルニ依ルベシ	陸羽一三六號、日ノ出一一號、陸羽一〇三號等最モ優リ庄内一號、大邱糯等最モ劣ル(定州)	抵抗力強キハ多摩錦、銀坊主、銀保、高干穂、穂揃三號、奈良、澤田二號、高砂七號ニシテ、弱キハ多賀鶴、神穀三八號、機量好一號、早穂増等ナリ	抵抗力強キハ銀坊主、早北部一號、多摩錦、石山租、愛國四號、笹神力ニシテ、弱キハ穀良都特ニ早神力一號ナリ
至昭五二業務報告	事業報告二〇號	昭四事業報告	昭六事業報告	昭五事業報告

耐旱品種試驗

忠南昭三昭五	銀坊主、多摩錦、多益二一號、石山租ハ概シテ強シ(公州)	昭五事業報告
--------	-----------------------------	--------

耐旱品種比較豫備試驗

黃海大一三大一五	八ツ頭、龜ノ尾、多々租、龍川、大邱、芮租、白租等ヲ比較ノ結果八ツ頭斷然優良ナリ	自大一三至大一五事業報告
----------	---	--------------

耐鹽性試驗

忠南昭三昭五	多摩錦、銀坊主、千石一九號等強キガ如シ(公州)	昭五事業報告
--------	-------------------------	--------

多肥栽培品種試験

全	北	昭三	昭四	愛國外二一品種ヲ標準量半量區、標準量區、標準量倍量區ノ三區ニ分チ試験セシニ耐肥性强キモノ愛國、鈴木神力三號、銀坊主、牛若等ニシテ弱キモノハ早神力、高千穂、石山租等ナリ	昭四	事業報告
平	北	昭二	昭四	陸羽一三二號最モ優ル(定州)	昭四	事業報告

冷水地品種試験

忠	南	大元	大六	石臼、多摩錦ハ收量多シ	大六	事業報告
---	---	----	----	-------------	----	------

耐肥性品種比較試験

慶	北	大	一三	昭二	標準穀良都一〇〇(二)、四九五石)ニ對シ大場×早稻神力最モ收量多ク一八、慶北穀良都一號一一四、(早稻神力×信川金子)×愛國一〇九之ニ亞ギ慶北早神力一號九〇最モ劣ル	昭二	事業報告
---	---	---	----	----	---	----	------

天水沓遲植品種試験

忠	南	昭三	昭五	ツンテキ、千石一九號、多益二一號良好ナリ(公州)	昭五	事業報告
---	---	----	----	--------------------------	----	------

遅播直播ニヨル品種對播種期試験

全	北	昭四	昭六	穀良都外一三品種ニ就キ六月一日播區、同八日播區、同十五日播區ノ三區ニ分チ試験セシニ六月一日播收量多キハ銀坊主、愛國六號、早雄町、六月八日播收量多キハ畿内早生二二號、銀坊主、愛國六號、六月十五日播收量多キハ愛國六號、畿内早生二二號、八反二號ナリ、播種期遅ルルトキハ早生品種ニシテ病蟲害ニ抵抗力强キモノ收量優ル	昭六	事業報告
---	---	----	----	---	----	------

(ハ) 品種委託試験

品種委託試験

京畿	昭二	昭五	八升租ヲ供試セシニ八升租ハ成熟期早キモ稻熱病ニ弱ク收量、品質共ニ穀良都ニ劣ル	自昭二 至昭五	事業報告
----	----	----	--	------------	------

品種比較委託試験

京畿	昭二	昭四	一六品種ニ就キ開豊、抱川ノ二郡ニ於テ比較シタルニ米ノ光、改良愛國、早一五七號等最モ有望ト認メタリ	自昭二 至昭五	事業報告
慶北	昭四	昭六	南部地方ニ於テハ穀良都ヲ標準トシ改良愛國、銀坊主、早北部一號五品種ヲ比較セルニ銀坊主最モ優リ其ノ平均收量三、一〇九石ニシテ標準ノ二、八八七石ニ比シ七分六厘ノ增收ヲ示セリ、北部地方ニ於テハ早穀良都ヲ標準トシテ改良愛國、保村八號、百石一號、中生銀坊主ヲ供試セシニ中生銀坊主最モ多收ニシテ其ノ平均收量二、七八六石ニシテ標準ノ二、六一石ニ比シ四分七厘ノ增收ヲ示セリ	昭六	事業報告
黃海	大六	昭四	福坊主、龜ノ尾、改良愛國等收量、品質共ニ良好ナリ	自大六 至昭四	事業報告
平北	昭五	昭六	義州外沿線三ヶ郡六ヶ所ノ成績ハ傾向何レモ一致シ陸羽一三二號ハ多肥作品種トシテ最モ適ス(定州)	昭六	事業報告
	昭六	昭七	慈城、楚山兩委託成績共關山、江界一七號最モ收量多ク龜ノ尾之ニ亞グ、魁ハ慈城(海拔三三〇米)ニ於テハ在來標準種ニ比シ增收ヲ示シ楚山(海拔一九〇米)ニ於テハ收量劣レリ(江界)	昭七	事業報告

濕畚移植品種比較委託試験

平北	大一一	大一一五	供用品種中龜ノ尾最モ優良ナリ	大一一五	事業報告
----	-----	------	----------------	------	------

中神力委託試験

忠南	大一一五	昭三	中神力二號ハ南部、北部共ニ良好ナル收量ヲ示セリ(瑞山外六郡)	昭三	事業報告
----	------	----	--------------------------------	----	------

肥前糶委託試験

忠南	大一五	昭二	在來糶ニ比シ收量、品質共ニ良好ナリ(公州外三郡)	昭二	本場委託成績綴
----	-----	----	--------------------------	----	---------

道内品種委託試験

忠南	昭五	昭七	銀坊主、多益二號、中神力一四號、早銀優良ナリ(五ヶ所委託)	昭七	事業報告
----	----	----	-------------------------------	----	------

天水畚遲植品種委託試験

京畿	昭五	昭六	振威郡ニ於テ一品種ニ就キ比較シタルニ多摩錦最モ優レリ	自昭七	事業報告
----	----	----	----------------------------	-----	------

(二) 其他

品種連絡試験

京畿	昭六	昭七	道内一五ヶ郡ニ於テ一六品種宛比較シタルニ收量、品質、耐肥、耐病性、收穫期等ヨリ見テ中生銀坊主ヲ最モ優良ト認メタリ	昭七	事業報告
----	----	----	--	----	------

移植期對品種比較試験

咸南	昭五	昭七	六月十五日(標準)、六月二十五日、七月五日、七月十五日ニ移植セルニ龜ノ尾八一〇〇(一、五九一石)、七二、五一、三九、關山一號八一〇〇(一、三〇七石)、七九、八二、七二、早生大野八一〇〇(一、四九九石)、六一、五三、三三、陸羽一三二號八一〇〇(二、一六石)、八一、六六、三六、奥羽二號一〇〇(二、〇四五石)、七五、四〇、二一、大邱一〇〇(一、〇六石)、五三、六三、四三ト一般ニ晩植ニ伴ヒ減收ヲ示シ晩植ニハ稻熱病ニ強ク餘リ晩植ナラザルモノヲ用フベシ(咸興)	自昭七	業務報告
----	----	----	--	-----	------

(三) 耕種關係

(1) 苗代ニ關スル試驗

苗代方法試驗

咸北	大一五	昭二	普通苗代概シテ良好ニシテ折衷苗代、陸苗代之ニ亞グ(穩城)	昭二	事業報告
	大一四	昭四	豐年ニハ普通苗代或ハ折衷苗代多收ヲ示シ、凶年ニハ普通苗代最良、陸苗代最モ劣ル(鏡城)	昭四	事業報告

陸苗代試驗

平南	大一九	大二二	普通植ニ於テモ亦遲植ニテモ水苗代ニ劣ルモ灌溉水乏シク挿秧遅ルル場合有利ナリ	大一二	事業報告
平北	大一	大三	陸苗ハ移植期ノ遅ルルニ從ヒ畚苗ニ比シ成績良好ナレドモ苗代管理困難ナルヲ缺點トス(定州)	報告第八號	
咸南	大一	大三	水苗一〇〇(一、五八六石)、陸苗七〇、一般ニ陸苗代ハ發芽不齊ニシテ挿秧後モ水苗代ニ比シ不良ナリ(咸興)	自大一 至大三	業務報告

苗代播種量試驗

忠北	大	大	坪當ニ合播成績良ク播種量ノ増加ニ從ヒ減收ス	自七號(大四)至九號 (大六)事業報告	
全南	大一三	大一五	坪當一合ヨリ七合迄一合ノ差ニテ播種シ一合播ハ一本、七合播ハ七本トシ苗代ノ所要面積ヲ一定シテ試驗セルニ五合播五本植ノ例外アレドモ大體ニ於テ薄播ノ方良好ナリ		
慶南	大	大	薄播ノモノ程多收ニシテ厚播程劣レリ	大一四	事業報告

平北	大九	大一二	二合内外ノ薄播ヲ有利トスルガ如シ(定州)	報告第八號
----	----	-----	----------------------	-------

天水畚苗代播種量試験

京畿	昭四	昭六	五月二十日水苗代ニ一合、二合、四合、六合ニ區別シ育苗シタルニ薄播程成熟期ヲ早メ玄米ノ收量、品質共ニ優レリ	自昭四 至昭六 事業報告
----	----	----	--	-----------------

播種法試験

威海	大一二	大一三	薄播區、間引區、陸苗代區、假植區ニ就キ試験セシニ七月中旬迄ハ各區共大差ナキモ八月ニ入ルトキハ假植區最モ良好ナリ	大一二 大一三 事業報告
	大四五	昭二	水苗代揚播區、同芽出播區、折衷苗代區、陸苗代區ニ就キ試験セシニ各區共大差ナキガ如シ	昭二 事業報告
	明四三	大元	移植一〇〇(粃三、三八五石)、點播八二、撒播五八、直播ニテハ點播ヲ有利トシ移植ニヨルトキハ勞力其ノ他ノ點ニテ更ニ有利ナルベシ(咸興)	自明四三 至大元 業務報告
咸南	大二	大六	點播一〇〇(三、〇八一石)、條播(八七、一)、撒播(八七、三)ヲ示セリ(咸興)	自大六 至大六二 業務報告
	大一二	大一三	挿秧一〇〇(一、五五八石)、點播七一、撒播七〇、條播(巾一、五寸)六五、條播(巾一、八寸)六六、條播(巾二、〇寸)六ニヲ示セリ(咸興)	大一二 大一一三 業務報告

苗ノ仕立法試験

全南	大五	大二三	陸苗代、水苗代、折衷苗代ニ就キ肥料ヲ一定シ發芽後間引等ヲ行ハズ自然ノママニスルトキハ陸苗代良好ナリ	
慶北	大五	大九	水陸折衷苗一本植ハ普通苗一本植ニ比シ二斗二升四合即チ九分四厘ノ增收ヲ示シ之ヲ一株七本植ノ標準區ニ比スルモ一升二合即チ六厘ノ增收ヲ示セリ、標準區ト普通苗一本植區ハ其ノ差二斗八合ノ減收(八分)ナリトス	大九 種苗場報告
慶南	大九	大一五	普通苗代區ハ陸苗代區ニ比シ優レリ	大一五 事業報告

黃海	大一二	大一四	普通苗挿秧區、陸苗區、直播區ヲ比較ノ結果直播區一〇〇(一、五五五石)、普通苗區八五、陸苗區六八トナレリ	大一四 事業報告
江原	昭三	昭六	普通苗代一〇〇(二、一三三石)、折衷苗代一〇二、陸苗代一〇三、收量ニ於テハ右ノ如キモ普通ノ時期ニ挿秧スル場合ハ挿秧期ノ早晚ガ收量ニ影響スルコト多キヲ以テ苗ノ伸長不良ニシテ早植ニ適セザル陸苗代、折衷苗代ニ依ルコトナク可成普通苗代トナシ早植ニ心掛クルヲ有利トス	事業報告二一號

苗代水深試験

忠南	昭二	昭六	五月十五日迄ヲ一寸水トシ以後淺水トスルヲ可トス(公州)	昭六 事業報告
----	----	----	-----------------------------	---------

苗代育成日數試驗

咸北	大一四	大一五	五月五日播ハ三五日苗、五月十五日播ハ四〇―四五日苗多收ヲ示セリ(鏡城)	大一五 事業報告
----	-----	-----	-------------------------------------	----------

苗代播種量對株數本數試驗

全南	昭二	昭四	一合五勺、三合、四合五勺播、株數六〇、八〇、本數ハ一合五勺播ニアリテハ二本、四本、三合播ニアリテハ四本、八本、四合五勺播ニアリテハ六本、十二本トシ中熟神力及穀良都ニ就キ試驗セルニ穀良都ニアリテハ一合五勺播三本植良好ニシテ中熟神力ニアリテハ一合五勺播四本植良好ナリ	
	昭七	昭七	一株ノ本數同數ナル場合ハ薄播程多收ヲ示シ、播種量同ジ場合ハ植付本數ノ多キモノ程漸次優レリ	昭七 事業報告
慶南	昭四	昭七	薄播苗ヲ以テ植付本數ヲ増加セバ多收ヲ得ラル	昭七 事業報告

天水畚苗代播種量對移植期試驗

京畿	昭四	昭六	振威郡芙蓉面ニ於テ苗代播種量ヲ一合、二合、四合トシ五月五日ニ播種シ之ヲ六月十五日、七月二十日、八月一日ニ區別シ挿秧シタルニ薄播ニシテ移植期早キ程收量、品質共ニ優レリ	自昭四 事業報告 至昭六
----	----	----	--	-----------------

苗代芽乾試験

忠	南	昭三	昭六	淺水トスル場合ハ芽乾ヲ常ニ行フ必要ナク之ヲ行フ場合ハ午前中ヲ可トス(公州)	昭六	事業報告
---	---	----	----	---------------------------------------	----	------

苗代晝間淺水夜間深水試験

忠	南	昭二	昭三	常時一寸水ヲ有利トス、五月二十日後ハ夜間排水モ妨グズ(公州)	昭三	事業報告
---	---	----	----	--------------------------------	----	------

苗代覆蓋物試験

忠	南	昭二	昭六	無蓋區良好ニシテ覆蓋ノ必要アルトキハ燒糶穀ヲ可トス(公州)	昭六	事業報告
---	---	----	----	-------------------------------	----	------

改良苗代委託試験

咸	北	昭五	昭七	水苗代、折衷苗代、陸苗代、直播ノ四區中城津、鏡城ハ移植最良ニシテ穩城、慶興、慶原ハ直播良成績ナリ(城津外四郡)	昭七	事業報告
---	---	----	----	---	----	------

分蘖苗ニ關スル試験

全	北	昭三	昭五	不分蘖苗一本植區、二本分蘖苗一本植區外八區ニ就キ試験セシニ植付本數ヲ増スニ從ヒテ增收ノ傾向アリ、本數同一ナレバ分蘖苗ト不分蘖苗トニヨリ收量ニ差異ヲ示サズ	昭五	事業報告
---	---	----	----	--	----	------

苗優劣比較試験

慶	北	大五	昭二	四本分蘖苗區二、六〇九石最モ優リ三本分蘖苗區二、五七九石、一本分蘖苗區二、四六一石相亞ギ無分蘖苗區二、〇五一石最モ劣レリ	昭二	事業報告
---	---	----	----	--	----	------

苗剪根試驗

忠南	昭五	和六	無剪根、二纏剪根、三纏剪根トセシニ六月十五日移植ノ際ハ剪根區增收セリ(公州)	昭六	事業報告
----	----	----	--	----	------

(口) 直播ニ關スル試驗

直播播種法試驗

咸北	大九	大一一三	點播區稍優リ條播區ト移植區トハ大差ナシ(定州)	報告第八號	
	大五	大六			
江原	大二	昭二	條播區一〇〇(粃二、五二三石)、點播區一一八、三右ノ如ク普通栽培ニアリテハ點播ヲ可トスレドモ乾畚直播ノ場合ハ點播ハ發芽ヲ阻害セラルル虞多キニ付キ條播ヲ可トスベシ	事業報告七號	
	大一四	昭三			
咸北	大二	昭二	收量ハ點播(坪當六四株)最モ多ク條播(一尺)、撒播之ニ亞ギ直播ト移植ハ收量ニ於テ大差ナシ(鏡城)	昭二	事業報告
	大一四	昭三			
咸北	大二	昭二	收量ハ點播最モ多ク條播、撒播之ニ亞ギ直播ト移植ハ收量ニ於テ大差ナシ(穩城)	昭三	事業報告
	大一四	昭三			

遲植直播ニヨル播種法試驗

全北	昭四	昭六	條播區(標準)一〇〇(一、九八三石)、點播區九九、條播間引區一〇〇ニシテ各區共大差ナシ	昭六	事業報告
----	----	----	---	----	------

直播々種量比較試驗

平北	大一一	大一一三	反當六升乃至八升ヲ適當ト認ム(定州)	報告第八號
----	-----	------	--------------------	-------

乾 沓 直 播 試 驗

咸	南	昭	四	昭	六	播種期ヲ(1)四月十日、(2)四月二十日(標準)、(3)四月三十日、(4)五月十日、(5)五月二十日トセルニ龜ノ尾(2)一〇〇(一、四三七石)、(1)五八、(3)九四、(4)九〇、(5)八六、日ノ出(2)一〇〇、(1)六〇、(3)一一六、(4)九八、(5)八五、早生大野(2)一〇〇、(1)八四、(3)九三、(4)九三、(5)一〇二、陸羽一三二號(2)一〇〇、(1)九五、(3)一一七、(4)一一〇、(5)一〇九、延安(2)一〇〇、(1)九二、(3)一一三、(4)八二、(5)七八、發芽狀況ハ在來種良ク各品種共四月下旬ヲ播種ノ適期トスベシ(咸興)	自昭 至昭	四 六	業 務 報 告
咸	南	昭	四	昭	六				

水 陸 稻 乾 沓 直 播 試 驗

全	南	大	一	二	大	一	五	發芽後灌溉區ト不灌溉區ニ分チ品種及播種期ニ就キ試驗セルニ品種トシテハ多摩錦概シテ良好、六月二十日播迄良好ノ成績ヲ舉ゲ、陸稻ハ灌溉區ハ不灌溉區ニ比シテ著シク增收ヲ示セリ	自昭 至昭	四 六	事 業 報 告
全	南	大	一	二	大	一	五				

天 水 沓 直 播 對 移 植 期 委 託 試 驗

京	畿	昭	四	昭	六	直 播 ニ 比 シ 移 植 區 優 リ 兩 區 共 移 植 又 ハ 播 種 期 早 キ 程 利 ア リ	自昭 至昭	四 六	事 業 報 告
京	畿	昭	四	昭	六				

直 播 對 移 植 經 濟 試 驗

全	北	大	一	五	昭	四	移 植 區 (標 準) 一 〇 〇 (一、五五四石)、直 播 區 一 一 四 ニ シ テ 直 播 ハ 移 植 ニ 比 シ 收 量 優 レ ル モ 螟 蟲 ノ 被 害 ヲ 受 ク ル コ ト 多 シ 點 播 一 〇 〇 (五、一九四石) 收 量 多 ク 移 植 區 八 九 之 ニ 亞 グ、條 播 ト ス ル ト キ ハ 一 尺 位 ヲ 可 ト ス、直 播 成 熟 早 シ	昭	四	事 業 報 告
平	南	大	三	大	六					

直 播 對 移 植 經 濟 調 查

平	北	大	一	二	昭	二	收 量 的 ニ ハ 殆 ド 優 劣 ノ 差 ナ シ (定 州)	昭	二	事 業 報 告	
咸	南	大	一	〇	大	一		三	移 植 一 〇 〇 (一、〇三二石)、條 播 一 〇 四、點 播 一 〇 〇、撒 播 九 六 ニ シ テ 各 區 ノ 收 量 相 匹 敵 ス ル モ 勞 力 等 ヲ 考 察 シ テ 移 植 ヲ 有 利 ト ス ベ シ (北 青)	自大 至大	一 一 三

直播適否試験

江原	大五	大六	日ノ出挿秧區一〇〇(粃四、一四三石)、同直播區(八六、一)、チャツチャペー直播區(五一、三)、赤毛直播區(八、五)ニシテ直播區ハ何レモ挿秧區ニ劣レリ(春川)	事業報告七號
----	----	----	--	--------

直播倒伏豫防試験

平南	大五	大六	肥料ノ種類及多少、雁爪打等ニヨリ試験セルモ收量多キハ倒伏シ止ムヲ得ザルモノトス	大五 大六 事業報告
----	----	----	---	------------------

濕畚直播條間試験

平北	大八	大一二	條間一尺區收量最モ多ク、廣クスルニ從ヒ減收ス(定州)	報告第八號
	大二三	昭二		

乾畚條間卜播幅試験

平北	大一	大一四	條間ハ一尺五寸内外、播幅ハ三寸乃至五寸ヲ適當ト認ム(定州)	大一四 事業報告
----	----	-----	-------------------------------	-------------

水害善後策水稻直播比較試験

慶南	大五	大六	七月一日直播セルモノハ相當ノ收量ヲ擧ゲタルモ七月十日以後ノモノハ生育不良ニシテ且稻熱病ノ發生甚シク收穫皆無トナレリ	大六 事業報告
----	----	----	---	------------

(ハ) 挿秧ニ關スル試験

挿秧法比較試験

京畿	昭二	昭五	長方形植最モ優リ正方形植、三角形植之ニ亞ギ雜植最惡ナリ	自昭二 至昭五 事業報告
----	----	----	-----------------------------	--------------------

忠南	大五	大五	早神力ヲ用ヒテ正條、片正條、正三角形、在來ノ各區ヲ比較セシニ正條植最モ優レリ(公州)	大五	事業報告
慶南	昭二	昭四	片正條植ハ亂雜植ニ比シ常ニ收量優レリ	昭四	事業報告

挿秧本數試驗

咸北	大一四	昭二	坪當六四株植(方七、五寸)ニ於テハ七本植最モ良成績ヲ示セリ(鏡城)	昭二	事業報告
----	-----	----	-----------------------------------	----	------

植付株數試驗

京畿	昭二	昭五	坪當四〇株ヨリ一二〇株迄比較シタルニ株數増加ニ伴ヒ增收セルモ肥沃ナル畚ニ於テハ六、七〇株ヲ適當トスルガ如シ	自昭二 至昭五	事業報告
慶北	大一二	昭二	標準區六四株一〇〇(一、四九八石)ニ比シ一二〇株區一一八最モ優リ六〇株區一〇八、七二株區一〇七相亞ギ四八株區九七最モ劣リ概シテ株數多キニ從ヒ增收ノ傾向ヲ示セリ	昭二	事業報告
黃海	大元	大二	三六株、四二株、四九株、五六株、六四株ノ中五六株區ノ收量最モ多シ	大二	事業報告
江原	大一	昭二	六四株區二〇〇(三、三石)、四〇株區(九、六)、八〇株區(九九)、一〇四株區(九八、四)即チ六四株區最モ優リ八〇株區相伯仲シ株數ノ増減スルニ從ヒ減收セリ(江陵)	事業報告一七號	
	大二	昭二	八〇株區一〇〇(一、一五六石)、一〇四株區(九七、五)、六四株區(九五、五)、四〇株區(九一)、即チ相當密植ニ利アリトス(原州)	同	
	昭三	昭五	(一) 一株挿秧本數ハ一〇本植ニ比シ五本植優レリ (二) 一株本數ヲ多クシテ挿秧株數ヲ減ズル場合ト一株本數ヲ減ズル場合ニ於テハ後者即チ少株密植法有利ナリ (三) 挿秧株數ノ多少ガ收量ニ及ボス影響ハ比較的大ナラザルモ本場ニ於ケハ七二株ヲ最モ良シトス(春川)	事業報告二〇號	

一本植株數比較試驗

咸南	大四	大五	三六株一〇〇(一、二八三石)、四九株一四六、六四株一五四、八一株一五九ト株數ヲ増ス程收量ヲ増加ス(咸興)	大大五	業務報告
----	----	----	--	-----	------

天水沓挿秧株數試驗

京畿	昭四	昭六	振威郡芙蓉面ニ於テ五月二十日水苗代ニ播種シタルモノヲ七月十日六〇株ヨリ一 二〇株迄比較シタルニ株數ヲ増スニ從ヒ增收シ坪當七〇株以上ヲ可トスルガ如 シ	自昭四 至昭六 事業報告
----	----	----	--	-----------------

植付本數株數試驗

平北	大八	大一二	一 株本數一〇本、一坪株數七〇株位ヲ適當ト認ム(江界)	報告第八號
	大九	大一三		
黃海	大三	大七	一 二〇株一本植、九六株二本植、八〇株二本植、五六株五本植、四八株七本植、 四〇株一五本植ノ中五六株五本植良好ナリ	大七 事業報告
	大八	大一		
慶南	大一五	昭七	密植スル程收量多ク、且植付株數同一ナル場合ハ苗數ヲ増スニツレ收量増加スル ガ如シ、而レドモ坪當九〇株以上ノ密植ヲナス場合ハ五本内外トスルヲ有利トス	昭七 事業報告
全南	大四	大七	坪當四二、四九、五六、六四株、四、六、八本植ノ組合セニテ試驗セシニ總體的ニ 之ヲ見レバ密植多本植良好ナリ、而シテ最モ良好ナルハ五六株八本植ナリ	
全北	大八	大一二	早神力、穀良都ノ二品種ヲ四二株、五六株、七二株、九〇株ノ四區及各區三本、 六本、九本ノ三區ニ分チ試驗セシニ早神力ニアリテ八九〇株九本植收量最モ多ク 穀良都ニアリテハ五六株九本植最モ多收ナリ	大一五 試驗成績表
	大元	大五		
忠南	大五	大六	九六株四本植最モ優リ六四株六本植之ニ亞グ	
忠北	大七	大一三	平野部ニ於テハ坪當五六株、一株六本内外ヲ適當ト認ム	自一〇號 至一六號 事業報告

江 原	大 四	大 九	一本植區一〇〇(粃四、一七七石)、四本植區(一〇三、三)、七本植區(一〇〇、一〇〇)本植區(一〇二、六)ニシテ六ヶ年試験ノ結果ヨリ當地方ニ於ケル氣候ハ挿秧ヨリ大暑ニ至ル期間高温ニシテ稻ノ分蘗最盛期ニ相當セル爲栽培本數ノ多少ト收量トノ關係大ナラザルヲ認ム(春川)	事業報告一〇號
咸 南	大 一 一	大 一 三	五六株五本植一〇〇(一、六二四石)、同七本植八九、同九本植八九、七〇株五本植一〇〇(一、七一八石)、同七本植九四、同九本植九八、九〇株三本植一〇〇(一、七二石)、同五本植一〇五、同七本植一一七、一一二株三本植一〇〇(二、〇六九石)、同五本植九三、同七本植九八ト株數ヲ増ス毎ニ增收ヲ示ス又同一株數内ノ本數ニ就テモ増加ト共ニ增收ノ傾アル如シ(咸興)	自大一 至大一三 業務報告

株間距離試験

慶 南	大 九	大 一 一	一二〇株區最モ多收ニシテ七二株區之ニ亞ギ六〇株區最モ劣レリ	大一 一 事業報告
江 原	大 五	大 九	三六株區粃四、一六七石(一〇〇)、四九株區(一〇一、一一)、六四株區(九七、九)七二株區(一〇六、九)ニシテ株數多キニ從ヒ增收ノ傾向ヲ示セリ(春川)	事業報告一〇號
咸 南	大 一 〇	大 一 一	六寸一〇〇(二、三六五石)、七寸一〇四、八寸九五、九寸九二、一尺八八(安邊)	大大 一一〇 業務報告

挿秧本數對株間試験

咸 北	大 一 五	昭 三	坪當六四株植概シテ佳良、少株密植或ハ東西株間ヲ廣クシ南北側ヲ密植セルモノ稍良好ナル年アルモ平均收量ハ六四株植ニ略等シ(鏡城)	昭 三 事業報告
--------	-------------	--------	--	----------------

一本植普通植比較試験

咸 南	大 四	大 五	タイコルベ一本植一〇〇(一、一八八石)、七本八二、日ノ出一本植一〇〇(一、七四五石)、七本九四、龜ノ尾一本植一〇〇(一、八七石)、七本九八、早生大野一本植一〇〇(一、七六一石)、七本一一三、收量ニ於テハ概シテ一本植勝ルモ莖數ニテハ一本對七本ノ比タイコルベ一六對九、日ノ出九對一四、龜ノ尾九對一七、早生大野八對一二トナリ普通植ノ優ルト認メ得ベキ點アリ出穂後ノ病害其他ニ依ルベシ(咸興)	大大 五四 業務報告
--------	--------	--------	---	------------------

乾畚移植株數對本數試驗

慶南	大一四	昭三	挿秧期ヲ失セル場合ハ一株本數ヲ増シ密植スルヲ可トス	昭三	事業報告
----	-----	----	---------------------------	----	------

品種對植方粗密試驗

咸南	大一五	昭三	五六株龜ノ尾一〇〇(二、〇一石)、日ノ出九九、早生大野九五、七〇株龜ノ尾一〇〇(二、四三三石)、日ノ出八〇、早生大野九二、九〇株龜ノ尾一〇〇(二、四八七石)、日ノ出八九、早生大野八四、一二二株龜ノ尾一〇〇(二、四九四石)、日ノ出九七、早生大野一〇一、各品種共株數増加ニ伴ヒ增收ヲ示ス(咸興)	自大一五 至昭三	業務報告
----	-----	----	---	-------------	------

日ノ出一本植試驗

平南	大四四	大六六	一〇〇株(四、七二九石、指數一〇〇)、一四四株九二、六四株八六、五六株八四ノ順ナリ	大六	事業報告
----	-----	-----	---	----	------

早神力株數比較試驗

忠南	大六六	大一〇	一株本數ヲ六本トスル場合ハ六四株ヲ適當トス(公州)	大一〇	事業報告
----	-----	-----	---------------------------	-----	------

多摩錦株數比較試驗

忠南	大六六	大一〇	一株本數ヲ六本トスル場合ハ六四株ヲ適當トス(公州)	大一〇	事業報告
----	-----	-----	---------------------------	-----	------

晩植試驗

全南	昭三	昭四	品種トシテハ明德良好、肥料ハ速效性肥料ヲ可トシ薄播苗ノ密植トシ然カモ苗數ヲ多クスルヲ可トス、實行可能ト認ムベキハ二合播七五株五本植(反一坪ノ苗代)程度ナルベシ		
黃海	大一四	昭二	六月十五日一〇〇、七月一日八一、七月十五日七四、七月三十日四五、八月十五日七ノ結果トナレリ	昭二	事業報告

增收法植方比較試験

忠	南	大	三	大	五	早神力ヲ用ヒ増肥増株シタルニ六四株區最モ優レリ(公州)	大	五	事業報告
---	---	---	---	---	---	-----------------------------	---	---	------

正條植ト亂雜植トノ比較試験

慶	北	大	一四	大	一五	正條植區ハ亂雜植區ニ比シ九升一合即チ約三分強ノ增收ヲ示セリ			
---	---	---	----	---	----	-------------------------------	--	--	--

旱害善後策遲植試験

黃	海	大	九	大	一一	七月八日、七月十五日、七月二十二日、七月二十九日、八月五日、八月十二日ニ亙リ水稻挿秧、直播及田作物ヲ畚作セルニ水稻直播ハ七月十五日以降ハ收量ナク田作物ハ各種各區共過濕ノタメ收量ヲ得ズ、水稻挿秧セルモノハ八月ニ入ルトキハ著シク減收セリ	自大	一一	事業報告
---	---	---	---	---	----	--	----	----	------

水害善後策陸稻畚移植試験

慶	南	大	五	大	六	七月十日移植最モ收量多ク田栽培ニ比スルモ優リ以後移植期遅ルルニ從ヒ收量減ズルモ七月三十日移植ノモノニ於テ田栽培ノモノニ比シ約七割五分ノ收量アリ、陸稻ヲ畚ニ移植シ其跡作ニ粟、大豆、其ノ他ヲ栽培スルハ水害善後策トシテ適切ナル一方法ナリ	大	六	事業報告
---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

水害善後策間引分株代用作物限度

慶	南	大	一五	昭	三	挿秧後稻ノ枯死セル場合ハ分株又ハ間引ニヨリ補植スレバ七月下旬迄ハ相當ノ收量ヲ得ラルルモ七月下旬以後ニ於テハ收量少ク品質不良ナリ、粟、稗、黍ハ七月十五日播ノモノ多收ニシテ蕎麥ハ八月十五日播ノモノ最多收ナリ	昭	三	事業報告
---	---	---	----	---	---	---	---	---	------

水害善後策水稻減株及分株比較試験

慶	南	大	五	大	六	七月下旬迄ハ一定面積ノ既植畚苗ヲ以テ其ノ二倍ノ面積ノ畚ニ移植シ相當ノ成績ヲ擧ゲタリ			
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--

苗假移植試験

慶南	大 一 四	昭 三	挿秧期甚ダシク遅延スル場合ハ先ヅ假移植ヲナシ置キ移植シ得ル時期ヲ待ツヲ得策トス
----	-------	-----	---

遅植ニ於ケル苗處理法試験

平南	大 七	大 一 一	挿秧期遅延ノ憂アルトキハ假植トナスカ苗代ニ寄植シ放任セザルコト
----	-----	-------	---------------------------------

挿秧期ヲ失セル場合ノ處理法比較試験

慶北	大 三	大 六	六月二十日植二、五六石ニ比シ七月十五日植ハ稻ノ生育、收量共ニ不良ニシテ反當玄米五斗八升二合ノ減收ヲ示セリ、直播區ハ發芽状態ノ如何ニ依リ成績區々ナルモ七月十五日植一、九七八石ニ比シ概シテ良好ニシテ反當四斗一升四合ノ增收ヲ示セリ、直播區ハ天水畚ニシテ降雨ヲ俟ツニ非ザレバ挿秧期ニ植付ヲ爲シ能ハザル畚ニアリテハ旱害輕減ノ一策ナリト認ム
----	-----	-----	--

旱水害地畚ニ於ケル減株試験

全北	昭 五	昭 七	早銀坊主、銀坊主ノ二品種ニ就キ三分ノ一減株區、四分ノ一減株區ノ二區ニ且各區ヲ標準、三分ノ一被減株、分割移植ノ三區ニ分チ試験セシニ畚ノ既植株ヲ三分ノ一又ハ四分ノ一減株シ之ヲ挿秧スルトキハ二割一三割ノ減收ニテ大害ヲ免カルルモノト認ム
----	-----	-----	--

(二) 灌溉水ニ關スル試験

灌溉水深試験

忠南	昭 五	昭 六	本畚灌溉水ノ深サハ一寸位ヲ可トシ深水又ハ旱水トナルニツレ收量漸減ス(公州)
----	-----	-----	---------------------------------------

落水期試験

忠南	昭三	昭五	各期ニ落水セシニ八月三十一日區最モ良好ニシテ落水ト同時ニ紫雲英ヲ播種セシニ八月二十五日乃至八月三十一日播區適當ナリ	昭五	事業報告
全北	昭五	昭七	愛國六號、穀良都、倭租ノ三品種ニ就キ穗孕期、開花期、傾穗期、黃熟期ノ四區ニ分チ試験セシニ傾穗期落水、愛國六號二、四六八石、穀良都二、六石、倭租二、四九七石ニ比シ穗孕期ニ落水セバ愛國六號四%、穀良都八%、倭租二%ノ減收ヲ示セリ	昭七	事業報告

粘質土落水期試験

江原	昭五	昭七	出穗期落水區一〇〇(二、四九七石)、出穗十日目落水區一〇四、出穗二十日目落水區九九、出穗三十日目落水區九五ニシテ玄米收量ハ出穗十日目優レルモ各區ヲ通シ大差ヲ認メズ、右ハ試験地ノ土質粘質ニシテ保水力強キト且ツ當時ニ於テハ相當ノ降雨アリシニ依ルベシ(春川)	昭七	事業報告二二二號
----	----	----	--	----	----------

(ホ) 水稻前後作物ニ關スル試験

莞草跡地ニ於ケル水稻作ノ比較

慶北	大三	大七	從來農家ハ莞草跡地ヲ利用スルコトナク放任シテ顧ミザルノ状態ナリシモ莞草ヲ收穫後直ニ整地シ豫メ假植シタル稻苗ヲ移植スルトキハ一反歩ニツキ五ヶ年平均一、一六八石ヲ收穫シ得ベシ依ツテ將來之ガ利用ヲ爲スハ頗ル有利ナリト認ム	大七	種苗場報告
----	----	----	---	----	-------

馬鈴薯跡地ニ於ケル水稻作試験

慶北	大四	大七	稻ノ前作トシテ馬鈴薯ヲ栽培スルトキハ反當三〇〇貫ヲ收穫スルヲ得、以上ノ外反當約三〇〇貫ノ生莖葉ヲ得之ヲ稻作ノ肥料ニ供用シ反當玄米收量二、九六七石ヲ得タリ	大七	種苗場報告
----	----	----	--	----	-------

間作大豆ノ跡地ニ於ケル水稻作比較

慶北	大四	大七	麥ノ間作トシテ綠肥用大豆ヲ栽培スル時ハ反當平均一三一、五、刈株及根ノ收量ハ其ノ三分ノ一ヲ計上シ得ベキヲ以テ此ノ收量四三、八三三、即チ一七五、三三、ノ綠肥ヲ收穫シ得ベシ此ノ綠肥ヲ肥料トナシ反當平均量二、八〇七石ヲ得タリ	大七	種苗場報告
----	----	----	--	----	-------

大麻跡地ニ於ケル水稻作試験

慶	北	大 一 三	大 一 四	水稻ノ收量ハ第一區二、三九六石(一〇〇)(前作大麥標準肥料)最モ優リ第二區九二(前作大麻ニ標準肥料ヲ施シ大麻ノ莖ヲ稻ニ施用ス)之ニ亞ギ第三區九〇最モ劣レリ、次ニ前作物タル大麥、大麻ノ收量ヲ時價ニ換算セバ大麥一〇〇%優リ大麻四五%ハ稻前作トシテ大麥ニ及バザルガ如シ	大 一 四	種苗場報告

紫雲英跡作比較試験

慶	南	大 二 二	大 七	紫雲英跡作常ニ優リ、麥ニ毛作跡ハ人糞尿ヲ一五〇貫増肥セシニモ拘ラズ減收ヲ示セリ	大 七	事業報告

苜蓿跡作比較試験

慶	南	大 五 大	大 七	苜蓿跡地ハ普通畚ニ比シ肥沃ナリ	大 七	事業報告

蠶豆作跡比較試験

慶	南	大 二 大	大 五	蠶豆作跡常ニ多收ニシテ麥ニ毛作跡劣レリ	大 五	事業報告

前作馬鈴薯收穫期試験

全	北	大 一 五	昭 四	水稻ノ移植ヲ六月十日、六月二十日、六月三十日、七月十日、七月二十日ノ五區ニ馬鈴薯掘取ヲ同上ノ五區ニ分チ試験セシニ水稻ノ收量ハ七月ニ入レバ漸減スルモ馬鈴薯ハ反ツテ增收ス、然レドモ馬鈴薯ノ品質ハ六月末以後收穫ノモノハ劣ル	昭 四	事業報告

(ハ) 其 ノ 他

乾畚式栽培法試験

全	北	大 一 五	昭 四	六月中ハ移植區ト乾畚直播區トノ收量大差ナキモ時期遅ル、ニ從ヒ乾畚區ノ收量良好トナル	昭 四	事業報告

慶南	大九	大二三	陸苗移植法一般ニ良好ニシテ直播點播法最モ劣レリ	大二三	事業報告
----	----	-----	-------------------------	-----	------

乾畜式栽培法委託比較試験

忠南	大二	大三	普通栽培ニ比シ二〇%乃至五〇%ノ增收ヲ示セリ(大田外四郡)	大三	本場委託成績綴
----	----	----	-------------------------------	----	---------

耕種法改善試験

平北	大一	大三	肥料五割増、株増區最有利ナリ(定州)	大一三	事業報告
----	----	----	--------------------	-----	------

改良稻作法ト在來稻作法トノ比較試験

慶北	大三	大二	改良稻作法ニ、七九三石ハ在來稻作法ニ比シ一〇ヶ年平均ニ於テ〇、九二六石即チ五割三分強ノ增收ヲ示シ其ノ經濟的調査ニ依ルモ五割六分ノ純益ヲ示セリ	大二	種苗場報告
----	----	----	--	----	-------

除草效果試験

忠北	明四	大二	除草ノ效果著シ	自三號 至五號	事業報告
----	----	----	---------	------------	------

除草回数試験

忠南	昭六	昭八	四回除草ハ勞力概シテ少ク收量多シ(論山)	昭八	事業報告
----	----	----	----------------------	----	------

畜耕鋤期比較試験

慶南	大七	大八	秋耕區ハ常ニ春耕區ニ比シ優レリ	大八	事業報告
----	----	----	-----------------	----	------

耕鋤深淺試驗

全南	大一二	昭二	肥料ノ増施ヲ行ハザル場合ハ急ニ深耕ヲ行フモ增收ヲ見ズ漸次深耕ヲ有利トシ本試験地ニテハ五寸程度ヲ可トス
----	-----	----	--

耕土深淺對旱害試驗

全北	大八	大一二	三寸耕及六寸耕ノ二區ニ就キ試験セシニ深土六寸區ハ三寸區ニ比シ一二%ノ增收ヲ示ス	大一五 試驗成績表
----	----	-----	---	-----------

水稻二度作試驗

全南	昭六	昭七	一期作ノ苗代ニ成功セバ有利ニ二度作ヲナシ得、一期作トシテハ坊主種、二期作トシテハ明德良好ナリ一期作ハ玄米二石二斗餘、二期作ハ玄米二石位ヲ收穫セリ
----	----	----	--

二毛作試驗

平北	大一一	大一四	春播大麥ノ收量ハ玄米ノ收量及品質ノ低下ヲ補フニ足ラザルモノノ如シ(定州)	大一四 事業報告
----	-----	-----	--------------------------------------	----------

水稻收穫期試驗

慶南	大一一	昭三	刈取適期ハ品種ニ依リ差異アルモ穀良都ニ類スル早生種ハ出穂後五〇日、都ニ類スル晩生種ハ六〇日ヲ以テ刈取適期ト認メラル	昭三 事業報告
----	-----	----	---	---------

多收穫ニ關スル試驗

全南	大一一〇	大一一	苗代ハ薄播強健ナルコトヲ要シ、植方ハ寄セ植可ナリ
	昭三	昭四	品種トシテハ中熟神力昭和四年四、二五六石ノ記録ヲ最高トス

水稻田作試驗

黃海	大一一五	大一一五	陸稻ノ生育良好ナル年ニ於テハ水稻、乾稻亦生育、收量共ニ良好ニシテ水稻ハ陸稻ニ比シ品質良好ナリ	大一一五 事業報告
----	------	------	--	-----------

種ノ混植試験

慶北	大一〇	大一二	標準區ヲ一〇〇(一)、五六九石)トスレバ一本混植區(七六、九)、二本混植區(六三、六)、三本混植區(六六、三)ヲ示ス	大一一種苗場報告
----	-----	-----	--	----------

(四) 肥料關係

(1) 苗代肥料ニ關スル試験

苗代肥料試験

平北	大五	昭五	供試窒素質肥料間ニハ大差ナク坪當ノ成分凡ソ一〇匁内外ヲ適量ト認ム(定州)	昭五 事業報告
咸北	大四	昭二	苗ノ伸長ハ普通硫安追肥坪當窒素量八匁區最モ伸長シ、收量ハ無肥料區ノ他ハ各區共略等シ(鏡城)	昭二 事業報告

苗代肥料種類試験

江原	大四	昭五	苗代ニ於テハ各區間ノ優劣顯著ナルモ本畝收量ニ於テハ插秧後ニ於ケル各環境要素ノ影響スル所大ナルタメ年ノ氣候ニヨリ成績其ノ軌ヲ一ニセザルモ苗代時ニ於ケル成績ヲ摘要スルニ (一)硫安ハ肥效最モ顯著ニシテ肥皮ノ發生ナシ (二)油粕ハ肥皮ノ發生多キモ肥效ハ硫安ニ亞グ (三)糞灰ハ肥皮ノ發生多キモ肥效比較的顯著ニシテ安全ナリ (四)堆肥ハ肥效著シカラズ坪當五貫ヲ單用スルモ強健ナル苗ノ生育ヲ認メ難シ、要スルニ苗代肥料ハ速效性ナルヲ第一條件トス	事業報告二〇號
咸南	大二三	大二三	標準(油粕八〇匁、過石二五匁、草木灰三〇匁、硫安一五匁(追肥)一〇〇(一)、二八四石)、荏油粕一一三、大豆粕一二二、硫安一〇六、人糞尿一〇五、糞灰九七、溫突灰九三ニシテ荏油粕、大豆粕等良好ナリ(咸興)	大二三 業務報告
咸南	昭二	昭四	標準(堆肥一匁、油粕八〇匁、過石三〇匁、草木灰五〇匁)一〇〇(一)、八三石)、溫突灰四匁九七、溫突灰二匁過石五〇匁草木灰五〇匁九七、硫曹八號一〇〇匁草木灰一〇〇匁九六、硫曹五號一〇〇匁草木灰一〇〇匁九四ノ順ニテ他ハ稍劣ル、溫突灰ハ量ヲ増ス方良ク、無機質ハ有機質ニ勝ル(咸興)	自昭二 業務報告 至昭四

苗代施肥量試験

咸南	大一二	大二三	標準區(油粕八〇、過石二五、草木灰三〇)一〇〇(一、三六二石)、五倍肥 一一三、四倍肥一〇二、二倍肥九六ノ順ニアリ(咸興)	大一二	業務報告
----	-----	-----	--	-----	------

苗代追肥試験

忠北	大八	大二三	人糞尿ヲ坪當三升施用ノ場合ハ全量原肥トスルモ半量原肥半量追肥トスルモ收量ニ於テ大差ナシ	自一六號	事業報告
----	----	-----	---	------	------

(口) 肥料ノ要素ニ關スル試験

肥料三要素試験

京畿	大八	大二三	窒素最モ肥效顯著ニシテ加里之ニ亞ギ磷酸ノ肥效最モ劣ル(當場安岩里試驗地)	自大一三	事業報告
忠北	大八	大二三	窒素ノ效果大ニシテ磷酸及加里ハ其ノ影響極メテ少シ	自一六號	事業報告
忠南	大八	大二三	完全肥料區一〇〇(玄米二、六四九石)ニ對シ無窒素區ハ八二ノ指數ヲ示シタルモ無磷酸區九九、無加里區ハ九七ヲ示シ窒素最モ缺乏セリ(公州)	昭五	稻作指針
忠南	大二三	昭三	地質別ニ道内一ヶ所ニ行ヒ場所ニヨリ異ルモ平均窒素最モ缺乏シ完全區一〇〇(反當糶四、三四六石)ニ對シ無窒素區(七四、七)、無磷酸區(九四、四)、無加里區(九六、一)、無肥料區(七一、一)ヲ示セリ	昭五	稻作指針
全南	大二三	昭三	完全(一〇〇)、無磷酸、無加里、無窒素、無肥料(八〇、九)ノ順位ヲ示ス		
全南	大二三	昭五	窒素ノ缺乏甚ダシク磷酸、加里ハ豊富ナルガ如シ		
慶北	大八	大二三	完全肥料區一〇八收量最モ多ク無加里區一〇六、無磷酸區一〇六、無肥料區一〇〇(二、七三石)相亞ギ無窒素區九七劣レリ	大一三	三種苗場報告
慶南	大八	大二三	完全肥料區最モ收量多ク、無加里區、無磷酸區、無窒素區ノ順ニ劣レリ	大一三	事業報告

黃海	大八	大一三	完全肥料區一〇〇、無磷酸區九六、無加里區九二、無窒素區九六、無肥料區六六ノ指數ヲ示セリ	大一三 事業報告
平南	大八	大一三	三要素區一〇〇(二、〇六七石)、無窒素區五五、無磷酸區九八、無加里區一〇〇、無肥料區七六ニテ即チ窒素ノ肥效顯著ニシテ磷酸、加里之ニ亞グモ甚ダ微弱ナリ	大一三 事業報告
平北	大八	大一三	窒素肥效最モ顯著ニシテ加里之ニ亞ギ磷酸最モ劣レリ(定州)	報告第八號
江原	大八	大一三	三要素完全區一〇〇(概三、八二二石)、無窒素區八四、無磷酸區九五、無加里區九七、無肥料區七〇ニシテ土壤中ニ窒素成分ノ缺乏セルヲ認ム(春川)	事業報告一四號
	大一二	昭二	三要素完全肥料區一〇〇(二、五八八石)、無窒素區七三、無磷酸區一〇六、無加里區九四、無肥料區七四ニシテ磷酸、加里ノ天然供給量大ナルモ窒素ノ少キヲ認メラル(原州、江陵)	事業報告一七號
咸南	大八	大一三	無肥料一〇〇(一、一七二石)、無窒素一〇三、無磷酸一二二、無加里一二七、完全一四八ヲ示シ窒素ノ效果最モ顯著ニシテ磷酸、加里ノ效果モ相當アリ(咸興)	自大八 業務報告 至大一三
咸北	大八	大一三	窒素源トシ大豆粕ヲ用ヒタル試驗ニシテ完全區ノ收量ヲ一〇〇トスレバ無肥料五〇、無窒素五五、無磷酸八〇、無加里七〇ヲ示セリ(鏡城)	大一三 事業報告

肥料三要素適量試験

忠北	昭三	昭八	窒素一、磷酸、加里各一、可トスルモノノ如シ	自一〇號 至二五號 事業報告
全北	昭三	昭七	無窒素七五、窒素一、八四、窒素一、五、九五、無磷酸一〇二、磷酸一、一〇四、磷酸一、五、九九、無加里一〇二、加里一、一〇二、加里一、五、一〇四、窒素、磷酸、加里各二、(標準)一〇〇(二、五八二石)、無肥料六三ニシテ窒素ハ缺乏セルモ磷酸、加里ノ天然供給量豊富ニシテ窒素一、ニ對シ磷酸及加里ハ一、以內ニテ可ナラン	昭七 事業報告
平南	昭四	昭五	窒素ハ施用増加ニヨリ增收スルモ加里ハ增收僅少ニシテ磷酸ハ殆下肥效ヲ認メズ	昭五 事業報告
江原	昭三	昭六	磷酸及加里ノ増施區ハ何レモ無磷酸區、無加里區ニ比シ收量ノ増加ヲ認メラレズ 窒素ニアリテハ無窒素區二、四〇五石窒素一貫區一〇、四%窒素一、五貫區一 一三、七%ナルヲ以テ反當窒素施用量ハ一、五貫乃至二貫ヲ適當ト認ム(春川)	事業報告二一號

肥料三要素配合率試験

慶南	大一四	昭二	窒素ハ量ヲ増スニ從ヒ增收シ三貫區最高ヲ示シ、磷酸ハ五〇〇匁區最多收ニシテ、加里ハ量ヲ増スニ從ヒ增收シ一、四貫區最モ多收ナリ	昭二	事業報告
----	-----	----	---	----	------

石灰加用三要素試験

忠南	昭二	昭二	三要素試験ノ各區ニ石灰ヲ三〇貫加用セシモノニシテ無石灰區（玄米收量完全區一、二七五石、無窒素區〇、九三五石、無磷酸區一、三九石、無肥料區〇、八八八石）ニ比シ完全肥料區二九%、無窒素區一%、無磷酸區一二%、無肥料區九%增收セリ（水利組合委託）	昭二	事業報告
----	----	----	--	----	------

不良土四要素試験

全南	昭三	昭五	四要素ヲ一〇〇トセバ無加里一〇二、無石灰九七、無磷酸七二、無窒素四六、無肥料二九ヲ示セリ		
----	----	----	--	--	--

窒素質肥料試験

忠北	明四五	大三	油粕ノ肥效顯著ニシテ人糞尿、紫雲英之ニ亞グ	自四至六	號號 事業報告
全北	昭三	昭四	無窒素（標準）一〇〇（一、六九三石）、硫酸アンモニア一二七、石灰窒素一五〇、大豆粕一五七、豐年大豆粕一四九、アンモホス一四七、ロイナホス一二四ニシテ大豆粕、石灰窒素良好ナルガ如シ	昭四	事業報告
資海	大二	大七	厩肥、青刈大豆、大豆粕、荏油粕、糞灰等ヲ用ヒシニ青刈大豆最多收ニシテ荏油粕、大豆粕之ニ順ジ厩肥最モ劣レリ	大七	事業報告

窒素適量試験

忠南	大一四	昭四	各郡ノ平均結果ヨリ見テ窒素一メヲ適量トシ無窒素（粃三、二〇四石）ニ對シ五七%ノ增收ヲ示セリ（道内代表畚）	昭四	事業報告
	大一四	昭八		無窒素區ノ收量ハ早神力三、〇九三石（粃）、多摩錦三、四〇六石（粃）、穀良都四、一〇六石（粃）、銀坊主二、五八石（玄米）ニシテ之ニ對スル窒素二貫區ノ增收率ハ早神力四六%、多摩錦四五%、穀良都三四%、銀坊主四四%ニシテ何レノ品種ニテモ窒素二貫ヲ適量トス（公州）	昭八

窒素質肥料肥效試験

忠北	大六	大七	荏油粕(一、七六七石)ヲ一〇〇トセル場合屑大豆九三、大豆粕九〇、人糞尿九〇、青刈大豆八七、堆肥八一ヲ示セリ	自九號 至二號 事業報告
忠南	大一四	昭五	大豆粕區最モ肥效大ニシテ硫安區(糶五、八三三石、肥效率一〇〇)ニ對シ肥效率一〇七ヲ示シ紫雲英八五、厩肥七九、蠶渣六四、米糠六四、堆肥四三ヲ示セリ(公州)	昭五 事業報告
全南	大一三	昭三	骨粉、大豆粕、硫安、魚肥、石灰窒素、人糞尿、棉實粕、米糠、堆肥ノ順位トス	
慶南	昭三	昭五	硫安、大豆粕ノ肥效大ニシテ石灰窒素及荏油粕ハ稍之ニ劣ル	昭五 事業報告
平北	昭二	昭四	各肥料共肥效ニ大差ナシ(定州)	昭四 事業報告
咸南	昭二	昭四	硫安一〇〇(一、九八四石)、生大豆一〇一、ヘアリーベツチ九三、煮沸大豆及石灰窒素九二、アンモホス九一、撒大豆粕八九、玉大豆粕八八、大豆類中最モ肥效アルハ生大豆ニテ煮沸、撒、玉大豆粕ノ順ナリ(咸興)	自昭二 至昭四 業務報告

新窒素質肥料肥效試験

全南	昭二	昭四	硫安、石灰窒素、輸入石灰窒素、泰安肥料、アンモホス、大豆粕、撒大豆粕ノ順位トス	
平北	昭五	昭七	肥效大差ナシ(定州)	昭七 事業報告

販賣肥料窒素質肥效試験

江原	昭五	昭七	各種販賣肥料ヲ供用シ三要素ノ施用量ヲ同一ニスルタメ不足成分ハ之ヲ硫安、過石、硫酸加里ニテ補ヒ試験セル結果各肥料間ノ肥效ニ大差ヲ認メ難ク無肥料區ニ比シ三二%乃至四五%ノ增收ヲ示セリ(春川)	事業報告二二號
----	----	----	---	---------

窒素質肥料殘效試験

忠南	昭六	昭七	種々ナル窒素質肥料ニ就キ殘效ヲ比較セシニ殘效最モ大ナルハ厩肥ニシテ大豆粕區跡(玄米一、九七九石)ニ比シ二〇%内外ノ增收ヲ示シ之ニ亞テ紫雲英一八%、堆肥八%殘效多キ結果ヲ示セリ(公州)	昭七 事業報告
----	----	----	---	------------

(ハ) 肥料施用量ニ關スル試験

窒素及磷酸ノ施用法ト分蘖ニ關スル調査

忠南	昭五	昭八	窒素ハ分蘖ニ最モ深キ關係ヲ有シ之レノ施用遅ルルニ從ヒ分蘖モ遅ルル結果ヲ示シ磷酸ハ分蘖ニ影響ナキガ如シ、而シテ有效分蘖停止期ハ全量基肥ノ場合ハ七月上旬ナルモ七月下旬追肥セバ七月下旬ヨリ八月月上旬トナル	昭八	事業報告
----	----	----	---	----	------

磷酸施用量試験

全南	昭五	昭七	磷酸二貫區最モ收量多ク無磷酸區ヲ一〇〇トスレバ一三二ニシテ磷酸一貫區一二九、磷酸三貫區一二六トス		
江原	大五	大六	磷酸施用量多キニ從ヒ增收ノ傾向ヲ示セルモ其效果著シカラズ、即チ無施用區ニ比シ過石反當一〇貫區ハ五%内外ノ增收ニ過ギズ(春川)	事業報告	第七號

磷酸肥料加用試験

黃海	大二	大二	過磷酸石灰ト蒸製骨粉トノ肥效試験ノ結果兩區ノ收量大差ナキモ骨粉區ハ生育軟弱トナリ且經濟的ニモ亦不利ナリ	大二	事業報告
----	----	----	---	----	------

磷酸加里適量試験

平南	昭四	昭八	磷酸、加里ノ肥效顯著ナラズ磷酸ハ五〇〇匁ノ施用ニヨリ無磷酸區(玄米二、九七四石)ニ對シ八%加里ハ一、五貫ノ施用ニヨリ無加里(玄米三、一五八石)ニ對シ七%增收セリ、而シテ磷酸ハ五〇〇匁一貫、加里ハ一貫一、五貫ヲ適量トス	昭八	事業報告
----	----	----	--	----	------

肥料施用量試験

京畿	昭二	昭五	反當堆肥二〇〇貫、荏油粕一〇貫、米糠二〇貫ヲ標準トシ五割減ヨリ二五割増迄施用シタルニ施用量ヲ増加スルニ從ヒ增收セルモ一五割増以上ハ玄米品質稍劣レリ	自昭三	事業報告
忠南	大五	大六	反當堆肥三〇〇貫、大豆粕一五貫ヲ施用セルモノ最モ良ク累年平均收量玄米二、八二三石ナリ(公州)	大六	事業報告
忠南	大八	大一〇	普通肥料區(堆肥二〇〇匁、大豆粕一〇匁、過石三匁、木灰五匁)一〇〇(粃一、九一九石)ニシテ五割増區一一四、倍量區一二〇ヲ示セリ(公州)	大一〇	事業報告

黃海	大二六	無肥料、當地方普通用量(堆肥三〇〇ヶ)、當場二割減肥料、當場普通肥料(堆肥二〇〇貫、大豆粕一〇貫、過石四、五貫)、同上二割五分増肥料ノ中二割五分増肥料區收量最モ良好ナリ	大六 事業報告
平南	大四五	大豆粕一〇貫區一〇〇(粃三、七六五石)、無加用區八八、一五貫區一〇九、二〇貫區一二九ト順次増施ト共ニ增收ス	大五 事業報告
咸南	大八九	無肥料A日ノ出一〇〇(一、七四七石)、Bタイコルベ一〇〇(一、五〇四石)、少量(普通半減)A一一四、B九五、普通肥(堆肥一五〇ヶ、大豆粕一〇ヶ、過石五ヶ)A一二五、B一〇七、多量(五割増)A一二八、B九五、最少量(倍)A一三三、B一〇六、最少量區最モ良シ(咸興)	大八 業務報告

品種對施肥量試驗

全南	大一三五	早神力、穀良都、多摩錦、雄町、中熟神力、辨慶、農場ノ光、倭租ノ八品種ニ就キ多肥、中肥、少肥ノ三階級ニ分テ試驗セルニ農場ノ光ノミ多肥、中肥、少肥ノ順ニ收量多キモ其ノ他ハ中肥區最モ多ク多肥區之ニ亞ギ少肥區劣レリ、而シテ雄町、辨慶、中熟神力ノ如キ晚熟種收量多ク早神力、農場ノ光、穀良都、倭租、多摩錦ノ順ヲ示セリ、之レニ依リテ見ルニ肥料ノ増施モ度ヲ失スル場合ハ却テ失費ヲ多クスルニ過ギザルヲ知ル	大四五 業務報告
黃海	大一四	無肥料、普通肥料半量、普通肥料、普通肥料二倍量ノ四區ニ日ノ出、八ツ頭、龜ノ尾、豊後白租、冷租ノ六品種ヲ以テ試驗セル結果各肥料區共ニ改良種成績良好ナリ	大一四 事業報告
江原	大一四昭二	日ノ出、龜ノ尾、錦ヲ供用シ普通肥料、二倍量、三倍量各區ヲ試驗セルニ錦ハ二倍、三倍區何レモ增收シ、龜ノ尾ハ二倍區ニ於テ增收ヲ示セルモ三倍區ハ二倍區ニ比シ稍劣リ、日ノ出ハ二倍、三倍區何レモ普通區ニ比シ却テ減收ヲ示セリ	事業報告一七號
咸南	大一〇 大一三	無肥料龜ノ尾一〇〇(一、三三二石)、最少量ニテ一二六、多量ニテ一二七、普通ニテ一二三、無肥料早生大野一〇〇(一、一七五石)、最少量一三九、多量ニテ一一三、早道明無肥料一〇〇(一、〇二石)、最少量ニテ最モ多ク一五八、日ノ出無肥料一〇〇(一、二二四石)、普通肥最モ多クシテ一二三、最多及多量區ニ於テ少キハ大正十年浮塵子及粃稻熱病ノ發生被害ニ依ル(咸興)	自大一〇 至大一三 業務報告

遅播直播ニヨル施肥法試驗

全北昭四昭六	堆肥ヲ基肥トシ播種後三週間目ニ大豆粕、過磷酸石灰、硫酸加里ヲ施用スルヲ可トス	昭六 事業報告
--------	--	---------

(二) 販賣肥料ニ關スル試験

(1) 硫 安

硫 安 施 用 法 試 驗

忠	南	昭 六	昭 八	硫安ヲ分施スル場合及基肥トシテ他ノ肥料ト併用スル場合ヲ比較セシニ堆肥ト併用スルモノ及基肥、七月五日、七月二十五日ノ三回ニ分施セルモノ最モ良ク何レモ基肥トシテ單用セルモノ(玄米三、一六三石)ニ比シ五%ノ增收ヲ示セリ(公州) 單用ト燐酸、加里併用トヲ問ハズ龜ノ尾程度ニ於テハ五貫ヲ適量ト認ム(定州)	昭 八	事業報告
平	北	昭 二	昭 四		昭 四	事業報告

硫 安 施 用 期 試 驗

全	北	昭 五	昭 三	昭 七	昭 四	昭 七	昭 四	事業報告
七月一日及七月二十日二回分施區最モ良好ニシテ基肥施用ノモノ劣ル、大豆粕ハ基肥トシテ施用スルヲ可トス								

乾 沓 硫 安 施 用 期 試 驗

平	北	昭 五	昭 七	昭 七	昭 七	事業報告
硫安ノ肥效顯著ニシテ之ヲ施用セザルモノニ比シテ平均三割内外ノ增收ヲ示セドモ七月末以後ノ施用ハ品質ヲ低下ス(定州)						

硫 安 追 肥 期 試 驗

全	南	昭 三	昭 四	昭 八	昭 八	事業報告
早生(穀良都)、晩生(辨慶、中熟神力)兩品種共追肥期ノ遅キ程增收シ兩品種共八月十日區最モ優リ全量基肥區ヲ一〇〇トスレバ一一、二乃至一一五、六ヲ示ス						

(2) 大 豆 粕

大 豆 粕 種 類 試 驗

咸	北	大 一	昭 三	昭 三	昭 三	事業報告
板粕、撒粕各區ニ於テ窒素施用量ヲ略一定トシ(窒素五五〇匁)施用シタル場合板粕、撒粕共ニ肥效伯仲シ無施用ニ比シ約一五%ノ增收ヲ示セリ(鏡城)						

大豆粕施用法試験

平	北	昭二	昭四	基肥ニ施用スルヲ得策トス(定州)	昭四	事業報告
---	---	----	----	------------------	----	------

大豆粕施用期試験

京	畿	昭三	昭七	大豆粕一五貫ヲ六月五日(基肥區)、六月二十日、七月五日、七月二十五日ニ全量區及半量基肥半量追肥區ニ區別シタルニ施肥期遅ルルニ從ヒ多少ノ增收ヲ示セルモ玄米ノ品質ハ稍劣ル	自昭三	事業報告
忠	北	昭二	昭四	基肥區(一、八五五石)ヲ一〇〇トセル場合半量原肥半量追肥一〇三、七月十日追肥一〇八、七月二十日追肥一〇九ニシテ追肥區何レモ增收セルモ品質其他ヨリ考察シ七月十日前後ヲ可トス	自一九號	事業報告

大豆粕施用量試験

京	畿	大九	大一三	大豆粕一枚ヨリ三枚迄及堆肥加用一枚及二枚區ニ區別シタルニ收量順位ハ堆肥加用大豆粕一枚區、同二枚區、大豆粕二枚單用區ノ順トナリ反當二枚以内ヲ適當トスルガ如シ	自大九	事業報告
忠	北	大八	大一三	大豆粕無施用(一、一八八石)ヲ一〇〇トセル場合一〇貫施用一一四、一五貫施用一一七、二〇貫施用一二七ノ順ナレド經濟的見地ヨリ一〇貫内外ヲ可トス	自一一號	事業報告
忠	南	大九	大一三	大豆粕一枚ヨリ三枚迄ノ肥效ヲ試験シタルニ三枚最モ良ク無肥料(玄米一、二三六石)ニ對スル增收率二九%ナリ(公州)	大一三	事業報告
全	北	大八	大一二	大豆粕一〇貫(標準)一〇〇(三、〇八一石)、大豆粕二〇貫一〇七、大豆粕三〇貫九七ニシテ二〇貫施用區最モ良好ナリ	大一五	試験成績表
全	北	大八	大一二	普通肥料(標準)一〇〇(二、六三五石)、同大豆粕一枚加用一〇一、同大豆粕二枚加用一〇一、同大豆粕三枚加用一一四、無肥料九五ニシテ二貫施用區最モ良好ナリ	大一五	試験成績表
慶	北	大九	大一三	收量最モ多キハ三枚施用區一〇五ニシテ二枚施用區一〇二、標準區一〇〇(二、七九一石)、一枚施用區九九之ニ亞ギ無肥料區九二最モ劣レリ尙一枚加用スル毎ニ其ノ增收歩合ハ漸減スルヲ以テ經濟上二枚内外ヲ施用スルヲ有利ナリト認ム	大一三	種苗場報告

平	北	大 一 四	昭 三	龜ノ尾程度ニ於テハ二枚ヲ適當ト認ム(定州)	昭 三	事業報告
咸	北	大 一 三	大 一 四	施用量二〇貫迄ハ增收率大ナレ共以上四〇貫迄ハ增收傾向除々タリ(鏡城)	大 一 四	事業報告
		大 一 五	昭 三		昭 三	事業報告

大豆粕施用量委託試験

慶	南	大 九	大 一 一	各年ヲ通ジ各郡共大豆粕施用ニ依リ相當收量ヲ收メ其ノ歩合ハ二枚加用區多大ナリ	大 一 一	事業報告
---	---	-----	-------	---------------------------------------	-------	------

大豆粕施用委託試験

平	北	大 一 一	大 一 五	受託者附近ノ當業者ニ充分其ノ肥效ヲ知ラシメタリ(定州)	大 一 五	事業報告
---	---	-------	-------	-----------------------------	-------	------

大豆粕單用試験

平	北	大 一 五	昭 三	龜ノ尾程度ニ於テハ二枚ヲ適當ト認ム(定州)	昭 三	事業報告
---	---	-------	-----	-----------------------	-----	------

大豆粕肥效比較試験

忠	南	大 一 五	昭 三	豐年撒粕區、丸大豆粕區、生大豆區ノ中生大豆區一〇〇(粳四、六一九石)最多收ニシテ豐年撒粕區九五、丸大豆粕區九四之ニ亞ゲリ(公州)	昭 三	事業報告
慶	北	大 一 五	昭 三		本場及委託試験ノ成績何レモ豐年撒粕區ハ板大豆粕區ニ優ルコト二% (反當〇、〇三石) ナリ	昭 三
咸	南	大 一 一	大 一 三	無肥料一〇〇(一、四七五石)、堆肥單用一〇六、大豆粕一枚一二二、同一、五枚一二三、同一枚一二七、堆肥單用ヨリ大豆粕ヲ加フル方良ク且ツ一枚、一枚半、二枚ト多キニ從ヒ增收ヲ示ス(咸興)	自大一一	業務報告
					至大一三	

大豆粕肥效比較委託試験

京畿	大九	大九	道内一六ヶ所ニ委託試験セシニ慣用區ニ比シ大豆粕一枚加用區ハ反當玄米二斗ノ增收ナリ	自大九	至大二三	事業報告
----	----	----	--	-----	------	------

撒大豆粕肥效試験

黄海	大一五	昭二	玉大豆粕一〇〇(一、九〇三石)、豊年撒粕九四ノ結果ヲ得タリ	昭二	事業報告
----	-----	----	-------------------------------	----	------

大豆粕追肥試験

全北	大八	大一二	標準區一〇〇(二、八四二石)、第一期補肥九六、第二期補肥八八ニシテ大豆粕ハ基肥トシテ施用スルヲ可トス	大一五	試験成績表
----	----	-----	--	-----	-------

(3) 生大豆

生大豆肥效試験

平北	大一四	昭二	大豆粕ニ比シ全粒ノモノハ稍劣ルモ破碎セルモノハ劣ラズ(江界)	昭二	事業報告
	昭四	昭六		昭六	事業報告

(4) 米糠

米糠肥效試験

京畿	昭二	昭五	反當六〇貫ノ無砂米糠、混砂米糠及大豆粕一五貫トノ肥效ヲ比較シタルニ無砂米糠ト大豆粕トハ收量相伯仲シ混砂稍多キモ玄米ノ品質ハ大豆粕區優レリ	自昭二	至昭五	事業報告
忠北	昭三	昭五		無肥料(二、〇二五石)ヲ一〇〇トセル場合無砂米糠一二三、混砂米糠一二二、大豆粕一二二ニシテ何レモ大差ナシ	自二〇號	至二三號
忠南	昭三	昭五	混砂米糠ト無砂米糠トヲ比較セシニ三年平均ニヨレバ無砂米糠三、七四七石(粃)ニ對シ混砂米糠三、九三五石(粃)ノ成績ヲ示セリ(公州)	昭五	事業報告	

全北	昭三	昭四	無肥料(標準)一〇〇(一、八六五石)、無砂米糠一一五、混砂米糠一〇七、大豆粕一一一ニシテ混砂米糠ヨリ無砂米糠優ル	昭四	事業報告
全南	昭三	昭五	無砂米糠區收量最モ多ク混砂米糠區、大豆粕區、無肥料區ノ順位トス		
慶北	昭三	昭五	大豆粕區二、二七六石最モ優リ混砂米糠區二、二三六石ハ無砂米糠區二、一七七石ニ優リ三ヶ年平均三、一%ノ增收ヲ示セリ、故ニ土質ニ依リテハ二〇%内外ノ混砂米糠ハ水稻肥料トシテ差支ナキモノト認ム	昭五	事業報告
慶南	昭三	昭五	混砂米糠ノ肥効大ナラズ	昭五	事業報告
平南	昭二	昭四	米糠ノ肥効ハ大豆粕ト大差ナク、無砂、混砂ニテハ無砂ノ方品質良好ナラザルモ收量多シ	昭四	事業報告
平北	昭三	昭四	大豆粕ニ比シ肥効劣リ無砂、混砂ノ肥効大差ナシ(定州)	昭四	事業報告
江原	昭三	昭五	無肥料區一〇〇(一、三二四石)、無砂米糠六〇(一、一七、混砂米糠六〇(一、一七、大豆粕二枚區一〇九ニシテ米糠區ハ何レモ大豆粕二枚區ニ優レリ(春川)	昭五	事業報告二〇號
咸南	昭三	昭五	無肥料一〇〇(一、一石)、無砂米糠一二六、混砂米糠一三〇、大豆粕一二六ノ如ク米糠ト大豆粕トハ相匹敵スル肥効アリ特ニ混砂ノ方可ナリ(咸興)	自昭三 至昭五	業務報告
咸北	昭三	昭五	無砂、混砂ヲ等量施用スル場合窒素量ハ無砂多キニ拘ラズ兩區共收量大差ナク肥効率ハ寧ロ混砂稍優レリ(鏡城)	昭五	事業報告

(5) 石 灰

石灰施用量試験

忠南	大一四	昭四	五ヶ年平均ヨリ見テ反當石灰二〇貫施用最モ多收ナルモ其ノ增收歩合ハ無石灰區(粃四、一二七二石)ニ比シ六%ニ過ギズ(論山、禮山)	昭四	事業報告
江原	大五	大七	無石灰區一〇〇(粃三、一八七石)、石灰三〇貫區一一〇、同五〇貫區一二三、同一〇貫區一三六ヲ示シ石灰加用多キニ從ヒ增收ヲ示シタルモ反當五〇貫以上施用ノ場合ハ稻熱病ノ發生被害ヲ認メタルヲ以テ反當三〇(内外ヲ適量ト認ム(春川))	昭五	事業報告八號

石灰單用比較試驗

慶北	大 四	大 一二	同一地ニ連年石灰ヲ施用スルモ本場ノ土壤ニアリテハ惡影響ヲ及ボサザルガ如シ 標準區收量二、七七八石ヲ一〇〇トスレバ石灰五〇ノ單用區(一〇八強)、一〇〇 貫單用區(一一二弱)ノ增收ヲ示シ單用區ハ標準區ニ比シ平均一割ノ增收ヲ示セリ (本試驗地ハ有機質ニ富ミ弱酸性ヲ呈ス)	大 一二 種苗場報告
----	-----	------	---	------------

石灰加用試驗

忠南	大 三	大 六	無加用、反當五貫、一〇貫、一五貫ノ各區ニ於テ累年平均一〇貫區最モ收量多ク 無加用區(玄米一、九四五石)ニ比シ一〇%增收セリ(公州)	大 六 事業報告
	大 一二	大 一四	標準區一〇〇(二、一九石)、石灰三〇ノ加用區(一一〇、六)、石灰五〇ノ加用區 (一一〇、九)ヲ示シ反當三〇ノ内外ノ石灰加用ハ增收ヲ示シ尙品質ニ惡影響ハ認 メ難シ(原州)	事業報告 一五號
江原	大 一一	昭 二	標準肥料區一〇〇(二、三四一石)、石灰三〇ノ加用區(一〇一、八)、石灰五〇ノ 加用區(一〇六、五)ヲ示セリ(江陵)	事業報告 一七號

石灰連用試驗

平南	大 八	大 一三	當初二、三年ハ效大ナルモ漸減ス	自大 一八 事業報告 至大 一三
----	-----	------	-----------------	---------------------

石灰肥效試驗

京畿	大 八	大 一三	無石灰區ト反當五〇貫ノ石灰加用區トヲ比較シタルニ無石灰區反當二、〇七石 (指數一〇〇)ニ對シ加用區八一、九ノ平均指數ヲ示セリ	自大 一八 事業報告 至大 一三
忠北	大 八	大 一四	石灰施用ハ無施用(二、三三六石)ニ比シ七ケ年平均ニ於テ一四%ノ增收ヲ示セリ	自 一七號 事業報告 至 一七號
忠南	大 八	昭 三	一〇ケ年間反當石灰三〇貫加用區ト無加用區トヲ比較セシニ平均成績ニ於テ加用 區八一、二%ノ增收ヲ示セリ、然レドモ石灰ノ效果ハ次第ニ遞減ノ傾向アリ(公州)	昭 三 事業報告
全北	大 八	大 一三	無石灰(標準)一〇〇(二、六三九石)、石灰加用一〇〇ニシテ石灰施用ノ效果ヲ認 メ難シ	大 一五 試驗成績表

慶北	大八	大一三	石灰加用區二、七二九石ハ無加用區二、六八六石ニ優ルト雖モ僅カニ二厘弱ノ增收ニ過ギズ却テ不經濟ナリ、之レ本試驗ニ施用セル肥料ハ大豆粕、過磷酸石灰ニシテ、堆肥、綠肥ノ如キ有機質肥料ニ富マザルヲ以テ石灰ノ肥效顯著ナラザルモノト認メラル	大 一三 種 苗 場 報 告
慶南	大八	大二三	石灰加用區常ニ良好ナリ	大 一三 事 業 報 告
黃海	大八	大二三	石灰區、無石灰區ノ結果ハ收量ニ大差ナク石灰ノ肥效ヲ認メズ	大 一三 事 業 報 告
平北	大八	大二三	肥效顯著ナリ(定州)	報 告 第 八 號
江原	大八	大二一	無石灰區、大豆粕一〇〇 α 、過石一三三、三 α 二、四石ニ比シ石灰五〇 α 加用區ハ一七、三 α ノ增收ヲ示シ石灰加用ノ得策ナルヲ證セリ(春川)	事 業 報 告 一 二 號
咸南	大一二	大二四	無石灰一〇〇(一、六九五石)、石灰三〇 α 一〇〇、同五〇 α 九一、同八〇 α 一〇三、初年目ハ一〇〇(一、八八六石)、一〇九、一一一、一二一ト増施ニ伴ヒ增收ヲ示セドモ爾後ハ必ズシモ然ラザル如シ(咸興)	自 大 一 二 至 大 一 四 業 務 報 告
咸北	大八	大二三	無石灰、石灰五〇 α 貫加用兩區ニ於テ石灰加用區ハ無石灰區ニ比シ毎年約一〇 α 内 外收量多シ(鏡城)	大 一三 事 業 報 告

綠肥施用ノ場合ニ於ケル石灰效力試験

慶北	大 一五	昭 六	ヘアリーベツチ單用區二、六六石稍優リ、同上過磷酸石灰、石灰併用區及過磷酸石灰併用區相伯仲スルモ其ノ差二 α 内外ニ過ギズ、青刈大豆施用ノ場合ニ於テハ之ニ反シ石灰及過磷酸石灰ノ併用ニ依リ二 α 乃至五 α ノ增收ヲ示セリ	昭 六 事 業 報 告
----	---------	--------	--	----------------------------

(6) 其ノ他

石灰窒素肥效試験

平北	昭 二	昭 四	堆肥ト混合堆積後施用スルヨリモ挿秧一週間前直接番ニ施ス方肥效大ナリ(江界)	昭 四 事 業 報 告
----	--------	--------	---------------------------------------	----------------------------

磷酸アルミナ肥效試験

京	畿	昭五	昭七	磷酸アルミナハ過磷酸石灰ノ磷酸ニ比シ稍劣ルガ如シ	自昭五	昭七	事業報告
---	---	----	----	--------------------------	-----	----	------

過磷酸石灰肥效比較試験

黄	海	明四三	明四三	反當堆肥二〇〇貫及人糞尿三〇貫區ニ比シ過磷酸石灰五貫併用區ハ生育、收量共ニ良ク倒伏ヲ防止セリ	明四三	事業報告
---	---	-----	-----	--	-----	------

アンモホス肥效比較試験

慶	南	昭三	昭四	硫安及過磷酸石灰配合區最高ニシテアンモホス區稍之ニ劣ル	昭四	事業報告
---	---	----	----	-----------------------------	----	------

石灰窒素施用法試験

全	南	昭二	昭三	挿秧一週間前ニ灌水シ施用シタルモノ首位ヲ占メ挿秧一週間前土ト混ジ置キ挿秧時施シタルモノ最モ不良ナリ		
---	---	----	----	---	--	--

(ホ) 自給肥料ニ關スル試験

堆肥施用法試験

咸	北	大四	大六	堆肥五〇貫、一〇〇貫、一五〇貫、二〇〇貫各區ニ過磷酸石灰ノミ或ハ草木灰ノミヲ併用セル場合其成績明瞭ナラズ(鏡城)	大六	事業報告
---	---	----	----	--	----	------

堆肥施用試験

平	北	昭三	昭六	堆肥ノ效果稍見ルベキモノアリ(江界)	昭六	事業報告
---	---	----	----	--------------------	----	------

堆肥連用試験

京畿	大八	大一五	堆肥ハ連用ニヨリ地力ノ増進ヲ認メ得ルモ硫酸アンモニア單用ノ場合ハ却テ收量漸減ス	自大一五	事業報告
忠北	大八	大一五	無肥料(二、〇一四石)ヲ一〇〇トセル場合堆肥區一二二、硫酸區一一四ニシテ堆肥連用ノ效果顯著ナリ	自一一號 至一八號	事業報告
忠南	大八	昭三	堆肥二〇〇、硫酸五、併用區、硫酸五、單用區ノ十ヶ年成績ヨリ見ルニ初年收量ニ比シ硫酸區(玄米二、七二九石)ハ始メ五ヶ年平均ハ約四%、後五ヶ年平均ハ一八%ノ減收ヲ示シ地力ノ漸減ヲ示シ併用區ハ始メ五ヶ年平均ハ初年收量(玄米二、三五九石)ニ對シ八%ノ増收ヲ後五ヶ年平均モ同様ノ收量ヲ示シ地力増進ス	昭三	事業報告 稻作指針
	昭四	昭八	金肥ニ堆肥ヲ加用セル場合ノ效果ヲ比較セシニ有機質ノ場合ハ大差ナケレ共無機質肥料ニ堆肥ヲ加用セル場合ハ其ノ肥效ヲ増進セシメルモノニシテ、堆肥單用ハ無肥料ニ比シ九%ノ増收ヲ示セルモ無機質ノ場合ハ二八%ノ増收ヲ示セリ	昭八	事業報告
全北	大八	大一四	堆肥硫酸一一四、硫酸一一〇、無肥料(標準)一〇〇(二、五〇一石)ニシテ硫酸ニ堆肥二〇〇、ヲ加ヘタルモノハ無加用ニ比シ四%ノ増收ヲ示ス	大一五	試驗成績表
全南	大八	昭三	慣用肥料區(一〇六、五)、硫酸區(一〇四、二)、堆肥區(一〇〇)、無肥料區(九二、三)トス		
慶北	大八	昭二	硫酸アンモニア區一〇七稍優リ堆肥區一〇五之ニ亞ギ無肥料區一〇〇(二、四九六石)最モ劣レリ	昭二	事業報告
慶南	大八	昭二	堆肥區常ニ優リ硫酸區劣レリ、之ニヨリ人造肥料單用ヲ避ケ堆肥連用ニヨルベキヲ現示セリ	昭二	事業報告
黃海	大八	大一五	堆肥區(堆肥二〇〇貫、硫酸五貫)、硫酸區(硫酸五貫)、無肥料區ノ結果堆肥區一〇〇、硫酸區九七、無肥料區七七ヲ示セリ	大一五	事業報告
平南	大八	大一五	無肥料一〇〇(一、六一五石)ニ比シ堆肥連用區八一三〇ノ指數ヲ示シ堆肥ノ連用ハ地力増進ノ效アルヲ認ム	自大一八 至大一五	事業報告
江原	大八	昭二	無肥料區一〇〇(糶三、一九七石)、硫酸單用區一二〇、硫酸堆肥併用(堆肥二〇〇、硫酸五、)一三一ヲ示シ右九ヶ年ノ成績ニヨリ堆肥ノ效果ヲ認メラル(春川)		事業報告一七號
咸南	大八	大一四	無肥料一〇〇(一、四四石)、堆肥區一三〇、硫酸區一一一ヲ示シ堆肥加用ノ效果著シ(咸興)	自大一八 至大一四	業務報告

咸北	大八	昭二	無肥料、堆肥硫酸加用、堆肥單用三區ノ累年比較ニ於テ各年共堆肥硫酸加用區優リ堆肥連用ノ效果、硫酸單用ノ效果或ハ障害ハ明瞭ナラズ(鏡城)	昭二	事業報告
----	----	----	--	----	------

手間肥肥效試験

慶北	大七	大一	堆肥區一二四收量最モ多ク溜池ノ泥土區一二七、厩肥ノ床土區一一五、沼田ノ土區一一四之ニ亞ギ無肥料區一〇〇(二、二八五石)最モ劣レリ	大一	一種苗場報告
----	----	----	--	----	--------

鶏糞處理法試験

咸南	大一	昭三	標準(堆肥二五〇、大豆粕五、草木灰一五)一〇〇(二、三五九石)、生鶏糞九六、乾燥鶏糞八七ニシテ稻作肥料トシテノ鶏糞ノ效果ハ大ナラザルモ乾燥セルモノヨリ生ノモノ肥效大ナリ(咸興)	自大一	業務報告
	五			昭三	

(2) 綠肥ニ關スル試験

綠肥種類試験

忠南	昭二	昭三	馬鈴薯莖葉最モ良ク紫雲英(收量指數一〇〇)ニ比シ收量指數一一二ヲ示シ之ニ亞イデハザイトウキツケン九七、ルーサン八五等成績良好ナリ(公州)	昭三	事業報告
咸北	大一	昭三	綠肥肥效ハルーサン、ヘアリーベッチ及胡枝子、禾本科雜草、潤葉樹之ニ亞グ(鏡城)	昭三	事業報告

綠肥施用法試験

慶北	昭二	昭五	成績最モ優レルハ三〇〇貫乾燥區二、三四三石ニシテ生草二〇〇貫區二、三二三石相伯仲シ二〇〇貫乾燥區二、二六八石稍劣レリ、然レドモ同量ノ生草區及之ガ乾燥區ヲ比較スルニ其ノ差大ナラズ 稻熱病ノ發生ヲ見ルニ乾燥區ハ生草區ヨリ多少多キモ二〇〇貫乃至三〇〇貫ノ綠肥施用ノ場合ニアリテハ生草及乾燥區ノ優劣ヲ認メ難シ	昭五	事業報告
----	----	----	---	----	------

綠肥施用量試驗

咸南	昭二	昭四	標準一〇〇(一、八二九石)、乾ルーサン二〇〇(石灰一〇(八七、乾クロバー一三二(八七、同一九八(八二、生クロバー一三三(一〇〇、同一九八(九一、生ルーサン二〇〇(八三、同三〇〇(六二、乾ルーサン生二〇〇(八三、同三〇〇(六六、初年目ハ稻熱病少ク漸次甚ダシ、品質、收量共ニクロバー區優ル(咸興)	自昭三 至昭五 業務報告
----	----	----	--	--------------------

綠肥肥效試驗

忠北	大五	大七	各種綠肥ニ窒素一(ヲ供給試驗セルニ萩(二、八二三石)ヲ一〇〇トセル場合青刈大豆及白詰草九三、葛九一、雜草及ルーサン八九、紫雲英八八ヲ示セリ	自八〇號 至一〇號 事業報告	
	昭三	昭五		各綠肥ニ堆肥二〇〇(過石五(草木灰一五(ヲ施用シ試驗セルニ無綠肥(二、四三七石)ヲ一〇〇トセル場合ベツチ一四、青刈大豆一一一、紫雲英一一〇、堆肥一〇一ヲ示セリ	自一七號 至二一號 事業報告
忠南	昭三	昭五	無肥料(一、〇五九石)ヲ一〇〇トセル場合、大豆粕一一九、綠肥硫安併用一一六、綠肥單用一一三、硫安單用一一〇、無綠肥一〇二ヲ示シ特ニ稻熱病ノ發生ハ大豆粕、綠肥單用區ニ多シ	自二〇號 至二二號 事業報告	
	昭三	昭五		綠肥ニ硫安加用ノ效果ヲ見タルニ綠肥硫安併用區ノ靱三、五五六石ニ對シ綠肥單用區ハ三、六四石ヲ示セリ(公州)	昭五 事業報告
全北	大三	大六	綠肥同量施用ノ場合ハ野草最モ收量多クルーサン、ニセアカシヤ之ニ亞ギ白クロバー劣ル、過燐酸ヲ併用セバニセアカシヤ最モ收量多シ	大一五 試驗成績表	
	大一二	大一四		ザードウキツケン(標準)一〇〇(二、六五五石)、青刈大豆一一三、紫雲英一〇二ニシテ三〇〇(宛施用ノ場合青刈大豆最モ收量多シ	大一五 試驗成績表
	昭三	昭六		紫雲英、ヘアリーベッチ共單用區ト硫安併用區ハ大差ナク硫安及大豆粕ニ比シ肥效劣ル	昭六 事業報告
全南	大一四	昭三	豌豆、紫雲英、ポプラ、青刈大豆、ザードウキツケン、蠶豆、ニセアカシヤノ順位トス		
慶北	昭三	昭六	綠肥硫安併用區一二一ハ例年各區ニ優リ綠肥單用區一一八之ニ亞ギ大豆粕區一一三、硫安單用區一一一ハ相伯仲スルモ例年大豆粕稍優ル成績ヲ示シ無肥料區一〇〇(一、九八八石)最モ劣レリ	昭六 事業報告	

慶南	大一二	昭五	堆肥及栽培綠肥ハ山野草ニ比シ肥效高シ	昭五	事業報告
平南	昭二	昭四	ルーサン、ヘアリーベッチハ大豆粕ヨリ肥效大ニシテ硫安ト併用スレバ一層有利ナリ	昭四	事業報告
平北	昭三	昭六	生草綠肥(ルーサン)反當二〇〇貫施用區ハ無綠肥區ニ比シ二二%ノ增收ヲ示セリ(江界)	昭六	事業報告
江原	昭三	昭七	單用併用ヲ問ハズ綠肥(サールン)ノ肥效顯著ナリ(定州)	昭七	事業報告
江原	大一五	昭三	無肥料區二、二〇七石ニ比シルーサン、レツドクロバ、ホワイトクロバ、ヘアリーベッチ、野草等反當二〇〇貫單用區ハ何レモ二〇%乃至二六%ノ增收ヲ示シ尙綠肥ヲ單用セル五區平均ト石灰反當九貫併用セル五區平均ヲ比スルニ併用區ハ五%ノ增收ヲ示セリ(春川)	事業報告一八號	
江原	昭三	昭五	ベッチ二〇〇貫ハ大豆粕一五貫ノ肥效ニ匹敵ス(春川)	事業報告二〇號	
咸南	昭三	昭五	無肥料一〇〇(一、一五五石)、無綠肥九八、綠肥單用一四六、綠肥硫安併用一三三、硫安單用一一八、大豆粕一三九、綠肥ト硫安、大豆粕ヲ比較スレバ綠肥最モ良ク無綠肥區ニ比シ四割以上增收セリ(咸興)	自昭三 至昭五	業務報告
咸北	昭三	昭五	綠肥(ヘアリーベッチ)二〇〇貫單用ハ硫安五貫單用ト收量略伯仲セリ(鏡城)	昭五	事業報告

(1) 紫雲英

紫雲英施用量比較試驗

忠南	大四	大六	無施用區ヨリ反當一〇〇貫宛ヲ増シ五〇〇貫區迄ノ六區ノ成績ハ各區トモ大差ナキモ五〇〇貫ヲ最良トシ無施用區(玄米一、〇九一石)ニ對シ八%增收セリ(公州)	大六	事業報告
----	----	----	--	----	------

紫雲英施用量對木灰加用量比較試驗

忠南	大六	大一三	紫雲英ヲ反當三〇〇貫ニ木灰二〇貫加用ノ效果ヲ見タルニ木灰加用ニ依リ二%ノ增收ヲ示セリ(公州)	大一三	事業報告
----	----	-----	--	-----	------

紫雲英施用法試験

全	北	昭三	昭四	昭四
無窒素(標準)一〇〇(一、八三九石)、生草一三三、乾草一三四、堆積腐熟一一九、生草石灰加用一三八、乾草石灰加用一三一、堆積腐熟石灰加用一一四ニシテ生草及乾草區ハ略同様ニシテ堆積腐熟セルモノ劣ル、石灰ハ生草ニ多少効果アルモ乾草ニハ認め難シ				昭四
				事業報告

紫雲英併用肥料委託試験

全	南	昭三	昭七	昭七
磷酸、加里、石灰ノ加用ハ何レモ增收ヲ來シ速效性窒素肥料ヲ紫雲英窒素ノ一部ニ代用セバ其ノ效果大ナリ				

紫雲英品種試験(本府委託)

慶	北	昭五	昭八	昭八
岐阜大晩生ヲ標準トシテ富山七號、富山二四號ニ就キ試験シタルニ標準岐阜大晩生一〇〇(反當平均生草重五〇四貫)ニ對シ富山七號一一七、富山二四號一三五ニシテ富山二四號最モ優レリ				昭八
				事業報告

(2) 青刈大豆

青刈大豆施用法試験

忠	北	大一一	昭二	昭二
青刈大豆二〇〇貫ニ石灰加用區ノ成績良好ナリ				至自 一九七號
				事業報告

青刈大豆施用量比較試験

忠	南	大三	大六	大六
根部施用、全部施用等ヲ比較セシニ中部以下全部ヲ施用セルモノ最モ良ク反當玄米收量四、七三五石ニ及ブ(公州)				大六
				事業報告

青刈大豆施用比較試験

慶	南	大六	大八	大八
青刈大豆生草石灰加用區最モ多收ニシテ生草施用區之ニ亞ギ生草分施區最モ劣レリ				大八
				事業報告

大豆及青刈大豆肥效試験

全	北	明	四	二	大	元	端川(標準)一〇〇(二、五五一石)、全州在來九六、長湍九四、益山九九ニシテ端川大豆最モ肥效大ナリ	大	一	五	試	驗	成	績	表
---	---	---	---	---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	---

青刈大豆品種肥效試験

全	北	大	一	〇	大	一	三	端川大豆最モ肥效大ナリ	大	一	五	試	驗	成	績	表
---	---	---	---	---	---	---	---	-------------	---	---	---	---	---	---	---	---

青刈大豆栽培地ト否栽培地トノ比較試験

慶	北	大	三	大	七	青刈大豆ヲ栽培セル稻畝ハ年々其ノ地力ヲ増進シ生産ノ増加ヲ來セリ
---	---	---	---	---	---	---------------------------------

青刈大豆ト米麥トノ關係試験

慶	北	大	一	三	大	一	五	<p>一、稻ノ收量ハ第二區(大麥、稻)一一〇、第五區(大麥、大豆、稻)一一〇共ニ優リ第六區(稻)一〇七、第四區(稻)一〇六ハ之ニ亞ギ第一區(無肥料)一〇〇(二、三五四石)最モ劣レリ</p> <p>二、大麥ノ收量ニ在リテハ第三區(大麥、綠肥大豆、稻)一一八最モ優リ第五區(大麥、綠肥、大豆、稻)一一五之ニ亞ギ第二區(大麥、稻)一〇〇(二、三四四石)最モ劣レリ</p> <p>三、綠肥大豆ノ收量ニ在リテハ第三區(大麥、綠肥、大豆、稻)一二五、三六七貫最モ優リ第四區(稻、綠肥莖葉)一〇〇、六貫之ニ亞グ</p>	大	一	五	事	業	報	告
---	---	---	---	---	---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---

(3) ヘアリーベツチ

ヘアリーベツチ施用法試験

忠	北	昭	二	昭	四	挿秧一週間前石灰加用區收量多シ	自	一	九	號	事	業	報	告
---	---	---	---	---	---	-----------------	---	---	---	---	---	---	---	---

ヘアリーベッチ肥效試験

京畿	昭二	昭五	ヘアリーベッチノ肥效顯著ニシテ單用ノ場合生草一〇〇貫ハ大豆粕一枚ニ匹敵ス ルコトヲ驗知シ得タリ	自昭二 至昭五 事業報告
平北	昭三	昭六	ヘアリーベッチノ肥效顯著ニシテ石灰窒素併用ノ效果大ナリ(江界)	昭六 事業報告

ヘアリーベッチ施用量試験

慶北	昭二	昭五	反當四〇〇貫區二、七〇七石優リ三〇〇貫區二、六五五石、二〇〇貫區二、六二一石、五〇〇貫區二、五六二石ノ順位ナリ、反當五〇〇貫區ノ二〇〇貫區ニ劣レルハ例年稻熱病ノ發生多ク隨ツテ減收セルモノニシテ稻熱病ノ發生ハ綠肥施用量多キニ從ヒ増加シ年ニ依リ異ナルモ反當三〇〇貫以内ノ施用ノ場合ハ之ガ被害ヲ認メズ	昭五 事業報告
----	----	----	---	------------

(4) ザートウキツケン

ザートウキツケン施用量試験

全北	大一二	大一四	標準一〇〇(二、七八五石)、生草二〇〇(一〇八、同三〇〇)一〇九、同四〇〇(一〇六ニシテ三〇〇)施用最モ收量多シ	大一五 試験成績表
----	-----	-----	--	--------------

(5) ルーサン

ルーサン施用法試験

江原	大一一	昭三	ルーサン生草三〇〇貫單用區一〇〇(二、二九四石)、同上石灰加用區一二七、過石一〇〇(木灰一〇〇併用區一二四、七ヲ示セリ、故ニルーサン施用ニ當リテハ生草ヲ單用スルコトナク石灰又ハ磷酸及加里肥料ノ併用ヲ有利トス(春川)	事業報告一八號
----	-----	----	---	---------

ルーサン施用量試験

江原	大一一	昭三	標準區二、七九七石、生草一〇〇(區九四、八、同二〇〇)一〇三、五、同三〇〇(區一〇七、五、同四〇〇)一〇六即チ普通三〇〇(適當トシ四〇〇)以上施用ノ場合ハ年ニヨリ害蟲被害及倒伏ノ害ニヨリ却テ減收ノ虞アリ(春川)	事業報告一八號
----	-----	----	---	---------

(6) 赤 詰 草

赤 詰 草 肥 效 試 驗

咸 南	大 八 大 一 〇	標準區一〇〇(一、九二二石)、赤詰草石灰加用一〇八、赤詰草單用九七、赤詰草ノ肥效ハ相當大ニシテ石灰ヲ加用セバ效更ニ大ナリ(咸興)	自大八 至大一〇 業務報告
-----	-----------	--	------------------

檜 葉 施 用 法 試 驗

江 原	大 五 大 七	生草區一〇〇(秘三、六四八石)、乾燥區一〇二、一、即チ乾燥區ハ生葉區ニ比シ良好ナル成績ヲ示シ尙勞力分配上ヨリ見ルモ乾燥施用ヲ有利安全ナリトス(春川)	事業報告八號
-----	---------	--	--------

檜 葉 施 用 量 試 驗

江 原	大 五 大 七	無肥料區一〇〇(秘三、一七九石)、一〇〇〇〇區一〇九、二〇〇〇區一一九、三〇〇〇〇區一一二、五〇〇〇區一一一ヲ示シ檜葉ノ増施ニ伴ヒ增收ヲ示セルモ五〇〇〇〇區ハ稻熱病ノ發生被害多キ場合アルヲ以テ反當三〇〇〇〇内外ヲ適量トス	事業報告八號
-----	---------	--	--------

(1) 肥 料 比 較 試 驗

肥 料 比 較 試 驗

慶 北	大 三 大 七	植物質肥料油粕類ノ中收量最モ多キハ荏油粕二、八四一石及大豆粕ニシテ殆下伯仲セリ、菜種粕九七、四%ハ幾分劣リ大豆九七%ハ以上ノ粕類ニ比シ遜色アリ、魚肥料ニアリテハ乾練二、八二七石稍優位ヲ示セルモ乾糞九八%ト大差ナキモノ如シ、鯢卵ハ以上ノ二種ニ比シ劣レリ 堆肥區ハ以上各區ニ比シ施用セル肥料成分少キヲ以テ其ノ收量劣レリ	大 七種苗場報告
慶 南	大 元 大 五	「白クローバー」一〇〇(三、九〇五石)優リ紫雲英九二、「ルーサン」九一、青刈大豆八六等ノ順ニシテ雜草八四ハ以上ノ栽培綠肥ニ比較シテ遜色アルモノノ如シ 大豆粕區最モ收量多ク堆肥及人糞尿區之ニ亞ギ綠肥大豆區最モ劣レリ	大 五 事業報告
咸 南	大 二 大 四	無肥料區一〇〇(秘二、四八四石)、糞灰過石區一〇八、人糞尿木灰區一〇五、大豆區一〇二、糞灰人糞尿區一〇一、人糞尿區一〇〇ノ順位ナリ(咸興)	自大二 至大四 業務報告

(f) 肥料同價試驗

忠南	大五	大六	反當大略二、五圓ノ肥料ヲ用ヒシニ大豆粕最モ良ク堆肥(玄米二、二四七石)ニ比シ一〇%ノ增收ヲ示シ、糞尿ノ九%、荏油粕ノ八%之ニ亞グ(公州)	大六 事業報告
慶北	昭三	昭五	獨逸硫安區一二〇最モ優リ粉狀石灰窒素區一二〇之ト大差ナク「アンモホス」區一七之ニ亞ギ板大豆粕區一一一、普通硫安區一一〇、「ニトロホスカ」區一〇九相亞ギ堆肥單用區一〇四ハ無肥料區一〇〇(一、〇九四石)ニ比シ反當〇、〇八四石ノ增收ヲ示セリ	昭五 事業報告
咸南	大一〇	大一二	大豆粕一〇〇(一、五六五石)、荏油粕一〇六、米糠九八、乾鰯八六、人糞尿五七、荏油粕、大豆粕、米糠ノ順位ニシテ人糞尿區ハ稻熱病ノタメ減收セリ(北青)	自大一一〇 業務報告 至大一二

窒素肥料同價試驗

咸南	大一五	昭三	大豆一〇〇(一、九五石)、荏油粕及硫安一〇八、石灰窒素一〇四、人糞尿八二、鰯粕八〇、荏油粕、硫安等ハ比較的有利ニシテ人糞尿ハ之ヲ購入使用スルトキハ比較的高價トナル如シ(咸興)	自大一一五 業務報告 至昭三
----	-----	----	---	-------------------

磷酸肥料同價試驗

咸南	昭二	昭四	過石一〇〇(一、七四二石)、骨粉一〇一、磷酸アルミナ一〇〇、米糠九九、即チ磷酸肥料ノ肥效價格ハ略一致セルモノヲ如ク其ノ成分ニ對スル價格安キモノヲ有利トス(咸興)	自昭二 業務報告 至昭四
----	----	----	--	-----------------

(g) 肥料肥效並ニ殘效試驗

新肥料肥效試驗

忠南	大一五	昭三	金肥區及ビ金肥ニ促肥素ヲ加用シタルモノ最モ良クニトロホスカ等之ニ亞ゲリ(金肥トハ硫安、過石、硫加ノ配合トス)(公州)	昭三 事業報告
	大一	大一三	糞尿、ザートウキツケン、大豆粕ノ肥效ヲ試驗シタルニザートウキツケン最モ良ク無肥料(玄米二、〇五二石)ニ比シ一九%ノ增收ヲ示シ、大豆粕、糞尿ハ何レモ一六%ノ增收ヲ示セリ他ハ差僅少ナリ(公州)	大一三 事業報告

化成肥料肥效試験

忠南	昭五	昭八	化成肥料ヨリモ單一成分肥料ヲ配合セル對照區ノ方ガ結果ノ良好ナルモノ多シ (公州)	昭八	事業報告
----	----	----	---	----	------

金肥肥效試験

忠南	昭四	昭八	大豆粕、硫燐安最モ良ク硫安一〇〇(粃三、七九一石)ニ比シ收量指數一〇一ヲ示シ之ニ亞イデハ石灰窒素ノ九九、アンモホス及天和肥料ノ九八等ナリ (論山、禮山)	昭八	事業報告
----	----	----	---	----	------

肥料殘效試験

忠南	大一一	大一二	施肥量試験ノ跡地ヲ利用シ其ノ殘效ヲ試驗シタルニ大體ニ於テ施肥量多キ程殘效大ナルモノアリ(公州)	大一二	事業報告
----	-----	-----	---	-----	------

追肥試験 (又) 追肥試験

慶北	大八	大一二	收量最モ多キハ堆肥大豆粕過石區一〇九ニシテ施肥量少キニ從ヒテ收量遞減シ無肥料區一〇〇(二、六二九石)最モ劣レリ 堆肥過石區一〇二ノ大豆粕過石區一〇八ニ劣レルハ有機質ニ富メル土壤ニ於テハ堆肥ヲ施用スルヨリ寧ロ窒素ニ富ム大豆粕ヲ施用スルヲ有利トスルガ如シ 半量追肥區一〇一ノ收量最モ多ク標準區一〇〇(二、八九九石)、全量追肥區相伯仲セリ、荏油粕ハ追肥トシテ施用スル場合往々ニシテ稻ノ生育ヲ害スルコトアリ尙勞力上不經濟ナルヲ以テ寧ロ基肥トシテ施用スルヲ得策ナリトス	大一二	二種苗場報告
	大八	大一三		大一三	三種苗場報告
慶南	昭二	昭四	硫安ノ如キ速效性肥料ヲ追肥トスル場合ハ七月中旬ヨリ下旬マデニ施用シ大豆粕ノ如キ遲效性肥料ハ之ヨリ早ムルヲ有利トス	昭四	事業報告

追肥施用期試験

咸南	大六	大七	標準(堆肥一五〇人糞尿一〇〇基肥)一〇〇、移植後四、五日區(人糞尿一〇〇中三〇追肥以下同)一〇一、同一五日區九八、同三〇日區八六ヲ示セリ(咸興)	大七	業務報告
----	----	----	--	----	------

直播追肥期試験

咸南	大六	大七	人糞尿一〇〇ㄨ追肥トシテ用フルトキ標準(人糞尿二五〇ㄨ基肥)一〇〇(一、五三七石)、六月二十日一〇三、七月一日九六、六月五日九五ヲ示セリ(咸興)	大六	七六	業務報告
----	----	----	--	----	----	------

挿秧期對追肥試験

咸南	大一二	大二三	硫酸ニㄨ、大豆粕五ㄨ追肥トシテ挿秧後一五日目ニ施ストキ標準區一〇〇(一、五二九石)、五月二十五日硫酸八九、大豆粕九三、六月一日硫酸九五、大豆粕一〇〇、六月五日硫酸九一、大豆粕一〇〇、六月十日硫酸一三七、大豆粕一二七、六月十五日硫酸一〇三、大豆粕九六ニテ早期挿秧區ハ硫酸ヨリ大豆粕良ク晚植區ハ硫酸優ル之レ生育期間ノ長短ニ依ルベシ(咸興)	大大	一一三	業務報告
----	-----	-----	---	----	-----	------

(ル) 其他

肥料種類試験

咸北	大一二	昭三	大豆粕、荏油粕、硫酸ノ窒素施用量ヲ同一トナシ試験セルニ堆肥單用區(標準)一〇〇(二、一五石)、大豆粕區(一二二、八)、荏油粕區(一一七、一)、硫酸區(一一五、九)ニシテ大豆粕區最モ優リ荏油粕區、硫酸區相伯仲ノ成績ナリ(原州)	事業報告一七號
江原	大六	大七	標準區一〇〇(二、二三一石)、荏油粕代用區(標準區ノ大豆粕ノ代リニ荏油粕)(九四、九)、楡葉三五〇ㄨ單用區(九三、七)、厩肥四〇〇ㄨ單用區(八八、七)ニシテ何レモ本場標準區ニ劣レリ(江陵)	事業報告一七號

肥料配合試験

慶南	大元	大七	普通肥料ニ比シ磷酸及灰加用區多收ニシテ灰加用區之ニ亞ギ普通肥料最モ劣レリ窒素質肥料ノ作物ノ生育、收量ニ缺クベカラザルハ勿論ナルモ磷酸及加里質肥料ノ併用ニ依リ一層收益ヲ舉ルコト瞭然タリ	大七	事業報告
----	----	----	---	----	------

咸	南	昭二	昭五	第一區標準(堆肥二五〇、大豆粕一枚、過石五、草木灰一五、一〇〇(一、八〇六石)、第二區(荏油粕)九、第三區(鱈粕)八四、第四區(ニトロホスカイーゲー)八六、即チ窒素ノ給源トシテハ大豆粕最モ良ク荏油粕鱈粕ニ優ル(咸興)	自昭五二 業務報告
---	---	----	----	--	--------------

生草磷酸加用試験

全	北	明四二	明四四	標準一〇〇(二、八二二石)、過磷酸一、五、加用一〇二、同三、加用一〇〇ニシテ過磷酸三、加用區ヨリ一、五、加用區僅カニ收量多シ	大一五 試験成績表
---	---	-----	-----	--	-----------

品種對施肥適量試験

咸	南	昭二	昭四	標準(堆肥二〇〇、大豆粕一枚、過石五、草木灰一五、龜ノ尾一〇〇(一、六二石)、倍肥區龜ノ尾一二、日ノ出一八、早生大野一〇九、畿内早二二號一〇六、陸羽一二七號一二三、早生一五七號一二三ヲ示セリ(咸興)	自昭四二 業務報告
---	---	----	----	---	--------------

金肥施用委託試験

忠	南	大八	大一〇	各郡一ヶ所宛金肥トシテ大豆粕ヲ施用セルモノト施用セザルモノトヲ比較セシニ不施用區(粃三、〇七五石)ニ比シ平均約二〇%金肥施用ノ方增收ヲ示セリ(各郡一ヶ所宛)	大一〇 事業報告
---	---	----	-----	--	----------

耕鋤深淺對肥料用量試験

慶	北	大七	大一三	標準肥料ヲ施用スル場合ニアリテハ收量多キハ六寸耕區一〇五ニシテ九寸耕區一〇四之ニ亞ギ三寸耕一〇〇(二、七二四石)劣レリ、倍肥料區ニアリテモ六寸耕區一〇一優リ三寸耕區一〇〇(二、九〇三石)、九寸耕區一〇〇ハ相伯仲シ共ニ兩區ヲ比較スルニ倍肥料區收量多シ 故ニ土壤ノ種類ニ依リテ異ナルハ勿論ニシテ深耕ハ增收ノ要素ナリト雖モ九寸耕區ノ如キ極端ナル深耕ハ瘠薄ナル心土ノ影響ヲ受ケ減收ノ因トナリ尙勞力ヲ要スルコト多ク不利ナルヲ以テ六寸内外ノ耕鋤寧ロ得策ナルガ如シ	大一三 三種苗場報告
平	南	大一〇	大一三	深耕スル場合ハ肥料ヲ増施セネバ效ナシ、四寸耕倍肥料區ハ標準區一、三三三石ヨリ二〇%增收セリ	大一三 事業報告

(五) 病蟲害關係

(1) 稻熱病ニ關スル試驗

稻熱病防除試驗

忠南	昭三	昭六	普通、硫酸加里、燒糶穀、硅酸ソーダ區ヲ設ケシニ硅酸ソーダ區僅カニ效果アルガ如シ(公州)	昭六	事業報告
慶北	大一二	大一四	七月中旬、八月下旬、九月中旬ノ三期ニ亘リ試驗セシニ石灰ボルドー液ノ效果最モ顯著ニシテ「アムモニア、ボルドー」液之ニ亞ギ其ノ他ノ藥劑ニアリテハ若干發病ヲ抑制シ得ルト雖モ效果顯著ナラズ	大	一四種苗場報告

稻熱病防除ニ對スル稻莖芟除試驗

慶北	大	一三	昭三	挿秧後七月上旬、中旬、下旬ノ各期別ニ稻莖ヲ地上一寸乃至二寸ノ個所ヨリ芟除セルモノニ就キ試驗セシニ生育並ニ收量ハ共ニ無芟除ハ成績良好ニシテ芟除期ノ遅ルルニ伴ヒ生育ヲ阻害シ減收ヲ來タスモ穂頸稻熱病ノ發生ニ對シテハ之ニ反シ無芟除ノ發病大ニシテ概シテ芟除期ノ遅延ニ伴ヒ低下サルル現象ヲ呈セリ	昭三	事業報告
----	---	----	----	---	----	------

稻熱病防除藥劑試驗

江原	昭五	昭七	防除效果及藥害有無不明(春川)	事業報告二二號
----	----	----	-----------------	---------

灌溉水ト稻熱病トノ關係試驗

全南	昭五	昭六	灌水區ヨリ排水區被害多シ
----	----	----	--------------

苗強弱及挿秧期ノ早晚ト稻熱病關係試驗

慶	北	昭	四	昭	六	坪當二、四、六、八合播ノ各苗ヲ六月下旬、七月上旬、七月中旬、七月下旬ノ四期ニ亘リ挿秧セルニ苗稻熱病ハ穀良都、早神力共密播セル場合發病多ク早神力ノ穂頸稻熱病ト同一傾向アルモ穀良都ハ却而反對ノ現象ヲ呈スルト雖モ其ノ差異ハ極メテ僅少ナリ、挿秧ト發病關係ハ兩品種共ニ挿秧期ヲ遅延スルニ從ヒ其ノ發病大ナルヲ常トスルモ極端ニ遲延シ七月下旬ニ到ラバ却而發病ヲ廻避シ發病率ヲ輕減スルノ成績ヲ示セリ	昭	六	事業報告
收量ハ密播セル場合收量ヲ低減スルト雖挿秧期ヲ遅延セル場合ニ比シ其ノ影響スル所僅少ニシテ遞減率少ク兩品種共ニ二合播六月二十日植ノ標準區ノ成績優秀ニシテ粗播早期挿秧ヲ可ト認ム									

(口) 二化螟蟲ニ關スル試驗

二化螟蟲經過習性調査

全	南	昭	二	昭	六	第一回發生、化蛹期間越冬セル幼蟲ハ五月初旬―六月下旬、化蛾期間五月上旬―七月下旬、蛹期間六―九日間、蛾壽命七―十三日、産卵期間四―一〇夜間、卵期六―一〇日間、第二回發生化蛹期間七月下旬―八月下旬、蛹期間六―九日間、化蛾期間八月上旬―九月下旬、蛾壽命四―一〇日間、産卵期間三―八夜間、卵期四―五日間	昭	六	事業報告
平	北	昭	五	昭	六	二化螟蟲ハ幼蟲態ニテ主トシテ稻刈株中ニ越冬シ翌春五月中旬乃至六月中旬ニ化蛹シ六月中旬―七月下旬ニ羽化産卵シ一化幼蟲ハ恰モ分蘗期ニ喰害シテ生長ノ後稻莖内ニ化螟シ八月上旬乃至九月上旬羽化産卵シ第二化幼蟲ハ出穂前後ノ稻ニ喰入シ白穂ヲ作ル、防除法トシテハ被害ノモノハ燒却スルコト尙秋耕ハ相當効果アルモノノ如シ(定州)	昭	六	事業報告

挿秧期ト螟蟲被害關係調査

全	南	昭	二	昭	六	五月三十一日植ノ被害莖葉數八、四〇九ニ對シ六月十日植ハ七、〇〇五、六月二十日植ハ四、五九〇ナリ(一アール當被害莖葉)	昭	六	事業報告
---	---	---	---	---	---	--	---	---	------

二化螟蟲苗代及本查採卵驅除ニ關スル調査

全	南	昭	二	昭	六	能率ハ採卵者ノ熟練ニヨルガ一人當反當六時間ヲ要ス	昭	六	事業報告
---	---	---	---	---	---	--------------------------	---	---	------

二化螟誘蛾燈防除ニ關スル調査

全	南	昭二	昭六	點火ハ夕闇ヨリ午前零時迄ニテ可ナリ
---	---	----	----	-------------------

卵寄生蜂ニ關スル調査

全	南	昭二	昭六	卵寄生蜂寄生歩合ハ當場苗代採集卵四〇%内外、本番採集卵三三%内外ナリ
---	---	----	----	------------------------------------

二化螟發生時期ニ關スル調査

忠	南	昭六	昭八	二四燭光「タングステン」電光ニ依レバ一化期ノ發蛾初ハ五月六日、最盛期ハ六月十五日、發蛾終七月二十八日ニシテ二化期ノ發蛾初ハ七月二十四日、最盛期ハ八月十四日、發蛾終ハ九月十四日ナルガ如シ、誘殺蛾數ハ二化期ハ一化期ノ二〇%ニシテ又最モ多ク誘殺スル時期ハ六月十五日ヲ中心トシ五月二十五日ヨリ七月五日ノ間ニアル如シ(公州)
				昭八 事業報告

(ハ) 其ノ他

大粒菌核病ニ關スル調査

全	南	昭三	昭六	明德、幾内早生六九號等被害歩合多シ
---	---	----	----	-------------------

苗腐敗病防除試験

咸	北	昭二	昭五	豫防ノ爲藥劑ヲ使用セル區ハ發病少キモ生育順調ナラズ、發病ノ際ポルドー液ヲ撒布シ芽干ヲ行ハバ效果アリ(鏡城)
				昭五 事業報告

浮塵子防除ニ關スル調査

全	南	昭三	昭六	石油驅除ガ死滅時間最モ短シ
---	---	----	----	---------------

(六) 其ノ他

(1) 乾燥ニ關スル試験

羽重乾調査

忠南	昭二	昭二	昭二	蓑乾、羽重乾ヲ比較セシニ蓑乾ハ勞力ヲ節約シ得ベシ(論山、禮山)	昭二	事業報告
----	----	----	----	---------------------------------	----	------

稻乾燥方法試験

忠南	大一二	大一三	蓑乾、羽重乾、野乾、河原乾、架乾、東立乾、逆立乾ヲ比較セシニ架乾ニ次ギ蓑乾可ナリ(公州)	大一三	事業報告
慶北	大一四	大一五	乾番ニ於テハ蓑乾一五、九%ハ平乾一七、八%ニ比シ乾燥良好ニシテ濕番ニテハ改良立乾ノ一四、七%ハ普通立乾一七、七%ニ比シ乾燥良好ナリ	大一五	事業報告

稻乾燥日數調査

忠南	大一三	大一三	早神力ヲ蓑乾トシタル場合三日間位ヲ可トス(公州)	大一三	事業報告
----	-----	-----	--------------------------	-----	------

籾乾燥試験

忠南	大一二	大一三	穀良都、多摩錦ヲ用ヒタルニ内地籾一枚ニテ八升乃至一斗乾ハ二日間ニテ可ナリ(公州)	大一三	事業報告
----	-----	-----	--	-----	------

籾筵乾比較試験

慶北	大一五	大一五	乾燥日數増スニ從ヒ乾燥良好ニシテ三日以内ニテ可ナリ一斗五升乾ハ一斗乾ニ比シ一日日數ヲ加フルヲ要スルガ如シ	大一五	事業報告
----	-----	-----	--	-----	------

(口) 精米ニ關スル調査

精米方法調査

忠南	大五	大五	在來メバンア(叫방아)、改良踏臼ヲ比較セシニ改良式ハ白米六升二合一勺歩止リ多シ(公州)	大五	事業報告
----	----	----	---	----	------

獎勵品種精白歩合調

忠南	昭六	昭六	清水式ニ依リ六品種ノ平均ニヨレバ重量八四%、容量八二ナリ(公州)	昭六	事業報告
----	----	----	----------------------------------	----	------

(ハ) 災害善後策ニ關スル試験

水害善後策試験

忠南	明四	明四	插秧後七月十五日以内ナルトキハ分株法ニヨルヲ有効トス(公州)	明四五	事業報告
全南	大八	大一一	普通畝ヨリ株數ヲ半減シ之ヲ分株移植セバ七月末迄實行シテ尙有利ナリ		
慶北	大五	大九	水害地へ移植スル爲普通畝ヨリ一株三分ノ一ヲ抜キタル跡地ハ反當〇、一五三石ノ減收ヲ示シ、分株區ノ平均收量ハ標準區一、七一七石ニ比シ一割三厘ノ減收、陸稻間引苗區ハ標準區ニ比シ二割五分九厘ノ減收、遅播苗區(七月一日播種シ七月二十五日移植)ハ標準區ニ比シ六割四分四厘ノ減收ヲ示モリ	大九	九種苗場報告

旱水害處理法試験

忠北	大七	大一一	旱水害地ニ稻苗ノ補給不可能ナル場合ハ分株又ハ減株ニ依リ善後策ヲ講ズルトキハ時期ニ依リ次ノ範圍内ニテ被害ヲ輕減シ得、七月十五日頃分株法減收四割以内同上減株法減收三割以内、七月二十五日頃分株法減收五割以内、同上減株法減收四、五割以内	自一〇號 至一四號	事業報告
----	----	-----	--	--------------	------

災害善後策試験

全	北	大七	大一二	水苗代區收量良好ナリ、概シテ分株移植區ハ被分株區ヨリ收量多ク水苗代區ハ陸苗代區ヨリモ良好ナルヲ認ム	大一五	試験成績表
---	---	----	-----	---	-----	-------

(二) 其ノ他

種子純否調査

忠	南	大一二	大一三	種子不純ナル場合ハ草丈分蘖阻害サレ收量ヲモ減ズルコト多シ(公州)	大一三	事業報告
---	---	-----	-----	----------------------------------	-----	------

稲野積調査

忠	南	大一二	大一三	長期ニハ大束丸積、短期ニハ大束横積ヲ可トス(公州)	大一三	事業報告
---	---	-----	-----	---------------------------	-----	------

脱穀法ト胴割トノ關係調査

忠	南	大一二	大一三	早神力ヲ用ヒテ千齒廻轉稻扱、在來打落ノ方法ヲ比較スルニ廻轉ニ依ルモノ胴割多ク千齒ハ少シ(公州)	大一三	調査成績
---	---	-----	-----	---	-----	------

粳販賣ト玄米販賣ノ利害調査

忠	南	大五	大五	農家ガ玄米トシテ販賣セバ一石ニ付六十二錢ノ利益アリ(公州)	大五	調査成績
---	---	----	----	-------------------------------	----	------

여 백

二陸 稻

(一) 氣象關係

播種期試驗

施行道名	年着次手		年完次了	結 論	概 要	發表報告書名
	大	昭				
忠北	明四四	大五	昭五	五月上旬ヲ適期トス	自三號 至八號 事業報告	
慶北	昭三	昭五	昭五	播種期早キニ從ヒ增收ヲ示セリ、四月二十五日播區玄米二、一〇六石、五月五日播區二、〇一三石、五月二十五日播區一、七一六石ヲ示セリ	昭五 事業報告	
慶南	大一四	昭四	昭四	奈良種ノ如キ中稻ハ五月上旬ヨリ下旬迄ニ播種スベク五月中旬最適期ナリ、三種ノ如キ晚稻ノ播種期ハ四月下旬ヨリ五月中旬迄トシ其ノ最適期ハ五月上旬ナリ	昭四 事業報告	
黃海	大二	大四	昭四	四月二十日一〇〇(粳一、八五石)、四月二十七日八九、五月四日九〇、五月十一日七〇、五月十八日四九ヲ示セリ	大四 事業報告	
平北	大七	大九	昭四	四月二十五日播最モ良好ナリ、尙播種期ノ限界ハ五月中旬頃迄ト認ム(義州)	報告第七號	
	大九	大一	昭四	四月上旬、中旬ヲ適期トス(定州)	報告第八號	
江原	明四五	大六	昭五	五月一日播區一〇〇(粳二、三二八石)、五月十一日播區(一一〇、三)、五月二十一日播區(七三、八)、五月三十一日播區(一〇五、八)ヲ示セリ、即チ陸稻ノ生育ハ播種後ノ降雨土濕ノ如何ニヨル影響大ナルヲ認メラル	事業報告第七號	
咸南	昭二	昭五	昭五	金子種ヲ供用セシ結果四月二十日區一〇〇(玄米一、四石)、四月二十九日區九三、五月六日區九〇、五月十三日區八五、五月二十日區八五、五月二十六日區七一ヲ示シ播種晚キモノハ年ニ依リ熟期遅延甚ダシク收量ヲ減ズルコトアルヲ以テ遅クモ四月下旬迄ニ播種スルヲ可トス(咸興)	自昭二 至昭五 業務報告	

(二) 品種關係

品種比較豫備試驗

慶北	昭三	昭五	奈良種一〇六、九%(收量玄米一、八三三石)ニシテ戰捷一〇〇、七%、瑞穂一〇〇、八%之ニ相次ギ他ハ何レモ大畑早生ノ一〇〇%(收量一、七五石)ニ劣レリ	昭五	事業報告
黃海	大九	大一	金子外八品種ヲ供試ノ結果淺賀、尾張糯、金光坊等收量多シ	大一	事業報告
平南	大六	昭二	標準淺賀一〇〇(二、三〇八石)外一三品種中反二石取一六五、早生糯一五八、浦三一號一三〇、常陸錦一號一二四等淺賀ニ匹敵シ優良ナリ	昭三	事業報告

品種比較試驗

京畿	大七	大一	粳ニアリテハ金子一〇〇(玄米一、五七三石)最モ收量多ク博覽會(九九、四)、早不知(九四、五)、信州早生(八六、二)、紅租(八一、〇)之ニ亞ギ、オイラン(七七、三)ハ收量最モ劣レリ、糯ハ尾張糯(一〇〇、八)良シ	自大一至大七	事業報告
忠南	大三	大六	大畑早生首位ヲ占メ一〇〇(玄米一、三一六石)ニシテ黑鬚九七、金子八〇、ヤカシ六四之ニ亞ゲリ	大六	事業報告
慶北	大一	昭二	大畑早生第一號首位ヲ占メ反當玄米一、九二六石ニシテ奈良、三石第一號之ニ相亞ゲリ	昭二	事業報告
黃海	明四	大六	オイラン一〇〇(一、五四六石)、信川早生一一五、早不知六七、栃木六八、尾張糯八八ヲ示セリ	大六	事業報告
平南	大三	大一	金子、淺賀、戰捷等優良ナリ	大一	事業報告
平北	大一	昭二	發芽不良ナルト熟期遲キ爲完全ナル成熟ヲ遂ゲス(江界)	昭二	事業報告
平北	昭三	昭五	大畑三號最モ收量多シ(定州)	昭五	事業報告

咸	南	大	一〇	大	一三	金子種、オイラン、小金井糯ノ三品種ヲ試験セルニ金子種一〇〇(玄米一、一五石)、オイラン及小金井糯ハ八〇内外ナリ(北青)	自大	一三〇	業務報告
---	---	---	----	---	----	---	----	-----	------

品種比較委託試験

咸	南	昭	四	昭	六	大畑早生最モ良ク粳二、七二四石(一三三三、二)、奈良二、六九二石(一三三二、六)ヲ示シ在來種ハ最モ劣等ニシテ二、〇四五石(一〇〇〇)ヲ示セリ	昭	六	事業報告	
		昭	三	昭	五		昭	三		事業報告
黃	海	大	一四	昭	三	載寧、平山、延白、長淵各郡ニ於テ金子、オイラン、尾張糯、瑞穂在來種ヲ比較セシニ金子種優良ナリ	昭	三	事業報告	
		昭	三	昭	五	粳ニアリテハ金子種一〇〇(粳二、〇二六石)、淺賀一五、早生八作一〇二、糯ニアリテハ江曾島糯一〇〇(粳一、七石)、旭糯一五九、夜ノ雪一四八ニシテ淺賀、早生八作、旭糯優良ナリ(北青)	至	昭		五三
咸	南	昭	四	昭	五	粳ニアリテハ金子種一〇〇(粳三石)オイラン九二、淺賀八一、早生八作七六、糯ニアリテハ江曾島糯一〇〇(粳二、八三七石)旭糯九四、夜ノ雪一〇〇ナレドモ品質ハ旭、夜ノ雪良好ニシテ粳ニアリテハ金子種、糯ニアリテハ旭夜ノ雪優良ナリ(徳源)	昭	昭	五四	業務報告
		昭	五	昭	七		何レモ稻熱病ニ弱ク優良ナルモノヲ認メズ	大	七	

糯品種比較試験

平	南	大	五	大	七	何レモ稻熱病ニ弱ク優良ナルモノヲ認メズ	大	七	事業報告
---	---	---	---	---	---	---------------------	---	---	------

純系選擇試験

慶	北	大	九	大	一〇	尾張糯二六號粳四、五八七石ヲ示シ尾張糯一七號四、二〇二石ニシテ尾張糯二號之ニ亞ゲリ	大	一〇	種苗場報告
---	---	---	---	---	----	---	---	----	-------

黒鬚純系選擇試験

忠	南	大	六	大	八	黒鬚四號ヲ優良系トシテ選抜セリ	至	大	八六	事業報告
---	---	---	---	---	---	-----------------	---	---	----	------

金子種純系選擇試驗

咸南	昭二	昭六	九系統ヲ選拔シ原種一〇〇(一、八三一石)、金子四號一〇〇、同六五號一〇二、同六六號一〇二、同四三號八四ニシテ四三號ハ甚ダ早熟ニシテ品質優良ナリ、其ノ他ハ原種ト大同小異ナリ	自昭二 至昭六 業務報告
----	----	----	---	--------------------

尾張糯純系選擇試驗

慶北	大七	大一	純系六系統ニ就キ試驗セルニ一七號最モ良ク反當收量粃四、三五五石ヲ示シ二六號四、六二石、二號四、二四五石之ニ相亞ゲリ	大一一種苗場報告
----	----	----	---	----------

耐旱力比較試驗

全南	大五	大七	六品種ヲ供試ノ結果、奈良種耐旱力強シ	
----	----	----	--------------------	--

(三) 耕種關係

浸種試驗

黃海	大一二	大一五	浸種區ハ發芽齊一ニシテ收量亦稍多シ	大一五 事業報告
----	-----	-----	-------------------	----------

播種量試驗

江原	大五	大七	五升播區一〇〇(一、九五石)、三升播區七二、四升播區八八、六升播區九四、八升播區一一三、即チ五升播區ヲ標準トシ五升以內ヨリ寧ロ増加スルヲ可トス(春川)	事業報告第八號
----	----	----	---	---------

耕種法試驗

江原	大四	大六	在來法六尺高畦一尺點播一〇〇(一、三九六石)改良法(平畦一尺五寸條播)一三五ヲ示シ陸稻播種ハ平畦トスベク在來高畦點播法ハ乾燥甚ダシキヲ以テ不良ナリ(春川)	事業報告第七號
----	----	----	---	---------

作畦法試驗

黃海	大一	大一四	平畦區一〇〇(〇、六九八石)ト高畦溝播區八六トノ比較ノ結果平畦區良好ナル成績ヲ示セリ	大一四 事業報告
咸南	大一五	昭三	一尺五寸一條播區一〇〇(玄米二石)、二尺畦一條播區八八、同上二條播區八九、二尺五寸畦一條播區八三、同上二條播區七九、同上廣播區八二ヲ示ス(咸興)	自大一五 業務報告 至昭三

畦幅試驗

江原	大五	大六	畦巾一尺區一〇〇(二、四〇三石)、一尺五寸區(七八、二)、二尺區(七七、五)、即チ畦幅狹キニ利アルガ如シ(春川)	事業報告第七號
----	----	----	--	---------

畦溝播試驗

忠北	大一五	昭五	平畦區一〇〇(粃一、七二五石)トセル場合溝畦區八一〇七ヲ示セリ	自一八號 事業報告 至二二號
----	-----	----	---------------------------------	-------------------

直播對移植試驗

慶南	大一五	昭四	移植法ハ極端ニ乾燥スル年ニ於テハ成績良好ナラザルモ平年ニ於テハ直播ヨリモ增收ヲ示スモノト認メラル、尙直播ハ成熟一般ニ晚ク霜害ヲ被ル虞レアレ共移植ハ其ノ虞レナシ	昭四 事業報告
----	-----	----	---	---------

陸稻畚移植試驗

慶南	大五	大六	七月中旬移植スレバ多收ニシテ移植期遅ルルニ從ヒ漸減スルモ七月三十日移植ノモノニ於テ尙田栽培ノモノニ比シ七割五分ノ收量アルヲ以テ田陸稻ノ跡ニハ粟其ノ他ヲ栽培可能ナルガ故ニ水害善後策トシテ適切ナル一方法ナリ	大六 事業報告
----	----	----	---	---------

中耕回数試驗

慶南	大一二	大二三	中耕八回區有利ニシテ五回區之ニ亞ギ標準區即チ中耕二回區劣レルヲ見ル	大二三 事業報告
----	-----	-----	-----------------------------------	----------

陸稻多收穫栽培

咸南	昭二	昭七	深耕多肥栽培（耕鋤六寸）堆肥二五〇、荏油粕八、硫安三、五、過石三、 （草木灰三）ニ依リ四ヶ年平均玄米二、〇一二石、最高二、七二石、最低一、四二六 石ヲ得タリ	自昭七 至昭二	業務報告
----	----	----	--	------------	------

連作試験

咸南	昭二	昭七	施肥ニ注意スレバ連作ニ依ル悪影響甚ダシカラズ、連作區一〇〇（玄米一、七五 一石）、輪作區一〇七ナリ（咸興）	自昭七 至昭二	業務報告
----	----	----	--	------------	------

(四) 肥料關係

窒素質肥料試験

平南	大三	大四	無機質ニテハ硫安、有機質ニテハ人糞尿、荏油粕、大豆粕良好ナリ	大四	事業報告
----	----	----	--------------------------------	----	------

窒素質肥料肥效試験

忠北	大六	大七	大豆粕（糶三石）ヲ一〇〇トセル場合人糞尿九〇、荏油粕八〇、堆肥五五ヲ示ス	自九〇 至一〇號	事業報告
----	----	----	--------------------------------------	-------------	------

無機質窒素質肥料肥效試験

咸南	大一	昭四	當場標準區一〇〇（玄米一、二一石）、智利硝石區八四、硫安區九三、アンモホス 區八六、石灰窒素質區一〇四ニシテ智利硝石最モ劣ル（咸興）	自大一 至昭四	業務報告
----	----	----	---	------------	------

大豆粕施用量試験

忠北	大九	大一三	施用量ヲ増加スルニ從ヒ增收スルモ經濟上一五貫程度ヲ可トス	自一二 至一六號	事業報告
----	----	-----	------------------------------	-------------	------

撒大豆粕肥效試験

黄 海	大 一 五	昭 二	撒大豆粕(一、二二九石)ハ玉大豆粕(一、一〇二石)ニ比シ約一割ノ增收ヲ示セリ	昭 二	事業報告
--------	-------------	--------	--	--------	------

ヘアリーベッチ肥效試験

咸 南	昭 三	昭 七	無緑肥區一〇〇(二石)、緑肥五〇×區一二、緑肥二五×硫安併用區一四、硫安五×區一四一、大豆粕一五×區一二八ヲ示シベッチ施用區ハ一割二分增收セリ(咸興)	自昭 三	業務報告
--------	--------	--------	---	---------	------

(五) 其ノ他

旱害豫防試験

京 畿	大 一 五	昭 四	無處理區一〇〇(玄米一、九三七石)ニ對シ發芽前攪擾區(一〇七、二)、全期攪擾區(一〇二、八)ニシテ發芽期ノ旱害豫防ハ效果多キガ如シ	自大 一 五	事業報告
慶 北	大 三	大 七	五寸ノ深耕區反當收量糶二、八九五石ニシテ灌水區一、七九二石、雨水潴溜區一、七七三石之ニ相亞ギ被覆區ニ至ツテハ反當一、五三九石ヲ示セリ	大 七	七種苗場報告

救旱法試験

忠 南	大 九	大 一 三	普通區ニ比シ六月下旬條間ニ青草反當六〇〇×被覆シタル區最モ優リ次ハ表土攪拌食鹽九×施用區ニシテ表土攪拌食鹽六×施用區、表土攪拌食鹽三×施用區、表土攪拌區ト順次之ニ亞グ	大 一 三	事業報告
黄 海	大 一 〇	大 一 一	救旱ノ效果ヲ認ム	大 一 一	事業報告

ヘアリーベッチ輪栽試験

京 畿	昭 三	昭 七	土地ニヨリ旱害多シ故ニ土地ヲ選ベバ可ナリ	自昭 三	事業報告
--------	--------	--------	----------------------	---------	------

陸稻稗優劣比較委託試験

平

北

大
一
四

昭

二

陸稻稗劣ルガ如シ(定州)

昭

二

事業報告

三 乾 稻

(一) 氣象關係

播種期試驗

施行道名	年着次手	年完次了	結 論 概 要	發表報告書名
平 南	大 三	大 四	年ノ氣候ニ依ルコト大ナルモ早キ(五月初)ヲ可トス	大 四 事業報告

(二) 品種關係

品種比較試驗

平 南	大 三	大 一四	乾稻品種ニ水陸稻ヲ加ヘ試験セルニ水陸稻ハ乾稻ニ及バザルモ相當ノ成績ヲ得タリ	大 一四 事業報告
-----	-----	------	---------------------------------------	-----------

(三) 耕種關係

乾稻栽培試驗

黃 海	大 一三	大 一五	本試験ハ平安南北道ニ廣ク行ハレツツアル栽培法ヲ行ヒタル結果其ノ成績見ルベキモノアリタリ	大 一五 事業報告
-----	------	------	---	-----------

平	南	大	三	大	五	播種後一、二ヶ月適宜ノ濕氣ヲ與ヘ後灌水スルヲ可トス	大	五	事業報告
---	---	---	---	---	---	---------------------------	---	---	------

乾稻栽培委託試験

黄	海	大	一四	昭	三	延白、甕津、安岳各郡ニ於テ平南式乾稻栽培ヲ行ヘルニ一般農家ノ氣受ヨク收量亦見ルベキモノアリ	昭	三	事業報告
---	---	---	----	---	---	---	---	---	------

四大麥

(一) 氣象關係

播種期試驗

施行道名	年着次手	年完次了	結論概要	發表報告書名
京畿	大七	大一	九月二十五日播一〇〇(一、二九二石)、十月五日播(九五、二)、十月十五日播(九五)ニシテ早キニ利アルモ十月十五日迄ハ減收スルコト少シ	自大一至大七一 事業報告
忠北	大四	大六	十月十四日區(一、二七八石)ヲ一〇〇トセル場合十月七日區九六、十月二十一日區九六、十月二十八日區九〇、十一月一日區五七ヲ示セリ	自七號至九號 事業報告
忠南	大六	大八	十月十五日頃播種ノ適期ニシテ十月二十五日頃迄ニ播種スレバ減收ノ率少キモ十一月ニ至レバ減收ノ率大ナリ(公州)	大八 事業報告
全北	昭四	昭七	十月五日播(標準)一〇〇(三、四九八石)、十月十五日播八八、十月二十五日播七五、十一月四日播五四ニシテ十月五日播最モ良好ナリ	昭七 事業報告
全南	大五	大一四	十月十五日頃播種ノ適期ニシテ十一月五日頃迄播種スレバ減收ノ率僅少ナルモ爾後ノ播種ハ著シク減收ノ率ヲ高ム	
慶南	大五	大六	十月十五日播區優良ニシテ十月二十五日、十一月五日相順次シテ之ニ亞ギ十一月十五日以後ハ急激ニ減收ス	大六 事業報告
	大一三	昭二	大體ニ於テ十月中旬ヨリ十一月上旬迄ニ播種セルモノハ多收ニシテ此ノ前後ニ播種セルモノハ漸減ス	昭二 事業報告
平北	昭八	昭八	早播セルモノ程年内ニ於ケル生育ハ良好ナレドモ冬期寒害ヲ蒙ルコト大ニシテ春期ノ成績不良トナリ遅播セルモノヨリ却テ收量ヲ減ゼリ、當地ニ於ケル播種期ハ九月下旬ヲ適當トスルモノノ如シ(定州)	昭八 事業報告
江原	大四	昭三	九月三十日播區一〇〇(一、〇三石)、十月十日播區九三、十月二十日播區八〇、十月三十日播區四三、即チ播種期早キ方有利ナリ(春川)	事業報告一八號

咸	北	昭七	昭七	九月二十日播收量最モ多ク九月二十五日播、九月三十日播之ニ亞グ、而シテ十月十日以後ニ播種セルモノハ收量激減ス(鏡城)	昭七	事業報告
---	---	----	----	---	----	------

春播大麥播種期試驗

咸	北	昭五	昭七	四月五日播最モ多收ニシテ三月三十一日、三月二十六日、四月十日播之ニ亞ギ四月十日以後播種期遅ルルニ從ヒ收量激減ス(鏡城)	昭七	事業報告
		昭七	昭七			
咸	南	大八	大九	ゴールデンメロン種ヲ供用調査セルニ四月五日區一〇〇(二石)、三月二十五日區八四、三月二十七日區一一四、三月三十一日區一一八、四月十日區、四月十五日區共ニ八五―八八ニシテ解氷後地濕適當トナレバ可成早ク播種スルヲ可トス	昭七	至大六 業務報告
		大六	大九			
平	北	大八	大九	解氷後可成早キヲ可トス(定州)	昭七	報告第八號
		大八	大九			
平	北	大八	大九	三月下旬乃至四月上旬ヲ適期ト認ム(義州)	昭七	報告第七號
		大八	大九			

麥酒用麥播種期對播種法試驗

慶	北	大八	大一一	十月二十日普通播區、十一月三十日普通播區、十一月三十日深溝播區、二月二十八日普通播區、三月十五日普通播區ニ於テ十月二十日普通播區收量最モ多ク收量平均三、一七五石ニシテ十一月三十日深溝播區二、五八五石之ニ亞ギ良好ナリ	大一一	種苗場報告
---	---	----	-----	---	-----	-------

(二) 品種關係

品種比較豫備試驗

忠	南	昭四	昭六	水原大麥九號、「倍取×ゴールデンメロン」、三尺三六號、アルポリB系等優良ナリ(公州)	昭六	事業報告
慶	北	昭二	昭四	三尺三六號外一九品種ニ就キ試驗セルニ三尺三六號一一九收量最モ多ク堤川一號一一七、水原六號一一六、獨逸春播一一二、水原四號一〇九順次相亞ギ良好ナリ(標準慶六一、七〇二石、指數一〇〇)	昭四	事業報告

黃	海	大 一〇	大 一二	道内各地ノ在來品種一三種ヲ供試セル結果各種共收量大差ナキモ甕津、鳳山等收量多シ	大 一二	事業報告
---	---	---------	---------	---	---------	------

畚裏作大麥品種豫備試驗

全	北	昭 四	昭 六	坊主(標準)一〇〇(〇、八八七石)外一一品種ニ就キ試驗セシニ三尺三六號二一六最モ良好ナルモ成熟稍遅ルヲ以テ慶六一九五又ハ僧麥一八四ヲ可トス	昭 六	事業報告
---	---	--------	--------	---	--------	------

品種比較委託試驗

慶	北	昭 五	昭 八	永川郡ニ於テハ水原六號一一五、堤川五號一一一優良ナリ 標準倍取二、二六八石(二〇〇) 慶州郡ニ於テハ水原四號一一九、堤川五號一〇五優良ナリ 標準倍取二、四六九石(二〇〇) 奉化郡ニ於テハ水原四號一二二、水原六號一二一優良ナリ 標準在來一、四三三石(二〇〇) 安東郡ニ於テハ水原六號一一五、堤川一號一〇六優良ナリ 標準在來二、一九六石(二〇〇)	昭 八	事業報告
---	---	--------	--------	--	--------	------

品種比較試驗

忠	南	大 一二	昭 三	トンポリ四二號、黃海道、青陽在來等優良ナリ(公州)	昭 三	事業報告
慶	北	昭 二	昭 四	堤川五號外六品種ヲ供試セシニ堤川五號一一一收量最モ多ク淀橋一〇九、醴泉在來一〇七、白四角一〇五、僧麥一〇二順次相亞ダリ(標準慶六一、七〇二石、指數一〇〇)	昭 四	事業報告
慶	北	昭 五	昭 八	慶北三尺三六號外一一品種ニ就キ試驗セルニ畚作ニアリテハ三尺三六號一二九最モ收量多ク獨乙春播一一三、水原四號一〇八、半芒五三號一〇五、水原六號一〇四順次相次ギ良好ナリ、標準慶六一〇〇(三、一一石)、田作ニ在リテハ三尺三六號一二六最モ收量多ク獨乙春播一一二、水原四號一一一、九升坊一〇四、水原六號一〇四順次良好ナリ、標準慶六一〇〇(三、五三二石)	昭 八	事業報告

平南	大三	大一三	樺太ゴールデンダングルツケル、白麥純系、在來白、在來長穗良好ナリ	大一三 事業報告
平北	大八	大一五	六角シユバリエー最モ優良ナリ(定州)	大一五 事業報告

春播大麥品種比較試験

慶北	大一三	大一四	達城乙外六品種ヲ供試セシニ收量最モ多キハ達城乙二、一八四石ニシテ青松二、一一五石、安東二、一三三石、慶州二、一〇八石順次相亞ギ收量多シ	大一四種苗場報告
慶南	大二	大一〇	穗揃種優良ナリ	大一〇 事業報告
黃海	大五	大一	内地種、洋種、在來種等一〇品種ヲ供試セシニ在來長穗(海州郡)收量最モ多シ	大一 事業報告
平北	大七	大一三	毎年「ケラ」ノ被害アリの確ナル判定ヲ下シ難キモ七ヶ年平均成績ニテハ六角シユバリエー最モ優レリ、但シ黒穗病ニ對スル抵抗性弱シ(江界)	大一三 事業報告
咸南	大三	大六	ゴールデンメロン一〇〇(一)、一四四石、水原種一五一、白麥一四二、北青在來種一一五ニシテ水原種收量最モ多シ(北青)	自大一三 至大六 業務報告
咸北	大一四	昭三	狗尾麥收量最モ多ク鏡城六角、「メンシユリー」之ニ亞ゲリ、釜麥、裸麥ハ雨量少キ場合ハ生育不良ニシテ收量劣レリ(穩城)	昭三 穩城支場 事業報告

品種共通比較試験

慶南	大三	大六	三徳、半芒、坊主、倍取等收量多シ	大六 事業報告
----	----	----	------------------	---------

麥酒用大麥品種試験

忠南	大一二	大一二	各地ゴールデンメロン中水原ゴールデンメロン最モ收量多シ(公州)	大一二 事業報告
慶南	大七	大一四	ゴールデンメロン四選三一號、畿内ゴールデン一號、畿内早雜種二號、同四號、同五號、ゴールデンメロン等ハ相當ノ收量ヲ得タリ	大一四 事業報告

多收穫栽培適品種試験

慶北	大 一五	昭 六	關取崎一號最モ良好ナリ	昭 六	事業報告
----	------	-----	-------------	-----	------

純系淘汰試験

慶北	大 一〇	大 一四	慶山在來六條ニ於テハ八三號最モ優リ標準一〇〇(三、一八二石)ニ比シ反當〇、 二三三石(七分)ノ增收ヲ示シ八一號一〇五之ニ亞ギ優良ニシテ、金泉在來六條ニ 於テハ一號最モ優リ標準一〇〇(二、二八二石)ニ比シ反當〇、一五石(四分六厘) ノ增收ヲ示シ品質モ亦良好ニシテ五二號一〇三之ニ亞ギ良好ナリ	大 一四	四種苗場報告
	昭 五	昭 八		昭 八	事業報告

純系選擇

全南	大 一二	昭 二	倍取、光州在來、一般在來ヲ供試シ倍取八、九、一一ノ系統ヲ繼續ス		
----	------	-----	---------------------------------	--	--

トンポリ純系選擇

忠南	大 七	大 一一	トンポリ純系七號ハ收量、品質共ニ良好ナリ(公州)	大 一一	事業報告
	大 九	大 一二		大 一二	事業報告

チユンポリ純系選擇

忠北	大 七	昭 五	チユンポリ一五號、チユンポリ一二六號(早熟)等ノ多收、早熟系統ヲ選抜ス	自一四號 至一二號	事業報告
忠南	大 一三	昭 三	チユンポリ五號、チユンポリ二〇號、黒チユンポリ四三號ハ收量多シ(公州)	昭 三	事業報告

ヌルポリ純系選擇

忠南	大二三	昭三	ヌルポリ五一號、ヌルポリ五〇號、黒ヌルポリ二〇號ハ收量多シ(公州)	昭三	事業報告
----	-----	----	-----------------------------------	----	------

トンポリ優良系比較試験

忠南	大二三	大一一四	トンポリ純系四二號ハ最モ收量多シ(公州)	大一一四	事業報告
----	-----	------	----------------------	------	------

品種慣行栽培

忠南	昭四	昭六	ヌルポリ五一號、水原大麥六號、同八號、倍取×ゴールデンメロン等優良ナリ(公州)	昭六	事業報告
----	----	----	---	----	------

雜種未固定收量試験

忠南	大一二	大一一四	水原六號最モ優良ナリ(公州)	大一一四	事業報告
----	-----	------	----------------	------	------

人工雜種

慶北	大一一五	昭七	「倍取×ゴールデンメロン」ニ於テハ一六號、「慶六×在來四角」ニ於テハ三二號、三四號比較的良好ナリ	昭七	事業報告
----	------	----	--	----	------

(三) 耕種關係

(1) 播種ニ關スル試験

播種量試験

全北	昭四	昭六	三升播七一、四升播九二、五升播(標準)一〇〇(一、七九二石)ニシテ五升播最モ收量多ク播種量ヲ増加スルニ從ヒ出穂、成熟期早シ	昭六	事業報告
----	----	----	---	----	------

慶北	大一五昭四	六升播一〇五首位ヲ占メ四升播一〇三之ニ亞ギ二升播一〇〇(三、〇二九石)、八升播九、一斗播九七順次相亞ギ播種量多キハ品質及收量ニ悪影響ヲ有スルモノト謂フコトヲ得ベシ	昭四 事業報告
全南	大五六一〇	反當播種量三、四、五、六升播區ノ四區ニ分チ供試ノ結果五升播區成績良好ナリ	
江原	大六六一二	七升播區一〇〇(一、八四九石)、六升播區九七、五升播區八九、四升播區八六ヲ示シ播種量ノ増加ニ伴ヒ增收ヲ示セルモ八升播區八八九ニシテ却テ減收セリ(春川)	事業報告一二號

播種期對播種量試驗

慶北	昭四昭八	肥料別慣用肥料、標準肥料、播種期別十月二十六日、十一月五日、十一月十五日、十一月二十五日、播種量別四升、六升、八升、一斗、標準十月十六日四升播ニ就キ試驗セルニ慣用肥料十月二十六日播ニ於テハ六升播八三、同十一月五日播ニ於テハ八升播八五、同十一月十五日播ニ於テモ八升播六七、同十一月二十五日播ニ於テハ一斗播六七最高ヲ示ス(標準一〇〇、收量三、四五九石) 標準肥料十月二十六日播ニ於テハ六升播八六、同十一月五日播ニ於テハ一斗播九四、同十一月十五日播ニ於テハ八升播七九、同十一月二十五日播ニ於テハ一斗播八一最高ヲ示ス(標準一〇〇、收量三、四八六石)	昭八 事業報告
----	------	---	---------

春播大麥播種量試驗

黃海	昭六昭七	三升播一〇〇、四升播一〇七、五升播一〇七、六升播一一三、七升播一一六ニシテ播種量多キヲ可トス	昭七 事業報告
----	------	--	---------

不整地播種試驗

忠南	昭四昭八	畝ノ裏作トシテ大麥ヲ栽培スル場合水稻收穫後播種スル時ハ播種期遲延ノ爲收量著シク減ズルヲ以テ水稻立毛中不整地播トシテ播種スルガ可ニシテ就中三尺抱畦區最モ良ク普通法(一、九八石)ニ比シ七%ノ增收ヲ示セリ(公州)	昭八 事業報告
----	------	---	---------

播種法試驗

忠南	大五 大八	畦幅一尺五寸、株間八寸ノ點播ヲ可トスルガ如シ(公州)	大八 事業報告
----	-------	----------------------------	---------

(口) 栽培法全般ニ關スル試験

耕種法試験

忠南	昭六	昭八	本道獎勵ノ二尺四寸ノ改良麥作最モ良好ニシテ普通法(一、八五六石)ニ比シテ三%ノ增收ヲ示セリ(公州)	昭八 事業報告
	昭七	昭八		
江原	大六	大八	多肥ノ場合ハ二尺四寸ノ廣播ヲ可トシ、普通肥ノ場合ニ於テモ廣播トシ土入踏壓スルトキハ畦幅二尺五寸ニ廣ムルモ可ナリ	昭八 事業報告九號
			普通法(平畦)一〇〇(一、九七八石)、在來法(深溝條播)一二三、七%、在來法(深溝點播)九七、三%、即チ普通法ハ耕起整地ノ際水分ノ發散ヲ來シ播種後ノ發芽ヲ不良ナラシムル虞アルヲ以テ注意ヲ要ス(春川)	

耕鋤法試験

慶北	大二三	昭二	耕鋤區三、一三七石最モ收量多ク不耕鋤區二、六二三石、削播區二、二二四石之ニ亞ギ打寄播法區一、八六二石最モ劣レリ	昭二 事業報告
----	-----	----	---	---------

耕起不耕起試験

忠南	大八	大九	大豆收穫後ハ全耕シ後大麥ヲ播種スルヲ可トス(公州)	大九 事業報告
----	----	----	---------------------------	---------

耕鋤深淺試験

忠南	昭二	昭三	不耕鋤ヨリ深耕スルニ從ヒ效多ク九寸耕ヲ最モ可トス(公州)	昭三 事業報告
----	----	----	------------------------------	---------

二毛作整地法試験

忠南	大二三	昭二	土質ニ依リ異ニスルモ排水佳良ナル土地ニ於テハ不耕起平畦條播ヲ可トス(公州)	昭二 事業報告
	大二三	昭二		
			排水不良ナル土地ニ於テハ高畦不耕起撒播ヲ可トスルガ如シ(土地瘠薄)(禮山)	

大 一三	昭 二	排水稍良好ナルモ重粘地ニテハ耕起平畦條播ヲ可トスルガ如シ(論山)	昭 二 事業報告
------	-----	----------------------------------	----------

多收穫法試驗

全 南	昭 三	昭 六	三尺三六號ヲ供試セシニ最高記録反當七、二九五石ヲ示セリ	大 一二種苗場報告
-----	-----	-----	-----------------------------	-----------

慶 北	大 八	大 一二	抱畦區一一五最モ收量多ク播幅六寸區一〇五之ニ亞ギ標準區一〇〇(三、六七九石)最モ劣レリ	大 一二種苗場報告
	大 一四	昭 二	抱畦區一四九收量著シク優リ平均反當收量四、九三一石ニシテ廣播區其ノ二、一三三、廣播區其ノ一、一一四順次相亞ダリ、標準一〇〇(三、三〇五石)	昭 二 事業報告

多收穫應用試驗

京 畿	大 一五	昭 二	標準區一〇〇(一、〇一三石)、播幅四寸區(一五三、六)、播幅二畝區(八寸)(二〇四、五)、播幅一尺六寸區(三二六、九)、播幅二尺區(二六三、二)、即チ播幅一尺六寸(畦幅ノ四〇%)位ヲ適當トスルモノノ如シ	昭大 一五 事業報告
-----	------	-----	---	------------

慶 北	大 九	大 一三	播幅八寸區一四〇最モ收量多ク播幅九寸區一三二、播幅一尺區一二三順次相亞ダリ、標準區一〇〇(二、七三三石)	大 一三種苗場報告
-----	-----	------	--	-----------

改良麥作法ト在來麥作法トノ比較試驗

慶 北	大 四	大 一二	改良麥作法ニ依レバ在來麥作法(反當收量二、七六八石)ニ比シ三割三分七厘ノ增收ヲ得タリ	大 一二種苗場報告
-----	-----	------	--	-----------

春播及秋播栽培比較試驗

慶 北	昭 四	昭 七	春播五七ハ秋播一〇〇(二、五一六石)ニ比シ收量ハ著シク不良ナレドモ跡作水稻ノ成績ハ秋播一〇〇(二、二〇五石)、春播一〇八ニシテ良好ナリ	昭 七 事業報告
-----	-----	-----	---	----------

增收栽培法調査

忠 南	大 一二	昭 二	畦幅二尺四寸、播幅六寸、播種量反當五升、早播(十月十五日)、多肥、生育中四、五回土入踏壓ヲ行フヲ可トス(公州)	昭 二 事業報告
-----	------	-----	---	----------

多收穫栽培法試験

慶南	大二三	昭四	大麥增收區ハ普通栽培ニ比シ約六斗九升ノ增收ヲ示セリ	昭四	事業報告
----	-----	----	---------------------------	----	------

大麥及裸麥秋播馴化試験

黃海	大三	大一〇	大麥マンムート、ゴールデンメロン、在來種、裸麥コピンカタギ、白麥、在來種ノ中マンムート良好ナリ	大一〇	事業報告
----	----	-----	---	-----	------

麥酒用麥栽培法比較試験

全南	大五	大八	ゴールデンメロンヲ供試シ當場普通栽培畦幅五升播區ハ反當收量二、三六三石及畦幅一尺七寸六升播ニ割増肥料區ハ反當收量二、三三三石ヲ得成績良好ナリ		
----	----	----	--	--	--

(ハ) 土入踏壓ニ關スル試験

土入回数試験

忠南	大九	大一〇	十一月下旬、三月下旬ノ二回土入スルヲ可トス(公州)	大一〇	事業報告
----	----	-----	---------------------------	-----	------

慶北	大一〇	大一三	標準區、一回土入區、二回土入區、三回土入區ノ中三回土入區一〇五最モ收量多ク一回土入區一〇一、二回土地區一〇一順次相亞ダリ、標準一〇〇(四、一二二石)	大一三	三種苗場報告
----	-----	-----	--	-----	--------

土入法對施肥量比較試験

慶南	大七	大一二	土入區ハ標準區ニ比シ常ニ優良ニシテ増肥ニ伴ヒ收量モ増加セリ	大一二	事業報告
----	----	-----	-------------------------------	-----	------

土入踏壓效果試験

忠南	大一二	昭二	普通栽培ノ場合ハ十一月下旬、三月下旬ノ二回、多肥栽培ノ場合ハ十一月下旬、三月下旬、四月上旬、四月中旬ノ四回行フヲ可トス(公州)	昭二	事業報告
----	-----	----	---	----	------

踏壓效果試驗

忠北	大八	大一二	一般耕種法ニ於テハ踏壓ノ效ナシ	自一五號	事業報告
----	----	-----	-----------------	------	------

踏壓試驗

忠南	大九	大一〇	踏壓ノミニテハ效ナキモ土入ト同時ニ行ヘバ效アリ(公州)	大一〇	事業報告
全南	大一二	昭二	踏壓ノ回数多キ區稍增收ノ傾向アリ		
江原	昭三	昭五	無踏壓區一〇〇(一、五〇五石)、一回踏壓區一〇一、二回踏壓區一〇四、三回踏壓區一〇三、四回踏壓區九九ニシテ踏壓第二回目(十月三十日)迄ハ踏壓ニ依リ分蘗ヲ良好ナラシムルヲ認ムルモ爾後ノ踏壓ハ却テ植生ヲ阻害スルガ如シ(春川)	事業報告二〇號	

(二) 間作ニ關スル試驗

間作試驗

京畿	大二三	大一五	大麥ノ間作トシテハ粟、大豆、甘藷等適スルガ如ク、麥ノ畦幅ハ廣キ方利アリ	自大三	事業報告
慶南	大二三	昭三	大體ニ於テ棉作跡地最モ收量少ク、陸稻跡地之ニ亞ギ、大豆跡地ハ休閒區ヨリモ收量多シ	昭三	事業報告
平北	大二三	大三四	大麥ノ間作物トシテハ大小豆最モ適當ニシテ大豆單作ニ比シ約三割六分餘ノ增收トナル(定州)	大三四	事業報告

粟間作試驗

忠北	昭四	昭七	二尺畦區ノ收益最モ多シ	自二一號	事業報告
----	----	----	-------------	------	------

大豆間作試験

忠北	大一	大一	三尺畦區ノ收益多シ	自一八號	事業報告
忠北	大一	大一	三尺畦區ノ收益多シ	自一六號	事業報告
威北	大一	大一	狗尾麥ヲ畦幅四尺、四尺二尺交互及二尺ニ條播シ大豆ヲ間作シタルモノト大豆ヲ單作シタルモノトヲ比較シタルニ四尺區收益最モ多ク四尺二尺交互區之ニ亞ギ大豆單作區最モ劣レリ(鏡城)	大一四	特別報告第三號
威北	大一	大一	大麥ヲ二尺四尺交互ニ播種シ大豆ヲ間作シタルモノハ大豆ヲ單作シタルモノニ比シ收益優レドモ大麥ヲ二尺トシテ間作シタルモノハ劣レリ(穩城)	昭三	穩城支場
威北	大一	大一	大麥ヲ二尺四尺交互ニ播種シ大豆ヲ間作シタルモノハ大豆ヲ單作シタルモノニ比シ收益優レドモ大麥ヲ二尺トシテ間作シタルモノハ劣レリ(穩城)	昭三	穩城支場

ヘアリーベッチ間作試験

京畿	昭三	昭五	麥ノ畦間ニヘアリーベッチヲ播種スルハ生育期間ヲ同ジクスル故ニ麥ノ畦幅ヲ廣クスレバ收量ヲ減ジ狹ケレバ春期麥稈ニ纏絡シテ支障アリ、收穫期早ケレバ綠肥ノ收量少ク何レニスルモ有利ナル方法ト言ヒ難シ	自昭三	事業報告
京畿	昭三	昭五	麥ノ畦間ニヘアリーベッチヲ播種スルハ生育期間ヲ同ジクスル故ニ麥ノ畦幅ヲ廣クスレバ收量ヲ減ジ狹ケレバ春期麥稈ニ纏絡シテ支障アリ、收穫期早ケレバ綠肥ノ收量少ク何レニスルモ有利ナル方法ト言ヒ難シ	自昭三	事業報告

間作並ニ跡地經濟試験

平南	大七	大一	甘藷最モ經濟的ニシテ蕎麥、大小豆ノ順ナリ	大一	事業報告
----	----	----	----------------------	----	------

(ホ) 畦幅ニ關スル試験

作畦法試験

忠南	大四	大七	田ニ於テモ排水不良ナル所ニテハ平畦ヨリ高畦ヲ可トシ四尺五寸ニ條播スルヲ可トス(公州)	大七	事業報告
----	----	----	--	----	------

畦幅試験

忠北	大三	大一	播幅三寸ノ時ハ畦幅一尺五寸區ノ成績良好ナリ第一回一尺五寸區一〇〇(三、〇二九石)ノ場合二尺區九二、第二回一尺五寸區一〇〇(二、五六五石)ノ場合二尺區九四、二尺五寸區七六ヲ示セリ	自一六	事業報告
忠北	大三	大一	播幅三寸ノ時ハ畦幅一尺五寸區ノ成績良好ナリ第一回一尺五寸區一〇〇(三、〇二九石)ノ場合二尺區九二、第二回一尺五寸區一〇〇(二、五六五石)ノ場合二尺區九四、二尺五寸區七六ヲ示セリ	自一四	事業報告

忠南	大八	大一一	普通肥料ノ場合ハ一尺五寸可ナリ(公州)	大一一	事業報告
全北	大九	大一一四	一尺五寸一一八、二尺(標準)一〇〇(二、四〇三石)、二尺五寸八八ニシテ一尺五寸區最モ收量多シ	大一一五	試験成績表

棉前作麥畦幅試験

忠南	大一五	昭四	棉ノ收量トノ關係ヲ考慮シ普通肥料ノ場合ハ二尺ヲ可トス(公州) 畦幅ヲ三尺トシ棉ヲ中央ニ二條間作スルヲ可トスサレド普通肥料ノ場合ハ畦幅ヲ三尺ニ廣ムル時ハ大麥ノ收量相當減少スルヲ以テ播幅ヲ六寸ノ廣播トシ十一月下旬、三月下旬ノ二回ニ土入踏壓シ大麥收量ノ低下ヲ防グヲ可トス(公州)	昭四	事業報告
	昭五	昭八		昭八	事業報告

畦幅對播幅試験

忠南	昭四	昭八	普通肥料ノ場合ニ於テモ畦幅二尺、播幅七寸ヲ可トスルガ如シ(公州)	昭八	事業報告
平北	大一〇	大一三	畦幅ハ一尺五寸乃至二尺、播幅ハ三寸位ヲ可トスルモノノ如シ(定州)	大一三	事業報告

(~) 收穫ニ關スル試験

收穫期比較試験

慶南	大二	大二	適期ニ刈リ取りタルモノ多收ニシテ適期ヨリ一週間早刈リセルモノ之ニ亞ギ適期ヨリ一週間遅刈セルモノ最モ劣レリ	大二	事業報告
----	----	----	--	----	------

沓二毛作大麥刈取期試験

慶南	大一五	昭五	六月九日刈リ最モ良好ナリ	昭五	事業報告
----	-----	----	--------------	----	------

沓二毛作大麥刈取期對綠肥大豆試驗

慶南	大 一五	昭 五	麥ハ適期刈取成績良好ニシテ綠肥大豆ハ麥早刈跡區優レリ	昭 五	事業報告
----	------	-----	----------------------------	-----	------

(ト) 其ノ他

大豆裸麥間作試驗

咸北	大 一五	昭 三	釜麥ヲ條播シタル場合ニハ四尺トシタルモノ最モ收益多ク二尺區之ニ亞ギ何レモ大豆單作區ニ優ル、而シテ裸麥單作區最モ劣レリ(鏡城)	昭 三	事業報告
----	------	-----	--	-----	------

救旱法試驗

忠南	大 八	大 一〇	表土攪拌、食鹽(二貫)施用區何レモ效アリ就中食鹽反當三貫加用最モ可ナリ(公州)	大 一〇	事業報告
平南	大 四	大 五	普通一、七五七石ニ比シ深耕攪擾ニヨル救旱法區ハ二九%ノ增收ヲ示セリ	大 五	事業報告

防寒手當法比較試驗

慶南	大 七	大 九	防寒中耕區最モ優リ舊慣法區之ニ亞ギ標準區(無防寒)最モ劣レリ	大 九	事業報告
----	-----	-----	--------------------------------	-----	------

(四) 肥料關係

(イ) 肥料ノ要素ニ關スル試驗

肥料三要素試驗

京畿	大 一二	昭 二	完全肥料一〇〇(二、一六九石)、無窒素六一、六無磷酸一〇一、無加里八一、六無肥料六四、七ニシテ窒素最モ缺乏シ加里之ニ亞ギ磷酸ハ天然供給量多キガ如シ	自大一二	事業報告
----	------	-----	---	------	------

忠南	大一二	大一四	完全肥料區收量一〇〇ニ對シ無肥料四四、無窒素五一、無磷酸九七、無加里九六ヲ示セリ(公州)	大一四 事業報告
全南	大一四	昭四	完全(一〇〇)、無加里(七〇、二)、無磷酸(五〇、八)、無窒素(三〇、一)、無肥料(二二、四)ノ順位トス	
慶北	大一〇	大一四	窒素ノ肥効大ニシテ無加里區二〇ニ收量最多ク完全肥料區一九八、無磷酸區一八七、無肥料區一〇〇(二、三三四石)、無窒素區九〇順次相亞ゲリ	大一四 種苗場報告
咸南	大一三	大一三	無肥料區一〇〇(一石)、無窒素區一〇八、無磷酸區二六八、無加里區二七二、三要素區二八九ニシテ窒素ノ肥効最モ顯著ナリ(北青)	大一三 業務報告

肥料三要素適量試験

京畿	昭三	昭六	無窒素一〇〇(一、五四四石)、窒素一貫(一五九、二)、窒素一、五貫(一八六、六)、窒素二貫(一八七、六)、無磷酸一〇〇(二、九二石)、磷酸一貫(九七)、磷酸二、五貫(二〇二、三)、磷酸二貫(九三、六)、無加里一〇〇(二、六四二石)、加里一貫(一〇九、四)、加里二、五貫(一一一、二)、加里三貫(一〇八、九)ニシテ窒素ハ一、五貫前後、加里一貫内外ヲ適量トシ、磷酸ハ其ノ肥効明カナラズ	自昭三 事業報告 至昭六
----	----	----	--	-----------------

肥料四要素試験

慶南	大一〇	大一四	四要素併用區最モ優リ無磷酸區、無石灰區、無加里區順次之ニ亞ギ無窒素區最モ劣レリ	大一四 事業報告
----	-----	-----	---	----------

窒素種類試験

忠南	大一五	昭五	大麥ニ對シ最モ效果多キハ硫酸アンモニヤニシテ大豆粕ハ殆ド同様ニシテ之ニ亞ギ人糞尿ハ稍劣ルモ效果多シ、而シテ米糠、堆肥ハ著シク劣ル(公州)	昭五 事業報告
----	-----	----	--	---------

窒素適量試験

忠南	大一五	昭五	窒素三貫區增收スルモ經濟適量ハ二貫ナリ(公州)	昭五 事業報告
----	-----	----	-------------------------	---------

窒素質肥料試験

忠北	大八	大九	大豆粕(三、二七六石)ヲ一〇〇トセル場合生大豆八四、荏油粕七七、人糞尿六九、堆肥五七ニシテ大豆粕ノ肥效著シ	一一一號	一二號	事業報告
----	----	----	---	------	-----	------

窒素質肥料用量試験

全北	大九	大一四	無肥料六四、窒素五割減九二、普通肥料(標準)一〇〇(二、八九八石)、窒素五割増一〇六、窒素十割増一〇八ニシテ窒素十割増區最モ良好ナリ	大一五	試験成績表
----	----	-----	--	-----	-------

窒素質肥料肥效比較試験

全南	大一四	昭四	硫安、石灰窒素、智利硝石、大豆粕、人糞尿、棉實粕、堆肥ノ順位ニシテ硫安、石灰窒素、智利硝石特ニ肥效大ニシテ堆肥著シク劣レリ 肥效率硫安ヲ一〇〇トセバ智利硝石一〇九、アンモホス一〇〇、泰安肥料九七、石灰窒素九二、大豆粕九一、撒大豆粕八七ヲ示ス		
	昭三	昭五			
慶北	昭四	昭七	石灰窒素外二〇種類ノ窒素質肥料ヲ供試セシニ窒素質單用ノ場合ニ於テハ石灰窒素二〇五最モ優リ「ロイナホスイーデー」二〇一、「アンモホス」一九七、智利硝石一八九、「ニトロホスカイーデー」一八八順次相亞ゲリ、堆肥加用ノ場合ハ「アンモホス」二一四最モ優リ「ロイナホスイーデー」二〇六、「ニトロホスカイーデー」二〇五、石灰窒素二〇四、硫酸アンモニヤ一九六順次相亞ゲリ、標準無肥料一〇〇(一、七五二石)	昭七	事業報告

燐酸適量試験

忠南	昭三	昭八	五〇〇㊦ヲ適量トシ以上ハ却テ減收ノ傾向ヲ示セリ、收量ハ無燐酸區(子實四、四九六石)ニ比シ六%ノ增收ヲ示セリ(公州)	昭八	事業報告
----	----	----	---	----	------

燐酸效果試験

平南	大一〇	大一三	無燐酸區一〇〇(一、九一八石)ニ比シ燐酸區八一五ノ指數ヲ示シ效大ナルコトヲ知ル	大一三	事業報告
----	-----	-----	---	-----	------

磷酸質肥料肥效試験

全	南	大 一四	昭 四	肥効率ハ過燐酸(一〇〇)、骨粉(五二・二)、米糠(五〇、七)ノ順位トス
---	---	------	-----	-------------------------------------

加里適量試験

忠	南	昭 三	昭 八	一貫ヲ適量トシ之以上ハ效果ナキガ如シ、收量ハ無加里區(子實四、二〇五石)ニ比シ二二%ノ增收ヲ示セリ(公州)
---	---	-----	-----	---

(口) 肥料施用法ニ關スル試験

肥料用量試験

忠	南	大 六	大 九	普通栽培法ニ於テ施肥量ヲ無肥料、五割減肥料、普通肥料、五割増肥料、倍肥料區ヲ設ケ試験シタルモ普通法ニテハ五割増肥料最高收量ヲ示シ(無肥料一、九四石ニ比シ四二%増)以上増施スルモ效ナキガ如キ結果ヲ示セリ(公州)	大 九	事業報告
全	南	大 一 一	大 一 四	施肥量ノ増加ニ從ヒ收量ノ増加ヲ見ル、單ニ糞尿ノミノモノト當場慣用肥料施用ノモノトノ間ニ於ケル收量ノ差ハ極メテ大ナリ		

肥料用量對播幅試験

忠	北	大 一 五	昭 四	地力不均一ニテ成績明瞭ナラザルモ肥料ノ増加スル場合ハ廣播セルモノノ良好ナルモノノ如シ	自一八號 至二二號	事業報告
---	---	-------	-----	--	--------------	------

品種對肥料用量試験

慶	南	大 一 〇	大 一 二	施肥ノ多少ニ拘ラズ半坊主多收ニシテ「ヌルポリ」劣レリ	大 一 二	事業報告
---	---	-------	-------	----------------------------	-------	------

耕鋤深淺對肥料用量試験

慶	北	大 八	大 一 四	標準肥料ニアリテハ九寸耕一一〇ノ收量最モ多ク六寸耕一一〇一之ニ亞ギ三寸耕一〇〇(二、八六三石)最モ劣レリ、倍増肥料ニアリテ六寸耕一三五ノ收量最モ多ク九寸耕一二二、三寸耕一一八順次相亞ゲルモ倍増肥料ハ一般ニ標準肥料ニ比シ收量優レリ	大 一 四	種苗場報告
---	---	-----	-------	--	-------	-------

慶南	大 一四	昭 七	各區共増肥ニ伴ヒ其ノ收量ヲ増加シ且深耕セル程優良ナリ	昭 七	事業報告
----	------	-----	----------------------------	-----	------

(ハ) 販賣肥料ニ關スル試験

(1) 硫 安

硫安施用用量試験

慶北	昭 四	昭 七	無肥料區一〇〇(一、五八八石)、慣用肥料區一四〇、慣用肥料硫安一貫加用區一五〇、同二貫加用區一五七、同三貫加用區一六八、同四貫加用區一七六、同五貫加用區一九〇ニ就テ試験セルニ硫安施用用量ノ増加スルニ從ヒ收量モ亦遞増ノ成績ヲ示セリ	昭 七	事業報告
----	-----	-----	--	-----	------

硫安追肥期試験

忠北	昭 三	昭 五	基肥區(二、四四五石)ヲ一〇〇トセル場合十一月十五日追肥區一〇四、二月十五日追肥區一一六、三月十五日追肥區一一二、四月十五日追肥區一一二ニシテ二月十五日區最モ優レリト雖モ年ニヨリ豊凶ノ差甚シ、三月十五日區ハ二月十五日區ニ比シ稍劣ルモ年ニヨリ豊凶少キヲ以テ之ヲ適期ト認メラル	自二〇號 至二三號	事業報告
全北	昭 四	昭 六	基肥(標準)一〇〇(一、九石)、追肥十二月一日一一二、同二月十日一一八、同三月一日一一二、同三月十日一一一、同三月二十日一一四、同四月一日一一二、同四月十日一一三ニシテ二月十日追肥區最モ良好ニシテ時期遅ルルニ從ヒ成熟期遅ル	昭 六	事業報告

(2) 過 磷 酸 石 灰

過磷酸石灰施用期試験

慶北	昭 二	昭 七	十一月上旬施用區一〇〇(三、〇九五石)首位ヲ占メ二月上旬施用區九八之ニ亞ギ十二月上旬施用區九七、三月上旬施用區九六、三月下旬施用區九四順次相亞ゲリ	昭 七	事業報告
----	-----	-----	---	-----	------

過磷酸石灰追肥試験

慶北	大 一〇	大 一四	基肥區一〇〇(三、六四四石)、三月中旬追肥區一〇六ヲ示シ追肥區ノ收量優レ	大 一四	種苗場報告
----	------	------	--------------------------------------	------	-------

(3) 大豆粕

大豆粕肥效試験

忠北 昭三 昭四

板粕ニ比シ豊年撒粕ノ肥效稍(三十七%)優ル

二一〇號 事業報告

大豆粕施用委託試験

忠南 大九 大一

各郡一乃至二個所宛大豆粕施用區(大豆粕七%、堆肥一五〇%、草木灰一〇%)及大豆粕不施用區(堆肥一五〇%、人糞尿一〇〇%、草木灰一〇%)ヲ設ケ試験セシニ大豆粕不施用區(子實一、四六九石)ニ比シ大豆粕施用區ハ三〇%增收セリ(各郡委託)

大一 事業報告

(4) 米糠

米糠利用試験

京畿 大一二 昭二

單用又ハ堆肥併用ハ肥效顯著ナラザルモ少量ノ速效窒素添加ニヨリ肥效ヲ擧ゲ得ベシ

自大一二 至昭二 事業報告

米糠肥效試験

忠南 昭二 昭四

混砂ト無砂トヲ比較セシニ平均收量ヨリ見テ無砂ハ無肥料區一〇〇ニ比シ一六六ヲ示シタルモ混砂ノ方ハ一三五ヲ示シ無砂ノ方成績良好ナリ(公州)

昭四 事業報告

(5) 石灰

石灰肥效試験

京畿 大九 大一四

石灰施用ハ必要ナルモ連年施用スルハ地力ヲ消耗スル爲減收ヲ來スガ如シ

自大九 至大一四 事業報告

忠北	大八	大二三	當初ハ相當效果アルモ連續施用スルトキハ四年目頃ヨリ收量漸減シ六ケ年平均ニ於テ無施用區一〇〇ニ對シ施用區九九ヲ示セリ	自一二號 至一七號 事業報告
忠南	大九	昭八	石灰加用ハ幾分ノ效果アリ一〇ケ年平均ニテ八一〇%ノ增收アリシモ次第ニ遞減ス(公州)	昭八 事業報告
全北	大九	大一四	無石灰一〇〇(二、一〇七石)、石灰加用一〇五ニシテ石灰加用區稍收量多シ	大一五 試驗成績表
全南	大九	大一四	當試驗地ニ於テハ地力ノ關係ガ判然ト肥效ヲ發揮セズ只試驗當初ハ效現ハレザルモ完了ニ近ヅクニツレ效現ハル	
慶南	大九	大一四	石灰加用區優良ニシテ無石灰區劣レリ	大一四 事業報告
咸南	大一二	大一二	無石灰區二、三四石ニ比シ石灰加用區四%增收セリ(咸興)	大一二 業務報告
咸北	大八	大一三	六ケ年ノ成績ニ依レバ石灰ヲ加用シタルモノハ加用セザルモノニ比シ約一〇%ノ增收ヲ示セリ(鏡城)	大一三 事業報告

(6) 促肥素

促肥素肥效試驗

慶南	大一三	昭二	普通肥料五割増區、促肥素加用區ノ順位ニシテ普通肥料及四要素區ハ劣レリ	昭二 事業報告
----	-----	----	------------------------------------	------------

(二) 自給肥料ニ關スル試驗

(1) 堆肥

堆肥施用法試驗

慶北	大一三	昭二	標準區、覆土後施用區、施用後覆土區、十二月初旬施用區ニ就キ試驗セシニ十二月初旬施用區一〇九收量最モ多ク施用後覆土區一〇七、覆土後施用區一〇三順次相亞ダリ、標準區一〇〇(三、〇一石)	昭二 事業報告
----	-----	----	--	------------

堆肥連用試験

忠北	大九	大一一四	堆肥連用ノ效果顯著ニシテ無肥料(一、七四五石)ニ對シ堆肥區七一%、硫安區五一%ノ增收ヲ示セリ、尙硫安區ノミノ傾向ヲ見ルニ試驗當初ニ比シ連用スルニ從ヒ漸次收量減少ノ傾向ヲ見タリ	自一二號 至一七號 事業報告
忠南	大一二	昭三	堆肥二〇〇%ニ硫安五%併用セルモノ最モ成績良好ニシテ無肥料區(子實二、〇六八石)ニ比シ二二%ノ增收ヲ示シ硫安單用ノモノハ一七%增收シタルニ過ズ(公州)	昭三 事業報告
慶北	大一一〇	昭二	無肥料區、堆肥區、硫安區ニ就テ試驗調査セシニ堆肥區一四二收量最モ多ク硫安區一四一之ニ亞ギ無肥料區一〇〇(二、六九二石)最モ收量少シ	昭二 事業報告
慶南	大九	昭二	堆肥區優リ硫安區之ニ亞グ	昭二 事業報告
咸北	大八	昭三	無肥料區、硫安單用區、堆肥硫安併用區ノ三區ヲ比較スルニ堆肥硫安併用區收量最モ多ク硫安單用區之ニ亞ギ無肥料區最モ劣レリ、而シテ堆肥ノ肥效ハ後ニ至リテ顯ハル(鏡城)	昭三 事業報告

(2) 厩肥

厩肥處理法試驗

京畿	大一一	大一一四	新鮮厩肥一〇〇(一、九四七石)最モ肥效アリ、之ヲ乾燥シテ施セバ(九〇、六)トナリ又堆肥トナセバ(八八、一)トナリ窒素ヲ施サズシテ燐酸、加里ノミ加用スルモ增收ヲ來サザルガ如シ	自大一一 至大一一四 事業報告
忠北	大一一〇	大一一四	新鮮ナル堆肥加用燐酸加里區成績良好ナリ	自一二號 至一七號 事業報告
忠南	大一一〇	大一一四	厩肥ハ新鮮ナルモノニ燐酸、加里ヲ加用シタルモノ最モ肥效多シ(公州)	大一一四 事業報告
全南	大一一〇	大一一四	單用區ハ新鮮厩肥區良ク堆肥區之ニ亞ギ燐酸ヲ加用シタルモノハ堆肥最モ良好ナリ乾燥セルモノハ兩區共不良ナリ	

慶北	大 一〇	大 一四	標準區一〇〇(三、八二四石)最モ收量多ク新鮮厩肥ニ磷酸加里加用區九〇之ニ亞 ギ堆肥ニ磷酸加里加用區八八、乾燥厩肥ニ磷酸加里加用區八四順次相劣レリ、單 用區ニアリテモ同様ノ成績ヲ示シ且乾燥厩肥ハ無肥料區ニ比シ却ツテ減收ヲ示セ リ	大 一四	一種苗場報告
慶南	大 一〇	大 一四	標準肥料區優良ニシテ乾燥厩肥ニ磷酸加里加用區、堆肥ニ磷酸加里加用區之ニ亞 ギ新鮮厩肥單用區劣レリ	大 一四	事業報告
平南	大 一〇	大 一一	厩肥ハ堆肥ト略同様ノ效果アリ、之ニ磷酸、加里ヲ加用スルハ一層效大ナリ	大 一一	事業報告
平北	大 一〇	大 一四	新鮮厩肥ノ肥效最大ニシテ堆肥、乾燥厩肥ノ順位ヲ示ス(定州)	大 一四	事業報告
咸北	大 一二	昭 三	單用區ニテハ堆肥ハ新鮮厩肥及乾燥厩肥ニ比シ夫々一七%、一四%ノ增收ヲ示セ ルモ磷酸加里加用區ニテハ殆ド差異ヲ認メラレズ、而シテ厩肥ニ磷酸、加里ヲ加 用セルモノハ約五%ノ增收ヲ示スモ堆肥ニハ其ノ效果認メラレズ(鏡城)	昭 三	事業報告 及種苗場 要覽

(3) 人 糞 尿

人糞尿施用法試驗

忠北	大 七	大 八	全量追肥有效ナリ	一一〇號	事業報告
忠南	大 九	大 一三	反當一五〇貫施用ノ場合ハ分施スルヨリ一回ニ施用スルヲ可トシ其ノ時期ハ十一 月下旬乃至一月上旬良好ナリ(公州)	大 一三	事業報告

人糞尿追肥期試驗

忠南	大 七	大 八	反當一〇〇貫施用ノ場合ハ全量ヲ十一月下旬追肥スルヲ最モ可トシ一月上旬追肥 區之ニ亞グ(公州)	大 八	事業報告
----	-----	-----	---	-----	------

人糞尿追肥回數試驗

忠南	大 七	大 八	反當一五〇貫施用ノ場合ハ十一月下旬全量ヲ施用スルヲ最モ可トス(公州)	大 八	事業報告
----	-----	-----	------------------------------------	-----	------

(4) 綠肥

大麥綠肥利用試驗

慶	北	昭	四	昭	八
(一)大麥陸地棉單作區(標準)(二)同上陸地棉ニ青刈大豆間作區(三)同上陸地棉ニカウピー間作區ニ就テ各區綠肥ハ大麥刈取後播種、大麥播種前鋤込ミ大麥ノ肥料トシテ施用シタルニ大麥ニ在リテハ標準區一〇〇(二)八三三(三)收量最モ多ク青刈大豆區九五之ニ亞ギ棉ニ在リテハ標準區一〇〇(一)六七斤)最モ優リカウピー區八九之ニ亞ギ良好ナリ(大麥肥料ハ標準區ハ標準肥料、綠肥鋤込區ハ過石五貫ノミヲ施用セリ)					
		昭			八
					事業報告

(ホ) 肥料比較試驗

配合肥料比較試驗

慶	南	大	一	五	昭	二
大日本人造肥料會社製麥作用配合肥料第三號區最モ優リ第二號區、第一號區、標準區ノ順ナリ						
					昭	二
						事業報告

(ハ) 肥料肥效並ニ殘效試驗

新肥料肥效試驗

忠	南	大	一	五	昭	三
種々ノ販賣肥料ニ就キ肥效ヲ試驗シタルニ硫安、石灰窒素、アンモホス、智利硝石ハ殆下同ジ結果ヲ示セリ						
					昭	三
						事業報告

刺戟肥料肥效試驗

忠	南	大	一	四	大	一	五
滿俺、硫黄ヲ用ヒタルモ其ノ效果微弱ニシテ生育狀況ニ差異ヲ表ハス程度ニ至ラズ(公州)							
					大	一	五
							事業報告

水稻肥料配合比較跡殘效比較試驗

慶	南	大	四	大	六	
普通肥料ニ磷酸及ビ草木灰加用區跡良好ニシテ普通肥料ニ草木灰加用區跡之ニ亞ギ磷酸區跡及普通肥料區跡相順次ス						
					大	六
						事業報告

水稻肥料種類殘效比較試驗

慶南	大四	大六	大豆粕區跡最モ多收ニシテ綠肥大豆區跡之ニ亞ギ堆肥及人糞尿區跡最モ劣レリ	大六	事業報告
----	----	----	-------------------------------------	----	------

水稻肥料綠肥大豆施用法比較跡殘效比較試驗

慶南	大七	大九	綠肥大豆生草施用石灰加用區跡特ニ優良ニシテ綠肥大豆生草施用區跡之ニ亞ギ綠肥大豆生草分施區跡最モ劣レリ	大九	事業報告
----	----	----	--	----	------

(b) 追肥ニ關スル試驗

追肥試驗

慶南	大一二	昭二	硫安追肥區、人糞尿追肥區、過石追肥區ノ順ニ良好ナリ	昭二	事業報告
----	-----	----	---------------------------	----	------

追肥期試驗

慶南	昭二	昭六	施肥時期ニ依ル收量ノ差少キヲ認ム	昭六	事業報告
----	----	----	------------------	----	------

(c) 其他

增收劑效力試驗

忠南	大一四	大一五	種々ノ增收劑ヲ用ヒ試驗セシガ其ノ效果ナキガ如クチランチンBニ於テ一、八%ノ增收ヲ見タリ(公州)	大一五	事業報告
----	-----	-----	---	-----	------

(五) 病蟲害關係

黑穗病豫防試驗

京畿	大七	大九	冷水溫湯浸法ニ依ル黑穗病豫防ノ效果顯著ナリ	自大九	事業報告
----	----	----	-----------------------	-----	------

黃海	大 一〇	大 一一	硫酸銅、フオルマリン、石灰乳、灰汁、苦鹽汁等ノ中石灰乳最モ效果良好ナリ	大 一一 事業報告
江原	大 五	大 七	冷水溫湯浸法黑穗發生本數反當一二〇本(一〇〇)、灰汁浸法四五〇、無豫防區七七〇、苦鹽汁浸法及清水洗滌區二、六七〇、即チ冷水溫湯浸法ノ效果最モ適確ナリ(春川)	事業報告八號

黑穗病、斑葉病豫防試験

慶北	大 一三	大 一五	無處理區ハ發病大ナルニ拘ラズ冷水溫湯浸法並ニ石灰硫黃合劑利用冷水溫湯浸法(石灰硫黃合劑ヲ加温ス)ニ依レバ殆ド其發病ヲ認メズ極メテ有效ナル成績ヲ示セリ、然レドモ後者ハ時ニ發芽ヲ損スル場合アリ而モ操作ニ不便ヲ伴フモノナレバ冷水溫湯浸法ニ依ルヲ適法ナリト認メラル	大 一五 事業報告
----	------	------	--	-----------

麥銹病豫防試験

慶北	大 一二	大 一五	四斗式過石灰ボルドー液、五斗式銅石鹼液及石灰硫黃合劑「ボマー」〇、二、一〇、五度液ヲ五月上、下旬ノ二回ニ互リ撒布セルニ無撒布ニ比シ僅ニ發病輕微ナル徵アルモ特ニ優秀ナルモノナシ、而シテ藥害ヲ被ル場合アリ、即チ各藥劑ノ濃度及撒布期ニアリテハ完全ヲ期シ難キヲ以テ寧ロ積極的ニ肥培管理及抵抗性品種ノ栽培ヲ行フヲ合理的ナリト認ム	大 一五 事業報告
----	------	------	---	-----------

(六) 其ノ他

耐酸性試験

忠南	昭 二	昭 二	耐酸性弱ク中和區ノ收量ヲ一〇〇トスレバ一〇度ニ於テハ八割七分、二〇度ニ於テハ四割、三〇度ニ於テハ二割ノ收量ヲ見タルノミ(公州)	昭 二 事業報告
----	-----	-----	---	----------

酸性土壤改良試験

忠南	昭 四	昭 六	禮山郡及瑞山郡ニ委託セルモノニシテ酸度三〇度以上ナリシガ石灰及過磷酸ノ加用ニ依リ反當一―二石ノ收量ヲ得タリ	昭 六 事業報告
----	-----	-----	---	----------

여 백

五 小 麥

(一) 氣象關係

播 種 期 試 驗

施行道名		年着	次手	年完	次了	結 論 概 要	發表報告書名
忠 北	明 四 四	大	昭 七	大	昭 七	十月上旬播區ノ收量多シ	自一〇三號 事業報告
忠 南	大 四 四	大	昭 七	大	昭 七	十月上旬ヲ最モ可トス	大 八 事業報告
全 北	昭 四 四	大	昭 七	大	昭 七	十月五日播(標準)一〇〇(一、八〇六石)、同十五日播一〇一、同二十五日播九六、十一月四日播八一ニシテ十月五日播最モ優良ナリ	昭 七 事業報告
全 南	大 九 九	大	昭 二	大	昭 二	十月十日前後播種ハ此ノ地方ノ適期ノ如シ	
慶 南	大 五 五	大	昭 二	大	昭 二	十月十五日播區優良ニシテ十月二十五日播區、十一月五日播區相順次シテ之ニ亞ギ十一月十五日以後播種セルモノハ急激ニ收量減ズ	大 六 事業報告
	大 一 三 三	大	昭 二	大	昭 二	大體ニ於テ十月中旬ヨリ十一月上旬迄ニ播種セルモノハ多收ニシテ此ノ前後ニ播種セルモノハ漸次減收ヲ示セリ	昭 二 事業報告
黃 海	大 元 元	大	昭 二	大	昭 二	結果ニ於テ九月二十五日播一〇〇(一、二七七石)、十月二日播九一、十月九日播八九、十月十六日播八六ヲ示シ各其ノ播種期ノ遅延スルニ從ヒ收量遞減ス	大 七 事業報告
	大 一 〇 〇	大	昭 二	大	昭 二	カリフォルニア種、在來種ノ二品種ヲ供試セシニ九月四日播一〇〇(〇、九七石)、九月十一日播一〇三、九月十八日播九八、九月二十五日播一〇一ヲ示シ九月中ニ播種セバ收量ニ大差ナキヲ知り得タリ	大 一 三 事業報告

咸南		江原		平北	平南
昭二	大六	大一二	大大一四二	大八	大二
昭六	大五	昭二	昭昭三二	大一〇	大五
<p>九月十六日以降十月十一日迄五日毎ニ試験セルニ九月二十一日區一〇〇(一)、二石)、九月十六日區九七、九月二十六日區一一、十月一日區一一六、十月六日區九三、十月十一日區八七ヲ示シ九月下旬ヲ適期トス(咸興)</p>		<p>九月二十五日播區一〇〇(一)、〇四四石)、十月五日播區一一六、十月十五日播區一三五、十月二十五日播區一三五ニシテ十月中旬ヲ播種適期トス、即チ春川地方ト氣象狀態ヲ異ニセリ(江陵)</p>		<p>九月中旬ヲ適期トス(定州)</p>	<p>九月中旬—十月初旬ヲ適當トス</p>
至昭六	自昭二	至大五	自大五	報告第八號	大五
業務報告	業務報告	業務報告	業務報告	報告第八號	業務報告

(二) 品種關係

種類試驗

忠南	明四四	大七	在來種、マーチンスアンバー等優良ナリ(公州)	大七	事業報告
----	-----	----	------------------------	----	------

カリフォルニア種類試験

忠南	大一三	大一四	平南カリフォルニア、當場カリフォルニア有望ナリ(公州)	大一四	事業報告
----	-----	-----	-----------------------------	-----	------

品種比較豫備試験

黄 海		慶 北		
大 一 二	大 一 二	昭 五	昭 二	大 一 二
昭 五	昭 二	昭 八	昭 四	大 一 三
<p>當場育成種及水原農事試験場育成品種ヲ供試セシニ黄海一六號ヲ優良ト認メラレタリ</p> <p>水原農事試験場及西鮮支場育成品種ヲ供試セシニ水雜七號收量多シ</p>		<p>珍子二〇七號外一五品種ヲ供試セシニ珍子二〇七號最モ收量多ク（平均反當二、三三五石）、江原一號二、〇四一石、寶滿二、〇三石、在來赤稈二、〇〇六石順次相亞ダリ</p> <p>フルツ純系外七品種ヲ供試セシニフルツ純系最モ收量多ク一一五（平均反當一、九三九石）、江島五五號一一〇、僧小麥一〇七、長淵支那一〇一、春川在來九一順次相亞ダリ</p> <p>西國穗揃一〇四最モ優リ白坊主一〇四、白莢一號一〇四、尾島早生埼一號一〇三順次相亞ギ良好ナレド其ノ差甚ダ僅少ナリ、標準江島一〇〇（二、四〇六石）</p>		
昭 五	昭 二	昭 八	昭 四	大 一 三 種 苗 場 報 告
昭 五	昭 二	昭 八	昭 四	大 一 四 事 業 報 告

品種比較試験

慶 北			忠 南
昭 五	昭 二	大 一 二	大 八
昭 八	昭 四	大 一 五	大 一 四
<p>水原六號一二〇收量最モ多ク水原一五號一一八、江島五五號一一五、フルツ純系一一三、水原一三號一〇八之ニ亞ギ優良ナリ、標準江島一〇〇（二、二六石）</p> <p>水原一五號外五品種ヲ供試セシニ水原一五號最モ收量多ク一二〇（平均反當一、八三四石）、水原一三號一一八、水原六號一〇六、寶滿九九、新田早生九七順次相亞ダリ、標準江島一〇〇（一、五五八石）</p> <p>水原育成新品種水原一五號外八品種ヲ供試セシニ水原一五號最モ收量多ク平均反當二、六二四石、水原一三號二、五四九石、同三四號二、三九石順次相亞ギ良好ナリ</p>			<p>江島五五號、カリフォルニア等優良ナリ（公州）</p> <p>江島外六品種ヲ供試セシニ江島最モ收量多ク平均反當二、〇三四石、砂川達磨二、〇〇七石、資選一、九九九石、岩落一、九一七石、カリフォルニア一、八五七石順次相亞ダリ品種耐寒性ニ於テハカリフォルニア平均反當一、八五七石最モ優レリ</p>
昭 八	昭 四	大 一 五	大 一 四 事 業 報 告
昭 八	昭 四	大 一 五	大 一 〇 種 苗 場 報 告
昭 八	昭 四	大 一 五	大 一 四 事 業 報 告
昭 八	昭 四	大 一 五	大 一 五 事 業 報 告

黃海		平南		平北				咸南		咸北	
大 一〇	大 一〇	大 三	大 三	大 一三	大 七	大 三	大 一〇	大 一〇	大 一五	大 一五	
大 一五	大 一五	昭 六	昭 六	昭 四	昭 二	昭 八	大 一三	大 一三	昭 三	昭 三	
本道在來品種ノ中優良ナルモノ六品種ヲ供試センニ長洲支那ト鳳山棗優良ナリ	當場ニ於テ優良ト認メタル一二品種ヲ在來耕種法(大豆間作)ヲ以テ試験セル結果月乃島種最モ優良ナリ	ドルコ、カリフォルニア二一號、中和等優良ナルコトヲ認メタリ	義州在來最モ良好ナリ(義州)	マリーチース及クオリテ一ハ稍收量多ケレ共成熟期ハ七月中、下旬ニシテ雨期ニ遭 遇シ品質不良ナリ、春播小麥ノ栽培ハ有利ト認メ得ズ(江界)	カリフォルニア最モ優良ナリ(定州)	新ニ鮮内及關東廳ヨリ耐寒性强キ在來種ヲ蒐集比較セルガ本道産在來無芒種ヲ凌駕スルモノナシ	メリケン、カリフォルニア收量多クカリフォルニア〇〇(一、六五石)、メリケン一五、ブライド九九、在來種八〇、マリーチンスアンバー七九ヲ示セリ(安邊)	在來種、メリケン收量多クカリフォルニア〇〇(一、三六七石)、ブライド九二、メリケン一〇三、在來種一〇七ヲ示ス(北青)	平均收量ニ於テ札幌春播ハ在來種ニ優リ品質亦良好ナリ(會寧)	マリーチースハ收量多ク稈モ強剛ナリ、クオリテ一ハ品質最モ良好ナルモ收量ハマリーチースニ比シ劣レリ(穩城)	
大 一五 事業報告	昭 五 事業報告	昭 六 事業報告	報告第七號	昭 二 事業報告	昭 四 事業報告	昭 八 事業報告	大 一〇 業務報告	大 一〇 業務報告	大 六 事業報告	昭 三 穩城支場 事業報告	

品種比較委託試験

忠北	黃海
昭 三	大 一四
昭 四	昭 五
道内各郡ニ委託試験セル結果水原六號最モ收量多クカリフォルニア二七號、水原一三號、水原一一號、フルツ一九號等之ニ亞グモ收量ノ差僅少ナリ	黃州外三郡ニ委託試験ノ結果月乃島、鳳山棗兩種ノ收量良好ナルヲ確定セリ
二〇號 事業報告	昭 五 事業報告

月乃島種比較委託試験

黄	海	昭六	昭七	道内各代表地一〇ヶ所ニ於テ月乃島ト地方在來種ヲ比較セシニ月乃島著シク成績良好ナルヲ確定セリ	昭七	事業報告
---	---	----	----	---	----	------

純系選擇

忠	北	大九	大一三	カリフォルニアニヤ二七號ハ原種ニ比シテ收量多ク、フルツ一九號ハ原種ニ比シテ早熟、短稈ニシテ收量多シ	自一二號 至一六號	事業報告
---	---	----	-----	---	--------------	------

江島純系選擇

忠	南	大六	大一	江島五五號收量最モ多シ(公州)	大一	事業報告
---	---	----	----	-----------------	----	------

在來種純系比較試験

黄	海	太一四	大一五	當場育成在來種純系一系ヲ供試セシニ七號、一三號、二九號、四七號等優良ナルモノヲ得タリ、又在來肥料(糞灰一五〇貫)ヲ以テ試験セシニ七號、六號等良好ナリ	大一五	事業報告
---	---	-----	-----	--	-----	------

純系淘汰試験

慶	北	大一〇	昭二	江島ニ於テハ三三號最モ優リ標準ニ比シ平均反當收量二割四分ノ增收ヲ得タリ、カルフォルニアニヤニ於テハ七號最モ優リ標準ニ比シ一割八分ノ增收ヲ示セリ	昭二	事業報告
---	---	-----	----	---	----	------

品種共通比較試験

慶	南	大三	大六	砂川達磨種最モ優レリ	大六	事業報告
---	---	----	----	------------	----	------

品種適否試験

忠	北	昭二	昭六	赤皮赤、クオリテ一、砂川達磨、水原八五號有望ナリ(公州)	昭六	事業報告
---	---	----	----	------------------------------	----	------

江島、カリフォルニア適否試験

忠南	大二三	大一四	道内各郡ニ於ケル栽培成績概シテ良好ナリ	大一四	委託成績
----	-----	-----	---------------------	-----	------

品種慣行栽培

忠南	昭四	昭六	忠南在來、水原一三號、江島五五號優良ナリ(公州)	昭六	事業報告
----	----	----	--------------------------	----	------

耐寒性調査

黄海	昭二	昭二	カリフォルニア(四五%)、トルコ(九四%)、鳳山棗(九六%)、載寧白(九六%)ヲ示ス	昭二	事業報告
----	----	----	--	----	------

秋播小麥雜種固定種試験

咸南	大一二	大二三	水原一號一〇〇(一、二六石)、水原一九號一〇五、同二三號一〇一、同二六號九五、外四系統共七〇一八〇ナリ	大一二	業務報告
----	-----	-----	---	-----	------

(三) 耕種關係

(1) 播種ニ關スル試験

播種法試験

黄海	大一〇	大一四	株間一尺點播區、一尺二條點播區、七寸五目點播區、條播區、二條々播區ノ結果ハ播種法ニヨリ收量ニ大ナル影響ヲキヲ示セリ	大一四	事業報告
平南	大三	大五	畦ニ於テハ點播良ク溝畦ニテハ條播可良ナリ	大五	事業報告

播幅廣狹試験

江原	大大 一一 三一	昭昭 二二	標準區(播幅三寸)一〇〇(一、四六六石)、四寸區一二六、七寸區一一九、一尺區一一七ニシテ四寸區最モ優リ播幅廣キニ失スル場合ハ普通肥料ニテハ肥切レヲ來シ土入等ノ作業困難ナリ(江陵、原州)	報告一七號
----	----------------	----------	--	-------

播種量試験

全北	昭四	昭六	四升播收量最モ多ク播種量ヲ増加スルニ從ヒ出穂、成熟期早シ	昭六 事業報告
黃海	大三	大八	一升、二升、三升、四升、五升、六升播トセルニ六升播最モ良好ニシテ五升播、四升播相順次シテ僅カニ減收ヲ示セルモ一升播ハ半減セリ	大八 事業報告
江原	大六	大一	三升播區一〇〇(一、四六三石)、四升播區九六、五升播區九五、六升播區九〇、七升播區九四ヲ示セルモ一般當業者ハ播種適期ヲ失スル場合多キヲ以テ四升乃至五升播トスベシ(春川)	報告一二號

(口) 栽培法全般ニ關スル試験

耕種法試験

黃海	大六	大九	改良耕種法一〇〇(〇、八三六石)、折衷耕種法九二、在來耕種法六九ノ指數ヲ示セリ	大九 事業報告
江原	大六	大七	普通法(平畦)一〇〇(一、〇六一石)、在來法(深溝條播)一二四、在來法(深溝點播)九五、即チ深溝トナス場合ハ條播優リ、普通法ハ越冬ニ際シ寒害ノ爲生育ヲ阻害ス(春川)	報告八號

移植直播試験

平南	大三	大四	直播ニヨルベキナリ、移植ノ要アラバ九月下旬苗床ニ作り十月中旬移植ス	大四 事業報告
----	----	----	-----------------------------------	---------

多肥栽培試験

慶南	昭二	昭五	大麥ハ多肥ニヨル增收歩合少キモ小麥ハ相當ナル增收ヲ示セリ	昭五	事業報告
----	----	----	------------------------------	----	------

多收穫栽培法試験

全南	昭三	昭六	赤達磨良好ニシテ最高記録(昭和五年)四、〇八六石ヲ示セリ		
慶南	大一三	昭四	普通栽培ニ比シ五斗九升ノ增收ヲ示セリ	昭四	事業報告

增收法試験

江原	大一	昭三	播幅廣狹試験ト關連シ播幅七寸トセル場合畦幅ノ廣狹ノ如何ニヨル收量ヲ調査セルニ標準區一〇〇(一)、二六八石、二尺區一三九、二尺五寸區一四〇、三尺區一四四ヲ示セリ(春川)	報告一八號
----	----	----	---	-------

(ハ) 間作ニ關スル試験

間作試験

京畿	大一三	大一五	小麥間作トシテハ大豆反當二六圓、甘藷之ニ亞ギテ二三圓五五錢、粟七圓一〇錢、棉六圓三〇錢ニシテ大豆、甘藷ヲ可トス	自大一三至大一五	事業報告
平北	大一三	大一五	小豆間作區最モ有利ニシテ大豆間作、粟間作之ニ亞グ(定州)	大一五	事業報告

倭小麥ト間作トノ關係試験

忠南	大一三	大一三	論山郡産倭小麥ト棉ノ間作關係ヲ見ルニ該種ハ早熟、短稈ニシテ可ナリ(公州)	大一三	事業報告
----	-----	-----	--------------------------------------	-----	------

大豆間作試験

黄 海	大 一 二	大 一 五	畦幅三尺、四尺、二尺三尺、二尺四尺區ノ結果ハ本作及間作ノ收量ハ四尺畦ヲ有利トナセリ	大 一 五	事業報告
咸 南	大 一 一	大 一 二	秋播小麥大豆間作ニ於テ小麥一〇〇(一、一二石)大豆一〇〇(一石)春播大麥大豆間作區大麥一六八、大豆一三五ニシテ春播大麥間作區本作間作共ニ收量優ル(北青)	大 一 一	業務報告

粟間作試験

黄 海	大 一 二	大 一 五	大豆間作試験ノ結果ト略同様ナルモ小麥及粟ノ收量ヲ合計セバ四尺二尺畦ヲ有利トナセリ	大 一 五	事業報告
--------	-------------	-------------	--	-------------	------

棉間作試験

黄 海	大 一 一	大 一 三	四尺畦ニ小麥ヲ廣播シ棉ヲ間作シ小麥跡作ニ綠豆栽培ヲ行フヲ有利トナセリ	大 一 三	事業報告
--------	-------------	-------------	------------------------------------	-------------	------

(二) 畦幅ニ關スル試験

作畦法試験

咸 南	大 一 五	昭 三	三ヶ年平均ニ於テ平畦區收量優ルモ年ニ依ル豊凶低畦區ニ比シ大ナリ、平畦一〇〇(一、一五石)、低畦區九九、高畦六三ヲ示セリ(咸興)	自 大 一 五	業務報告
				至 昭 三	

畦幅試験

忠 北	大 七	大 一 二	播幅三寸内外ノ場合ハ畦幅一尺五寸區收量多シ	自 一 〇 號	事業報告
全 北	大 九	大 一 四	一尺五寸九三、二尺(標準)一〇〇(一、八七八石)、二尺五寸九四ニシテ二尺區收量最モ多シ	大 一 五	試験成績表

畦幅對播幅試驗

平	北	大 一 二	大 一 三	畦幅二尺、播幅三寸區收量最モ多シ(定州)	報 告 第 八 號
---	---	-------	-------	----------------------	-----------

(ホ) 土入ニ關スル試驗

土 入 試 驗

平	南	大 大 一 三 二	大 大 一 三 三	土入區ハ標準區一〇〇(一、二、三、五石)ニ比シ一〇六ノ指數ヲ示シ效果アルモノト認ム	大 大 一 三 三 事業報告
---	---	-----------	-----------	---	----------------

土 入 回 數 試 驗

平	北	大 一 一	大 一 三	土入ハ却テ惡影響ヲ來スモノノ如シ(定州)	報 告 第 八 號
---	---	-------	-------	----------------------	-----------

(ハ) 救旱竝ニ防寒ニ關スル試驗

救 旱 法 試 驗

平	南	大 四	大 五	秋播セシ小麥ニ於テモ尙一割ノ增收ヲ示セリ(標準一、二八四石)	大 五 事業報告
---	---	-----	-----	--------------------------------	----------

防 寒 法 試 驗

平	北	大 一 一	大 一 五	平畦ニ比シ低畦ノ收量稍優レリ(定州)	大 一 五 事業報告
---	---	-------	-------	--------------------	------------

(ト) 其 他

春 播 小 麥 試 作

平	北	大 一 一	大 一 四	收量極メテ少ク栽培ノ價值ナシ(定州)	大 一 四 事業報告
---	---	-------	-------	--------------------	------------

(四) 肥料關係

(イ) 肥料ノ要素ニ關スル試験

肥料三要素試験

京畿	大一二昭二	完全肥料一〇〇(一、六四五石)、無窒素(五三、四)、無磷酸(八二、四)、無加里(八六、九)、無肥料(五五、九)、即チ窒素最モ缺乏シ磷酸、加里之ニ亞ギテ肥效アリ	自大一二至昭二 事業報告
----	-------	---	--------------

肥料三要素適量試験

咸南	昭三昭七	窒素ニ貫迄ハ窒素ノ量ニ收量左右セラレ、磷酸ハ一、五メ迄ハ增收スルモ其レ以上ハ增收率少ク、加里ニ於テハ一メ以上ハ肥效顯著ナラズ、窒素一メ、磷酸一、五メ、加里一メヲ適量ト認メラル(咸興)	自昭三至昭七 業務報告
----	------	---	-------------

窒素質肥料試験

忠北	大七九大九	生大豆ヲ一〇〇トセル場合荏油粕九六、堆肥九四、人糞尿九三、大豆粕九〇ヲ示セリ	自一〇號至一二號 事業報告
----	-------	--	---------------

窒素質肥料肥效試験

平南	大四大五	硫安、大豆粕、荏油粕ノ順位ナリ	大五 事業報告
----	------	-----------------	---------

(ロ) 販賣肥料ニ關スル試験

(1) 硫安

硫安施用方法試験

黃海	昭三昭七	硫安基肥一〇〇、硫安基肥追肥九九、硫安追肥九九ヲ示セリ	昭七 事業報告
----	------	-----------------------------	---------

(2) 大豆粕

大豆粕肥效試験

黄	海	大 一 二	昭 二	當地方慣行肥料糞灰(一五〇貫)ト大豆粕(一枚區、一枚半區、二枚區)トノ肥效及大豆粕ニ糞灰ヲ併用シテ各區ノ效果ヲ試験セシニ大豆粕一枚ハ糞灰一五〇貫ニ優リ大豆粕ハ二枚區最モ收量多ク之ニ糞灰ヲ併用セバ尙增收ヲ示スヲ驗知セリ	昭 二	事業報告
---	---	-------------	--------	--	--------	------

豊年撒大豆粕肥效試験

黄	海	昭 二	昭 四	玉大豆粕一〇〇(一、一三一石)ニ對シ豊年撒大豆粕一〇八ヲ示セリ	昭 四	事業報告
---	---	--------	--------	---------------------------------	--------	------

(3) 米糠

米糠利用試験

京	畿	大 一 二	昭 二	米糠ノ連用ハ地力ヲ増シ增收ヲ來ス、速效性窒素ノ添加ニヨリ二層效果ヲ擧ゲ得ベシ	自 大 一 二	昭 二	事業報告
---	---	-------------	--------	--	------------------	--------	------

(4) 石灰

石灰加用試験

平	南	大 九	大 一 四	當初二年ハ石灰區增收セシモ以後漸減ス	自 大 一 九	至 大 一 四	事業報告
平	北	大 九	大 一 三	石灰加用セシモノ却テ減收ヲ示セリ(定州)	報 告 第 八 號		
江	原	大 一 二	大 一 三	標準肥料區一〇〇(二、五二一石)、石灰三〇メ區(一一二、三三)、同五〇メ區(一〇四、八)ヲ示シ反當三〇メヲ適當トス(原州)	報 告 第 一 四 號		

石灰肥效試験

京	畿	大 一 〇	大 一 四	石灰ノ效果顯著ナラズ、多量ノ石灰ヲ連用スルハ不可ナルガ如シ	自 大 一 〇	至 大 一 四	事業報告
---	---	-------------	-------------	-------------------------------	------------------	------------------	------

黃海	大九	大一四	無石灰區一、〇七石ニ對シ石灰加用區一、〇七二石ニシテ僅カニ二合ノ增收ヲ示セリ	大一四	事業報告
咸南	大九	大一四	無石灰區一〇〇(一、四四二石)、石灰加用區一一〇ニシテ石灰三〇%加用ハ平均收量ニ於テ一〇%增收セリ(咸興)	自大一四	至大一四 業務報告

(5) 其他

アンモホス及石灰窒素肥效比較試験

黃海	昭三	昭四	大豆粕一〇〇(一、四三三石)、石灰窒素九一、アモホス一〇三ヲ示ス	昭四	事業報告
----	----	----	----------------------------------	----	------

(ハ) 自給肥料ニ關スル試験

(1) 堆肥

堆肥連用試験

京畿	大九	大一四	有機質ニ富ム土壤ニアリテハ堆肥施用ノ效果顯著ナラズ、速效窒素ノ施用有利ナルモ單用ハ不可ナリ	自大一四	至大一四 事業報告
黃海	大九	大一五	無肥料區一〇〇(〇、七八六石)、硫安五貫單用區一七二、堆肥(堆肥二〇〇貫、硫安五貫併用)區一七一ノ指數ヲ示シ堆肥ノ效果ヲ認メ得ザリキ	大一五	事業報告
江原	大九	昭二	無肥料區一〇〇(一、〇三八石)、硫安單用區一四七、堆肥連用區(堆肥二〇〇%、硫安五%)(一六七ナリ、即チ硫安單用區ニ比シ一〇%ノ增收ヲ示セリ(春川))	報告第一七號	
咸南	大九	大一五	圃場變更前ニ於テハ無肥料一〇〇(一、二二六石)、堆肥二〇〇%硫安五%區一三五、硫安五%單用區一五七ニシテ四ヶ年ニテハ連用ノ效果認メラレズ、圃場變更後ハ三ヶ年平均無肥料區一〇〇(〇、九五四石)、堆肥區一四〇、硫安區一三八ニシテ堆肥連用ノ效果亦大ナリ、即チ試験初年度堆肥區一〇〇、硫安區一二九、二年目堆肥區一〇〇、硫安區九五、三年目堆肥區一〇〇、硫安區七五ヲ示ス(咸興)	自大一五	至大一五 業務報告

(2) 厩肥

厩肥處理法試驗

京畿	大一三	昭二	新鮮一〇〇(一)、三八九石)最モ良ク乾燥セルモノ(九六、八)、堆肥トナセルモノ(九三、七)ナルヨリ見テ小麥ニハ厩肥ヲ其ノママ用フルヲ得策トス	自大一三 至昭二 事業報告
全南	大一二	大一四	單用區ハ新鮮厩肥區良ク堆肥區之ニ亞ギ、磷酸ヲ加用シタルモノハ堆肥區最モ良好ナリ、乾燥セルモノハ兩區共不良ナリ	
慶北	大一〇	大一四	標準區一〇〇(一、六五八石)收量最モ多ク、堆肥ニ磷酸加里加用區七二之ニ亞ギ新鮮厩肥單用區七〇、新鮮厩肥磷酸加里加用區六九、堆肥單用區六七、無肥料區五八、乾燥厩肥單用區五三順次相亞ギ乾燥厩肥ニ磷酸加里加用區五三最モ劣レリ	大一四 種苗場報告
黃海	大一〇	大一四	新鮮厩肥、乾燥厩肥及腐熟厩肥ノ肥效ヲ試驗セルニ厩肥ハ腐熟シテ使用スル方有利ナルヲ示セリ	大一四 事業報告
平南	大一〇	大一三	厩肥ハ乾燥セルモノ有利ナルガ如ク尙他肥料ト併用スルハ效ヲ大ニス	大一三 事業報告
咸南	大一〇	大一四	無肥料區一〇〇(一、一六一石)、新鮮厩肥單用區一三七、乾燥厩肥單用區一三三、新鮮厩肥磷酸加里加用區一四二、乾燥厩肥磷酸加里加用區一三〇ニシテ新鮮厩肥磷酸加里加用區收量最モ優ル(咸興)	自大一〇 至大一四 業務報告

(3) 糞灰

糞灰施用期試驗

黃海	昭三	昭四	基肥區一〇〇(一、三三石)、追肥區九六ヲ示ス	昭四 事業報告
----	----	----	------------------------	------------

(二) 綠肥ニ關スル試驗

綠肥施用法試驗

京畿	大一四	昭四	標準區(堆肥二五〇貫、過石五貫、灰一〇貫)一〇〇(一、四〇四石)ニ對シル一サ ン乾草三三貫單用一〇六、五割増單用一〇八、一〇割増單用一三二ニシテ磷酸加里加用ノ效果明カナラズ	自大一四 至昭四 事業報告
----	-----	----	---	---------------------

綠肥肥效試驗

黃海	大 一 二	昭 二	無肥料一〇〇(〇、八二五石)、生青刈大豆三〇〇貫一九八、生青刈大豆石灰三〇貫併用一九七、乾燥一六八、堆積腐熟一三〇、糞灰一五〇貫一二四ノ結果ヲ示シ生草ノ儘施用スルヲ有利トセリ	昭 二	事業報告
	大 一 三	昭 二	ルーサンノ處理法ニヨル肥效ヲ試査セシニ無肥料一〇〇(〇、七〇五石)、生ルーサン二一四、生ルーサン石灰加用二二三、乾燥ルーサン一八九、堆積腐熟ルーサン二二一、糞灰九〇トナレリ	昭 二	事業報告
	昭 三	昭 四	無肥料一〇〇(〇、八五八石)、ルーサン無施用一一一、ルーサン單用一六七、ルーサン硫安併用一八七、硫安單用一六九、大豆粕一八七ヲ示セリ	昭 四	事業報告

綠肥石灰加用量試驗

黃海	大 一 四	昭 二	ルーサンニ石灰ヲ加用シ其ノ效果ヲ試驗セシニ無加用一〇〇(一、六五二石)、石灰一〇貫加用九〇、石灰三〇貫加用八五、石灰五〇貫加用八八ヲ示シ石灰加用ノ必要ナキコトヲ示セリ	昭 二	事業報告
----	-------	-----	---	-----	------

ルーサン施用量試驗

黃海	昭 三	昭 六	無肥料一〇〇(一、〇二三石)、ルーサン五〇貫單用一一二、ルーサン一〇〇貫單用一一六、ルーサン二〇〇貫單用一三〇、ルーサン三〇〇貫單用一六二、無綠肥九九、ルーサン五〇貫磷酸加里加用一〇四、ルーサン一〇〇貫磷酸加里加用一一五、ルーサン二〇〇貫磷酸加里加用一三七、ルーサン三〇〇貫磷酸加里加用一五八ヲ示セリ	昭 六	事業報告
----	-----	-----	--	-----	------

ルーサン肥效試驗

咸南	大 一 五	昭 三	標準區(堆肥二五〇、硫酸二、過石六、草木灰一〇〇(一、二三石)、ルーサン生草區(生草二五〇、木灰一〇〇)一一八、乾燥區(乾燥六一、五、木灰一〇〇)一〇三、堆肥區(堆肥二五〇、木灰一〇〇)七六、大豆粕區(大豆粕一八、木灰一〇〇)一〇七、無肥料區六ニヲ示シルーサンノ肥效大ナリ(咸興)	自大 一 五 至昭 三	業務報告
----	-------	-----	--	----------------	------

(ホ) 其他

肥料比較試驗

咸南	大七	大八	無肥料區一〇〇(一石)ニ對シ堆肥三〇〇人糞尿二〇〇過石五区一三六、堆肥三〇〇人糞尿一二七米糠三〇〇区一〇六、荏油粕二〇〇米糠三〇〇人糞尿二一一人糞尿一七、二区一八、堆肥一〇〇人糞尿三〇〇草木灰二二、七区一三六ヲ示ス(咸興)	大大	八七	業務報告
----	----	----	---	----	----	------

肥料配合比較試驗

慶南	大五	大六	普通肥料燐肥草木灰加用區及普通肥料草木灰加用區稍優レルガ如シ	大	六	事業報告
----	----	----	--------------------------------	---	---	------

肥料用量試驗

黃海	大七	大二三	カリフォルニア種ヲ以テ無肥料一〇〇(〇、五五九石)、當地方普通肥料一三九、同上五割増區一三七、當場普通肥料一六二、同上二割五分増肥區一八一、同五割増肥區一七三ノ結果ヲ得タリ、尙在來種モ右同様ノ傾向ヲ示セリ	大	一三	事業報告
----	----	-----	--	---	----	------

追肥期試驗

咸南	大七	大八	追肥トシテ人糞尿ヲ供用セルニ無追肥區一〇〇(一、五石)、四月一日追肥區九九、四月十五日追肥區九三、四月三十日追肥區九一、五月十五日追肥區八九ヲ示シ基肥ヲ可トスルモ止ムヲ得ズ追肥スルトキハ可成早キヲ可トス(咸興)	大大	八七	業務報告
----	----	----	---	----	----	------

(五) 病蟲害關係

麥銹病豫防試驗

慶北	大一二	大一五	四斗式過石灰ボルドー液五匁式銅石鹼液及石灰硫黃合劑「ボーマ」〇、二、一〇、五度液ヲ五月上、下旬ノ二回ニ互リ撒布セルニ無撒布區ニ比シ僅ニ發病輕微ナル徵アルモ特ニ優秀ナルモノナシ、而シテ小麥ハ大麥ニ比シ藥劑ニ對スル抵抗力弱ク各年共ニ藥害ヲ生ジ減收スル場合多シ、尙供試藥劑ノ濃度及撒布期ニアリテハ完全ヲ期シ難ク寧ロ積極的ニ肥培管理及抵抗性品種ノ栽培ヲ行フヲ合理的ナリト認ム	大	一五	事業報告
----	-----	-----	---	---	----	------

黑穗病、斑葉病豫防試験

慶	北	大 一 三	大 一 五	冷水温湯浸法及石灰硫黄合劑利用冷水温湯浸法(石灰硫黄合劑ヲ加温ス)ノ效果ハ無處理區ハ發病大ナルニ拘ラズ殆ド其ノ發病ヲ認メズ、極メテ有效ナル成績ヲ示セリ然シ後者ハ時ニ發芽ヲ損スル場合アリ殊ニ小麥ニ於テ一層コノ傾向ヲ有シ尙操作ニ極メテ不便ヲ伴フモノナレバ冷水温湯浸法ヲ選ブヲ適當ナリト認メラル	昭 三 事業報告
---	---	-------------	-------------	--	----------------

黑穗病豫防試験

黄	海	大 一 一	大 一 二	硫酸銅、フォルマリン、灰汁、苦鹽汁、石灰乳等ニ浸セシ結果石灰乳液最モ良好ナリ	大 一 二 事業報告
---	---	-------------	-------------	--	---------------------

여 백

六 裸 麥

(一) 氣象關係

播種期試驗

施行道名	年着次手	年完次了	結 論	概 要	發表報告書名
忠 北	大 七	大 一 一	十月十五日播區ノ收量多ク早キニ失スルヨリ遅キニ利アリ		自一〇號 至一四號 事業報告
慶 南	大 五	大 六	十月下旬ヨリ十一月上旬播最モ多收ニシテ之ヨリ早晚何レモ收量ヲ減ゼリ		大 六 事業報告

(二) 品種關係

品種比較豫備試驗

黃 海	慶 北		
	昭 五	大 一 二	大 三
大 一 一	昭 五	大 一 二	大 三
大 一 二	昭 八	大 一 三	大 六
道内各産地品種ヲ供試セシニ瑞興最モ良好ナリ	伊勢白一五收量最モ多ク宇品一〇五、丹波白一〇〇順次相亞ダリ、標準島原一〇〇(二、五石)	德治二、二七七石最多收ニシテ島田二、〇七四石之ニ亞ギ濕氣不知二、二六石、竹下二、一〇四石、丸實裸一、六二四石、美人一、八二六石順次相亞ダリ	寶玉外七品種ヲ供試セシニ寶玉收量(平均反當二、二六一石)最モ多クシロト一、一六五石、薄皮二、一五一石之ニ亞ギ良好ナリ
大 一 二 事業報告	昭 八 事業報告	大 一 三 種苗場報告	大 六 種苗場報告

沓裏作裸麥品種比較豫備試驗

全	北	昭四	昭六	鬼裸(當場)(標準)一〇〇(〇)、九六八石、鬼裸(慶南)八七、丸實裸七〇、白朧九八ニシテ鬼裸及白朧良好ナリ	昭六	事業報告
---	---	----	----	---	----	------

品種比較試驗

忠	南	大一二	大一四	島原、洪城優良ナリ(公州)	大	一四	事業報告
慶	北	大	大	島原外五品種ヲ供試セシニ島原最多收(平均反當二、七〇二石)ニシテ白朧二、三七七石、白米二、三五七石之ニ亞ギ良好ナリ	大	一〇	種苗場報告
		大	大	豐年外九品種ヲ供試セシニ豐年最多收(平均反當二、一八三石)ニシテ洪城二、一石、大分裸一、九四一石、浮羽白一、八石順次相亞ゲリ	大	一五	事業報告
慶	南	昭二	昭四	陸羽一號外五品種ヲ供試セシニ陸羽一號最多收一八(平均反當二、二石)ニシテ濕氣不知一〇三、島原一〇〇、郡益九九順次相亞ゲリ	昭	四	事業報告
		大	大	春播ニ就キ試驗セシニ丸實裸優良ナリ	大	一〇	事業報告
黃	海	大	大	春播ニ就キ試驗セルニ白裸、コピンカタギ、平壤青、海州ノ中平壤青收量多シ	大	七	事業報告
平	南	大	大	標準平壤種一〇〇(一)、一八八石)ニ對シコピンカタギ一〇五、丸實裸一一八ニシテ優レリ	大	一〇	事業報告
		大	昭	白裸、青裸、丸實裸殆ド相伯仲スレドモ白裸最モ收量多シ(定州)	昭	三	事業報告
咸	北	大	昭	釜麥收量多ク草丈モ丹波白ヨリ稍低ク且ツ成熟期早キヲ以テ大豆間作用品種トシテ適當ト認ム(鏡城)	昭	四	事業報告及種苗場要覽

麥稈眞田用麥品種比較試驗

慶	北	大	大	「スベナガ」外五品種ヲ供試セシニ有皮大麥ニ於テハ「スベナガ」三、二九九石收量最モ多ク「オクラ」三、一五四石、「アオムギ」二、七八一石順次相亞ギ、裸麥ニ於テハ「ヤハズ」二、二〇二石最多收ニシテ「オーピン」二、〇五七石、「コピンカタギ」一、八六八石順次相亞ゲリ	大	六	種苗場報告
---	---	---	---	--	---	---	-------

(三) 耕種關係

播種量試驗

全北	昭四	昭六	四升播最多收ニシテ播種量ヲ増加スルニ從ヒ出穂、成熟早シ	昭六	事業報告
黃海	昭六	昭七		三升、四升、五升、六升、七升播ノ結果收量ニ大差ヲ認メズ	昭七

多收穫法試驗

全南	昭三	昭六	竹下良好ニシテ最高(昭和六年)四、七二石ノ收量ヲ見タリ		
----	----	----	-----------------------------	--	--

土入回數比較試驗

慶北	大四	大九	三回土入區一〇九收量最モ優リ二回土入區一〇六、一回土入區一〇三順次相亞ギ土入ノ回數ヲ増スニ從ヒ收量モ亦遞増セリ、標準區一〇〇(二、〇四九石)	大九	種苗場報告
----	----	----	--	----	-------

畚裏作裸麥不整地播試驗

全北	昭三	昭五	標準區一、〇八三石最モ收量多ク播種期ハ遅ルルニ從ヒ減收ス	昭五	事業報告
----	----	----	------------------------------	----	------

(四) 肥料關係

肥料三要素試驗

慶北	大五	大九	完全肥料區一三二最モ優リ窒素區一三三、磷酸區一三三、加里區一〇九順次相亞ギ無肥料區一〇〇(一、五石)最モ劣レリ	大九	種苗場報告
----	----	----	---	----	-------

肥料比較試驗

慶	北	大	四	大	八	標準區、荏油粕區、菜種粕區、大豆粕區、乾鱈區、乾鯽區、石灰窒素區、硫安區 ニ就キ試驗セルニ荏油粕二、二八三石最モ收量多ク乾鱈二、二四八石、大豆粕二、 二二九石、硫安二、一九五石、石灰窒素二、一八九石順次相亞ダリ	大	八	種苗場報告
---	---	---	---	---	---	---	---	---	-------

肥料用量比較試驗

慶	北	大	四	大	九	標準區ニ比シ三割三分増區一四四首位ヲ占メ無肥料區(一〇〇)ニ比シ平均四割三分 分五厘ノ增收ヲ示シ六割六分増區一四〇、標準區一三一、三割三分減區一一四順 次相亞ダリ	大	九	種苗場報告
---	---	---	---	---	---	---	---	---	-------

肥料配合比較試驗

慶	北	大	五	大	六	堆肥二五〇貫人糞尿一〇〇貫過石五貫木灰一〇貫區收量一、九七三石最モ多ク堆 肥二五〇貫人糞尿一〇〇貫區一、八一六石、過石五貫區一、七四石、木灰一〇貫 區一、六七九石順次相亞ダリ無肥料區一、三八八石最モ劣レリ	大	六	種苗場報告
慶	南	大	二	大	四	普通肥料燐肥草木灰加用區最モ多收ナルガ如シ	大	四	事業報告

肥料殘效比較試驗

慶	北	大	五	大	八	水稻ニ硫安外八種類ノ肥料ヲ施シ其ノ跡地ニ堆肥反當二〇〇貫ヲ施シテ白朧ヲ栽 培試驗セシニ最モ收量多キハ硫安跡區一、二三九石ニシテ石灰窒素跡區一、二三 七石、堆肥跡區一、二二石、菜種粕跡區一、一八三石、乾鱈跡區一、一六六石、大 豆粕區一、一五七石、乾鱈跡區一、〇九三石荏粕跡區一、〇〇六石順次相亞ダリ	大	八	種苗場報告
慶	北	大	五	大	八	水稻ニ綠肥八種類ヲ施シ堆肥反當二〇〇貫ヲ施シ其ノ跡地ニ島原ヲ栽培試驗セル ニ「ニセアカシヤ」跡區一、一七二石收量最モ多ク雜草跡區一、一四二石、白クロ バ跡區一、〇八八石、ルーサン跡區一、〇六九石、紫雲英跡區一、〇三五石、青 刈大豆跡區一、九四二石順次相亞ダリ	大	八	種苗場報告

石灰單用跡地試驗

慶	北	大	七	大	一三	水稻石灰單用試驗跡地ヲ利用シ各區(標準區ヲ除ク)ヲ通ジ堆肥二〇〇貫ヲ施シ島原ヲ栽培試驗セルニ石灰一〇〇貫單用跡區一、八三四石最モ優リ石灰五〇貫單用跡區一、七四三石、標準區跡一、七三八石順次相亞ゲリ	大一三 種苗場報告
---	---	---	---	---	----	--	-----------

綠肥用大豆栽培地下非栽培地比較試驗

慶	北	大	四	大	七	畝ノ裏作トシテ麥栽培ノ場合畝地ノ三分ノ二ニ麥ヲ三分ノ一ニ綠肥大豆ヲ栽培セルモノ畝地全部ニ麥ヲ栽培セルモノニ比シ得策ナリ	大七 種苗場報告
---	---	---	---	---	---	---	----------

七 燕 麥

(一) 氣象關係

播種期試驗

施行道名	年着次手	年完次了	結 論	概 要	發表報告書名
咸北	大五	大七	四月二十五日以降十日毎ニ播種シタルニ四月二十五日播收量最モ多ク爾後播種期遅ルルニ從ヒ收量減ズ(鏡城)		大七 事業報告 特別報告 第一號

(二) 品種關係

品種比較豫備試驗

咸南	平南	品種比較豫備試驗	大六	大六 事業報告
大一三	大一三	リゴ、ゴールデンキン、ヒルヴニスミーン、コーカサスノ順位ニ品質、收量共ニ良好ナリ		
大一三	大一三	ホワイトベルデヤム一〇〇(三、一石)、ロングホワイトターター一八、スワロネグロ一七、北農一二號一〇一、アメリカンクライデスデール一〇六ヲ示ス	大一三	大一三 業務報告

品種比較試驗

京畿	平南	品種比較試驗	大七	大六 事業報告
大七	大六	レースホース、クライデスデールハ良好ナルガ如シ		
大七	大六	ロングホワイトターター、ホワイトベルデヤム、ナイヤガラ等有望ナルヲ認めタリ	大七	大七 事業報告

咸北		咸南	平北
大 一 四	大 三	明 四 二	大 七
昭 三	大 六	大 一 三	昭 二
リゴ一品質、收量共ニ最モ良好ニシテ穩城在來之ニ亞ギホワイトベルヂヤム最モ劣レリ(穩城)		札幌改良種一〇〇(二、九石)、コーカサス一七、ストームキング一三、サイベリア一〇、カナダホワイト一、クライデスデール一〇七、在來種七九、外四種共札幌改良種ニ劣ル 收量ニ於テハ在來種ハクライデスデールニ優レルモ、品質ハクライデスデール最モ佳良ナリ(會寧)	リゴ一ヲ適種トス(江界)
昭 三 穩城支場 事業報告		大 六 事業報告	昭 二 事業報告
		自明四二 至大一三 業務報告	

八 ラ イ 麥

採 種 栽 培

咸 北	施行道名	大 一 〇	年着 次手	昭 五	年完 次了	結 論 概 要	發 表 報 告 書 名
		一〇ヶ年平均收量反當一、〇六一石ニシテ瘠地ニモ良ク適ス(鏡城)					特別報告第一號及 種 苗 場 要 覽

여 백

九大豆

(一) 氣象關係

播種期試驗

施行道名	年着次手	年完次了	結 論	概 要	發表報告書名
忠北	明四四	大 四	忠北白ヲ供試セシニ五月中旬ヲ適期トス	自三號 至七號 事業報告	
忠南	大 五	大 一 一	五月中、下旬ヲ適期トシ(反當收量一、二二五石)以降遅ルルニ從ヒ收量漸減スル モ六月上旬迄ハ大ナル減退ナク六月中旬ニ至レバ急減ス	大 一 一 事業報告	
全北	大 七	大 一 四	五月二十日播(標準)一〇〇(一、二二六石)、五月三十日播一〇三、六月十日播一〇七、六月二十日播九六ニシテ六月十日播收量最モ多シ	大 一 五 試驗成績表	
慶北	大 六	大 一 〇	早熟種ニ非ザル限りハ六月十日前後適當ニシテ指數一二七(反當收量一、二五九石)ヲ示シ六月一日播區一一八、六月二十日播區一一一、五月二十日播區一〇〇之ニ相亞ゲリ	大 一 〇 種苗場報告	
慶南	大 三	昭 二	早生種ハ六月上旬迄、中生種及晩生種ハ六月二十日頃迄ハ相當ノ收量ヲ示セリ	昭 二 事業報告	
黃海	明 四 四	大 九	五月上旬ヨリ六月中旬迄ヲ十日毎ニ試驗セシ結果五月上旬ノ收量最モ多シ	大 九 事業報告	
平北	大 七	大 一 二	五月上、中旬ヲ適期トス(定州)	報告 第八號	
咸南	大 六	大 九	四月二十五日區一〇〇(一、五石)、五月五日區九〇、五月十五日區九四、五月二十五日區七七ヲ示シ五月二十五日區ハ年ニ依リ甚ダシク減收スルコトアリ(咸興)	自大六 至大九 業務報告	

咸南		咸北
大 一 一	昭 二	大 五
大 一 二	昭 六	大 七
<p>安邊大豆四月二十七日區一〇〇(一、三石)、五月五日區七九、五月十六日區七四、五月二十二日區八一、「タルギヤルコン」四月二十七日區一〇〇(一、四石)、五月五日區一〇〇、五月十六日區九四、五月二十二日區六六、「オイヤルコン」四月二十七日區一〇〇(一、三石)、五月五日區九九、五月十六日區九四、五月二十二日區九七ヲ示シ、安邊大豆ハ早キヲ可トシ、「タルギヤルコン」ハ五月中旬迄ヲ可トシ、「オイヤルコン」ハ五月下旬ニ至ルモ收量ニ影響ナキ如シ(咸興)</p>		<p>四月二十五日播最多收ニシテ五月二十五日迄ニ播種セルモノハ相當ノ收量アリ六月四日以後ニ播種セルモノハ熟期遅レ收量遞減ス(鏡城)</p>
大 一 一	自昭 二	大七事業報告及特別報告第一號、第三號
大 一 二	至昭 六	業務報告

遲播播種期試驗

平北
昭 五
昭 七
<p>遅ルニ從ヒ早生種ノ減收著シク、遲播ノ場合ハ却テ中、晚生種ヲ選ブベク、播種期ノ限界ハ中生種六月三十日、晚生種六月二十日ト見做スベキナリ(定州)</p>
昭 七
事業報告

品種對播種期試驗

平北	
大 九	大 八
大 一 一	大 一 二
<p>早生種及中生種ハ五月十日乃至二十日、晚生種ハ五月二十日乃至六月五日ヲ適期トス(義州)</p>	<p>早、中、晚生種共ニ五月十日前後ヲ適期トス(江界)</p>
大 一 一	報告第八號
大 一 一	事業報告

大麥間作大豆播種期試驗

忠南
昭 四
昭 八
<p>大豆ハ大麥ノ跡作トスルヨリ間作トスルヲ有利トシ、其ノ時期ハ五月下旬ヨリ六月上旬大麥刈取前迄ニシテ此ノ間ナレバ收量ニ大差ナキモ、大麥ノ跡作トナレバ收量ノ減退多ク六月下旬―七月上旬ニ至レバ急減ス</p>
昭 八
事業報告

小麥間作大豆播種期試驗

黃海	大一二昭二	大豆ノ播種期ヲ五月一日ヨリ十日毎ニ六月三十日迄七區ヲ比較セシニ大豆ハ五月 中、下旬ヲ良好トナシ、小麥ノ收量ハ間作大豆ノ播種期ノ早晚ニヨル影響少シ	昭二 事業報告
----	-------	---	---------

畦畔大豆播種期試驗

全南	大五大一三	五月十六日ヨリ六月三十日迄六區ニ分テ株間七寸、一尺、一尺三寸ノ三區ヲ供試 ノ結果播種期ノ早晚ニ拘ラズ何レモ七寸距離即チ播種量多キモノ最モ收量多シ	
----	-------	---	--

(二) 品種關係

品種比較豫備試驗

忠南	大八大一〇	「ユオルタイ」、天安優優レリ	大一〇 事業報告
黃海	大一〇昭二	長淵、密太等收量多シ	昭二 事業報告
平南	大五大九	鬼裸崎一號、赤莢、生娘ハ本道ノ風土ニ適スルガ如シ	大九 事業報告

品種比較試驗

京畿	大七昭元	單作ニテハ長端白目一〇〇(一、二九五石)、光豆(九二、四)、益山(九一、五)、 長端茶目(八四、三)、即チ長端白目ハ收量品質成熟期等ノ點ヨリ見テ優良ナリ	自大七 事業報告 至昭元
忠南	大八大一	白パンコン、白チヨンコン優良ナリ	大一 事業報告
忠南	大一二昭三	忠北白、天安優優良ナリ	昭三 事業報告

慶北	黃海	平南	平北				咸南		咸北
大三	明四四	大三	大三	大一四	大一四	大七	大九	大三	
大五	大一〇	大一三	大九	昭四	昭四	昭六	大一	昭三	
尙州大豆一、五七五石、慶山大豆一、四七二石、義城大豆一、三四八石ニシテ優良ナリ	長端、オイアルコン等優良ト認メラレタリ	平壤、谷起、北海道等ヲ優良ト認ム	收量多キハ早生小粒孟太、北海道ニシテ品質優良且收量モ相當多キハ義州、端川、平北太ナリ(義州)	陸羽九號、平壤太五號等優良ナリ(定州)		谷崎、陸羽九號ノ收量最モ多シ(定州)	オイアルコン一〇〇(一、二石)、安邊大豆七九、オリギバル一七、端川黃六八、端川淡青二四、白大豆九六ニシテオリギバル收量最モ多シ(安邊)	オイアルコン一〇〇(一、九石)、端川黃八二、安邊大豆一〇二、端川淡青七五、白大豆九七ニシテ白大豆、オイアルコンハ共ニ品質優良ナリ(北青)	オイアルコン白最モ優リ且品質モ優良ナリ(城津)
大五 種苗場報告	大一〇 事業報告	大一三 事業報告	報告第七號	昭四 事業報告	昭四 事業報告	昭六 事業報告	自大一九 業務報告 至大一	自大一九 業務報告 至大一	大六 事業報告
							昭三 業務報告 穩城支場		

麥間作大豆品種試験

京畿	昭三	昭五	自昭三
大麥間作トシテ長端白目一〇〇(一、〇一石)、長端茶目(一二六、八)、光豆(九七、八)、益山(七九、六)、漣川(一〇〇、四)、金剛(九七、一)ナルモ長端茶目ハ品質不良、漣川ハ晩熟ニ過ギ、長端白目ヲ可トス(漣川)	昭三	昭五	至昭五 事業報告

小麥跡作大豆品種比較試験

黃	海	大一一	昭二	長端茶目ノ收量最モ多シ	昭二	事業報告
---	---	-----	----	-------------	----	------

地帯別大豆品種比較試験

咸	南	昭五	昭七	高地帯ニアリテハオイアルコン一〇〇(一、一石)、咸興リカンカン一二八、咸州白太一〇〇ニシテ外一六品種ハ收量オイアルコンニ劣ル、平地帯オイアルコン一〇〇(一、三石)、檀太一〇五、外一〇品種ハオイアルコンニ劣リ品質ニ於テハオイアルコン、安邊大豆、金剛大粒、端川淡青等優良ナリ、濕地帯ニアリテハムルコン一〇〇(一、一二石)、永興ムルコン一〇五、オイアルコン一〇六ニシテムルコン品質良好ナリ	自昭七五	業務報告
---	---	----	----	---	------	------

畦畔大豆品種試験

全	南	大五	大一一三	香川外四品種ヲ供試ノ結果香川良好ナリ(早生ニシテ早ニ耐ユ)		
---	---	----	------	-------------------------------	--	--

油大豆品種比較試験

平	北	大一一三	昭四	收量ニ於テハ洋太種ノ著シク劣レル外大差ナケレドモ白花硫無黃、白莢青豆、四粒黃四號等稍優レリ、油分含有量ニ於テハ開原白花ノ二二、九八五%最モ多ク四粒黃四號、四平街白花等之ニ次ギ白莢青豆ノ一八、三七四%最モ少シ(定州)	昭四	事業報告
---	---	------	----	---	----	------

青大豆品種比較試験

平	北	大七	大九	支那青最モ優リ硫無黃之ニ亞グ(義州)	報告第七號	
---	---	----	----	--------------------	-------	--

品種比較委託試験

忠	北	昭三	昭五	各郡ニ委託栽培セル結果忠北黃一號、水原四號良好ナリ	自二〇號	事業報告
---	---	----	----	---------------------------	------	------

忠 南	昭六	昭八	道内ノ代表的地方七ヶ郡ニ本道獎勵品種白チヨンコン外八品種ヲ委託試験シタル結果「天安優」ノ二最モ多收ニシテ白チヨンコン(〇、九七五石)ニ對シ一二%ノ増收ヲ示セリ、長端白目、平壤ノ二種ハ收量稍劣ルモ品質良好ナリ	昭八 事業報告
	昭六	昭八		
慶 北	昭四	昭七	浮石外五品種ヲ軍威外六ヶ郡ニ委託試験セシニ軍威郡ニ於テハ英陽一〇九、二六%最多收ニシテ浮石、花刈之ニ亞ギ、安東郡ニ於テハ浮石一〇一、八四%最多收ニシテ金豆、長湍之ニ亞ギ、青松郡ニ於テハ浮石一五一、〇七%最多收ニシテ長湍、義興之ニ亞ギ、英陽郡ニ於テハ浮石一〇七、五%首位ヲ占メ金豆、英陽之ニ亞ギ、永川郡ニ於テハ金豆一〇〇%最多收ニシテ英陽、花刈之ニ亞ギ、尙州郡ニ於テハ英陽一二五、四五%最多收ニシテ花刈、浮石之ニ亞ギ、奉化郡ニ於テハ浮石一二一、三三%最多收ニシテ長湍、英陽之ニ亞ギ優良ナリ	昭七 事業報告
	昭四	昭七		
平 北	大一四	昭二	昌城、雲山ハ早生小粒孟太、黑殼、義州、博川、宣川ハ義州、端川、北海道良好ナリ	昭二 事業報告
	昭六	昭七		
平北太、江界一六號最モ優リ品質當場栽培品種ニ比シ遜色ヲ認メズ(江界)				昭七 事業報告

種類試験

忠南	明四四	大五	チヨンコン、舒川、藍浦、パンコン等優良ナリ	大五 事業報告
----	-----	----	-----------------------	------------

純系選擇

忠北	大一〇	大一五	忠北黄一號ヲ選出ス	自一二號 至一七號 事業報告
慶北	大八	大九	慶山二號ノ二最モ優良ニシテ反當一、五七二石、迎日三號乙ノ三、一、五七石、安東一號ノ三、一、五四五石、安東一四號甲ノ四之ニ亞ギ有望ナリ	大九 事業報告
平南	大一	大一五	北海道、平北太、オイアルコン、義州、端川、白太、陽德太ニ就キ優良系ノ撰拔ヲ行ヒ現在ノ原種トナセリ	自大一 至大一五 事業報告
平北	大二	昭三	黑殼六五號、同九二號ヲ選抜ス(定州)	昭三 事業報告

咸南	大一二	昭六	オイアルコン五系統、安邊大豆四系統、端川淡青四系統ヲ選抜、原種ニ比シオイアルコン三系統ハ五—一〇%、安邊大豆ニ系統ハ二〇%多收ナルモノヲ得タレドモ、端川淡青ハ各系統共原種ニ劣リタリ(咸興)	自大一二 至昭六 業務報告
----	-----	----	--	---------------------

白パンコン純系選擇

忠南	大八	大一二	白パンコン三三ノ三號ハ混系ニ比シ二三%ノ增收ヲ示セリ	大一二 事業報告
----	----	-----	----------------------------	-------------

白チヨンコン純系選擇

忠南	大七	大一二	白チヨンコン一二ノ三ハ混系ニ比シ一八%ノ增收ヲ示セリ	大一二 事業報告
	大八	大一二	白チヨンコン二號ハ混系ニ比シ一四%ノ增收ヲ示セリ	大一二 事業報告

平北太純系選擇

平北	昭二	昭六	平北太一六號ハ原種ニ比シ三四%ノ增收ヲ示セリ(江界)	昭六 事業報告
----	----	----	----------------------------	------------

オイアルコン純系比較試驗

黃海	大一四	昭二	純系四ノ六號、四ノ一八號收量多シ	昭二 事業報告
----	-----	----	------------------	------------

赤莢純系比較試驗

黃海	大一五	昭二	三四號ノ收量最モ多シ	昭二 事業報告
----	-----	----	------------	------------

品質比較試驗

咸南	大六	大七	標準區指數一〇〇(收量一、四石)完全粒歩合八一%、乾燥地區收量(一〇五、七)、濕地區收量(九五、八四)、連作區收量(六一、八三)、瘠薄地區收量(一七四、八五)、褐斑粒區完全粒歩合一二%、皺粒區九〇%、裂痕粒區八三%ニシテ種子ノ選擇ニ注意シ肥沃地ヲ避クルヲ可トス	大大七六 業務報告
----	----	----	--	--------------

種子交換比較試驗

慶南	大三	大六	種子ヲ他地方ヨリ取寄セル場合ハ氣候ノ相似タル範圍内ニテハ種子馴化ノ必要ナキモ氣候著シク異リタル地方ヨリ取寄セル場合ニハ少クトモ二、三年以上馴化スル必要アリ	大六 事業報告
----	----	----	---	------------

(三) 耕種關係

(1) 播種竝二本數ニ關スル試驗

播種法試驗

江原	慶北	大七	輕鬆ノ土壤又ハ傾斜地ニハ平畦ニ重粘土又ハ多濕ノ土地ニ對シテハ高壟ヲ設ケ播種スルヲ適當トス、深溝播ハ特殊ノ場合ヲ除ク外應用ノ價値乏シキガ如シ年ノ氣候ニ依リ成績區々ニシテ一定ナラザルモ四ヶ年收量平均ニ依レバ標準區(平畦區)〇、八三九石、高壟區一、〇七四石、深溝區〇、九四三石ニシテ一般ニ斷定シ難シ	大一〇 種苗場報告
大七	大一二	大九	畦幅二尺株間六寸區最モ收量多ク反當〇、八石ヲ示シ二尺四寸二列六寸ノ點播區〇、七六九石、二尺四寸二列條播區〇、七四八石之ニ亞ギ二尺條播區ハ最劣ニシテ〇、七一六石ヲ示セリ	大一四 種苗場報告
大九	大一二	大九	二尺五寸平畦株間八寸區一〇〇(一、六四六石)、同高畦株間八寸區一〇二(即其ノ差僅少ナルモ本作物ハ過濕ヲ厭フヲ以テ土質ノ状態ヲ考慮シ作畦スル要アリ(春川))	報告第七號

播種量試験

全南	大八	大一一	三升、四升、五升、六升播ノ四區ヲ供試セシニ五升播區最モ收量多シ
----	----	-----	---------------------------------

一株本數試験

平北	昭三	昭五	二本立區最モ收量多シ(定州)
江原	大七	大九	一株一本區一〇〇(一、一八五石)、同二本區一三五、同五本區一二九、同七本區一五、即チ二本乃至三本仕立ヲ適當トス(春川)
			昭五 事業報告
			報告 第七號

(口) 畦幅及株間ニ關スル試験

作畦法試験

忠南	昭四	昭八	大麥ノ跡作トシテ大豆ヲ播種スル場合高畦トシテ畦上ニ撒播式ニ多量ノ播種ヲ行フヨリ平畦(二尺内外)トシテ七寸内外ノ點播ニ播下スルガ有利ナルモ播種ノ時期遅延セル場合ハ畦幅ヲ狭ク(一尺五寸内外)シ尙一株數ヲ三一四粒ニ増加スルヲ可トス
			昭八 事業報告

畦幅廣狹試験

慶北	大一五	昭二	畦幅三尺區ハ反當收量一、一七石ヲ示シ一尺區〇、九三八石、二尺四寸區〇、七七四石之ニ亞ギ一尺五寸區ハ〇、七四六石ヲ示シタリ
			昭二 事業報告

畦幅對株間試験

慶北	昭四	昭六	畦幅株間共ニ狭キニ從ヒ有利ニシテ畦幅一尺五寸株間四寸區ハ一一〇、三七(反當收量一、七五二石)ノ最多收ヲ示シ一尺五寸ニ六寸區(一〇七、一八)、一尺五寸ニ八寸區(一〇四、一三)、二尺ニ六寸區一〇〇(反當一、五九九石)ヲ示セリ
			昭六 事業報告

江原	大 四 大 七	哇幅二尺ノ場合株間六寸區一〇〇(一、三六五石)、同八寸區一〇二、同一尺區一〇九、一尺二寸區一一八、哇幅二尺五寸ノ場合株間六寸區一一一、同八寸區一一三、同一尺區一一四、同一尺二寸區一〇八、即チ平均株間一尺區良好ナリ(春川)	
咸北	大 一 三 昭 二	哇幅二尺區ハ三尺區ニ比シ何レモ一割ノ增收ヲ示シ株間ノ廣狹ハ收量ニ大ナル影響ナキモノノ如シ(鏡城)	昭一 事業報告及特別報告第三號

株 間 試 驗

忠北	大 二 大 五	哇幅ヲ二尺トセル場合ハ一尺内外ノ株間ニ於テハ大差ナシ	自五號 事業報告 至八號
咸南	大 六 大 七	當場ニ於ケル標準施肥量ニ依リ哇幅二尺ニアリテハ一尺區一〇〇(一、五石)、五寸區九五、一尺五寸區九三、二尺區七六一一四〇ヲ示ス(咸興)	大六 業務報告 大七

哇幅株間對一株本數試驗

忠南	昭 六 昭 八	大麥ノ跡ニ大豆ヲ播種スル場合ハ哇幅ハ一尺五寸内外トシ株間ハ七寸五分、一株二、三粒播種スルガ有利ニシテ普通區(哇幅二尺、株間七寸五分、一株二本立)ニ比シ一九%ノ增收ヲ示セリ、播種ノ時期既ニ遅延セル場合ハ可成哇幅ハ狭ク一株本數ヲ増スヲ可トス	昭 八 事業報告
----	---------	--	----------

(ハ) 摘心及摘葉ニ關スル試驗

摘 心 比 較 試 驗

慶北	大 六 大 八	莖葉ノ徒長セルトキ適宜摘心スルヲ可トス、摘心區ノ反當收量一、五八二石、摘心セザル區八一、三八石ヲ示セリ	大 八 種苗場報告
平南	大 四 大 五	莖葉徒長スルトキハ摘心スルヲ可トス	大 五 事業報告

摘葉期試験

慶北	大一二	大一四	摘葉區ハ放任區ニ比シ收量劣リ、葉色尙青色ヲ帶ブルトキノ摘葉區ハ九、四%ノ減收ヲ示シ、葉色黄色ヲ帶ブルトキノ摘葉區ハ一四、二%ノ減收ヲ示セリ、標準區ハ反當〇、六八二石ノ收量ナリ	大一四 種苗場報告
----	-----	-----	---	-----------

摘葉試驗

忠北	大八	大一三	摘葉ハ收量ヲ減ズルモ多少熟期ヲ早ムル傾向アリ	自一六號 事業報告
----	----	-----	------------------------	-----------

(二) 間作及混作ニ關スル試験

間作及混作試験

平北	大八	大一〇	優劣ヲ判定シ難シ(義州)	大一〇 事業報告
	大八	大一二	主作粟ノ條間ニ大豆ヲ混作セルモノ最モ優レリ(江界)	報告第八號
	大二	大一三	主作大麥間作大豆、主作粟混作大豆、粟大豆平行混作、大豆單作ノ順位ヲ示ス(定州)	報告第八號
忠南	昭六	昭八	大麥跡作トシテ條播シタル大豆ノ條間ニ粟、蜀黍、荏、胡麻ノ四作物ヲ混作シタルニ混作區ハ大豆單作區ニ比シ何レモ大豆ノ生育、收量ニ惡影響ヲ受クルモ就中荏ハ惡影響最大ニシテ粟ハ最少ナリ、兩作物ノ經濟比較ヨリ見ルトキハ混作區ガ何レモ大豆單作區ニ比シ有利ニシテ荏混作區最モ有利ナリ	昭八 事業報告

間作收益試験

忠北	大一三	昭二	大麥ノ畦幅三尺ノ場合收益多シ	自一六號 事業報告
忠南	昭七	昭八	普通肥料ニテ大麥ヲ栽培シタル場合大麥ト大豆トノ兩者ノ收益ヲ關聯シテ考察スル時ハ大麥ノ畦幅ヲ三尺、播幅六寸トシ之ニ中央ニ二條大豆ヲ間作スルガ有利ニシテ、多肥ニテ大麥ヲ栽培シタル時モ前同様三尺間ニ二條間作スルガ可ナリ	昭八 事業報告

(ホ) 其他

過伸善後策比較試験

慶南	大 四 大 六	一畦置ニ拔取ルモノハ多收ヲ示シ、善後策ヲ行ハザルモノ之ニ亞ギ、摘稍及摘葉セルモノ最モ劣レリ	大 六 事業報告
----	---------	---	----------

(四) 肥料關係

磷酸適量試験

江原	大 一 一 大 一 三	無磷酸區一〇〇(〇)、一六五(石)、磷酸一ヶ區一七五、同一、五ヶ區一七二、同一ヶ區一八五、同一、五ヶ區、三ヶ區一九九ナリ即チ洗浦ニ於ケル土壤ハ可給態ノ磷酸乏シキコトヲ立證スルモノナリ故ニ過石反當一〇ヶ内外ノ施用ヲ有利トス(洗浦)	
----	-------------	--	--

磷酸肥效試験

京畿	大 一 四 昭 二	當試驗地ハ加里ノ肥效顯著ニシテ磷酸單用ニテハ效果明カナラズ併用ニテ顯ハル	自大 一 四 至 昭 二 事業報告
----	-----------	--------------------------------------	-------------------

過石施用量試験

忠南	昭 三 昭 五	一五%過石ノ場合ハ一〇貫迄收量ヲ増スモ經濟適量ハ五貫一七貫ナリ	昭 五 事業報告
----	---------	---------------------------------	----------

過石加用試験

咸南	昭 二 昭 六	無過石區一〇〇(一、三石)、一ヶ加用區九九、四ヶ加用區九二、六ヶ加用區九六、八ヶ加用區一〇四ニシテ過石ノ肥效顯著ナラズ	自 昭 二 至 昭 六 業務報告
----	---------	---	------------------

濟州島産貝殻砂肥料試験

全南	昭 三 昭 四	炭酸石灰ノ指數ヲ一〇〇トセバ貝殻砂一〇四ニシテ無石灰ハ僅カニ八三ニ過ギス貝殻砂中ノ石灰ハ炭酸石灰ニ稍優ル	
----	---------	--	--

石灰加用試験

江原	大一〇	大一	石灰反當一〇貫乃至三〇貫ヲ加用スベシ(洗浦)
----	-----	----	------------------------

木灰施用用量試験

江原	大五	大九	無肥料區一〇〇(一、三四二石)、木灰一〇〇〇(一、同三〇〇)區一〇三、同五〇〇 區一〇〇、即チ大豆作ニ對シテハ一〇〇〇乃至二〇〇〇ノ木灰ヲ適量トス(春川)
----	----	----	--

麥肥料配合比較跡殘效比較試験

慶南	大七	大八	人糞尿、藁灰、加里區跡最モ多收ニシテ人糞尿區跡之ニ亞ギ無肥料區跡最モ劣レ 大八 事業報告
----	----	----	---

(五) 病蟲害關係

萎黃病豫防試験

京畿	昭五	昭七	大豆ノ生育ヲ助長シ旺盛ナラシムレバ被害ヲ輕減シ得ラルベシ、即チ左ノ如シ、 罹病率普通肥料一三、九%、無肥料八八、七%、堆肥加用一四、六%、高畦八、 二%、早播二二、一九%、遅播二九、一%ナリ	自昭七 至昭五 事業報告
----	----	----	---	-----------------

適應性調査

平北	昭二	昭五	黒穀純系ノ有斑種子ヲ用ヒ一九ヶ郡ニ委託栽培シ其ノ生産種子ニ就キ調査セル處 上流地方ハ粒形大ニシテ褐斑ヲ生ゼズ、海岸地方ハ粒形小ニシテ不揃且褐斑發生 甚シク、中部地方ハ其ノ中間ニ位スルヲ知リタリ(定州)	褐斑ハ轉染セズ(定州)
----	----	----	--	-------------

여 백

一〇 小 豆

(一) 氣象關係

播種期試驗

施行道名	年着次手	年完次了	結 論 概 要	發表報告書名
平 北	昭 五	昭 七	適期ハ五月上旬乃至六月上旬ノ始ニアリ(定州)	昭 七 事業報告
咸 北	大 五	大 七	四月二十五日播種セルモノ最モ收量多ク以後播種遅ルルニ從ヒ收量遞減ス(鏡城)	大 七 事業報告

小麥間作小豆播種期試驗

黃 海	大 一 二	大 一 三	小麥ノ收量ハ間作小豆ノ播種期ノ早晚ノ影響認メ難ク、小豆亦早晚ニ依ル收量ノ差少シ	大 一 三 事業報告
-----	-------	-------	---	------------

(二) 品種關係

品種比較豫備試驗

黃 海	大 九	大 一 一	内地種及在來種ノ一一品種ノ中霜不知最モ收量良好ナリ	大 一 一 事業報告
-----	-----	-------	---------------------------	------------

品種比較試驗

全 南	明 四 四	昭 二	品質良好ナラザルモ收量多キハ室蘭種ニシテ品質良好ナルモノハ水原種ナリ	
-----	-------	-----	------------------------------------	--

慶北		黃海		平南		平北		咸南		咸北				
大一二	昭二	大一四	大一五	大三	大一二	大一六	大一四	大一二	明四二	大四五	大四五	大四五		
丸葉反當收量〇、五七五石ヲ示シ江東、ブルグンチユアール之ニ相亞ギ安東〇、四九石ヲ示シ他ハ之ニ劣レリ		一〇品種ノ中龜城赤、定州赤ノ收量最モ多シ		平壤在來、大納言等有望ナリ		龜城赤最モ優良ナリ(義州)(定州)		在來赤、厥豆、龍眠ヲ適種ト認ム(江界)		フアンデユアール一〇〇(一、一四石)、霜不知一〇三、大納言六九、丸葉、劍先共六〇ニシテ霜不知及フアンチユアールヲ優良トス(咸興)				
昭二	事業報告	大一五	事業報告	大一二	事業報告	大一五〇	事業報告	大一四	事業報告	大一一三	業務報告	大一一三	業務報告	
ブルグンチユアール及早生大納言ヲ比較セルニ兩者ノ收量相伯仲セリ(咸興)		大納言最モ收量多ク丸葉之ニ亞ギ在來種ハ何レモ劣レリ(穩城)		大納言ハ收量多ク在來種之ニ亞ギ丸葉劣レリ(城津)		大納言ハ收量最モ多ク丸葉、劍先、明川之ニ亞グ(鏡城)		大納言ハ收量最モ多ク丸葉、劍先、明川之ニ亞グ(鏡城)			大納言ハ收量最モ多ク丸葉、劍先、明川之ニ亞グ(鏡城)		大納言ハ收量最モ多ク丸葉、劍先、明川之ニ亞グ(鏡城)	

道内在來品種比較試驗

黃海	大一五	大一五	大一五	事業報告
一四品種ノ中瑞興小粒ノ收量多シ				

小麥跡作小豆品種比較試驗

黃海	大一四	昭四	昭四	事業報告
瓦小豆、赤中粒等ノ收量多シ				

種類試験

忠南	明四三	明四四	白小豆、在來種ヲ比較セシニ白小豆概シテ可ナリ	明四四	事業報告
----	-----	-----	------------------------	-----	------

(三) 耕種關係

畦幅對株間試驗

黃海	大一	大一	畦幅二尺及二尺五寸ニ付キ株間ヲ二寸、四寸、六寸、八寸、一尺トシ試驗セシニ畦幅、株間共ニ狭キモノ收量多シ	大一	事業報告
----	----	----	---	----	------

摘心試驗

平南	大四	大五	摘心ノ效果ヲ認メズ	大五	事業報告
----	----	----	-----------	----	------

여 백

一一 粟

(一) 氣象關係

播種期試驗

施行道名	忠北		慶北	黃海	平北			江原
	昭五	昭八			昭七	昭九	昭一〇	
年着次手	昭五	昭八	昭三	明四四	昭七	昭七	昭七	昭七
年完了次了	昭五	昭八	昭七	大元	昭九	昭一〇	昭一二	昭六
結論概要	堤川(早熟系)ノ場合ハ六月二十日播區收量最モ多シ		六月十五日播區收量最モ多ク一六五、一二(反當三、六七九石)、七月五日播區(一六二、七四)、六月五日播區(一五二、八五)、六月二十五日播區(一五二、二八)之ニ亞ギ七月二十五日播區五四、五二(反當〇、八九三石)ニシテ八月五日播區ハ收穫皆無ナリ			四月中旬ヲ良好トナセリ		五月上旬ヲ適期ト認ム(義州)
發表報告書名	自一五號 事業報告		昭七 事業報告			大元 事業報告		報告第七號
	自一二號 事業報告		昭七 事業報告			昭九 事業報告		報告第八號
	自一五號 事業報告		昭一〇 事業報告			昭一二 事業報告		報告第八號
	四月三十日播區一〇〇(一、一八二石)、五月十日播區一〇四、五月二十日播區一〇八、五月三十日播區一〇九、六月十日播區一〇八、即チ五月中、下旬播最モ優レリ(春川)		四月三十日播區一〇〇(一、一八二石)、五月十日播區一〇四、五月二十日播區一〇八、五月三十日播區一〇九、六月十日播區一〇八、即チ五月中、下旬播最モ優レリ(春川)		四月三十日播區一〇〇(一、一八二石)、五月十日播區一〇四、五月二十日播區一〇八、五月三十日播區一〇九、六月十日播區一〇八、即チ五月中、下旬播最モ優レリ(春川)			報告第七號

咸北	大七	大九	四月十日區一〇〇(一、六四九石)、四月一日區一二九、四月二十五日區九七、五月十日區六七、五月二十五日區七〇ヲ示ス(咸興)	自大七 至大九 業務報告
	昭二	昭六		
咸南	昭二	昭六	四月十日區一〇〇(二、一五五石)、四月一日區九七、四月二十日區九六、四月三十日區九八、五月十日區九八、五月二十日區九〇、五月三十日區七六ニシテ四月十日ヲ適期ト認ムルモ熟期ヲ考慮シ四月上旬乃至五月上旬ニ播種スルヲ可トス(咸興)	自昭二 至昭六 業務報告
	昭二	昭六		
大四	大三	四月十五日播收量最モ多ク爾後五月十五日迄ニ播種セルモノハ減收率少キモ五月二十五日以後ニテハ收量激減ス(鏡城)	大二三	大二三 事業報告

(二) 品種關係

品種比較豫備試驗

黃海	大一	昭三	支那粟收量特ニ良好ナルヲ認メタリ	昭三 事業報告
平南	大六	昭六	標準平壤種一〇〇(二、六四石)ニ比シ赤莖燐不知一一九、八大葉一一二、京竹粟一一九等稍良好ナリ	昭六 事業報告
咸南	昭四	昭五	定平産間島ブルクンデー、八五四石、永興産平壤種一、七五七石、高原産萩粟一、七二九石等優良ナリ(咸興)	昭四 業務報告

品種比較試驗

京畿	大七	大一	單作トシテハ平壤種ヲ可トシ抱川種之ニ亞グ	自大七 至大一 事業報告
慶北	大二	昭二	本道在來品種「チャヂョ」最モ收量多ク反當一、八五二石、平壤「オーヂョ」、海州赤莖之ニ相亞ギ良好ナリ	昭二 事業報告
慶南	大元	大一〇	新島原最モ多收ニシテ明義及川登之ニ亞ギ、糯ハ白糯優良ナリ	大一〇 事業報告
黃海	大一	昭三	「ヒンデホアンジョンミ」、「モレイ」等ヲ優良品種ト認ム	昭三 事業報告

咸北		咸南		平北			平南	
大 一 四	大 二	大 二	大 九	大 七	大 七	大 三	昭 三	大 三
昭 三	大 六	大 六	大 一 二	昭 六	大 一 三	大 九	昭 六	大 一 一
平均收量多キハ平壤、樺ニシテ浩間粟、刀把粟、刀把齊之ニ亞ギ赤莖煌不知劣レリ(穩城)	昆帶收量最モ多ク木棉、濟州粟之ニ亞ダリ(會寧)	平均收量ニ於テハ穗長最モ多ク(二、〇九九石)、監使粟、「赤莖マンヂヤンゾ」之ニ亞ダリ(城津)	平壤種一〇〇、北海道種九五、外「オーチヨ」、「ピタンチャイチヨ」、在來種共ニ九〇以下ニシテ平壤、北海道種收量多シ(北青)	赤稈種ニ於テハ赤稈、畦越、平壤、白稈種ニ於テハ滿洲白及早秋收量多シ(江界)	平壤、貢緞、滿洲白、滿洲黃ヲ優良ト認ム(江界)	陽德、石粟品質、收量共ニ優良ナリ(定州)	平壤、石粟、貢緞、早秋ヲ優良ト認ム(義州)	平壤一〇〇(二、九一四石)、陽德一〇三、オーチヨ一一一、ヒンデホアンジョンミ一〇三、ブルクンデホアンジョン一〇〇等優良ナリ
昭 三	大 六	大 六	至 大 一 二	昭 六	報 告 第 八 號	報 告 第 七 號	昭 六	大 一 一
穩城支場 事業報告	事業報告	事業報告	業務報告	事業報告	第八號	第七號	事業報告	事業報告

品種比較委託試驗

黄海	慶北
大 六	昭 四
大 九	昭 七
平山外二ヶ郡ノ代表地ニ優良品種ヲ委託試驗セシニ平山、遂安ニ於テハ竹水最モ收量多ク、黄州ニ於テハ平壤種良好ナリ	假早粟外六品種ヲ義城外四ヶ郡ニ委託試驗セシニ義城郡ニ於テハ假早粟一、六五五石(二三五、六七%)最モ收量多ク明義之ニ亞ダ、盈德郡ニ於テハ大分島原二、二七六石(一二三、九九%)最モ收量多ク國分之ニ亞ギ、奉化郡ニ於テハ「メスメ」一、四四九石(一二二、二九%)收量首位ニアリ明義之ニ亞ギ、安東郡ニ於テハ明義二、〇三四石(二二八、〇三%)收量最モ多ク國分之ニ亞ギ良好ナリ
大 九	昭 七
事業報告	事業報告

平北	大 一〇	大 一三	粟品種ハ地方的適否極メテ少キモノノ如シ(定州)	昭 六	事業報告
----	------	------	-------------------------	-----	------

施肥量對品種比較試驗

平北	昭 三	昭 六	倍肥區ニ於ケル滿洲白ノ減收ヲ除ケバ各區共滿洲白最モ優ル(江界)	昭 六	事業報告
----	-----	-----	---------------------------------	-----	------

西鮮支場委託品種試驗

忠南	昭 四	昭 五	中生平壤良好ナリ	昭 五	事業報告
----	-----	-----	----------	-----	------

(三) 耕種關係

作付方式試驗

平北	大 一一	昭 二	三年三作區ノ收入最モ多ク二年四作、二年二作區ノ順位ヲ示セリ(定州)	昭 二	事業報告
----	------	-----	-----------------------------------	-----	------

作付法經濟試驗

黃海	大 一〇	大 一一	混作及單作ノ損益比較ノ結果混作ヲ有利トナセリ	大 一一	事業報告
----	------	------	------------------------	------	------

作畦法試驗

黃海	大 一二	大 一三	平畦、高畦、溝畦ノ結果收量ニ大差ナキモ平畦稍良好ナリ	大 一三	事業報告
----	------	------	----------------------------	------	------

莖數比較試驗

平 北	大七	大九	一尺間一〇本内外ヲ適當トス(義州)	報告第七號
	大八	大二	一尺間一〇本ヲ適當ト認ム(江界)	報告第八號

間作試驗

京 畿	大一三	昭二	大麥ノ間作トシテハ適當ナルモ小麥ノ間作トシテハ適當ト言ヒ難シ、收量ハ大麥間作〇、九八七石、小麥間作〇、五八七石ナリ	自大一三 至昭二 事業報告
--------	-----	----	---	------------------

青刈大豆混作方法試驗

黃 海	大一〇	大一三	本作ノ收量ハ單作區多ク、青刈大豆ハ畦兩側播種最モ多シ、尙混作物ノ播種法ニ依リ本作ニ及ボス影響ハ著シカラズ	大一三 事業報告
--------	-----	-----	--	----------

混作大豆播種期試驗

黃 海	大一	大一三	混作ノ播種期(五月一日ヨリ十日毎ニ六月三十日迄施行セシニ)ニ依リ本作ノ收量ニ大差ナキモ大豆ハ早キヲ可トス	大一三 事業報告
--------	----	-----	--	----------

ヘアリーベッチ輪栽試驗

京 畿	昭三	昭七	ヘアリーベッチトノ輪栽ニ最モ適ス	自昭三 至昭七 事業報告
--------	----	----	------------------	-----------------

深耕對施肥法試驗

咸 南	昭三	昭四	在來式半量區一〇〇(一、二石)、同普通肥料區九六、同倍量區一〇五、三寸耕半量區八〇、同普通肥料區九〇、同倍量區一〇〇、五寸耕半量區八九、同普通肥料區一八、同倍量區一九ヲ示シ各區施肥ノ效果ハ認ムルモ深耕ハ五寸耕普通肥料區及倍量區ニ於テ認メラレ半量區ニ於テハ減收ス(咸州郡委託)	昭三 昭四 業務報告
--------	----	----	---	---------------

(四) 肥料關係

(1) 肥料ノ要素ニ關スル試驗

三要素試驗

平南	大一〇	昭四	窒素、加里ノ效果顯著ニシテ磷酸少シ	昭四 事業報告
平北	大七	大一一	磷酸、加里ハ稍肥效顯著ナリ(義州)	大一一 事業報告
	大八	大一四	窒素肥效最モ顯著ニシテ磷酸之ニ亞ギ加里最モ劣レ共磷酸ト加里トノ肥效ノ差ハ僅少ナリ(江界)	大一四 事業報告
	昭四	昭六	窒素及加里ノ肥效顯著ニシテ磷酸ノ肥效少シ(定州)	昭六 事業報告

三要素適量試驗

平北	昭三	昭六	窒素及加里ニ貫宛、磷酸一、五貫施用區最モ收量多シ(江界)	昭六 事業報告
	昭四	昭六		

窒素肥料種類試驗

平北	昭二	昭五	大豆粕ノ肥效特ニ顯著ニシテ硫酸、人糞尿之ニ亞ギ堆肥ノ肥效最モ劣ル(定州)	昭五 事業報告
咸北	大一四	昭四		

(口) 肥料施用法ニ關スル試験

肥料用量比較試験

黃海

大七 大一二

當場普通用量區收量最モ多シ

大一二

事業報告

肥料用量試験

咸南

昭二 昭三

堆肥一六〇×區一〇〇(二、三石)、堆肥八〇×區九二、堆肥二四〇×區一一二ニシテ堆肥施用量増加ニ從ヒ收量モ亦増加ス(咸興)

昭昭

三二 業務報告

施肥量對莖數試験

平北

昭二 昭六

硫安一〇貫加用區ニ於テハ莖數ヲ増加スル程收量ヲ増加スレドモ其ノ他ノ區ハ一定施肥量ノ下ニ於テハ莖數ヲ増加スルモ收量ニハ大差ナシ(定州)

昭六

事業報告

(ハ) 販賣肥料ニ關スル試験

石灰窒素肥效試験

平北

昭二 昭四

播種一週間前ニ施用スルヲ得策トス、硫安トノ肥效ノ差少シ(江界)

昭四

事業報告

荏油粕施用試験

忠北

大一〇 大一二

施用量ヲ増スニ從ヒ增收スルモ反當一〇貫程度經濟的ナルモノノ如シ

(二) 自給肥料ニ關スル試験

堆肥施用試験

平	北	昭三	昭五	堆肥ノ效果稍大ナリ(江界)	昭五	事業報告
---	---	----	----	---------------	----	------

(ホ) 綠肥ニ關スル試験

綠肥施用量試験

京	畿	昭四	昭七	堆肥三〇〇貫單用一〇〇(一、六二五石)、無肥料(七四、八)、ベツチ一〇〇貫(九二、一)、ベツチ二〇〇貫(二〇七、三)、ベツチ三〇〇貫(二三〇、九)、ベツチ四〇〇貫(二三一、六)、後作一〇〇貫(一〇八、八)(何レモ燐酸、加里加用ベツチハ生草)ナルニ依リベツチ三〇〇貫ヲ適量トスルモノノ如シ	自昭至昭	四七	事業報告
---	---	----	----	---	------	----	------

綠肥肥效試験

平	北	昭三	昭五	綠肥ノ肥效ハ硫安及大豆粕ニ稍優ル(江界)	昭五	事業報告
---	---	----	----	----------------------	----	------

(ハ) 其ノ他

追肥試験

黄	海	昭三	昭五	硫酸アンモニアヲ基肥區一二九、基肥追肥區一二七、補肥區一三三、普通肥料區一〇〇ヲ示セリ	昭五	事業報告
---	---	----	----	---	----	------

チランチン使用試験

平	北	大一五	昭六	チランチン使用區ハ標準區ニ比シ一%ノ增收ヲ示セリ(江界)	昭六	事業報告
---	---	-----	----	------------------------------	----	------

(五) 病蟲害關係

(1) 粟白髮病

粟白髮病豫防試驗

京畿	昭五	昭六	石灰、セメサンノ塗沫ニ依リ豫防シ得ラル	昭五	昭六	昭五	昭六
忠北	昭五	昭六	極簡單ニシテ比較的效果アルハ過磷酸石灰ニシテセメサンノ效果最モ大ナリ	昭五	昭六	昭五	昭六
全南	昭五	昭六	過石二、五瓦塗沫區ハ被害稍少シ	昭五	昭六	昭五	昭六
黃海	昭三	昭六	セメサン、風化石灰、過磷酸石灰等ノ效果ヲ驗セシニ各區共良好ナルモ石灰ハ安全有利ナラン	昭三	昭六	昭三	昭六
平南	大八	大一二	冷水溫湯浸法、硫酸銅液浸種(八%、二六時間)ハ有效ナリ	大八	大一二	大八	大一二
江原	大七	大七	冷水溫湯浸法區發生本數反當一、二四〇本、溫湯浸法區一八、六%、硫酸銅液浸法區一三四、二%ニシテ收量ニ於テモ冷水溫湯浸法區最モ優レリ(春川)	大七	大七	大七	大七
咸南	昭五	昭六	過石塗沫區罹病率〇、四%、風化石灰塗沫區一、〇%、セメサン區一、五%、標準區(無處理區)二六、九%ニシテ前記藥劑ニ依ル防除ノ效果顯著ナリ、而シテ支那粟ハ三、五%ニシテ耐病性强シ(咸興)	昭五	昭六	昭五	昭六
咸北	大四	大七	硫酸銅區、「フオルマリン」區、冷水溫湯浸法區及無處理區ニ就キ被害本數ヲ調査シタルニ冷水溫湯浸法ハ最モ效果アリト認めラル(鏡城)	大四	大七	大四	大七

粟白髮病防除連絡試驗

忠南	昭四	昭五	セメサン及過石ノ效果顯著ナリ	昭四	昭五	昭四	昭五
忠南	昭四	昭五	セメサン及過石ノ效果顯著ナリ	昭四	昭五	昭四	昭五

平北	昭五	昭六	當場ニ於テハセメサンノ效果認メラレズ(定州)
----	----	----	------------------------

(口) 粟 黑 穗 病

粟黑穗病被害調査

黃海	昭二	昭二	昭二	一般ニ一割内外ノ被害アリ	昭二	事業報告
----	----	----	----	--------------	----	------

(六) 其ノ他

粟作經濟調査

平南	大三	大五	三ヶ年ノ中二年ハ混作(大豆)ヲ可トス、粟ノ豊凶ト關係アル故斷定シ難キモ間混作有利ナラン	自大	至大	三五	事業報告
----	----	----	---	----	----	----	------

鹽水選試驗

江原	大六	大九	不施行區一〇〇(一)、一三九(石)、比重一、〇二施行區一一五、比重一、〇四施行區一三二、即チ鹽水選ノ效果極メテ顯著ナリ(春川)	事業報告	八號
----	----	----	---	------	----

一二 蕎麥

(一) 氣象關係

播種期試驗

施行道名	年着次手	年完了	結論概要	發表報告書名
忠北	昭五	昭八	遲播ノ限界ヲ見ルニ八月十日前後ヲ限度ト云ヒ得ベク八月十日以後八年ニヨリ成熟セズ 七月十日播區(〇、八七三石)ヲ一〇〇トセル場合七月二十日一〇〇、八月一日九一、八月十日七五、八月二十日六〇ヲ示セリ	自二二號 至二五號 事業報告
忠南	大五	大八	八月十旬ヲ最モ可トス	大八 事業報告
慶北	昭三	昭四	八月五日播區最モ優リ反當〇、三九七石ヲ示シ七月二十五日播區〇、三七四石、八月十五日播區〇、三一三石ヲ示セリ	昭四 事業報告
咸北	大五	大七	六月二十日以降十日毎ニ播種セシニ六月二十日播區收量最モ多ク六月三十日播區之ニ亞グ、而シテ八月十日ニ播種シタルモノモ相當ノ收量アリ(鏡城)	大事業七 特別報告第一號

(二) 品種關係

品種比較試驗

平南	大三	大一〇	長野種一〇〇(〇、九一二石)ニ比シテ平壤種八一二六ノ指數ヲ示シ在來種ニモ良好ナルモノアルコトヲ知ル	大一〇 事業報告
----	----	-----	---	----------

咸 北	平 北	
	大 三 大 一 三	大 七 大 一 三
長野種收量多シ間島劣レリ(鏡城)	在來乙最モ優良ナリ(江界)	咸北在來優良ナリ(義州)
大 一 三 事 業 報 告	報 告 第 八 號	報 告 第 七 號

一三玉蜀黍

(一) 氣象關係

播種期試驗

平北		施行道名	年着次手	年完次了	結論概要	發表報告書名
大七	大八	大七	大七	大九	四月下旬ヲ適期トス(義州)	報告第七號
大八	大八	大八	大八	大九	五月上旬ヲ適期トス(江界)	報告第八號

(二) 品種關係

品種比較試驗

平北			平南	品種比較試驗	報告書名
昭二	大七	大三	大大一〇三	收量多ク且製粉ニハブラツクメキシカン良好ニシテ、食用トシテハカントリーゼントルマン良好ナリ	大、三、四、二、事業報告
昭四	大一三	大八	大大一〇四		家畜飼料トシテハ黄色馬齒、生食用トシテハ黄色在來最モ收量多シ(義州)
(定州) アメリカ種(西鮮支場ヨリ取寄)ヲ試作セルモ黄色在來種ニ比シ收量著シク劣レリ				滿洲紅玉ハ收量、品質共ニ良好ニシテ黄色在來及ビ黄色馬齒之ニ次ギロングフェローハ食味佳良ナレ共收量少シ(江界)	報告第八號
昭四	事業報告				昭四 事業報告

咸北		大五	大二三	ロングフエローハ收量最モ多ク且早熟ニシテ品質良好收穫確實ナリ、ゴールデンバンタムハ煮食用ニ適ス(鏡城)	大二三 事業報告及特別報告 第一號
大一五	昭三	用ニ適ス(穩城)	ロングフエロー收量最モ多ク代食用トシテ最良ナリ、ゴールデンバンタムハ間食	昭三 穩場支場 事業報告	

(三) 耕種關係

作付法試驗

平北	大九	大一一	二本立ハ一本立ニ優リ、混作ハ單作ニ比シ有利ナリ(義州)	大一一 事業報告
----	----	-----	-----------------------------	-------------

株間試驗

咸北	大五	大七	畦巾二尺五寸株間一尺五寸ノ點播トシ一本トセバ平年ニハ收量最モ多シ(鏡城)	大七 事業報告及特別報告 第一號
----	----	----	--------------------------------------	------------------------

一四蜀黍

(一) 品種關係

品種比較・豫備試驗

施行道名	年着次手		結 論	概 要	發表報告書名
	年完	次了			
黃 海	大 一〇	大 一一	平壤、鏡城、赤密穗、黑裕双心中、竹葉青等ノ中平壤種ノ收量最モ多シ		大 一一 事業報告

品種比較試驗

咸 北	咸 南		平 北			平 南
	大 九	大 六	大 一二	大 七	大 三	大 三
大 二	大 九	大 六	大 一二	大 七	大 三	大 三
大 一三	大 一二	大 一二	昭 二	大 一三	大 九	大 九
間島長穗ハ收量最モ優リ(鏡城)鏡城在來及ビ間島短穗ハ劣レリ	海州種收量最モ多ク一〇〇(二、四石)、平壤種九二、咸興在來種九三ヲ示ス(北青)	平壤種一〇〇(一、六七石)、芝罘種八八、海州種九七、咸興在來八八ニシテ平壤種及海州種優レリ(咸興)	黑穀蛇眼紅ノ收量最モ多ク竹葉青、小黃穀、倭身等之ニ亞グ(定州)	毛作滿洲種アンズンバー優良ナリ(江界)	長粳種ニテハ義州在來一號(ヌル)、川上短粳種ニテハ義州在來二號(モザク)、全州赤優良ナリ(義州)	一般ニ外國種ハ在來種ニ比シ收量多シ
大 一三 事業報告	自大 一二 至大 一二 業務報告	自大 一二 至大 一二 業務報告	昭 二 事業報告	報告 第八號	報告 第七號	自大 九 至大 九 事業報告

(二) 耕種關係

條間對莖數試驗

平	北	大	八	大	一〇	條間一尺五寸、一尺間莖數二本最モ良シ(義州)	大	一〇	事業報告
---	---	---	---	---	----	------------------------	---	----	------

(三) 其ノ他

鹽水選試驗

平	南	大	九	大	九	一、一%内外ノ鹽水選ハ約二割ノ增收ヲ示ス、標準放任區收量二、〇四石	大	九	事業報告
---	---	---	---	---	---	-----------------------------------	---	---	------

一五 黍

(一) 氣象關係

播種期試驗

施行道名	年着次手	年完次了	結論概要	發表報告書名
咸北	大四	大七	五月十五日以降十日置ニ播種シタルニ播種期遅ルルニ從ヒ收量減ズ(鏡城)	大七 事業報告

(二) 品種關係

品種比較試驗

平南	大三	大四	白、赤、黑黍ニ就キ試驗セシモ各收量、市價ニ特色アリ一概ニ斷ジ難シ	大四 事業報告
平北	大二	大八	粳ハ義州在來、糯ハ大連糯優良ナリ(義州)	報告第七號

여 백

一六 稗

(一) 品種關係

品種試驗

咸北	施行道名
大二	年着次手
大五	年完次了
天上ハ優等ニ比シ收量多シ(鏡城)	結論概要
大五 事業報告	發表報告書名

여 백

一七廿 諸

(一) 氣象關係

挿植期試驗

施行道名	年着次手		年完次了		結 論 概 要	發表報告書名
	大	三	大	七		
京畿	大	七	大	一	五月五日植一〇〇(四四七、六貫)、五月十五日(九七、六)、五月二十五日(九八)、六月五日(八五、四)、六月十五日(七一、二)、六月二十五日(五一、八)、即チ遅ルルニ從ヒ收量減ジ六月下旬ニ至レバ特ニ減收スルモノノ如シ	自大一至大七一 事業報告
忠北	明	四	大	四	六月初旬區收量多シ	自三號至七號 事業報告
忠南	大明	四五	大大	八三	五月中、下旬ヲ適期トシ五月末迄ニ挿植スレバ大差ナキモ六月ニ至レバ漸次減收シ六月中旬ニハ減收甚ダシク七月ニ至ルトキハ激減ス(公州)	大大八三 事業報告
全北	大	七	大	一	五月十日植一〇〇(四九八、九貫)、五月二十日植一〇六、五月三十日植九一、六月九日植七〇ニシテ五月二十日植收量最モ多シ	大一五 試驗成績表
全南	大	四	大	八	五月下旬乃至六月初旬植最モ收量多シ	
	昭	五	昭	七	五月二十一日植收量最モ多ク以後挿植遅ルルニ從ヒ減收ノ傾向アリ	
慶北	大	三	大	七	五月十日ヨリ七月十五日迄四期ニ區分シ比較セシニ五月十日植三七六、八六三貫ニ對シ同二十日植區四三一、〇三九貫ニシテ最モ優ル、即チ五月二十日前後ヲ最適トシ尙六月下旬以後七月十五日迄挿植セバ反當二〇〇貫内外收穫シ得ベシ	大七 種苗場報告
黃海	大	三	大	七	五月十五日、六月一日、六月十五日、七月一日ニ挿植セシニ早キ方收量多シ	大七 事業報告

平南	大八	大一	早キヲ可トス、限度ハ六月十日迄ナリ	大一	事業報告
平北	昭二	昭四	霜害ナキ限り早植ヲ可トス、遅クモ六月上旬ヲ越ヘザルコト(定州)	昭四	事業報告
江原	大四	大九	五月十五日區一〇〇(四九三、六貫)、五月五日區九二、五月二十五日區八五、六月五日區八六、六月十五日區八四ヲ示セリ(春川)	大七	事業報告一〇號
咸南	大七	大七	五月十日九七、五月二十日八六、五月三十日一〇〇(五〇〇)、六月十日六二、六月二十日八八ヲ示セリ	大七	業務報告
	大一〇	大一	五月十五日一〇〇(三九四)、五月二十五日九二、六月五日七九、六月十五日五九、即チ五月中、下旬成績良好ナリ(安邊)	大一〇	業務報告
	大一三	大一三	五月十日一〇〇(二五三)、五月二十日九八、六月三十日七〇、六月十日四一、六月二十日四〇ヲ示セリ	大一三	業務報告

麥間作挿植期試験

忠南	昭五	昭八	五月中旬ヨリ六月上旬迄大麥立毛中適濕アリタル時期ニ挿植スルヲ可トス(公州)	昭八	事業報告
----	----	----	---------------------------------------	----	------

挿植期ト收穫期トノ比較試験

慶南	明四五	大二	挿植期ハ早キモノ優リ、收穫期ハ八月中旬ノモノハ十月一日收穫セルモノニ比シ約半量ノ收量ヲ得タルモ風味良好ナリ	大二	事業報告
----	-----	----	---	----	------

(二) 品種關係

品種比較試験

忠北	大六	大九	元氣ヲ適種ト認ム	自九二號	事業報告
----	----	----	----------	------	------

忠南	大一	昭三	元氣、源氏ノ二種良好ナリ(公州)	昭三	事業報告
慶北	大三	大八	元氣、三葉、ボケイモ、屋久島、二十日ノ五種ヲ比較セルニ收量ニ於テハ二十日ハ反當四五〇、八四七貫ニシテ最モ優リ元氣三八六、二六八貫ニシテ之ニ亞ゲリ、然レ共二十日ハ甘味乏シク貯藏困難ナルヲ以テ本道ニ於テハ元氣種ヲ可トス	大八	種苗場報告
	大一	昭二		元氣ト在來種二種(達城、星州)ヲ比較セルニ元氣一〇〇(反當四一三、七五貫)ニ對シ達城一〇三、星州一一一ニシテ何レモ元氣ニ優レリ、然レ共在來種ハ纖維多ク品質、風味共ニ多少劣レリ	昭四
平南	大三	大五	元氣種良好ナリ	大五	事業報告
平北	昭三	昭五	白諸最モ收量多シ(定州)	昭五	事業報告
咸南	大四	大一	支那種一〇〇(五六六)、湖州九四、元氣六九、四十日六五、二十日五九ヲ示セリ(咸興)	大四	一四 欠一、二、一三 業務報告

(三) 耕種關係

(1) 苗及挿植ニ關スル試驗

採苗法試驗

忠南	大四	大六	長蔓二尺ヲ船底形ニ挿植スルヲ可トス	大六	事業報告
----	----	----	-------------------	----	------

苗ノ處理法試驗

全北	大一	大二	大四	切取即日植(標準)一〇〇(五二〇、三貫)、二日貯藏一〇三、四日貯藏一〇三、六日貯藏九一ニシテ二日及ビ四日貯藏共ニ良好ナリ	大一	五	試驗成績表
----	----	----	----	--	----	---	-------

苗貯藏期試験

忠南	大五	大九	挿植期ヲ同一ニシタル場合ハ挿植三日前採苗シ貯藏シタル後挿植スルヲ可トス (公州)	大九	事業報告
----	----	----	---	----	------

挿植法試験

忠南	明四	大三	船底植、山形植、蛸植、在來法ノ四區ヲ設ケタルニ蛸植區最モ多收ニシテ在來法 (三三二、九%)ニ比シ二一%ノ增收ヲ示セリ	大三	事業報告
全北	大一二	大一四	船底植(標準)一〇〇(四六七、七%)、斜植八七、水平植六一、釣針植一一二ニシ テ釣針植最モ多收ナリ	大一五	試験成績表
全南	昭大五七	昭大一六三	釣針植成績良好ナリ		
慶北	大三	大八	船底植外五區ニ就キ比較セルニ貯藏苗植區反當四七五、六貫ニシテ收量最モ優リ 蛸植區、船底植區、釣針植區、斜植區順次之ニ亞ゲリ、而シテ貯藏苗ハ旱天時ニ 應用スルヲ可トシ、蛸植ハ勞力ヲ要スルヲ以テ普通栽培ニ於テハ船底植ヲ可トス	大八	種苗場報告
江原	昭三	昭五	船底植區(標準)一〇〇(五五六、九九%)、釣針植區一〇二、水平植區一〇四ニシ テ挿植法ヲ異ニスルモ生育狀況ニ大差ヲ認メズ、釣針植區ハ收量稍優ルモ挿植ニ 手數ヲ要スルヲ以テ水平植、船底植等ニヨルヲ良シトス(春川)		事業報告二〇號
咸南	大七	大七	釣針植一〇〇(四九七%)、水平植九一、斜植八八ヲ示シ水平植ニ比較的諸ノ大ナ ルモノアリタリ	大七	業務報告

挿植法及苗ノ採取法ニ關スル試験

黃海	大三	大四	挿植法ニ於テハ釣針植、苗蔓採取法ハ諸切斷上部良好ナリ	大四	事業報告
----	----	----	----------------------------	----	------

(口) 畦幅株數等ニ關スル試験

耕種法試験

江原	大五	大七	二尺平畦區一〇〇(三二六、三%)、一尺高畦區(一一一、八)、四尺高畦(二條挿植) (一一四、六)ヲ示セリ		事業報告第八號
----	----	----	---	--	---------

畦幅對株間試驗

慶北	大一五	昭二	畦幅一尺五寸、二尺、株間八寸、一尺、一尺二寸、一尺五寸トシ組合セ六區ニ就キ比較セルニ畦幅二尺株間八寸區反當四〇八、六ニシテ最モ優リ畦幅株間各一尺五寸區、畦幅二尺株間一尺二寸區順次之ニ亞ゲリ	昭二	事業報告
----	-----	----	--	----	------

移植期ト株數關係比較試驗

慶北	大六	大一〇	移植期ヲ五月二十日及七月十五日、株間ヲ六寸及一尺二寸トシ比較セシニ五月二十日植區ニ於テハ株間一尺二寸區反當五二〇、一八ニシテ最モ優リ、七月十五日植區ニ於テハ株間六寸區二二〇ニシテ一尺二寸區ニ優レリ、即チ適期ニ移植スルモノハ株間廣キヲ可トシ、前作物ノ關係ニヨリ移植期遅ルル時ハ密植ヲ有利トセリ	大一〇	種苗場報告 第八號
----	----	-----	---	-----	--------------

(ハ) 增收法ニ關スル試驗

支柱試驗

慶北	大七	大一二	諸蔓ヲ匍匐セシメ蔓返ヲナス慣行法ト支柱ニ纏絡セシムル法ト比較セシニ標準區一〇〇(收量反當四四三、三ニメ)ニ對シ支柱區一二四、一ニシテ增收セリ、然レ共材料費ヲ要スルヲ以テ大栽培ニハ不利ナリ	大一	種苗場報告 第九號
平南	大八	大一二		畦ノ中列ニ屋根形ニ支柱ヲセルモノ七〇四、一四八ニシテ蔓返シ區四七四、一ニヨリ收量多シ	大一

摘心試驗

忠北	大八	大一〇	摘心ノ效果極メテ少シ	自一一號 至一三號	事業報告
----	----	-----	------------	--------------	------

蔓返回數試驗

平北	大一〇	大一四	自然放任區最良ナリ(定州)	大一四	事業報告
----	-----	-----	---------------	-----	------

多收穫試驗

慶北	大 一〇	大 一三	標準區(一般耕種梗概ニ準ズルモノ)反當收量四四六メニ對シ摘心區(發芽後四、五寸ノ時摘心シ腋芽一寸内外ノ時挿植スルモノ)(二〇五、五)、同上法ニ依リ一度溫床ニ假植シ挿植スルモノ、同上法ニヨリ一度冷床ニ假植シ挿植スルモノ及溫床ニテ發芽セシメ之ヲ冷床ニ假植シ摘心ヲ行ヒ腋芽一寸内外ノ時挿植スルモノハ何レモ(八四、五)以下ノ指數ヲ示シ摘心區ヲ有利トスルモ手數ヲ要スル爲標準區ヲ可トス	大 一四	試驗成績 第一號報
----	------	------	---	------	--------------

(二) 其他

間作試驗

平北	大 一五	昭 五	挿植期ノ遅ルルニ從ヒ減收ノ傾向アリ、可成早ク挿植スルヲ可トスベク間作ノ場合ハ著シク減收ス(定州)	昭 五	事業報告
----	------	-----	--	-----	------

收穫期別收量試驗

江原	昭 四	昭 七	八月三十日區(標準)一〇〇(二二五、六四四メ)、九月十日區一七六、九月二十日區二一六、九月三十日區二六〇、十月十日區二八三ヲ示シ收穫ノ個數ニハ殆ド差ヲ認メザルモ收量ニ於テハ收穫期遅延スルニ從ヒ激増ス	昭 七	事業報告二二號
----	-----	-----	---	-----	---------

管理法試驗

京畿	昭 六	昭 七	生育適當ナレバ放任又ハ敷藥ヲ適當トシ生育ニ依リ蔓返シノ回數ヲ加減スルヲ要ス	昭 七	事業報告
----	-----	-----	---------------------------------------	-----	------

適否試驗

平北	大 一三	昭 五	支那諸ノ收量最モ多ク平均四〇〇貫以上ニ達シ元氣モ亦平均二四〇貫ノ收量ヲ示シ栽培可能ナリ(江界)	昭 五	事業報告
----	------	-----	---	-----	------

(四) 肥料關係

三要素適量試驗

慶南	昭五	昭七	窒素ハ一貫加用迄ハ良諸收量ヲ増スモ二貫加用ニ至レバ稍收量ヲ減ズ、 磷酸ハ一貫加用迄ハ收量ヲ増スモ二貫加用ニ至レバ著シク減收ス、 加里ハ多キニ隨ツテ良諸收量漸次増加セリ	昭七 事業報告
----	----	----	---	---------

肥料試驗

江原	大四	大四	無肥料區一〇〇(三〇六)、米糠單用區一三〇、堆肥單用區一三八、 同過石七、加用區一四五、堆肥石灰三〇、加用區一四六ニシテ堆肥ノ施用ハ有效ナリ(春川)	事業報告八號
----	----	----	---	--------

肥料用量試驗

全南	大一二	大一四	施肥量増加ハ却テ莖葉旺盛ノ嫌アリ	
----	-----	-----	------------------	--

麥肥料試驗跡殘效比較試驗

慶南	大三	大六	普通肥料ニ磷酸及草木灰加用區跡優リ、普通肥料ニ草木灰加用區跡之ニ亞ギ、 普通肥料ニ磷酸加用區跡最モ劣レリ	大六 事業報告
----	----	----	---	---------

(五) 其他

甘藷貯藏試驗

忠北	明四五	大三	穴藏ニテ穀穀ヲ以テ處理スルトキハ操作容易ニシテ貯藏シ得	自四號 事業報告 至六號
----	-----	----	-----------------------------	-----------------

忠	南	昭	五	昭	八	屋内地下穴ヲ可トシ冬期ハ可成遅ク且ツ填充スル糶穀ハ少量トスルヲ可トス (公州)
威	南	大	四	大	五	
屋外及屋内ニ地下貯藏セルニ屋内地下貯藏成績良好ナリキ、穴庫構造概略ハ方ニ尺角、地下三尺、周圍築、内部糶穀混合、上部ニハ盛土ヲナシ排氣口ヲ設ク(威興)						昭八、三本場發行甘 諸及馬鈴薯栽培法
大五						大五 業務報告

一八馬鈴薯

(一) 氣象關係

播種期試驗

施行道名	年着次手	年完次了	結論概要	發表報告書名
忠北	明四四	大五	四月一日播區收量多シ	自三號至八號 事業報告
全北	大八	大二三	四月五日播(標準)一〇〇(三四六、七)、四月十五日播一〇二、四月二十五日播九三、五月五日播六七ニシテ四月十五日播良好ナリ	大五 試驗成績表
全南	大五	大一一	三月二十五日播ヨリ五月十日播迄之ヲ五區ニ分チ供試セシニ四月十七日播成績良好ノ如シ	
慶北	大一五	昭三	三月十五日ヨリ四月二十五日迄十日毎ニ播種比較セシニ三月二十五日播一〇〇(反當二六三、五四七)ニシテ最モ優リ三月十五日區一〇〇ニシテ之ニ亞ゲリ	昭五 事業報告
咸北	大五	大二三	四月五日以降十日毎ニ播種シタルニ四月十五日播收量最モ多ク四月五日播之ニ亞ギ四月二十五日以後播種期遅ルルニ從ヒ收量遞減ス(鏡城)	大二三 事業報告及特別報告第一號

裏作馬鈴薯播種期試驗

忠南	大八	大一一	三月中旬解氷ト同時ニ播種スルヲ可トス(公州)	大一一 事業報告
----	----	-----	------------------------	----------

(二) 品種關係

品種比較豫備試驗

資海	大九	大一一〇	咸南種ノ收量著シク多シ	大一一〇 事業報告
----	----	------	-------------	-----------

品種比較試験

平南	大八	大二三	ゴールデンコイン、長津種良好ナリ	大二三	事業報告
京畿	大七	大一四	蔬菜前作トシテハ早生種タル長崎赤ヲ可トシ、種薯ニハ二期作又ハ移入セル薯ヲ可トス	自大七 至大一四	事業報告
忠南	明四五	大一〇	長崎赤最モ良好ナリ	大一〇	事業報告
慶北	大一	大一五	優良八品種ヲ供試セシニ長崎赤反當四四、二八三ニシテ最モ優リメークイン、六月薯、ヤマトシードリング第一號等順次之ニ亞ゲリ	大一五	事業報告
	大一五	昭三		道内來種九品種ヲ供試セシニ金泉反當三五二、四七ニシテ最モ優リ永川、星州、軍威順次之ニ亞ゲリ	昭三
慶南	昭五	昭七	蘭谷三號最モ多收ニシテ長崎赤ニ比シ三八%ノ增收ヲ示シ蝦夷錦、在來ノ順ニ良ク陸羽三號最モ劣レリ	昭七	事業報告
黃海	大二	大一	スノーフレーキ、アールローズ、咸南種等ノ收量多シ	大一	事業報告
平南	大三	大一	在來種ノ外長崎赤、メークイン等品質、收量共ニ良好ナリ	大一	事業報告
	大三	大九		長崎赤、四十日ハ收量多ケレ共栽培兩三年ニシテ收量著シク低下ス、洋薯及義州在來ハ退化比較的少ク品質、收量共ニ優良ナリ(義州)	報告第七號
平北	大七	大一三	洋薯、四十日ヲ適種ト認ム(江界)	報告第八號	
	大二	昭五		甲山最モ收量多ク洋薯、北海道メークイン、アメリカンワンダー之ニ亞グ(定州)	昭五
咸南	明四三	大一三	咸興在來種一〇〇(四五七)、甲山種一〇〇、長津種一〇五、アメリカンワンダー一九〇、アールローズ八五、メークイン八一其ノ他一一品種ハ共ニ八〇以下ニシテ本道山地帯ノモノハ共ニ優良ナリ(咸興)	自明四三 至大一三	業務報告
	大一〇	大一三		北青在來種、甲山種、長津種ヲ比較セシニ在來種一〇〇(三四四)、甲山種一六七、長津種九六ノ順位ナリ(北青)	自大一〇 至大一三

咸北		
大 四	大 五	大 一五
大 六	大 六	昭 三
會寧赤ハアーリローズニ比シ收量優レリ(會寧)	別薯ノ收量最モ多クアーリローズ之ニ亞ゲリ、アーリローズハ早熟ナルヲ以テ後作ヲナサントスル場合ニ適當ナリ(城津)	間島白、「アーリービューティーオブヘブロン」ノ二種ノ收量最モ多ク當地方ニ適スルモノノ如シ(穩城)
大 六	大 六	昭 三
事業報告	事業報告	穩城支場 事業報告

スノーフレーキ純系比較試験

黄海	大 一四	昭 三	純系五號及一四〇號ハ五割以上ノ增收ヲ示セリ	昭 三	事業報告
----	------	-----	-----------------------	-----	------

種子更新新試験

忠北	大 九	大 一三	種子更新ノ成績顯著ナリ	自一六號 至一二號	事業報告
忠南	大 一四	昭 二	二期作ニヨリ播種スル場合ハ退化或程度迄防止サルルモ然ラザレバ三年目位ニハ更新ノ要アリ(公州)	昭 二	事業報告

(三) 耕種關係

(1) 種薯ニ關スル試験

種薯試験

慶北	大 五	大 八	長崎赤種ヲ供用シ全薯トスルモノ、底部ヲ切斷スルモノ、縦ニ切斷スルモノヲ比較セルニ標準區反當三五一、〇七五ニ對シ縦切斷三五一、五五、底部切斷三八二、七五ニシテ僅カニ優レルモ年ニ依リ區々ニシテ收量ニ著シキ差異ヲ認メズ、即チ種薯ハ中形ノモノヲ供用スレバ特ニ切斷ノ必要ナキガ如シ	大 八	種苗場報 告第六號
----	-----	-----	---	-----	--------------

慶	北	大一一	大一一四	(一)春播ニヨリ採收シタル種薯ト(二)二度作ニ依リ採收シタル種薯ヲ比較栽培シタルニ二度作種薯區ハ標準區反當四一九、一五〇ニ對シ二割六分一厘ノ增收ヲ示シ而モ種薯ノ貯藏容易ナリ	大一一四 種苗場報告
---	---	-----	------	--	------------

種薯選擇試驗

平	北	大七	大一一〇	大粒、大粒縱切、大粒橫切、中粒、小粒、芽ノ順位ヲ示ス(義州)	大一一〇 事業報告
		大七	大一二		

種薯切斷法試驗

全	北	大七	大一二	中薯ノ切斷セザルモノ良好ナリ	大一一五 試驗成績表
咸	北	大一一四	大一一五	種薯ヲ一芽ヲ附シ細切シタルモノ、一寸五分大ニ切斷シタルモノ及全形ノ儘ノモノヲ比較シタルニ全形薯ヲ用ヒタルモノ收量多ク一芽ヲ附シ細切シタルモノ最モ劣レリ(鏡城)	大一一五 事業報告

種薯截切試驗

咸	北	大四	大七	芽ヲ切取ツテ播種セルモノト種薯ヲ二、三ニ切斷シ播種セルモノトヲ比較セシニ收量ハ大差ナキモ切斷シテ側芽ヲ摘除セルモノハ摘除セザルモノニ比シ大形ノモノ多シ(鏡城)	大七 事業報告
---	---	----	----	---	---------

種薯處理法比較試驗

黃	海	大一一〇	大一一	普通區、縱斷區、一芽區、芽出區ヲ比較ノ結果收量ニ大差ナキモ普通區僅カニ良好ナリ	大一一 事業報告
---	---	------	-----	---	----------

催芽法試驗

全	北	昭二	昭四	標準區一〇〇、灌水區二四七、砂床式區二四六、苗床式區三四九ニシテ苗床式區最モ良好ナリ	昭四 事業報告
---	---	----	----	--	---------

(口) 播種ニ關スル試験
播種法試験

黃海	昭二昭三	普通區ニ比シ芽下播區一割餘ノ增收ヲ示セリ	昭三 事業報告
平南	大八 大一〇	在來法ニヨリ大薯ヲ切斷シ播キ後二本位ニ間引シタルモノ可ナリ	大一〇 事業報告
江原	大大一四 大大二七	小薯全形區一〇〇(二六六、七五)、大薯二切區九九、大薯四切區九七ニシテ小薯全形區ノ生産薯ハ切斷區生産物ニ比シ良薯少キモ收量多キヲ以テ自家用トナス場合ハ有利トス(春川、洗浦)	八一三號 事業報告

芽出植試験

慶北	大九 大一三	種薯ヲ直チニ下種スルモノト温床ニテ發芽セシメ、二寸ノ頃定植スルモノト比較セルニ標準區反當五三一、九、七%ニ對シ芽出植區一〇四、七%ニシテ收量僅カニ優レリ、蓋シ早期採收ノ利アルヲ以テ都市附近ニ於テ有利ナラン	大一四 試驗成績要報第二號
平南	大九 大一	普通植一〇〇(二三三)ニ比シ小薯芽出植一三一、大薯芽出植一三九ヲ示シ芽出植法良好ナリ	大一 事業報告

播種量試験

忠南	大六 大一〇	反當三〇貫ヲ可トス(公州)	大一 事業報告
----	--------	---------------	---------

(ハ) 除藥ニ關スル試験

除藥試驗

忠南	昭五 昭五	除藥ヲ行ハザルトキハ收量稍多キモ屑薯ノ量多キヲ以テ普通二本仕立トスルヲ可トス	昭五 事業報告
全北	大一 大一三	標準區一〇〇(二五四)、二本立八一、二本立九ニシテ除藥セザルヲ可トス	大一五 試驗成績表

慶北	大五	大七	除藥ヲ行ハザルモノ、一本立トスルモノ、二本立トスルモノヲ比較セルニ除藥ヲ行ハザルモノ反當四一〇、三三三ニシテ最モ優レルモ品質劣ルヲ以テ普通栽培ニ於テハ除藥ヲ行ヒ一本立(三三〇)、(三三三)トスルヲ可トス	大七	種苗場報告
江原	大六	大七	放任區一〇〇(四一一、五〇)、一本仕立區八二、二本仕立區八八、三本仕立區九〇ナルモ品質ハ除藥ニヨリ向上シ良薯生産歩合良好ナリ(春川)	事業報告	八號
咸南	大七	大七	無除藥區一〇〇(四八六)、二本立區九一、除藥一本立區七七、在來一芽法區六六ヲ示ス(咸興)	大七	業務報告

除藥苗利用比較試驗

慶北	大六	大一〇	春播及夏播薯ノ除藥苗ヲ一株一本及二本トシテ比較セルニ春播二本植區反當一八三ニシテ最モ優リ同一本植區之ニ亞ギ夏播區ハ共ニ劣レリ、即チ春播ノ除藥ヲ二本植トシテ利用セバ種薯不足ノ場合及前作ノ關係上遲植ヲナス場合有利トス	大一〇	種苗場報告	八號
----	----	-----	--	-----	-------	----

摘心摘花試驗

咸南	大一二	大一三	放任區一〇〇(四七三)、摘心摘花區九四ニシテ摘心、摘花ハ有害無益ナルヲ示セリ(北青)	大一二	業務報告	一三
----	-----	-----	--	-----	------	----

採種用挿芽試驗

黃海	大三	大五	小塊ニシテ收量少キモ品質良好種子用ニ適ス	大五	事業報告	五
----	----	----	----------------------	----	------	---

(二) 其他

栽培法試驗

慶北	大一五	昭二	畦幅一尺五寸、二尺、株間八寸、一尺二寸、一尺五寸トシ各組合セ六區ニ就キ比較セルニ畦幅一尺五寸株間一尺二寸區反當二四八、四ニシテ最モ優リ、畦幅一尺五寸株間一尺區、畦巾二尺株間一尺二寸區順次之ニ亞ゲリ	昭二	事業報告	二
----	-----	----	--	----	------	---

夏播栽培試験

慶南	大 一〇	大 一一	(一) 春播ニ比シ著シク收量少シト雖翌春種子用トシテハ遅播セル春播ハ不良ナルニモ不拘夏播ハ貯藏力竝ニ種子用トシテ著シク良好ナリ (二) 薯ハ直播スルヨリモ冷床ニテ發芽セシメタルモノヲ本圃ニ移植スルヲ有利トシ、植付期ハ盛夏ヲ過ギテ行フヲ有利トスルモノノ如シ	大 一一 事業報告
----	------	------	--	-----------

土寄試験

江原	大 六	大 七	放任區一〇〇(二六四、五)、土寄區一一五ヲ示シ總收量ニ於テ增收スルノミナラズ良薯ニ於テ一三%ノ增收ヲ示セルヲ以テ土寄ハ必行ス可キモノトス(春川)	事業報告八號
----	-----	-----	--	--------

(四) 肥料關係

施肥量試験

忠北	昭 三	昭 六	増肥ト共ニ漸次收量ヲ増シ五割増區ノ收量最モ多シ	自二〇號 至二三號 事業報告
慶北	大 九	大 一三	標準區(堆肥二〇〇、荏粕一〇、過石五)、人糞尿一五〇、區(莖葉ニ寸ノ頃標準肥料外ニ追肥トスルモノ)、人糞尿二〇〇、區(原肥ト追肥トニ増施スルモノ)ヲ比較セルニ標準區一〇〇(反當五七五、六一)ニ對シ人糞尿二〇〇、區(一一〇、六)ニシテ最モ優レリ	大 一三 種苗場報告 一一號
咸北	大 五	大 七	最適ナル施肥量ハ堆肥三〇〇貫、草木灰一〇貫、人糞尿一〇〇貫ヲ標準トスルモノノ如シ(鏡城)	大 七 事業報告

石灰加用試験

江原	大 一〇	大 一三	標準肥料區一〇〇(一四五、五七五)、石灰二〇、區(一一五、二二)、同四〇、區(二五二、三三)、同八〇、區(一四九、一一)ニシテ洗浦ノ如キ酸性土壤ニ對シテハ石灰ノ效果大ナルヲ認ム(洗浦)	事業報告一四號
----	------	------	--	---------

堆肥施用用量試験

忠南	昭五	昭五	無施用(一七四%)ニ對シニ五〇%施用九、八%、五〇〇%施用一三、八%、七五〇%施用二四、一%、一、〇〇〇%施用二七、六%ノ增收ヲ示セリ(公州)	昭五	事業報告
----	----	----	---	----	------

(五) 病蟲害關係

病害豫防試験

慶北	大九	大二三	石灰ボルドー液並ニ銅石鹼液ヲ五月中旬以後六月中旬ニ亘リ時期ヲ異ニシ各三回宛撒布セシニ藥害ヲ蒙リ之ガ恢復後莖葉ノ繁茂却テ旺盛化シ收量ヲ減少セリ、即チ病害ノ蔓延盛ナル地方或ハ斯ノ如キ場合ニ於テハ藥劑撒布ヲ有效トスルモノノ如クナルモ然ラザル場合ニ於テハ無撒布ヲ得策トスルモノノ如シ	大二三	種苗場報告
----	----	-----	---	-----	-------

(六) 其ノ他

貯藏試験

忠北	大九	大一四	地上ニテ籾殻ヲ以テ貯藏スル法良好ナリ	自一二號 至一七號	事業報告
忠南	大四	大五	簡易貯藏ノ效顯著ナリ	昭八	甘藷馬鈴薯栽培法

一九 棉

(一) 氣象關係

播種期試驗

施行道名	年着 次手	年完 次了	結 論 概 要	發表報告書名
京畿	大 一〇	大 一一	單作トシテハ四月二十日前後ヲ最モ適當トス	自大一一〇 至大一一三 事業報告
忠南	大 一一	大 一三	四月二十日一〇〇(二七二、九斤)最モ良好ニシテ以降遅ルルニ伴ヒ漸減シ五月一日九二、五月十一日九二、五月二十一日八七ヲ示セリ(公州)	大 一三 事業報告
慶北	大 三	大 八	四月二十日播區一六五、五斤、五月一日播區一三三、九斤、五月十日播區一三一、二斤ヲ示シ播種期ノ遅ルルニ從ヒ收量モ遞減セリ	大 八 事業報告
平北	大 八	大 一〇	四月二十日播收量多ク遅ルルニ從ヒ減收ス(義州)	大 一〇 事業報告
	大 九	大 一三	降霜ナキ限り可成早キヲ可トス(定州)	報告第八號

陸地棉播種期委託試驗

慶北	大 一三	大 一四	四月二十五日播區一五三斤最多收ニシテ五月十日播區一三六斤、四月二十日播區一三五斤、五月一日播區一三五斤順次相亞ダリ(義城)	大 一四 種苗場報告
----	------	------	---	------------

麥間作播種期試驗

忠南	大 一五	昭 四	四月二十五日最モ良好ニシテ四月二十日一六九、六斤ニ對シ四月二十五日一一%ノ增收ヲ示シ四月三十日ニ至レバ六%ノ減收ヲ示セリ(公州)	昭 四 事業報告
----	------	-----	--	----------

慶北	大一二	五月十日播區一三二斤收量最モ優リ四月二十日播區一三一斤之ニ亞ギ五月一日播區一二九斤最モ劣リタルモ其ノ差僅少ナリ	昭二
	昭四	四月二十日播區一〇〇(一五八斤)、四月三十日播區八八、五月十日播區八四、五月二十日播區八一、五月三十日播區六五、六月九日播區六八ヲ示シ、麥ニアリテハ其ノ收量區々ナルモ、棉ニ於テハ播種期ノ遅ルルニ從ヒ收量モ亦遞減セリ	昭五

播種期遲延試験

忠北	昭五	播種期ノ遅ルルニ從ヒ漸次收量ヲ減ズルモ遲播ノ限界期ハ六月十日迄トシ六月十日以後ハ急激ニ減收ス、五月一日(二四五斤)ヲ一〇〇トセル場合五月十日九六、五月二十日九一、六月一日七六、六月十日六一、六月二十日三二ヲ示セリ	自二號 至五號 事業報告
	昭八		昭五
慶南	昭二	播種期遲延スルニ從ヒ順次甚ダシク減收ヲ來シ且木採棉ノ收量ヲ増ス	昭五 事業報告

品種比較試験

(二) 品種關係

忠北	明四四	陸地棉一二〇、八斤、在來棉九二、二斤ヲ示セリ	自三號 至七號 事業報告
	大四	陸地棉ヲ良好トス(公州)	大七 事業報告
慶北	大三	陸地棉キングスインブルード、在來棉ノ二品種ヲ供試セシニ平均反當實棉收量ハ陸地棉一〇九、五斤、在來棉九八、三斤、繰棉歩合ハ陸地棉三三、七%、在來棉二五、二%ナリ	大五 種苗場報告
	大五		
黃海	大一四	青松在來棉、木浦九九號、木浦一九七號ヲ供試セシニ木浦九九號一〇三斤收量最モ優リ青松在來一〇〇斤之ニ亞ギ木浦一九七號九七斤最モ劣レリ	昭二 事業報告
	昭二		
大二三	載寧、當城等收量多シ	大二三 事業報告	

平北	大三	大七	義州在來良好ナリ(義州)	報告第七號
	大一	昭三	平北在來、陸地棉一二三ノ四號最モ優良ナリ(定州)	昭三 事業報告
	昭四	昭七	陸地棉一二三ノ四號最モ收量多キモ摘採棉ノ收量多キハ平北一〇七號ナリ(定州)	昭七 事業報告

陸地棉優良系比較試験

忠北	大九	昭四	五ヶ年成績ニ依レバ標準區(二〇五、六斤)ノ指數ヲ一〇〇トスレバ六二ノ一九ノ一〇號一〇一、早熟系一〇〇、五九ノ九ノ一〇號九九、一二三ノ四號九八、一二七號、九號之ニ亞ギ何レモ收量ノ差少シ	自一二號 至二二號 事業報告
忠南	大九	大一〇	早熟系一二三ノ四號良好ナリ(公州)	大一〇 事業報告

陸地棉早熟系比較試験

京畿	大一〇	大一四	在來種ト略同様ノ栽培價值ヲ有スルモ病蟲害ニハ特ニ注意スルガ肝要ナリ	自大一〇 至大一四 事業報告
----	-----	-----	-----------------------------------	----------------------

陸地棉純系比較試験

忠北	大一三	大一四	標準區(一〇五、一二斤)ヲ一〇〇トシタル場合木浦九九號一二〇、同一九七號一二三ニシテ木浦九九號成績良好ナリ	一六號 一七號 事業報告
全北	大九	大一四	キングスイムプルード外五品種ヲ供試セシニ當場産キングスイムプルード二〇八、四斤收量最モ多シ	大一五 試験成績表

純系選擇試験

平北	大一三	昭四	第一〇七號及第一一五號ヲ選抜ス(定州)	昭四 事業報告
----	-----	----	---------------------	---------

純系淘汰收量比較試験

慶南	大一五	昭四	一七七ノ一ノ二號最モ多收ニシテ一七七ノ一〇ノ三號、一七七ノ一九ノ一號相亞 ダリ、此ノ三系ハ各年ノ成績ニ於テモ概シテ優良ナリ	昭四	事業報告
----	-----	----	--	----	------

陸地棉早熟系試作

黃海	大一〇	大一三	早熟系五九ノ九ノ一〇號收量最モ多シ	大一三	事業報告
----	-----	-----	-------------------	-----	------

在來棉優良系試作

平北	大一二	昭二	收量平北在來ヲ凌駕スルモノナシ(定州)	昭二	事業報告
----	-----	----	---------------------	----	------

採種法試驗

慶南	大一二	昭二	棉花種子ハ摘採棉第二回及第三回採取ノ場合ニ於テ最モ優良ナル種子ヲ得之ヨリ 遅ク採取セル摘採棉種子ハ木採棉第一回採取種子ト大差ナキヲ認ム	昭二	事業報告
----	-----	----	--	----	------

(三) 耕種關係

(1) 播種ニ關スル試験

播種法比較試験

慶北	大	大三	條播區、點播區ニ就キ試験セルニ條播區ノ收量多シ	大五	種苗場報告
	大	大三		大五	
大	三	大	條播區、點播區ニ就キ試験セルニ條播區ノ收量多シ	大五	種苗場報告
	大	三		大五	
(一)陸地棉種子播種區(二)陸地棉及在來棉種子各五分宛混種セルモノ播種區(三)陸地棉 三分ノ一在來棉三分ノ二混種セルモノ播種區ニ就キ試験セルニ在來棉ノ種子ヲ混 合スルコト多キニ從ヒ實棉ノ收量ヲ遞減セリ、即チ(一)一七五斤、(二)一四八斤、(三) 一三〇斤ノ收量ヲ示セリ					

陸地棉委託播種法試驗

平南	大二三	大三四	麥間作トスル場合ニ於テ削込區、麥間耕鋤區ノ中麥間耕鋤區ノ收量優レリ(義城)
----	-----	-----	---------------------------------------

播種量試驗

江原	大九	大二〇	一ノ區一〇〇(一二、五四四ノ)、一、五ノ區一一二、二ノ區一〇四、二、五ノ區一一〇、三ノ區一一三ヲ示シ播種量ヲ増スニ從ヒ增收ヲ示セリ(春川)	報告一一號
----	----	-----	---	-------

(口) 畦幅及株間ニ關スル試驗

作畦法試驗

黃海	昭二	昭四	平畦區一〇〇(九二斤)、高畦縱畦區九五、高畦橫畦區八九ヲ示セリ	昭四 事業報告
----	----	----	---------------------------------	---------

畦幅試驗

忠南	大七	大一	單作ノ場合ハ一尺五寸ヲ可トス(公州)	大一 事業報告
全北	大一二	大一四	二尺區(標準)一〇〇(二四二、一斤)、一尺五寸區一二八、二尺五寸區九七、三尺區九八ニシテ一尺五寸區收量最モ多シ	大一五 試驗成績表

陸地棉委託畦幅廣狹試驗

慶北	大二三	大一四	畦巾二尺區、二尺四寸區、三尺區、四尺區、二條播區ニ就キ陸地棉ヲ麥間作トシテ試驗セルニ實棉收量最モ優レルハ畦幅四尺區ニシテ同三尺區一二五斤、同二尺四寸區一二五斤順次相亞ギ畦巾二尺區收量最モ劣レリ(義城)	大一四 種苗場報告
----	-----	-----	--	-----------

畦幅對株間試驗

黃海	大一	大一五	畦幅一尺五寸株間三寸區、同五寸區、同一尺區、畦巾二尺株間五寸區、同一尺區、畦巾二尺五寸株間三寸區ノ結果畦巾、株間共ニ狹キ方收量多シ	大一五 事業報告
----	----	-----	---	----------

株間試験

忠南	大一二	昭五	畦巾二尺ノ場合ハ四寸ガ可ナリ(公州)	昭五	事業報告
全北	大一一	大一四	四寸(標準)一〇〇(三〇五、六斤)、六寸八一、八寸三一、一尺八五ニシテ株間四寸 區收量最モ多シ	大一一	試験成績表

陸地棉委託株間試験

慶北	大九	大一一	株間六寸區一〇四收量最モ優リ八寸區一〇三、四寸區一〇〇(二二八斤)、一尺區 九三、一尺二寸區八五、一尺五寸區八四順次相亞ギ一尺八寸區七八最モ劣レリ (達城)	大一一	種苗場報告
----	----	-----	--	-----	-------

整地試験

(ハ) 整地ニ關スル試験

慶北	大九	大一一	高壟區(畦巾四尺ニ一條播)、平畦區(畦巾二尺)、深溝區(畦巾二尺深サ四寸溝播) ニ就キ試験セシニ平畦區收量最モ優リ高壟區之ニ亞ギ深溝區最モ劣レリ	大一一	種苗場報告
----	----	-----	---	-----	-------

陸地棉委託整地試験

慶北	大九	大一一	深溝區二四〇斤最モ優リ高壟區(二三〇斤)之ニ亞ギ平畦區(二三三斤)最モ劣レリ (達城)	大一一	種苗場報告
----	----	-----	--	-----	-------

(ニ) 摘心ニ關スル試験

摘心試験

京畿	大一一	昭二	生育良好ナルモノニアリテハ摘心ノ效果アリ	大一一	事業報告
忠北	大八	大一二	在來棉ニ就キ摘心效果ヲ試験セシニ摘心區ハ常ニ增收セリ	自一一 至一五號	事業報告

忠南	昭六	昭八	昭八	陸地棉ニアリテハ「開花始」ノ時期ニ摘心シタルモノ最モ收量多ク無摘心ニ比シ二〇%ノ增收ヲ示セリ
慶北	大六	大八	大八	在來棉ヲ供試セシニ平均反當收量摘心區八一八八、四斤、非摘心區八一四五、四斤ナリ
黃海	大一	大一三	大一三	無摘心區ノ收量約二割増加ヲ示セリ
				無摘心區ノ收量約二割増加ヲ示セリ

摘心増肥試験

平南	大三	大七	大七	無摘心區六八、七斤ナルニ比シ摘心區八九三、七斤ニテ摘心ノ要アリ
平北	大九	大一四	大一四	摘心ノ效果少キモノノ如シ(定州)
				摘心ノ效果少キモノノ如シ(定州)

在來棉肥料及摘心比較委託試験

黃海	大六	大七	大七	肥料ハ改良肥料區、摘心比較ニ於テハ摘心區優レルヲ示セリ
				肥料ハ改良肥料區、摘心比較ニ於テハ摘心區優レルヲ示セリ

(ホ) 間作ニ關スル試験

麥間作法試験

全北	大六	大九	大一五	麥畦巾二尺ニ棉一條作收量最モ多シ
慶北	大三	大四	大四	棉單作區、麥間作區ニ就キテ試験セシニ平均反當收量棉單作區ハ實棉一三八、八斤、麥間作區ハ麥三、一八石ニ實棉五四、二斤ナリ
	大五	大六	大六	棉單作區一四五斤收量最モ優リ麥畦巾二尺區一二三斤、畦巾四尺區一〇七斤順次相亞ギ麥春播二尺區八七斤最モ劣レリ
				種苗場報告

間作及混作試験

平	北	大九	大一三	單作ヲ有利トス(定州)	報告第八號
---	---	----	-----	-------------	-------

麥ノ畦幅廣狹試験

忠南	慶北	大一一〇	大一五	陸地棉單作區、畦巾二尺區、二尺四寸區、三尺區、四尺區其ノ一(中央ニ陸地棉二條播)、四尺區其ノ二(畦間ヲ横ニ二尺ヲ距テテ陸地棉播種)ノ中麥ニアリテハ二尺四寸區一〇一收量最モ優リ二尺區一〇〇(二、三九一石)、三尺區九四、四尺區八八順次相亞ギ、陸地棉ニアリテハ棉單作區一二六最多收ニシテ四尺區其ノ一、一二〇之ニ亞ギ二尺區一〇〇(一二三四斤)、二尺四寸區九九、三尺區九三、四尺區其ノ二、九三順次相亞ゲリ	大一五	事業報告
	忠南	大一一二	大一五	麥ニアリテハ畦巾二尺棉普通播區一〇〇(三、一〇一石)收量最モ多ク畦巾二尺四寸棉廣播區九六、畦巾三尺棉廣播區八一、畦巾四尺區七〇順次相亞ギ畦巾ノ廣キニ從ヒ收量モ亦遞減シ、棉ニアリテハ畦巾三尺廣播區一〇五收量最モ多ク畦巾四尺區其ノ一、一〇〇(棉中央一條廣播)、畦巾二尺棉普通播區一〇〇(一二三斤)、畦巾二尺四寸棉廣播區九八順次相亞ギ畦巾四尺區其ノ二、九三(畦間ヲ横ニ二尺距テテ棉播種)最モ劣レリ	大一五	事業報告
忠南	大一一五	大一四〇	普通方法ニテ只前作麥ノ畦畔ノミ變更シタル場合ハ二尺最モ經濟的ナリ	(公州)	事業報告	

改良麥作ノ畦幅對棉間作試験

忠南	昭五	昭八	改良麥作三尺間ニ二條間作スレバ可ナリ(公州)	昭八	事業報告
----	----	----	------------------------	----	------

間作麥收穫期試験

慶北	大一二	昭二	適期刈區、早刈區其ノ一(七、八分登熟期刈)、早刈區其ノ二(三月上旬硫酸二貫施用早刈區)、晚刈區ニ就キ試験セシニ麥ニアリテハ早刈區其ノ一、一一〇最多收ニシテ早刈區其ノ二、一〇九、適期刈區一〇〇(二、四八三石)順次相亞ギ晚刈區九七最モ劣レリ、陸地棉ニアリテハ早刈區其ノ一、一二二最モ優リ早刈區其ノ二、一一七、晚刈區一〇一順次相亞ギ適期區一〇〇(一〇九斤)最モ劣レリ	昭二	事業報告
----	-----	----	--	----	------

間作麥收穫期委託試驗

慶北	大 一三	大 一四	實棉收量最モ多キハ早刈區其ノ一(七、八分登熟期刈)一四九斤ニシテ晚刈區一四二斤、早刈區其ノ二(三月上旬硫安ニ貫施用早刈區)一三二斤順次相亞ギ適期刈區一二八斤最モ劣レリ(義城)	大 一四	種苗場報告
----	------	------	---	------	-------

間作收益試驗

忠北	大 一三	昭 二	本間作ヲ通シテ大麥ノ畦巾三尺區收益多シ、四尺畦間作區棉ノ收量多キモ主作タル麥ノ收量劣ル	自 一六號	至 一九號	專業報告
----	------	-----	---	-------	-------	------

(ハ) 連作及輪作ニ關スル試驗

連作及輪作委託試驗

慶北	大 九	大 一一	陸地棉連作區、陸地棉大豆輪作區ニ就キ試驗セシニ連作區四ヶ年平均反當收量一九〇、八斤、輪作區二ヶ年平均反當收量實棉二二三、一斤大豆〇、九四四石ナリ	大 一一	種苗場報告
----	-----	------	--	------	-------

(ト) 新開地ニ關スル試驗

新開地栽培試驗

全南	大 六	大 八	平地、荒蕪地及山野傾斜地別、在來肥料區、當場慣用肥料區別ヲ供試ノ結果平地ノ區ハ何レモ一〇〇斤以上ノ好成績ヲ舉ゲタルモ傾斜地ハ兩區共生育不良ニシテ漸ク三分ノ一ノ收量ヲ得タルニ過ギズ		
慶南	大 四	大 一一	熟田普通肥料區及開墾肥料增量區ハ收量少ク、開墾普通肥料區及開墾五割増肥區ハ優レリ	大 一一	專業報告

(チ) 其ノ他ノ栽培ニ關スル試驗

旱害畜利用栽培試驗

慶南	大 六	大 九	莖葉徒長シ開絮モ田作ニ比シ遲延スルモ土地肥沃ニ失セザルニ於テハ相當ノ收量ヲ得ラルルガ如シ	大 九	專業報告
----	-----	-----	--	-----	------

耕種法比較試験

平	北	大	一四	昭	三	増肥及摘心ノ效果稍顯著ナリ(江界)	昭	三	事業報告
---	---	---	----	---	---	-------------------	---	---	------

開架促進法試験

忠	南	大	一一	大	一三	開架遅延ノ虞アル年ハ九月上、中旬上部三分ノ一ヲ摘葉スルヲ可トス(公州)	大	一三	事業報告
---	---	---	----	---	----	-------------------------------------	---	----	------

拔取適期試験

慶	南	大	一二	昭	二	全收量ニ於テハ十月中旬拔取區最モ多收ニシテ之ヨリ早晚トナルニ從ヒ遞減スルモ其ノ差大ナラズ、然ルニ摘採棉收量ニ於テハ拔取期遅キニ從ヒ多收ニシテ其ノ差極メテ大ナリ、之ニ依リテ收量並ニ品質ヲ按ズルニ拔取適期ハ十一月上旬ヲ中心トシテ其ノ前後ナリト認メ得ベシ	昭	二	事業報告
---	---	---	----	---	---	--	---	---	------

多收穫試験

慶	北	大	七	大	一〇	普通播區、五割増肥料株間六寸區、同株間一尺二寸區、同株間一尺八寸區ニ就キ試験セシニ五割増肥料一尺二寸區一一五最モ優リ同株間一尺八寸區一〇七、同株間六寸區一〇五順次相亞ギ普通播區一〇〇(一五八斤)最モ劣レリ	大	一〇	種苗場報告
---	---	---	---	---	----	--	---	----	-------

龍岡棉作出張所委託試験

黃	海	大	一二	大	一三	木浦優良系ハ載寧種ニ比シ收量少シ	大	一三	事業報告
---	---	---	----	---	----	------------------	---	----	------

(四) 肥料關係

肥料三要素試験

慶	北	大	一五	昭	二	無磷酸區一二二斤收量最モ優リ無肥料區一一七斤、無窒素區一〇九斤、完全肥料區一〇六斤、無加里區一〇一斤順次相亞ゲリ	昭	二	事業報告
---	---	---	----	---	---	--	---	---	------

平北	大一四	昭四	窒素、加里、磷酸ノ順位ヲ示シ何レモ肥效顯著ナリ(定州)	昭四	事業報告
----	-----	----	-----------------------------	----	------

肥料三要素適量試験

全南	昭三	昭四	肥料増施ト共ニ增收スルモ各要素ニ貫區最高收量ヲ示シ三貫區之ニ劣ル		
----	----	----	----------------------------------	--	--

肥料三要素並ニ食鹽加用試験

慶南	大一三	昭六	三要素ノ肥效ハ窒素、磷酸、加里ノ順位ヲ示シ食鹽加用ノ效果モ相當大ナリ	昭六	事業報告
----	-----	----	------------------------------------	----	------

窒素質肥料肥效試験

忠南	昭六	昭八	硫安及アンモホスノ肥效著シク肥效率硫安一〇〇ニ對シアンモホス一〇〇ニシテニトロホスカ九七、大豆粕七〇之ニ亞グ、而シテ硫安區ニ堆肥ヲ二〇〇ノ併用スルトキハ肥效著シク顯著ニシテ肥效率ハ一五三トナル	昭八	事業報告
全南	昭三	昭五	肥效率硫安ヲ一〇〇トセバ棉實粕(一〇〇、三)、大豆粕(一〇〇)、智利硝石(九八、四)ノ順位トス		
慶南	昭二	昭七	窒素質肥料トシテ硫安、石灰窒素、アンモホス等ヲ施用セルモノハ反當收量良好ナルノミナラズ開墾早キガ故ニ摘採棉ノ收量多ク從ツテ品質良好ナルモノヲ多收シ得ラルルノミナラズ繰棉歩合モ相當ナレバ右ノ中何レカラ主トシ之ニ磷酸及加里ヲ補充シ使用スルヲ有利ナリト認ム	昭七	事業報告

肥料試験

慶北	大七	大一〇	標準肥料區一二四最モ優リ、堆肥草木灰區一一〇、人糞尿草木灰區一〇八、過磷酸石灰草木灰區一〇五順次相亞ギ無肥料區一〇〇(一四一斤)最モ劣レリ	大一〇	種苗場報告
黃海	昭二	昭五	本道指定標準肥料區ノ收量最モ多シ	昭五	事業報告

陸地棉委託肥料試驗

慶	北	大	九	大	一一	普通肥料區一一六最モ優リ堆肥二〇〇貫單用區一一〇之ニ亞ギ無肥料區一〇〇 (一八四斤)最モ劣レリ(達城)	大	一一	種苗場報告
---	---	---	---	---	----	--	---	----	-------

肥料施用方法試驗

慶	北	大	一二	昭	二	普通施用區一三八斤最モ優リ覆土上施用人糞尿麥刈取後追肥區一二二斤之ニ亞ギ 覆土上施用人糞尿棉發芽後施用區一一九斤之ニ亞ギ種子直下施用人糞尿麥刈取後 追肥區一一七斤最モ劣レリ(草木灰ハ何レモ肌地肥トシテ施用ス)	昭	二	事業報告
---	---	---	----	---	---	--	---	---	------

肥料用量比較試驗

黃	海	大	八	大	一二	當場普通肥料二割五分増ヲ最良トス	大	一二	事業報告
---	---	---	---	---	----	------------------	---	----	------

連作卜肥料用量比較試驗

慶	南	大	八	大	一〇	連作區ニ於テモ七割餘ノ肥料ヲ増施セバ輪作區ト略同様ノ收量ヲ得ラル	大	一〇	事業報告
---	---	---	---	---	----	----------------------------------	---	----	------

肥料配合比較試驗

慶	南	大	六	大	八	人糞尿草木灰加用區、人糞尿燐酸加用區ノ順ニシテ人糞尿單用區ハ劣レリ	大	八	事業報告
---	---	---	---	---	---	-----------------------------------	---	---	------

肥料同價試驗

慶	北	大	一二	昭	二	收量最モ多キハ堆肥二〇〇貫棉實粕加用區二〇八斤ニシテ堆肥二〇〇貫荏油粕加 用區一八六斤、堆肥單用區一七七斤、堆肥二〇〇貫大豆粕加用區一七〇斤、堆肥二 〇〇貫米糠加用區一六〇斤順次相亞ダリ	昭	二	事業報告
---	---	---	----	---	---	---	---	---	------

人糞尿施用回數試驗

忠南	大七	大一	單作ノ場合ハ五月十五日人糞尿六〇貫ヲ二倍稀釋シ一回施用スルヲ可トス(公州)	大一	事業報告
----	----	----	---------------------------------------	----	------

追肥試驗

忠北	昭二	昭六	人糞尿、硫安ヲ比較セシニ收量ニ於テ大差ナキモ人糞尿ハ摘採棉ノ收量多シ	自一九號 至二二號	事業報告
慶北	大一	大一	人糞尿追肥區一〇九收量最モ優リ堆肥追肥區一〇二之ニ亞ギ原肥區一〇〇(一八〇斤)最モ劣レリ	大一四	種苗場報告

麥間作追肥試驗

忠南	昭二	昭四	麥刈取後腐熟人糞尿七五貫ヲ二倍ニ稀釋シ施用スルヲ可トス(公州)	昭四	事業報告
----	----	----	---------------------------------	----	------

麥間作棉硫安追肥期試驗

全北	昭二	昭四	標準區一〇〇(九二、一斤)、六月一日追肥區一三八、六月十日追肥區一三三ニシテ標準區ニ比シ追肥區ハ何レモ收量多キヲ認ム	昭四	事業報告
----	----	----	--	----	------

(五) 病蟲害關係

アブラ蟲、赤實蟲、赤ダニ被害調査

忠南	昭五	昭六	蒴ノ赤實蟲被害大ナリ(公州)	昭六	事業報告
----	----	----	----------------	----	------

赤實蟲蛾誘殺調査

忠

南

昭

八

昭

八

潜伏所誘殺ノ效顯著ナルガ如シ(公州)

昭

八

事業報告

二〇 甜 菜

(一) 氣象關係

播 種 期 試 驗

施行道名	年着 次手	年完 次了	結 論 概 要	發表報告書名
平 北	大 八	大 一〇	四月二十日乃至四月三十日ヲ適期トス(義州)	大 一〇 事業報告
江 原	大 一 一	大 一 二	四月二十五日播區一〇〇(一五九、四一五貫)、五月五日播區(九七、九)、五月十日播區(七〇、九)ニシテ播種期遅延スルニ從ヒ減收スルヲ以テ四月中下旬ヲ可トス(洗浦)	報 告 一 三 號

採 種 用 栽 植 期 試 驗

平 南	大 一 一	大 一 三	四月中旬良ク遅ルルトキハ發芽悪ク抽苔歩合減ズ	大 一 三 事業報告
-----	-------	-------	------------------------	------------

(二) 品 種 關 係

品 種 比 較 試 驗

平 南	平 北	品 種 比 較 試 驗	報 告 第 八 號
大 八	大 一 二	クラインワンツレーベン、ヴィルモーラン、デインベ等ハ有望ナリ	大 一 一 事業報告
大 一 一	大 一 三	ノエレット收量多ク反當約六六〇貫、含糖率二三、五二%ヲ示セリ(義州)	大 一 一 事業報告
		ヴィルモーラン最モ良好ナリ(定州)	報 告 第 八 號

純系選擇

平南	大八	大一三	クラインワンツレーベン、グイルモーランニ品種ニ就キ菜葉、菜根、糖分ノ順ニ選抜シ優良系三一系ヲ得之ヲ原種及商用種子ニ供用セリ	大一三	事業報告
----	----	-----	---	-----	------

耐病性甜菜選擇

平南	大一二	大一三	褐斑病ノ被害少キモノヲ採リ翌年栽培セルニ差異明カナラズ	大一三	事業報告
----	-----	-----	-----------------------------	-----	------

(三) 耕種關係

西鮮支場委託甜菜栽培試驗

咸南	大一五	昭二	反當菜根收量五四三 β —七〇七 β 、平均六二五 β ヲ納メタリ(咸興)	昭大一五	業務報告
----	-----	----	---	------	------

栽培試驗

咸北	大一五	昭三	一反歩ノ株數六、二五二株、菜根部ノ重量九〇五貫ヲ示セリ(鏡城)	昭三	事業報告
----	-----	----	---------------------------------	----	------

播種法試驗

平南	大八	大一二	二尺畦ノ條播良好ナリ	大一二	事業報告
----	----	-----	------------	-----	------

耕鋤深淺試驗

平南	大八	大一〇	深耕スル程增收スルモ糖分ヲ減ズ	大一〇	事業報告
----	----	-----	-----------------	-----	------

耕鋤回数試験

平南	大八	大一〇	春秋各一回最モ良好ニシテ春期二回耕鋤之ニ亞グ	大一〇	事業報告
----	----	-----	------------------------	-----	------

畦立法及畦幅試験

平南	大八	大九	畦ハ平畦ニシテ一尺八寸良好ナリ	大九	事業報告
----	----	----	-----------------	----	------

畦幅對株間試験

平北	大八	大一〇	畦幅一尺八寸、株間七寸最モ良好ナリ(義州)	大一〇	事業報告
----	----	-----	-----------------------	-----	------

採種用畦幅株間試験

平南	大九	大一〇	畦幅、株間共ニ二尺良好ナリ	大一〇	事業報告
----	----	-----	---------------	-----	------

移植試験

平南	大八	大一〇	移植期ヲ五月中旬乃至七月上旬トセシニ早キヲ可トス	大一〇	事業報告
----	----	-----	--------------------------	-----	------

培土試験

平南	大八	大一〇	連續培土ハ收量ヲ増スモ糖分低下シ新芽ノ萌出ヲ害シ腐敗ノ因ヲナス	大一〇	事業報告
----	----	-----	---------------------------------	-----	------

間引期試験

平南	大八	大九	間引ハ本葉四枚—九枚ノ時(六月中旬)間引シ一本立トスルヲ可トス	大九	事業報告
----	----	----	---------------------------------	----	------

除草回数試験

平	南	大	八	大	一	除草回数多キ程增收ス	大	一	事業報告
---	---	---	---	---	---	------------	---	---	------

表土攪擾試験

平	南	大	八	大	一〇	雨後ノ攪擾ハ六%ノ增收ヲ示セリ(標準區六〇三%)	大	一〇	事業報告
---	---	---	---	---	----	--------------------------	---	----	------

給水試験

平	南	大	一	大	一三	四月ヨリ十月迄ノ中四月四〇耗、五月六〇耗、六月一五〇耗、七月二五〇耗、八月一五〇耗、九月四〇耗、十月一〇耗、計七〇〇耗ヲ可トス	大	一三	事業報告
---	---	---	---	---	----	---	---	----	------

採種試験

咸	南	大	一五	昭	二	反當採種量二、六石—三石、抽台歩合九〇%、八月上、中旬收穫ニ達ス、種子一升重一〇〇匁内外ナリ(咸興)	昭	大	一五	業務報告
---	---	---	----	---	---	--	---	---	----	------

前作ニ關スル試験

平	南	大	八	大	一三	六作物ニ就キ試験セルニ粟、蕎麥等ノ前作ハ收量ヲ減ズルコト少シ	大	一三	事業報告
---	---	---	---	---	----	--------------------------------	---	----	------

跡作トノ關係試験

平	南	大	八	大	一三	大豆ト對抗セシメ粟、高粱、大麥ヲ作りシモ成績前後シテ不明ナリ	大	一三	事業報告
---	---	---	---	---	----	--------------------------------	---	----	------

連作試験

平	南	大	八	大	一三	甜菜ノ連作ハ減收ヲ來ス	自	大	一八	事業報告
---	---	---	---	---	----	-------------	---	---	----	------

輪栽式選定試験

平	南	大	八	大	一二	三年式—五年式ニ就キ試験セルニ三年式(甜菜—粟—(小麥)—大豆)ヲ有利トスルガ如シ	大	一二	事業報告
---	---	---	---	---	----	---	---	----	------

(四) 肥料關係

肥料三要素試験

平	南	大	八	大	一二	窒素、加里、磷酸ノ順位ニ肥效アリ	大	一二	事業報告
---	---	---	---	---	----	------------------	---	----	------

肥料三要素適量試験

平	南	大	一一	大	一三	窒素ノ増施ハ收量ヲ増シ加里ノ増施ハ收量及糖分ヲ増ス	大	一三	事業報告
---	---	---	----	---	----	---------------------------	---	----	------

窒素肥料肥效試験

平	南	大	八	大	一二	智利硝石、人糞尿、大豆粕ノ順ニシテ無機質肥料ハ發芽良好ナリ	大	一二	事業報告
---	---	---	---	---	----	-------------------------------	---	----	------

窒素追肥試験

平	南	大	一一	大	一三	八月中、下旬褐斑病發生後ノ恢復期ニ追肥ス	大	一三	事業報告
---	---	---	----	---	----	----------------------	---	----	------

加里追肥試験

平	南	大	一二	大	一三	八月中、下旬褐斑病發生後ノ恢復期ニ追肥ス	大	一三	事業報告
---	---	---	----	---	----	----------------------	---	----	------

石灰加用試験

平	南	大	八	大	一〇	多キ程收量ヲ増ス(三〇貫—六〇貫)	大	一〇	事業報告
---	---	---	---	---	----	-------------------	---	----	------

硫酸鐵加用試験

平	南	大	一一	大	一三	反當一、二貫迄ハ收量ヲ増加セリ	大	一三	事業報告
---	---	---	----	---	----	-----------------	---	----	------

追肥期試験

平	南	大	八	大	一〇	八月中旬ヲ可トス	大	一〇	事業報告
---	---	---	---	---	----	----------	---	----	------

(五) 病蟲害關係

(1) 褐斑病

種子消毒試験

平	南	大	八	大	一〇	褐斑病ニ就キ行ヒタルニ硫酸銅二%ニテ一時間、フオルマリン〇、三五%ニテ一時間、石炭酸一%ニテ五時間、溫湯浸五〇度ニテ三〇分、青酸瓦斯、フオルマリン瓦斯ニテハ一晝夜ニテ菌ノ死滅スルヲ確メタリ	大	一〇	事業報告
---	---	---	---	---	----	--	---	----	------

藥劑撒布試験

平	南	大	八	大	一〇	ポルドー液ノ撒布ハ效大ナリ	大	一〇	事業報告
---	---	---	---	---	----	---------------	---	----	------

病原菌越冬調査

平	南	大 一〇	大 一三	土壤中圃場ノ病菜中ニテ越冬ス	大 一三	事業報告
---	---	------	------	----------------	------	------

雑草ニ對スル感染調査

平	南	大 一〇	大 一三	二五種ニ對シ感染スルコトヲ知レリ	大 一三	事業報告
		大 一〇	大 一三			

(口) 蛇 眼 病

氣象ト發芽トノ關係

平	南	大 八	大 八	六月上旬ニ葉、七月中旬ニ根ニ發病シ八月中旬—九月上旬最モ甚シ	大 八	事業報告
---	---	-----	-----	--------------------------------	-----	------

病原菌調査

平	南	大 八	大 八	病原菌ノ肉眼、顯微鏡的調査ヲ行ヒ菌ノ寄生組織内ニ於ケル形態ノ調査ト麴汁、甜菜汁、馬鈴薯、パン等ヲ用ヒ培養セルニ材料ニヨリ形態ニ差アルヲ認メタリ	大 八	事業報告
---	---	-----	-----	---	-----	------

覆土ト病害ノ關係

平	南	大 八	大 一〇	覆土厚キモノハ發生遅ルルモ大差ナシ	大 一〇	事業報告
---	---	-----	------	-------------------	------	------

藥劑施用試験

平	南	大 八	大 一〇	石灰窒素效アルガ如シ	大 一〇	事業報告
---	---	-----	------	------------	------	------

土質トノ關係試驗

平	南	大	八	大	九	砂土ニ少ク壤土(安州)ニ多シ	大	九	事業報告
---	---	---	---	---	---	----------------	---	---	------

濕氣トノ關係試驗

平	南	大	八	大	八	濕土ニ多シ	大	八	事業報告
---	---	---	---	---	---	-------	---	---	------

(ハ) 害 蟲

圃場ニ於ケル發生調査

平	南	大	八	大	八	四月上旬ニハ芽喰象蟲、天鵞絨、金龜子、あみめす、なむぐり、四月中、下旬ニハ黒金龜子、たまなやが、五月下旬くるまめはんめう、六月上旬葉潜蛆、しるをびのめいが、六月下旬ニハ甜菜夜盜蟲、粟夜盜蟲ノ發生ヲ見タリ	大	八	事業報告
---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

益 蟲 害 蟲 調 査

平	南	大	八	大	八	食肉性益蟲トシテゑぞかたびらをさむし、はんめう、みいでろはんめうノ三種アルヲ發見セリ	大	八	事業報告
---	---	---	---	---	---	--	---	---	------

驅除劑效力試驗

平	南	大	八	大	八	シトロンインセクチサイド、亞砒酸鉛ヲ土中ニ撒布スルハ害蟲ノ土中潛入防止ニ效アリ	大	八	事業報告
---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

雜草誘殺法試驗

平	南	大	八	大	八	甜菜發芽當初雜草ヲ圃場ノ所々ニ點置シ集合セル害蟲ヲ捕殺スルコトヲ得、甜菜繁茂後ハ效大ナラズ	大	八	事業報告
---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

(六) 其ノ他

分析ニ關スル試験

平	南	大	八	大	一三	貯藏中ニ於ケル菜根重量糖分ノ變化ヲ見タルニ重量ハ十一月中旬ヨリ四月末迄、一月ノ最嚴寒中ハ含糖量稍高シ	大	一三	事業報告
---	---	---	---	---	----	--	---	----	------

여 백

一一一 大 麻

(一) 氣象關係

播種期試驗

施行道名	年着次手 年完了	結 論 概 要	發表報告書名	忠 北		慶 北		慶 南		平 北	
				大 五 大 九	昭 四 昭 六	大 一 二 大 一 四	大 一 四 昭 三	大 一 三 昭 二	大 七 大 一 〇		
		四月中旬ヲ適期トス	自八號 至一二號 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告
		三月二十五日播區收量最モ多ク反當七五、〇三貫(一一〇%)ヲ示シ播種期遅ルルニ從ヒ收量ヲ減シ五月五日播區ニ至ツテハ反當四三、四三貫(六四%)ヲ示セリ	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告
		四月上旬播種區最多收ニシテ之ヨリ早晚何レモ順次減收ス	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告
		四月十五日播區最モ良好ニシテ遅ルルニ從ヒ減收ス(江界)	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告
		四月十一日播區收量最モ多ク遅ルルニ從ヒ減收ス(義州)	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告	昭 二 事業報告
		四月十五日播區最モ多ク一〇〇(反當〇、四五九石)ヲ示シ播種遅ルルニ從ヒ收量減少シ五月五日播區ニ至ツテハ七九(反當〇、三六二石)ナリ	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告
		五月上旬乃至下旬ニ於テ播種セルモノ概シテ收量多ク之ヨリ早キモノハ順次稍減收ヲ示セリ	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告	昭 六 事業報告

採種用大麻播種期試驗

播種期ノ早晚ト纖維耐力關係試驗

咸南	昭三	昭五	<p>朽木種ト在來種ニ就キ試驗セルニ在來種ハ播種早キ程收量多ク且ツ又耐力大ナルモ、朽木種ハ播種期遅キモノ收量多ク耐力ハ在來種ト軌ヲ同フス、而シテ朽木種ハ在來種ニ比シ收量七〇—八〇%多ク耐力三倍ニ達セリ(豊山郡委託)</p>	自昭三 至昭五 業務報告
----	----	----	---	-----------------

(二) 品種關係

品種比較試驗

京畿	大 一三	大 一四	<p>抱川種一〇〇(乾莖一六一貫)、淮陽九九、朽木一二〇ニシテ扱孳ニアリテハ抱川種ニ比シ約四六%ノ增收ヲ示セリ</p>	大 一三 大 一四 事業報告
忠北	明 四五	大 六	<p>朽木種收量多シ</p>	自四號 至九號 事業報告
全南	明 四四	大 五	<p>反當精麻收量朽木種八、一三五、在來種四、八三ニシテ在來種ニ比シ朽木種ハ六割八分ノ增收ヲ示セリ</p>	
慶北	大 四	大 九	<p>朽木種ハ在來種ニ比シ生育良好ニシテ反當收量四八、五メヲ示セドモ纖維粗剛ニ失スル嫌アリ、在來種ハ反當收量三四、一六メナリ</p>	大 九 種苗場報告
黃海	明 四四	大 六	<p>其ノ乾燥稈重量ニ於テ朽木種一三二貫、鹿沼種一二〇貫、在來種九三貫ヲ示セリ</p>	大 六 事業報告
平南	大 三	大 五	<p>改良精麻ヲ得ルニハ朽木種良好ナリ</p>	大 五 事業報告
平北	大 一〇	大 一三	<p>朽木種ノ收量稍多ケレ共種子ヲ原產地ニ仰グ不便アリ、在來種ノ栽培法ヲ改善スルヲ得策トスベシ(義州)</p>	大 一 事業報告
	大 一三	昭 五	<p>朽木種最モ優良ナリ(定州)</p>	報告 第八號
	大 一三	昭 五	<p>朽木種ハ粗麻收量遙カニ多ク品質亦良好ナリ、其ノ採種量ハ既往ニケ年ノ調査ニ依レバ平均反當二斗八合ナリ(江界)</p>	昭 五 事業報告

咸 南	大 一 〇	大 一 三	在來種一〇〇(皮麻二五)、朽木種一九一、新潟種一五五、廣島種一三二、寧遠種八八、朽木在來種一九三、朽木青木一五八、同赤木一〇〇ニシテ朽木在來種及朽木種最モ收量多シ(咸興)	自大 一 三	業務報告
	大 一 四	大 一 四		在來種ニ比シ朽木種常ニ收量多キヲ示セリ(鏡城)	
咸 北	大 四	大 一 四	在來種一〇〇(皮麻三〇)、朽木種一六七、朽木青木一三一、同赤木一四三、同白木一二一、新潟種一四九、寧遠種八四ヲ示ス(北青)	自大 一 三〇	業務報告
				自大 一 三〇	

良型淘汰試驗

慶 南	昭 二	昭 七	慶南三一號ヲ優良ト認ム	昭 七	事業報告
--------	--------	--------	-------------	--------	------

種子更新比較試驗

慶 南	大 七	大 八	新舊ニ依ル差異ハ認メズ	大 八	事業報告
--------	--------	--------	-------------	--------	------

(三) 耕種關係

播種法試驗

慶 南	大 一 二	大 一 四	條播法區最モ優レリ	大 一 四	事業報告
--------	-------------	-------------	-----------	-------------	------

播種量及畦幅廣狹ト耐力トノ關係試驗

咸 南	昭 三	昭 五	朽木種五升五寸區收量一〇〇(皮麻一〇一疋)、耐力一〇〇(一九八封度)、同五升六寸五分區收量一六四、耐力一〇五、同六升五寸區收量一五一、耐力八一、同六升六寸五分區收量一六三、耐力七三、在來種五升五寸區收量九七、耐力一三〇、同五升六寸五分區收量五八、耐力八三、同六升五寸區收量八一、耐力六六、同六升六寸五分區收量五四、耐力八九ニシテ朽木種ニアリテハ五升六寸五分區、在來種ニアリテハ五升五寸區ヲ可トス(豊山郡委託)	自大 昭 三	業務報告
				自大 昭 五	

採種畦幅對株間廣狹試驗

慶南	大一〇	大一五	畦幅二尺株間一尺區及畦幅四尺株間一尺區最モ有利ナルガ如シ	大一五	事業報告
----	-----	-----	------------------------------	-----	------

米國式採種法試驗

慶南	大一二	大一四	本採種法ハ優レタル採種法ニ非ズト認メ得ベシ	大一四	事業報告
----	-----	-----	-----------------------	-----	------

栃木種採種試驗

平北	大一四	昭三	栃木種ハ採種可能ナリ(定州)	昭三	事業報告
----	-----	----	----------------	----	------

收穫ノ早晚ト耐力トノ關係試驗

咸南	昭三	昭五	栃木種適期刈取區收量一〇〇(皮麻一四一疋)、耐力一〇〇(一三八封度)、七日前區收量八九耐力一〇二、七日後區收量九三、耐力一六六、在來種適期刈取區收量一〇〇(八一疋)耐力一〇〇(一四一封度)七日前區收量一三七、耐力一三八、七日後區收量一一一耐力一一八ニシテ栃木種ハ稍遅ク在來種ハ稍早キヲ可トス(豊山郡委託)	自昭三 至昭五	業務報告
----	----	----	--	------------	------

當場採種栃木種ノ收量調査

平北	昭二	昭四	當地方ニテ採種スルモ收量ニハ大ナル影響ナキモノノ如シ(定州)	昭四	事業報告
----	----	----	--------------------------------	----	------

委託試驗

慶北	大七	大一〇	試驗地ハ反當八六、六五三貫、隣地ハ七九、三七二貫ヲ示シ生産品ハ莖ノ大キサ齊一旦長莖ノモノ多ク品質概シテ良好ナリ(義城)	大一〇	種苗場報告
	大六	大一〇		試驗地ハ反當一七七、八五貫ニシテ隣接地在來耕種法地ハ一一三、一一七貫ナリ(安東)	大一〇

食鹽加用試驗

慶南	大一三	昭四	食鹽ノ加用ハ概シテ效果ナキノミナラズ却テ惡影響ヲ及ボス傾向アルモノト認メ得ベシ	昭四	事業報告
----	-----	----	---	----	------

(四) 肥料關係

肥料試驗

京畿	昭三	昭五	堆肥二四〇貫、硫安六貫、大豆粕三〇貫、草木灰六貫區ハ收量多シ、荏油粕ノ多用ハ發芽ヲ害スルコトアリ	自昭三 至昭五	事業報告
慶北	大四	大八	荏粕區四四、一七五貫、鯨粕區四〇、三五貫、鱈粕區四〇、七五貫ニシテ魚肥ニ比シ收量多ク纖維ノ品質ハ荏粕使用ニ比シ鯨粕、鱈粕使用ノ方良好ナリ	大八	種苗場報告
咸南	昭三	昭五	本道産柄木種、内地産柄木種、在來種ニ就キ在來肥料區、倍量區ヲ設置比較セルニ施肥量多キハ耐力ヲ増スモ收量ハ却テ減シ在來肥料ノ量ヲ以テ適量ト認メラル、而シテ各品種ノ收量ヲ見ルニ内地産柄木種ハ本道産柄木種、在來種ニ比シ收量、耐力共ニ優レリ(豊山郡委託)	自昭三 至昭五	業務報告

肥料三要素肥效試驗

慶南	大一四	昭二	窒素ノ肥效最モ大ニシテ磷酸之ニ亞ギ加里最モ劣レリ、即チ窒素ノ肥效四五ニ對シ磷酸ノ肥效二〇、加里ノ肥效九ナリ	昭二	事業報告
----	-----	----	---	----	------

여 백

一二二 亞 麻

(一) 氣象關係

播種期試驗

施行道名	年着次手	年完次了	結 論	概 要	發表報告書名
平 南	大 六	大 七	平年ニテハ早期(四月初旬)良好ナリ	四月一日播種區最モ收量多ク爾後播種期遅ルルニ從ヒ收量減少スルヲ見ル(鏡城)	大 七 事業報告
咸 北	大 一二	大 一三			大 一三 事業報告

(二) 品種關係

品種比較試驗

平 北	大 六	大 一四	大 一四 昭 二	大 一四 昭 二	大 一四 昭 二
ベルギー種優良ナリ(義州)	長亞麻收量最モ多クベルギー、月麻改良等之ニ亞グ(定州)	大 一一 事業報告	昭 二 事業報告		

(三) 耕種關係

播種量試驗

平 南	大 七	大 一四	大 一四 昭 二	大 一四 昭 二	大 一四 昭 二
試驗區六升十一五升ノ結果多キ程良好ナリ					大 一一 事業報告

平北	大七	大一〇	八升一斗ヲ適量トス(義州)	大一〇	事業報告
----	----	-----	---------------	-----	------

(四) 肥料關係

肥料試驗

咸北	大一四	大一五	大豆粕區最モ收量多シ(鏡城)	大一五	事業報告
----	-----	-----	----------------	-----	------

窒素適量試驗

平南	大一二	大一二	二貫程度ヲ適當トスルガ如シ	大一二	事業報告
----	-----	-----	---------------	-----	------

石灰加用試驗

平南	大一二	大一三	石灰ヲ三〇貫内外施ス時ハ增收スルガ如シ	大一三	事業報告
----	-----	-----	---------------------	-----	------

(五) 其他

咸南	大一二	大一三	亞麻ニ關スル栽培試驗ヲ施行シ播種期、播種量、間引ノ程度、各種肥料、收穫期、覆土法、種子ノ新古、前作物ト亞麻ノ生育關係、除草ノ回数並利害、經營方法、採種法、品種ノ優劣ヲ明カニシ尙當業者ノ參考トナルベキ諸般項目ニ就キ詳細報告セリ(長津郡下碓隅里)	大一三	亞麻試作成績報告(特別號)
----	-----	-----	---	-----	---------------

一三三 苧 麻

(一) 品種關係

品種比較試驗

施行道名	忠南		年着 次手 年完 次了	結 論 概 要	發表報告書名
	大 一 三	昭 三			
全南	昭 三	昭 七	昭 四	青心種ハ忠南在來種、全北在來種ニ比シ纖維稍粗剛ナルモ著シク多産ナリ、忠南在來一〇〇(精苧反當一六、六九七%)ニ對シ全北在來一一二(一八、五二二%)、青心種二六八(四四、二〇七%)ナリ(公州)	昭 四 事業報告
全南	昭 三	昭 七	昭 四	紅心種、臺灣種、改良種、白皮種ノ各種ハ(何レモ臺灣産)何レモ忠南種、全北種等ノ當地方在來種ニ比シ遙ニ多收品種ナリ(公州)	昭 七 事業報告
全南	昭 三	昭 七	昭 四	反當收量(精苧)臺灣白皮種二五、一%、在來種一八、六%ニシテ在來種ニ比シ臺灣白皮種ハ三割五分ノ增收ヲ示セリ	昭 七 事業報告

(二) 耕種關係

當場採種栃木青木種粗苧收量調査

平北	昭二	昭四	昭四
昭二	昭四	昭四	昭四
當地方ニ於テ採種スルモ粗苧ノ收量及品質ニ大ナル影響ナキモノノ如シ(定州)			
			昭四 事業報告

여 백

一四 莞 草

(一) 品種關係

品種比較試驗

施行道名	年着次手	年完次了	結論概要	發表報告書名
京畿	大七	大八	六品種ヲ供試セシニ江華種最モ優レリ	大大八七 事業報告
慶北	大三	大八	<p>(一)、各品種ノ收量ハ年ニ依リ區々ニシテ一定ナラザルノミナラズ六ヶ年ノ平均收量ヲ見ルモ著シキ逕庭ナキモノノ如シ</p> <p>(二)、善山及紅華種ハ其ノ特性能ク酷似セリ、即チ草丈長ク、分蘗力幾分弱ク、品質ハ義興種ニ比シ劣レリ</p> <p>(三)、義興種ハ原産地方ニアリテハ眞草ト稱シ普通莞草ニ比シ品質ノ優良ナルヲ以テ區分セラル、本試驗ノ成績ニ依リテ見ルモ以上ノ兩種ニ比シ纖維緻密ニシテ光澤佳良ナリトス、而シテ草丈ハ稍短キモ分蘗力ハ遙ニ優レリ、要スルニ義興種ハ精巧ナル加工材料ニ使用スルヲ適當ト認ム</p>	大八 種苗場報告

(二) 耕種關係

栽培法委託試驗

慶北	大三	大八	<p>(一)、生育ノ初期ニ比シ寧ロ其ノ中期以後ニ於テ多量ノ養分ヲ要求スルノ傾向アルヲ以テ綠肥ノ如ク永ク肥效ヲ持續スル肥料ハ其ノ成績良好ナルガ如シ</p> <p>(二)、以上ノ如キ關係アルヲ以テ金肥ヲ加用スル場合ニ於テモ基肥ノミニ使用スルヲ避ケ適當ニ追肥トシテ施用スルヲ可トス</p> <p>(三)、肥料ノ種類ニ依リ其ノ品位ニ著シキ影響ナキモノノ如シ</p> <p>要スルニ收穫期迄適當ニ肥效ノ持續セルモノハ其ノ收量及品位共ニ優良ナル效果ヲ呈スルモノノ如シ</p>	大八 種苗場報告
----	----	----	---	----------

二五 其ノ他ノ特用作物

(一) 苳

品種比較試験

施行道名	年着次手	年完了	結論概要	發表報告書名
平北	大七	大一三	江界在來最モ優ル(江界)	報告第八號

(二) 青麻

試作

黃海	明四四	大六	内地種ノミヲ試作シ平均一四四貫ヲ得タリ	大六 事業報告
----	-----	----	---------------------	---------

栽培

咸北	大三	大一三	東京種收量最モ多ク品質亦良好ナリ(鏡城)	大一三 事業報告
平南	大三	大三	生莖六〇〇貫、精麻四五貫ヲ得タリ	大三 事業報告

(三) 除 蟲 菊

品 種 比 較 試 驗

咸	北	大 九	大 一二	白花種ハ品質優良ナルモ冬期間ノ保護ヲ充分ニセザレバ赤花種ニ比シ株根ヲ損傷 セシメ易キ缺點アリ(鏡城)	大 一二	事業報告

(四) 忽 布

品 種 比 較 試 驗

咸	北	大 七	大 七	米國種最モ收量多シ(定州)	大 九	事業報告
		大 七	大 九		大 九	事業報告
咸	南	大 六	大 六	獨乙種最モ優レドモ反當乾花收量五、九六二貫ニ過ギズ(義州)	大 一	事業報告
		大 六	大 八		大 一	事業報告
咸	北	大 八	大 一	米國種一〇〇(一、九)、獨乙種五九、英國種一九ニシテ米國種最モ優リ植付二 ケ年目ニ於テ乾花三貫ヲ得タリ	大 一	事業報告
		大 八	大 一		大 一	事業報告
		大 一五	大 一五	米國種最モ良成績ヲ示セリ(鏡城)	大 一五	事業報告

(五) 黃 蜀 葵

品 種 比 較 試 驗

慶	北	大 五	大 七	英陽種最モ良ク反當收量二二二貫ニシテ佐賀種、廣島種之ニ相亞ゲリ	大 七	種苗場報告

(六) 菜種

移植距離試験

忠南	昭三	昭五	昭五
畦幅一尺ヨリ二尺、株間五寸ヨリ一尺五寸ヲ組合セ九區ニ就キ試験セシニ標準畦幅一尺株間五寸區ノ收量指數ヲ一〇〇トセシニ他八九〇以下ノ指數ヲ示セリ			昭五 事業報告

(七) 落花生

品種比較試験

京畿	大七	大一	至大 七一 事業報告
忠南	大明 四一 三	大大 七二	大大 七二 事業報告
全南	明 四五	大 六	
伏莖、立莖、小粒(赤)、小粒(白)ヲ供試セシニ伏莖反當收量穀付四、六二石ヲ示シ最モ良好ナルガ如シ			
慶北	大 二	大 九	大 九 種苗場報告
莢實收量最モ多キハ伏莖種ニシテ反當七、八二八石ヲ示シ小粒立莖種三、六一二石、赤小粒立莖種二、二七三石之ニ相亞ゲリ			
平北	大 一五	昭 三	昭 三 事業報告
大粒立莖最多收ニシテ大粒伏莖之ニ亞ギ小粒立莖ハ收量著シク劣レドモ性强健ナリ(定州)			

石灰加用試験

慶南	大 一〇	大 一三	石灰加用ノ場合ハ無加用ニ比シ優良ナリ	大 一三 事業報告
----	------	------	--------------------	-----------

(八) 楮

火 田 試 作

平	北	大	一	五	昭	六	當地方ニ於ケル楮ノ栽培ハ困難ナリ(江界)	昭	六	專業報告
---	---	---	---	---	---	---	----------------------	---	---	------

一六 綠 肥

(一) 氣象關係

(イ) 紫 雲 英

播種期試驗

施行道名	年着次手	年完次了	結 論	概 要	發表報告書名
忠 南	大 一五	昭 二	八月一日ヨリ十日置キニ九月二十日迄六回ニ播種セシニ八月三十日播區最モ收量多シ		昭 二 事業報告
全 北	大 一二	大 一四	九月五日(標準)一〇〇(八四三貫)、九月十五日七七、九月二十五日四八、十月五日二七ニシテ九月五日播收量最モ多ク播種期遅レルニ從ヒ減收ス		大 一五 試驗成績表
慶 北	昭 二	昭 六	八月三十一日ヲ標準トシ九月五日、九月十日、九月十五日、九月二十日播區ニ就キ試驗セシニ九月五日區最モ優リ一七五、九月十日區一七五、九月十五日區一一四、八月三十一日區一〇〇(一八四貫)、九月二十日區八四最モ劣レリ		昭 六 事業報告
慶 南	大 一二	大 一四	早生種ハ九月上旬播區最モ收ニシテ之ヨリ早晚トナルニ從ヒテ減收シ、晩生種ハ八月下旬播區最モ收ニシテ之ヨリ遅レルニ從ヒ減收セリ		大 一四 事業報告

播種期對播種量試驗

全 北	昭 四	昭 五	播種期ハ八月廿五日ヲ適當トシ遅ルルニ從ヒ減收ス、播種量ハ一升五合乃至三升ヲ可トシ播種期ノ遅ルルニ從ヒ多量ヲ要スルガ如シ	昭 五 事業報告
-----	-----	-----	---	----------

(ロ) 青 刈 大 豆

播種期試驗

忠 北	明 四五	大 三	四月上旬播收量多シ	自 四 號 號 事業報告
				至 六 號 號 事業報告

忠南	大六	大一〇	三月二十二日、四月一日、四月十一日ノ三區ニ就キ試験セシニ三月二十二日播區最モ優レリ	大 一〇 事業報告
全北	大一二	大 一四	三月十五日(標準)一〇〇(三三八貫)、三月二十五日七六、四月四日六九、四月十日四五ニシテ三月十五日播區收量最モ多ク播種期遅レルニ從ヒ減收ス	大 一五 試験成績表
慶北	大九	大一二	四月五日、四月十日、四月十五日、四月二十日、四月二十五日播區ニ就キ試験セシニ四月五日播區最モ優良ニシテ其ノ收量莖葉重一二八、九五、根部重量六六、五五、計一九四、五(二〇〇)、四月十日播區八〇、四月十五日播區六七、四月二十日播區六三、四月二十五日播區六一ノ順位ニシテ播種期ノ遅ルルニ從ヒ收量減少セリ	

麥間作青刈大豆播種期試験

慶南	昭三	昭七	三月下旬乃至四月上旬ニ播種スルヲ可トス	昭 七 事業報告
----	----	----	---------------------	----------

(ハ) ヘアリーベツチ

播種期試験

忠南	大 一五	昭 二	八月一日ヨリ十日置キニ九月二十日迄六回ニ播種セシガ八月三十日區及九月十日區收量多シ	昭 二 事業報告
全北	昭 四	昭 六	播種期早キモノ程收量多ク九月二十三日播一八三、三八、最モ良好ナリ	昭 六 事業報告
慶北	大 一五	昭 六	十月十日播區ヨリ三月二十五日ニ至ル六區ニ就キ試験シタルニ十月十日播區最モ收量多ク其ノ平均收量八一、〇〇二、〇八貫(一一〇)、十月十五日播區一〇〇、十月二十日播區九二之ニ相亞ギ各年共一般ニ播種期早キニ從ヒ增收ヲ示セリ	昭 六 事業報告
慶南	昭 二	昭 六	九月中旬播區良好ナルガ如シ	昭 六 事業報告
黃海	大 一五	昭 四	田作播種期ヲ試験セシニ八月二十五日播一〇〇(六四六貫)、九月五日播八六、九月十五日播七六、九月二十五日播七〇、十月五日播五八ヲ示セリ	昭 四 事業報告

咸南	昭二	昭六	九月十五日區一〇〇(二、一三三疔)、九月七日區一二〇、九月二十三日區六五、十月一日區三八、十月九日區二〇、十月十七日區一六ニシテ可及的早播ヲ可トシ播種遅レルニ從ヒ越冬歩合低下シ收量ヲ激減ス(咸興)	自昭六二 業務報告
----	----	----	--	--------------

畚作播種期試驗

忠北	大一四	昭二	九月中旬ヲ適期トス	自一七號 事業報告
黃海	大一五	昭四	八月二十五日播一〇〇(收量七一九貫)、九月五日播八二、九月十五日播五一、九月二十五日播三四、十月五日播八ヲ示セリ	昭四 事業報告
咸南	昭二	昭四	九月十日一〇〇(六〇〇、〇六六メ)、九月十七日四一、九月二十四日三三、十月一日一九ヲ示シ播種期早キ程成績良好ナリ(咸興)	自昭四二 業務報告

田春播種期試驗

京畿	昭二	昭六	三月二十五日播一〇〇(六〇七貫)、三月十五日(一〇二、六)、四月五日(八七、八)、四月十五日(六七、七)、即チ播種期遅レルニ從ツテ收量ヲ減ズ	自昭六二 事業報告
咸南	昭二	昭五	四月一日區一〇〇(二、一八五疔)、四月十五日區九三、五月一日區七九、五月十五日區五一、六月一日區六九、六月十五日區六一、七月一日區四七ヲ示シ解氷後可成早キヲ可トス(咸興)	自昭五二 業務報告

不整地播種期試驗

全北	昭四	昭七	九月二十三日播二七〇、四八六メ良好ナリ	昭七 事業報告
----	----	----	---------------------	------------

(二) ザイトウキツケン

播種期試驗

全北	大一二	大一四	畚作ニ於テハ九月五日播一、〇一一貫收量最モ多ク播種期ノ遅ルルニ從ヒ減收ス	大一五 試驗成績表
----	-----	-----	--------------------------------------	--------------

全北	大 一 二	大 一 四	田作ニ於テハ九月二十四日播七五四、收量最モ多ク播種期ノ遅ルルニ從ヒ減收ス	大 一 五	試験成績表
慶南	昭 大 一 三 四	昭 昭 七 三	普通撒播ノ場合ニ於テハ秋播ハ九月下旬ヲ以テ適期トシ、春播ニ於テハ早春播種スルヲ可トス	昭 昭 七 三	事業報告

播種期試験 (ホ) ルーサン

咸南	昭 二 三	昭 三	初年目收量四月七日區一〇〇(一、八九四疔)、五月一日區八四、六月一日區五三、七月一日區發芽後枯死、八月一日區及九月一日區ハ收量ヲ見ズ、二年生ノ收量四月七日區一〇〇(六、一七八疔)、五月一日區九〇、六月一日區八一、八月一日區七五、九月一日區六八ヲ示ス(田作)(咸興)	昭 昭 三 二	業務報告
----	-------	-----	--	---------	------

播種期試験 (ハ) 首種

慶南	大 二 大 四	春播直播區多收ナリ	大 四	事業報告
	大 五 大 八	三月一日播區及三月十日播區多收ナリ	大 八	事業報告

(二) 品種關係

(イ) 綠肥種類ニ關スル試験

綠肥種類試験

全北	昭 四 昭 七	秋播綠肥トシテハ紫雲英、ヘアリーベッチ、春播綠肥トシテハカナダ豌豆、ヘアリーベッチ良好ナリ	昭 七	事業報告
----	---------	---	-----	------

平南	大一五	昭四	ルーサン外五種ニ就キ調査セルルーサン、赤詰草有利ナルガ如キモルーサンハ六年生ニ至ルモ尙收量多ク赤詰草ハ二、三年ヲ限度トシ四年生以後ハ激減スルヲ以テ更新スルヲ要ス	昭四	事業報告
----	-----	----	--	----	------

咸北	大一四	昭三	永年生シトテハルーサン收量多ク越冬生トシテハヘアリーベツチ收量多シ(鏡城) ルーサン最モ收量多ク、ザイトウキツケン之ニ亞ギヘアリーベツチ最モ劣レリ(穩城)	昭二	事業報告
	昭三	昭三		昭三	穩城支場 事業報告

沓作綠肥種類試驗

黃海	大三	大六	豌豆三一七貫、蠶豆二四一貫、苜蓿一七七貫、大豆一五九貫ノ收量ヲ示セリ	大六	事業報告
----	----	----	------------------------------------	----	------

田作綠肥種類試驗

平北	大二	大一四	ルーサン最モ優ル(定州)	大一四	事業報告
----	----	-----	--------------	-----	------

春播綠肥種類比較試驗

忠北	大一四	昭二	綠肥豌豆五九六メ、ザイトウキツケン三〇六メ、馬鈴薯二七〇メニシテ綠肥豌豆ノ收量最モ多シ	自一七號 至一九號	事業報告
----	-----	----	---	--------------	------

秋播綠肥種類比較試驗

忠北	大一四	昭二	ヘアリーベツチ五九六メ、紫雲英五〇九貫ニシテベツチノ收量最モ多ク紫雲英ハ冬期暖温ナル年ハ相當收量アルモ年ニ依リ豊凶ノ差大ナル缺點アリ	自一七號 至一九號	事業報告
----	-----	----	--	--------------	------

華果園間作綠肥種類試驗

慶北	昭二	昭四	華果園鋤込用綠肥トシテ綠肥用大豆、カウピー、ヘアリーベツチ、ザイトウキツケンヲ四月上旬、七月下旬、九月下旬ノ三回ニ播種シ比較セルニヘアリーベツチ九月下旬播區反當一、〇七三、七五メニシテ最モ優リ同四月上旬播區、カウピー七月下旬播區順次之ニ亞ギ綠肥大豆、ザイトウキツケンハ何レモ劣レリ、即チヘアリーベツチヲ秋期又ハ春期ニ於テ播種スルヲ可トス	昭七	事業報告
----	----	----	--	----	------

綠肥品種比較試驗

咸南	大元	大六	白詰草、赤詰草、ルーサンノ三種ニ就キ植付後六年生迄調査セルニ六ヶ年平均赤詰草一〇〇(一)、四八三貫、ルーサン六八、白詰草最モ劣ル、而シテ赤詰草初年目一、二〇〇貫、四年目一、七〇〇貫、六年目一、三〇〇貫ヲ納メタリ(咸興)	自大元 至大六	業務報告
----	----	----	---	------------	------

(口) 紫雲英

水稻對紫雲英品種比較試驗

全北	昭四	昭七	水稻早、中、晚ヲ通ジテ晩生紫雲英收量多ク就中水稻早生種中ノ紫雲英收量多シ	昭七	事業報告
慶南	大一五	大一五	紫雲英早生種、中生種、晩生種共ニ穀良都區、都區、中神力區ノ順ニ多收ナリ	大一五	事業報告

(ハ) 青刈大豆
品種比較試驗

忠北	大二	大一〇	蔚山大豆、清州青大豆良好ナリ	自五號 至一三號	事業報告
忠南	大六	大一〇	白パンコン外四品種ヲ供試セシニ黒チヨンコン收量多ク白パンコンノ收量比率一〇〇ニ對シ一二七ノ比率ヲ示セリ	大一〇	事業報告
全北	大一〇	大一五	全州在來(標準)一〇〇(二五〇貫)、長湍一七五、端川一五二、益山一五四ニシテ長湍良好ナルガ如シ	昭三	事業報告
慶北	大九	大一二	收量最モ多キハ小粒大豆ニシテ莖葉重量一七八、五、根部重量五九、五二五、計二三八、〇二五、ニシテ蔚山大豆一七八、五、白大豆一七三、〇二五、黒大豆一五九、四五、青大豆一五二、四、層大豆一五〇、四五、順次相亞ガリ	大一二	種苗場報告
慶北	大一三	昭二	本道在來淡青小粒ヲ標準トシテ二〇品種ヲ供試セシニ標準一〇〇(一一七、二二二)ニ優レルモノ僅カニ三品種ニシテ殊ニ黒千石一四五收量多ク濟州島大豆一二四、端川淡青一一〇之ニ亞ギ優良ニシテ最モ收量少キハ谷越種ノ六三ナリ	昭二	事業報告

慶北	昭三	昭六	麥間作トシテ淡青小粒ヲ標準トシテ八品種ヲ供試セシニ四ヶ年ヲ通ジ成績常ニ優良ナルハ黒千石第三號一六八ニシテ黒千石(本場産)一四四之ニ亞ギ黄色秋大豆一二三、茶干石第八一號一一八、イザリ豆一一七ノ順位ナリ、而シテ之等ハ何レモ淡青小粒一〇〇(一〇三貫)ニ優レリ、綠肥用大豆ハ小粒種有利ト認メラルモ採種ノ結果優良品種ナルニ從ヒ採取困難ナリ	昭六	事業報告
黃海	大一二	昭六		蔚山、秋田小粒、牛太等小粒ニ屬セルモノ收量多シ	昭六

小麥跡作青刈大豆品種比較試験

黃海	昭三	昭四	蔚山、牛太ノ收量多シ	昭四	事業報告
----	----	----	------------	----	------

畜作綠肥豌豆品種比較試験

平北	大一五	昭三	大粒種ノ收量多キモ而モ收量極メテ少ク栽培ノ價值ナシ(定州)	昭三	事業報告
----	-----	----	-------------------------------	----	------

(二) ヘアリーベツチ

品種試験

忠南	昭六	昭六	獨乙種收量多シ	昭六	事業報告
----	----	----	---------	----	------

系統調査

平南	大一一五	昭三	耐寒性强キ系統ヲ得ル目的ヲ以テ行ヒタルモ目的トスル優良系ヲ選出シ得ズ	昭三	事業報告
----	------	----	------------------------------------	----	------

(ホ) ルーサン

田作ルーサン優良系選擇試験

咸南	昭二	昭四	結實困難ニシテ所期ノ目的ヲ達セズ(咸興)	自昭二 至昭四	業務報告
----	----	----	----------------------	------------	------

(三) 耕種關係

(1) 紫雲英

採種栽培法試驗

慶南	大一一	大一一五	肥料的效果ハ顯著ナラズ、播種量少キニ從ヒテ收量多キ傾向アリ	大一一五 事業報告
----	-----	------	-------------------------------	-----------

播種法試驗

慶北	大一一三	大一一五	撒播區ヲ標準トシ條播區其ノ一、其ノ二、其ノ三ノ四區ニ就キ試驗シタルニ標準區ノ收量六一六、五(一〇〇)ニ對シ條播區其ノ一、八一七、八(一二三三)、條播區其ノ二、七一五、六六七(一一六)、條播區其ノ三、六八九、五(一一三三)ニシテ撒播區ニ比シ何レモ優レリト雖モ一般當業者ハ實施シ能ハザルヲ以テ寧ロ排水ニ注意シ撒播トスルヲ有利ナリトス	大一一五 事業報告
----	------	------	--	-----------

紫雲英播種量試驗

全北	大一一二	大一一四	三升播一二〇收量最モ多シ(標準一升播五七八)	大一一五 試驗成績表
慶南	昭二	昭五	早生種、晚生種共ニ一升五合ヲ適量ト認ム	昭五 事業報告

採種用播種量試驗

慶南	昭二	昭五	施肥ノ效果ハ顯著ナラズシテ播種量ハ無肥料ニ於テハ一升播最モ多收ニシテ施肥地ニ於テハ一升二合播及一升五合播多收ナリ	昭五 事業報告
----	----	----	--	---------

新古種子發芽試驗

忠南	昭七	昭七	大正十一、十二、十三、十五、昭和三、五、六、七年産ヲ使用セシニ三年間貯藏種子ニハ發芽ニ影響ナク以後ノモノハ發芽能力惡シ	昭七 事業報告
----	----	----	---	---------

種子新舊試驗

慶南	大一五	大一五	種子ノ古キニ從ヒ漸次減收シ早生トナル傾向アリ	大一五	事業報告
----	-----	-----	------------------------	-----	------

種土加用試驗

慶南	大一二	大一五	種土加用區多收ニシテ種土石灰加用區及石灰加用區ノ順位ナリ	大一五	事業報告
----	-----	-----	------------------------------	-----	------

排水溝株上時期試驗

全北	昭四	昭五	水稻收量ハ上株ハ甚ダシク減收スルモ側列ハ幾分增收ス、株上ハ時期ノ遅レルニ從ヒ水稻收量ハ減收甚大ナルモ紫雲英收量ハ之ニ反シ増加スルノ傾向ヲ示ス	昭五	事業報告
----	----	----	--	----	------

越冬法試驗

忠南	昭二	昭六	排水區ヲ標準トシ一三區ニ就キ試驗セシニ標準指數一〇〇ニ對シ排水、過石施用區ハ指數一四八ヲ示シタリ(論山)	昭六	事業報告
----	----	----	--	----	------

防寒法試驗

全北	大一二	大一四	排水防寒(切藁撒布)區收量多シ(禮山)(論山)	自大一二 至大一四	事業報告
	大一四	昭二			
慶南	大一三	大一五	防寒法トシテ被藁法、踏壓法共ニ著シキ效果ヲ認メズ	昭三	業務功程
	大一五	大一五			

被覆試驗

慶北	昭二	昭六	無被覆區、藁二〇貫被覆區、三五貫被覆區、五〇貫被覆區ノ四區ニ就キ試驗シタルニ五〇貫被覆區一三五最モ優リ三五貫被覆區一二六之ニ亞ギ無被覆區一〇〇(收量六〇八%)最モ劣レリ、被覆藁少キニ從ヒ收量モ亦減ズ、即チ春期ノ回青狀況ヲ見ルニ被覆量多キ程早キガ如シ	昭六	事業報告

秋播紫雲英生産力試験

忠南	大一三	昭二	畚及田ノ肥地、田ノ瘠地ノ三箇所ニ於テ試験セシニ畚ノ收量最モ多シ	昭二	事業報告
----	-----	----	---------------------------------	----	------

綠肥種類試験

忠南	明四二	明四三	アルフアルファ、ホワイトタツチクローバー、ホワイトクローバーノ三種ヲ供試セシニホワイトタツチクローバーノ收量多シ	明四三	事業報告
----	-----	-----	--	-----	------

採種期試験

慶南	大一二	大二二	晩生種ニアリテハ八月下旬播特ニ良好ニシテ他區ハ大差ナク、早生種ハ九月中旬播最モ收量多シ	大一二	事業報告
	昭五	昭五		採種期ノ遅ルルニ從ヒ硬實歩合、粒重ヲ増シ粒モ大トナル、採種期ノ早晚何レニ失スルモ發芽歩合、發芽勢劣ル傾向アリ	昭五

採種法試験

慶南	大一四	大一五	播種量少キ程多收ニシテ、施肥量ノ效果ハ顯著ナラズ	大一五	事業報告
----	-----	-----	--------------------------	-----	------

連作試験

全南	昭三	昭六	收量指數無肥料ヲ一〇〇トセバ石灰加里一六二、磷酸加里石灰一四二、磷酸石灰一三〇、磷酸加里一〇七、磷酸九九ヲ示セリ		
----	----	----	--	--	--

紫雲英連作年數試驗

慶南	大一五	昭六	本場土壤ノ如キ地ニ於テハ三年連作迄ハ大差ナケレ共年數ヲ重ネルニ從ヒ減收スルガ如シ	昭六	事業報告
----	-----	----	--	----	------

生育不良地栽培砂搗種子效果試驗

全南	昭五	昭七	砂搗種子ハ普通種子ニ比シ稍效果アルガ如シ		
----	----	----	----------------------	--	--

生育不良地栽培播種量試驗

全南	昭五	昭七	反當二升五合ヲ可トスベシ		
----	----	----	--------------	--	--

委託試驗

慶北	大一三	大一五	慶州郡外三ヶ郡ニ於テ試驗セシニ尙州郡ニ於ケル成績最モ優良ニシテ平均收量生草八一、三、慶州郡六八一、六六七、永川郡六二八、六六二等之ニ亞ギ慶山郡三三三、三三三最モ劣レリ	大一五	事業報告
----	-----	-----	---	-----	------

耐酸性試驗

忠南	昭二	昭二	種々ノ酸土ニ於ケル地上部ト地下部トノ收量ヲ比較シタルニ地上部ニアリテハ鹽基性區最モ良ク地下部ニテハ中和區最モ可ナリ、酸土三〇度以上ニテハ生育困難ナリ	昭二	事業報告
----	----	----	--	----	------

(口) 青刈大豆

耕種法試驗

忠北	大六	大一三	縱條播(幅四尺ノ畦ニ三條播)、横條播(幅四尺ノ畦ニ條間一尺二寸ノ條播)ヲ比較スルニ縱條播區二五六、横條播區二一九、撒播區一八四ヲ示セリ	自九號 至一六號	事業報告
----	----	-----	---	-------------	------

忠北	大一二	大一五	撒播區(幅四尺ノ畦撒播)、粗放區甲(整地ヲ行ハズ牛耕ニツレ條播ス)、粗放區乙(耕起シテ六尺距離ニ排水溝ヲ設ケ整地セズ其儘播下覆土ス)ヲ比較スルニ撒播區二三一、粗放區甲二三二、粗放區乙一八二ヲ示セリ	自一五號 至一八號 事業報告
----	-----	-----	--	----------------------

播種法試驗

忠南	明四四	大元	播種前一晝夜清水ニ浸シ風乾後播種セシ區收量多シ	大元 事業報告
----	-----	----	-------------------------	---------

播種量試驗

忠北	大六	大六	播種量ヲ增加スルニ從ヒ收量増加スルモ經濟上一斗内外ヲ適當トス(大小粒共)	事業報告九號
忠南	大六	大一〇	五升、八升、一斗ノ三區ニ就キ試驗セシニ一斗區四ヶ年平均ニ於テ收量多ク標準五升區ニ比シ三三%增收セリ	大一〇 事業報告
全北	大一二	大一四	二斗播一九九%收量最モ多ク播種量ノ減少スルニ從ヒ減收ス、標準五升一八八貫	大一五 試驗成績表
慶北	大一二	大一五	九升播區最モ優リ收量莖葉及根部ヲ合シ八〇、五五、(二四二)ニシテ六升播區一七七、三升播區一〇〇ノ順位トス	大一五 事業報告

畦幅比較試驗

忠南	大六	大九	畦幅一尺五寸區收量最モ多ク標準一尺區ニ比シ九%增收セリ	大九 事業報告
----	----	----	-----------------------------	---------

小麥間作青刈大豆播種法試驗

資海	大一二	大一五	小麥畦兩側ニ條播セルモノ收量最モ多シ	大一五 事業報告
----	-----	-----	--------------------	----------

麥間作青刈大豆對播種量試驗

慶南	昭三	昭六	各種共播種量ヲ増スニ從ヒ收量増加スルモ播種量ニ依ル增收歩合ヨリ見テ反當一斗内外ヲ最モ適當ト認メ得ベク、尙同一播種量ニ於テ大粒種ヨリ中粒種、中粒種ヨリ小粒種ハ收量多ク殊ニ大粒種ヨリ小粒種ハ何レモ六割内外ノ增收ヲ見タリ
----	----	----	---

麥間作試驗

忠南	明四	大二	普通區ト抱畦區トヲ試驗セシニ二ヶ年平均ニ於テ普通區ハ抱畦區ヨリ三二%增收セリ	大 二 事業報告
----	----	----	--	----------

青刈大豆對麥栽培試驗

慶北	大一	昭三	昭二	畦幅一尺五寸區、二尺區、二尺四寸區、三尺區ノ四區ニ就キ試驗セシニ青刈大豆ノ收量多キハ二尺區ニシテ平均反當收量九一、〇五%（一〇〇）、三尺區九九、一尺五寸區九二ニシテ二尺四寸區八五最モ劣レリ、大麥ノ收量ニ在リテハ二尺四寸區最モ優良ニシテ二尺區一〇〇、三尺區九八ノ順ニシテ一尺五寸區八八最モ劣レリ	昭 二 事業報告
----	----	----	----	--	----------

麥刈取期對青刈大豆試驗

慶南	大一	昭五	昭六	間作青刈大豆ニ對シテハ麥刈取期早キ程有利ナリ	昭 六 事業報告
----	----	----	----	------------------------	----------

收穫期試驗

全北	明四	大二	六月二十日二〇五%最モ多收ニシテ收穫期早キ程收量少シ標準六月十日一五二貫	大一五 試驗成績表
慶北	大九	大二	六月十日、六月十五日、六月二十日、六月二十五日ノ收穫期別ニ見ルニ收量最モ多キハ六月二十五日區ニシテ莖葉重量一一五、九五%、根部重量二七、〇五%、計一四三%ニシテ六月二十日之ニ亞ギ收穫期早キニ從ヒ減收ヲ示セリ	大一二 種苗場報告

(ハ) ヘアリーベツチ

栽培法試験

慶南	昭三	昭六	昭六	事業報告
			稻間撒播區最モ多收ナリ	

播種法試験

京畿	昭二	昭二	昭二	昭二	事業報告
忠南	大一四	大一五	昭三	昭三	事業報告
慶北	大一五	昭三	昭三	昭三	事業報告
黃海	昭五	昭六	昭六	昭六	事業報告
咸南	昭三	昭五	昭五	昭五	事業報告
	昭五	昭六	昭六	昭六	事業報告
			平地點播一〇〇(二、二四六、七疔)(越冬歩合九五、七%)、同條播五〇(七〇、七%)、溝地點播五三(九二、六%)、同條播四五(七一、四%)、撒播四〇(七七、九%)、收量ハ平地、越冬歩合ハ溝地可ナリ(咸興)		
			直播區一〇〇、秋移植區七八、春移植區九九ニシテ直播區ヲ可トシ春期移植スルモ差支ナシ(咸興)		
			春播大麥混播區(一、〇三三貫)、條播(八六〇貫)、點播(八二三貫)ヲ示セリ		
			播種期ヲ九月二十日(稻立毛中)及十月二十日(稻刈取後)トシテ試験シタルニ九月二十日播區ニアリテハ撒播區最モ優リ平均收量八九八、五メニシテ十月二十日播區ニアリテハ正條播區收量多ク一、一一六、五メヲ示セリ		
			田作ニ於テハ條播畦幅一尺ヲ適當トス		
			畝裏作トシテ九月五日播種セシニ條播畦幅二尺二寸五分區ハ撒播區ヨリ三〇%ノ增收ヲ示セリ		

排水法試験

忠北	昭三	昭六	昭六	昭六	業務報告
			排水稍良好ナル所ニ於テハ排水溝ヲ二間毎ニ設置區ハ無排水區三三四メニ對シ五割二分ノ增收ヲ示シ排水不良ナル所ニ於テハ排水溝一間毎ニ設置區ハ無排水區七九四メニ對シ一割四分ノ增收ヲ示セリ		

肥料試験

忠北	昭三	昭五	燐酸、加里ノ施用ハ無肥料ニ比シ一三―三五%ノ增收ヲ示シ、而シテ燐酸、加里ノ一々併用ハ效果最モ顯著ナリ、燐酸、加里ノ各單用ハ大差ナシ	自一〇號 至二三號 事業報告
----	----	----	---	----------------------

稻刈取後へアリーベツ子播種法試験

忠北	昭三	昭六	第一區(稻刈取後平畦ノ儘二尺距離ニ牛耕ヲ以テ作條ヲ設ケ播種ス)、第二區(畦幅四尺ノ高畦ヲ設ケ二條ニ播種ス)ヲ比較セルニ第一區二五八、第二區三二一、 メニシテ事情ノ許ス限り第二區ノ方法ニ依ルヲ可トス	自一〇號 至二三號 事業報告
----	----	----	---	----------------------

畚裏作へアリーベツ子適否直播法試験

平北	昭四	昭五	方法ニ依リテハ栽培可能ノ見込付タルヲ以テ別ニ調査ヲ進ムルコトトシ中止セリ (定州)	昭六 事業報告
----	----	----	--	------------

移植試験

忠北	昭三	昭六	翌春移植ノ場合平畦區ニ比シ高畦ヲ可トス 平畦(一五九)ヲ一〇〇トセル場合四尺高畦二條一株四本植一九九、同二本植一八二、三尺高畦一條二本植一四四ニシテ四尺高畦二條一株四本植最モ優ル	自一〇號 至二三號 事業報告
----	----	----	--	----------------------

播種量試験

忠北	大一四	昭二	播種量多キ程收量多キモ三升乃至四升ヲ適當トス(撒播)	自一七號 至一九號 事業報告
忠南	大一三	大一四	一升播、二升播、三升播、四升播ノ四區ヲ試驗セシニ三升播區收量最モ多シ	大一四 事業報告
全北	昭四	昭七	五升播區二一四%最モ良好ナリ、標準一升播區六五、二六七貫	昭七 事業報告
慶北	大一五	昭三	一升播區、一升五合播區、二升播區、二升五合播區、三升播區ノ五區ニ就キ試驗シタルニ三升播區一〇〇最モ優リ二升五合播區一〇四、二升播區一〇一、一升五合播區一〇〇、一升播區一〇〇(九七一、五)ノ順位ニシテ播種量多キニ從ヒ增收ヲ示セリ	昭三 事業報告

慶南	昭二	昭五	四升播區最モ多收ナリ	昭五	事業報告
	昭二	昭四	三升區一〇〇(一、五〇二疔)、四升一七升區九〇一〇〇ニシテ量ヲ増スモ收量増加セズ一升區五二、二升區七八ニシテ三升内外ヲ適量ト認ム(咸興)	自昭二 至昭四	業務報告
	昭三	昭五	播種量三升一〇〇(一、四二二、五疔)、六升一五〇、五升一四五、四升一〇一、二升九四、一升八四ニテ多キ程增收ヲ示ス(咸興)	自昭三 至昭五	業務報告
咸南	昭二	昭六	二升區一〇〇(三、七〇〇疔)、一升區八二、三升區九一、四升區九四ニシテ二升ヲ以テ播種適量ト認ム(咸興)	自昭二 至昭六	業務報告

播種量委託試驗

慶北	昭五	昭七	達城外四郡ニ於テ播種量二升、三升、四升、五升ノ四區ニ就キ試驗シタルニ五升播區最モ優リ平均收量六三六、五九五(一二〇)ヲ示シ永川郡ノ一、二〇〇貫ヲ最トシ金泉ノ四〇〇貫ヲ最少トシ四升播區一一九、三升播區一一一、二升播區標準五三一、四三六(一〇〇)ノ順ニシテ播種量多キニ從ヒ增收ノ傾向ヲ示セリ	昭七	事業報告
----	----	----	---	----	------

畦立法試驗

黃海	昭六	昭六	平畦區九一五貫、溝播區一、〇四二貫、中腹播區八二二貫ヲ示セリ	昭六	事業報告
	昭三	昭六	平畦區一〇〇(二、九二〇疔)、低畦區一〇二、高畦區七八ヲ示シ平畦ハ低畦ニ比シ豊凶ノ差大ニシテ低畦ヲ可トス(咸興)	自昭三 至昭六	業務報告

畦幅試驗

咸南	昭三	昭五	標準(三株每ニ)一〇〇(一、七八四、三疔)、各株一〇〇、二株每九四、四株每八五、二條併列四三、標準並各株最モ良ク二株每之ニ亞グ(咸興)	昭五	業務報告
----	----	----	---	----	------

越冬法試驗

忠南	昭二	昭六	排水區ヲ標準トシテ一三區ニ就キ試驗セシニ排水過石(一五%)一〇貫施用區收量最モ多シ(論山)	昭六	事業報告
----	----	----	---	----	------

採種法試験

京畿	大 一五	昭 二	支柱立ヲ可トスルモ疎播ニ依リ無支柱ニテモ可ナリ又莢ノ摘取ハ最モ合理的ナリ	昭大 一五	事業報告
忠北	大 一四	昭 二	支柱立(一、六六二石)ヲ一〇〇トセル場合小麥混播區七一、條播區六四、點播區四五、撒播區四二ニシテ支柱立ノ收量最モ多シ	至自 一九七號	事業報告
慶北	大 一五	昭 四	無支柱區、ライ麥混播區、ポプラ支柱區ニ就テ見ルニ反當採種量最モ多キハ無支柱區ニシテ平均採種量〇、九七六石(一〇〇)ヲ示シポプラ支柱區九一、ライ麥混播區八七ノ順位ナリ、而シテ無支柱區ハ旱害ヲ蒙ル事少キモ莖葉纏絡シ莢ノ地面ニ接スルモノ多ク爲ニ採種期ニ至リ降雨アル場合種子發芽シ或ハ腐敗スルモノ多ク品質ヲ損シ年ニ依リ豊凶ノ差大ナリ	昭 四	事業報告
慶南	昭 三	昭 六	支柱立畦幅二尺株間二尺區最モ多收ニシテ無支柱區ハ支柱立區ニ比シ概ネ收量劣ル	昭 六	事業報告
黃海	大 一五	昭 四	放任區(〇、九七三石)ノ指數ヲ一〇〇トスレバ小麥混播區(小麥〇、六六一石、ベツチ〇、八三三石)八九、支柱立區(一、三五四石)一四五、斷根區(一、一八四石)一二六ヲ示セリ	昭 四	事業報告

秋播生産力試験

忠南	大 一三	昭 二	秋播ニテ畝、田ノ肥地、田ノ瘠地ノ三ヶ所ニ試験セシニ田ノ肥地ノ收量最モ多ク標準區(畝ノ肥地)ニ對シ七六%增收セリ	昭 三	事業報告
----	------	-----	---	-----	------

田二回刈收穫試験

忠北	大 一四	昭 二	盛花期一回ノ收量多キモ適宜ニ刈取り利用シ得	至自 一九七號	事業報告
----	------	-----	-----------------------	---------	------

二回刈試験

慶北	昭 二	昭 四	第一區(第一回四月三十日、第二回六月二十一日)、第二區、(第一回五月十日、第二回六月二十一日)、第三區(第一回五月三十日、第二回六月二十一日)、第四區標準區ニ就テ見ルニ平均成績最モ優レルハ第三區ニシテ一〇三(八九六、二四六)、第四區一〇〇(八六九、四二七)、第一區九六之ニ亞ギ第二區九四最モ劣ル	昭 四	事業報告
----	-----	-----	---	-----	------

麥混播試驗

慶南	昭三	昭五	麥混播ハ良好トハ認め得ズ	昭五	事業報告
----	----	----	--------------	----	------

耐酸性試驗

忠南	昭二	昭二	種々ノ酸土ニ於ケル地上部ト地下部トノ收量ヲ比較セシニ何レモ中和區最モ收量多ク紫雲英ヨリ耐酸性強シ	昭二	事業報告
----	----	----	--	----	------

(二) ザートウキツケン

播種量試驗

全北	大一	大二	大一四	田作ニテハ三升播一一五%最モ收量多ク播種量ヲ減ズルニ從ヒ減收ス、標準一升播七七一貫	大一五	試驗成績表
慶南	昭二	昭二	昭五	五升播區最モ多收ナリ	昭五	事業報告

播種栽培試驗

忠南	大一	大三	大一四	單作、小麥混作、小麥間作ノ三區ニ就キ試驗セシニ小麥間作區收量多シ	大一四	事業報告
----	----	----	-----	----------------------------------	-----	------

田秋播採種試驗

慶南	大一	大三	大一五	畦幅二尺株間一尺區多收ニシテ撒播區之ニ亞ギ畦巾三尺株間二尺區最モ劣レリ	大一五	事業報告
----	----	----	-----	-------------------------------------	-----	------

秋播二回刈試驗

慶南	大一	大三	大一四	二回刈區ノ全收量ハ一回刈區ノ收量ト大差ナク生草ヲ二回ニ利用シ得ル利アリ	大一四	事業報告
----	----	----	-----	-------------------------------------	-----	------

生産力試験

忠南	大一二	昭二	畝、田ノ肥地、田ノ瘠地ノ三ヶ所ニテ試験セシニ田ノ肥地收量最モ多ク標準區(畝ノ肥地)ニ比シ六二%增收セリ	昭二	事業報告
----	-----	----	---	----	------

麥混播試験

慶南	大 一五	昭 四	稻刈取跡地ニ條播スル場合播種量ノ一割程度ノ麥ヲ混播スルハ有利ナリ	昭 四	事業報告
----	------	-----	----------------------------------	-----	------

(ホ) ル ー サ ン

播種法試験

黃海	大 一四	昭 四	三尺高畦二條々播一〇〇(八三三貫)、一尺五寸平畦一條條播一〇五、二尺平畦一條々播一〇一、二尺五寸平畦條播九〇、四尺床畦二條々播九五、四尺床畦三條株間一尺點播九一、四尺床畦撒播一〇二ヲ示セリ	昭 四	事業報告
咸南	大 一五	昭 三	一尺五寸一條區一〇〇(三、三二九疔)、一尺五寸二條區一一二、二尺一條區一〇九、二尺二條區一二〇、二尺五寸二條區一一〇、撒播區九八ヲ示ス	自大一五 至昭三	業務報告

田作播種量試験

咸南	大 一五	昭 三	二〇〇畝區一〇〇(二、九五一疔)、三〇〇畝區一〇二、四〇〇畝區一一二、五〇〇畝區一三三、六〇〇畝區一一二ヲ示シ五〇〇畝區最モ優ル	自大一五 至昭三	業務報告
----	------	-----	--	-------------	------

畦幅廣狹試験

江原	昭 三	昭 五	畦巾一尺區一〇〇(一、四五〇、七四九疔)、一尺五寸區八六、二尺區八八、二尺五寸區八七、三尺區八七ニシテ二尺以内ヲ有利トス	報告二〇號
----	-----	-----	--	-------

採種法試験

黃海	大 一四	昭 二	採種期ハ降雨多ク採種困難ナリ	昭 二	事業報告
----	------	-----	----------------	-----	------

收穫回數試驗

成南	大一五	昭三	三回、四回、五回區ニ分テ試驗ノ結果三回區一〇〇(四、一三二疔)、四回區一〇五、五回區九二ニシテ四回區稍優ル	自大一五至昭三	業務報告
	昭五	昭六	三回及四回刈取ノ刈取日ヲ異ニシテ試驗セルニ四回刈取區(五月二十五日、七月五日、八月十五日、九月二十五日)稍良好ナリ	昭六	事業報告
黃海	大一四	昭四	二回刈取八四、三回刈取一〇〇(八八七貫)、四回刈取一〇四、五回刈取八六、六回刈取四七ヲ示セリ	昭四	事業報告
	昭五	昭六		昭六	事業報告

收量試驗

平北	大一二	昭四	大正十二年播種セルモノモ今尙減收セズ(定州)	昭四	事業報告
----	-----	----	------------------------	----	------

應用作試驗

黃海	大一五	昭四	標準區(五八圓)、ルーサン一割栽培區(六〇圓)、ルーサンニ割栽培區(五六圓)、ルーサンニ割栽培區(四八圓)、無肥料(四四圓)ナリ	昭四	事業報告
----	-----	----	--	----	------

株保存年限試驗

黃海	昭五	昭八	初年目ノ收量ヨリ二年目、三年目ノ收量多シ	昭八	事業報告
----	----	----	----------------------	----	------

(~) 苜 蓿

濕畚栽培法比較試驗

慶南	大三	大五	春期直播法安全ナリ	大五	事業報告
----	----	----	-----------	----	------

採種比較試験

慶南	大五	大六	田春期直播區特ニ多收ニシテ田秋期直播區之ニ亞ギ畝春期移植區、畝春期直播區 相亞ダリ	大六	事業報告
----	----	----	--	----	------

(ト) 其ノ他

春播綠肥種類生産力試験

忠南	大一	四昭三	青刈大豆外八種ノ綠肥ヲ供試セシニ秋期田ニ播種シ春移植セルヘアリーベツチ區 收量最モ多シ	昭三	事業報告
----	----	-----	--	----	------

被覆使用藁ノ長短調査

忠南	昭七	昭七	無被覆區ヲ標準トシテ一寸、二寸、三寸、五寸、六寸五分、七寸五分ニ切斷セル モノヲ各區當三十貫十二月十五日被覆シタルニ七寸五分區最モ良好ナリ	昭八	事業報告
----	----	----	--	----	------

排水溝ニ關スル試験

全北	昭四	昭七	五寸溝一五八%ヲ適當トス、標準無設置二六四、九二七貫	昭七	事業報告
----	----	----	----------------------------	----	------

(四) 肥料關係

(イ) 紫雲英

肥料試験

忠南	昭二	昭七	燐酸、加里共ニ併用ヨリ單用ガ效果多ク適量ハ五〇〇匁内外トス	昭七	事業報告
----	----	----	-------------------------------	----	------

全	北	昭四	昭六	昭六	事業報告
磷酸、加里各一貫加用一九二%最モ良效ナリ、標準區一五五、九六八貫					

施肥試驗

忠	南	大一五	昭二	昭二	事業報告
木灰二〇貫單用區外五區ニ就キ試驗セシニ過石五貫木灰三貫施用區收量最モ多シ					

石灰施用量試驗

慶	南	昭三	昭六	昭六	事業報告
本場土壤ニ於テハ石灰一〇貫程度ノ加用ハ相當ノ效果ヲ認ム					

石灰肥效試驗

慶	南	大一五	大一五	大一五	事業報告
概ネ石灰ノ效果大ニシテ二〇貫區最モ大ナリ					

生育不良地肥料配合對施用期試驗

全	南	昭五	昭七	昭七	事業報告
磷酸單用ニ少量ノ窒素ヲ加用セバ增收ス、加里併用ハ效果アリ、磷酸ヲ分施セル場合秋期多ク施用スルヲ可トス、稻刈取後ノ石灰加用ハ稍效果アリ					

(口)ヘアリーベッチ

肥料試驗

忠	南	昭二	昭七	昭七	事業報告
全	北	昭四	昭六	昭六	事業報告
咸	北	昭三	昭六	昭六	事業報告
磷酸、加里共ニ單用ヨリ併用ガ效果多ク適量ハ磷酸五〇〇匁、加里一貫内外トス					
磷酸、加里各一貫加用四九四%最モ良效ナリ、標準區七二、八〇八貫					
磷酸、加里ノ肥效著シク何レモ無肥料區ニ比シ三八一%ノ增收ヲ示シタリ、而シテ磷酸ハ五〇〇匁、加里ハ一貫ヲ適量トスルモノノ如シ(鏡城)					

施肥量試験

忠南	大 一四	昭 二	番裏作トシテ試験シタルニ過石反當五貫單用區收量最モ多シ	昭 二	事業報告
----	------	-----	-----------------------------	-----	------

磷酸加里肥效試験

京畿	昭 四	昭 七	無肥料一〇〇(九六四貫)、磷酸一貫(一〇一、二)、加里一貫(一一〇、三)、即チ磷酸ハ效果少ク加里ハ相當多シ	自昭 七	昭 四 事業報告
----	-----	-----	---	------	----------

(ハ) ルーザン

肥料種類試験

平北	昭 三	昭 五	磷酸及加里ノ肥效ハ特ニ顯著ナラザレトモ標準無肥料區ニ比較スレバ平均成績ニ於テ二一九%ノ增收ヲ示セリ(江界) 磷酸、加里共ニ肥效顯著ニシテ兩者ヲ比較スレバ磷酸ノ肥效稍優リ施用量ハ各五〇〇匁位ヲ適當トスルガ如シ(定州)	昭 三	昭 五 事業報告
	昭 六	昭 五		昭 六 事業報告	

肥料種類試験

資海	大 一四	昭 四	無肥料八七、過石單用九一、木灰單用九一、堆肥單用一〇〇(七五三)、糞灰單用一〇八ヲ示セリ	昭 四	事業報告
----	------	-----	--	-----	------

磷酸加用量試験

資海	昭 三	昭 三	磷酸ノ肥效稍認メラル	昭 三	事業報告
----	-----	-----	------------	-----	------

石灰施用試験

江原	昭 三	昭 五	無施用區(一、二、三、五、五)、一〇〇〇施用區(一〇九、二)、二〇〇〇施用區(一一一、四)、三〇〇〇施用區(一〇七)、四〇〇〇施用區(一〇八、六)ニシテ反當二〇貫施用區優リ、乾草收量ニ於テモ略同様ノ成績ヲ示セリ(春川)	報告 二〇	號
----	-----	-----	---	-------	---

石灰加用量試験

黃海	大一四昭四	無石灰一〇〇(七五九)、石灰一〇貫加用九七、石灰二〇貫加用九九、石灰五〇貫加用九八、石灰七〇貫加用九三、石灰一〇〇貫加用八九ヲ示セリ	昭四 事業報告
----	-------	--	---------

石灰肥效試験

咸南	昭三昭四	無石灰區一〇〇(二、七五五疋)、一〇ヶ施用區一〇七、二〇ヶ施用區一一三ヲ示シ石灰ノ肥效ヲ認ム(咸興)	昭昭三 業務報告
----	------	--	----------

(二) 其ノ他

綠肥作物肥料試験

忠北	昭三昭五	無肥料ニ比シ一三—三五%ノ增收ヲ示シ磷酸、加里一貫併用區最モ優ル、磷酸、加里單用區ハ大差ナシ	
慶北	昭四昭六	磷酸、加里各一貫併用區一五六最モ優リ磷酸、加里各五〇〇匁併用區一四八、加里一貫單用區一三九、磷酸五〇〇匁單用區一二〇、磷酸一貫單用區一二二、加里五〇〇匁單用區一一一ノ順位トシ標準無肥料區一〇〇(五三〇)ニ比シ何レモ優レリ	昭六 事業報告
慶南	昭三昭六	磷酸、加里併用ノ場合一貫加用區稍多收ナルモ他ハ大差ナシ	昭六 事業報告
咸南	昭三昭七	無肥料區一〇〇(一、〇二〇疋)、磷酸五〇〇匁區一七一、加里五〇〇匁區一九六、磷酸、加里五〇〇匁區二五一、磷酸一貫區二四一、加里一貫區二二五、磷酸、加里一貫區二九九ニシテ磷酸一貫加里五〇〇匁併用ヲ有利ト認メラル(咸興)	自昭至昭七 業務報告

(五) 其ノ他

水稻養乾ノ紫雲英ニ及ボス影響

忠南	昭六昭六	即日運搬區ト養乾區(二日間—一〇日間)ニ就キ試験セシニ養乾ハ紫雲英ニ對シ別ニ影響ナキガ如シ(論山)	昭六 事業報告
----	------	---	---------

二七 果 樹

(一) 品 種 關 係

苹 果 品 種 比 較 試 驗

施行道名	着 年	手 次	完 年	了 次	結 論 概 要	發 表 報 告 書 名
忠 北	明 四 四	大 一 三			國光、紅玉等良好ナリ	自 一 三 號 事 業 報 告
慶 北	明 四 四	大 六			優良品種八種ヲ供試セシニ大正三年ヨリ結實ヲ始メ紅玉種反當一四一、四〇ニシテ最モ優リ倭錦、國光、柳玉順次之ニ亞ゲリ、而シテ果樹園移轉ノ爲大正六年ヲ以テ試驗ヲ中絶ス	大 六 種 苗 場 報 告
	大 七	大 一 三				優良品種七種ヲ供試セシニ大正十年ヨリ結實ヲ始メ國光種反當一〇二、九三八ニシテ最モ優リ紅玉、倭錦、新倭錦、柳玉、祝、新紅玉順次之ニ亞ゲリ、而シテ果樹園移轉ノ爲大正十三年ヲ以テ試驗ヲ中絶セリ
咸 南	大 一 三	昭 二			クーパー、スア、リー、新紅玉、國光、倭錦、旭、祝等成績良好ナリ(德源)	自 大 一 三 至 昭 二 業 務 報 告

梨 品 種 比 較 試 驗

忠 北	明 四 四	大 一 三			長十郎ノ收量多シ	自 一 三 號 至 一 六 號 事 業 報 告
慶 北	明 四 四	大 三			和洋梨二三品種ヲ供試セシニ今村秋最モ收量優レリ	
	大 七	大 一 三				優良品種六種ヲ供試セシニ大正十年ヨリ結實ヲ始メ晚三吉反當二五九、七六三ニシテ最モ優リ今村秋、バートレット、長十郎順次之ニ亞ゲリ
咸 南	大 一 三	昭 五			和梨、早生赤、晚三吉、今村秋、長十郎、洋梨、バートレット、和梨收量多ク洋梨比較的有望ノ如シ(德源)	自 大 一 三 至 昭 五 業 務 報 告

桃品種比較試験

忠	北	明四四	大一三	上海水蜜桃ノ收量多シ	自三號 至一六號	事業報告
慶	北	明四三	昭四	大正三年ヨリ結實ヲ始メ上海水蜜桃反當收量九一五、〇二一ニシテ「アムスデ ンデユン」蟠桃、天津、金桃順次之ニ亞ゲリ	昭四	事業報告

櫻桃品種比較試験

慶	北	大五	昭三	優良品種九種ヲ供試セシニ大正九年ヨリ結實ヲ始メ「ナポレオンビガロー」反當收 量一七四、五二二ニシテ最モ優リ「ビガローグラン」、「ロックスポートビガロ ー」等順次之ニ亞ゲリ	昭三	事業報告
咸	南	大一二	大一三	ベルデシヨアージ、エロースバニツシユベルトルレアン等有望ナル如シ(德源)	大一一二 一三	業務報告

葡萄品種比較試験

慶	北	大五	大一三	歐洲種及米國種九品種ヲ供試セシニ大正三年ヨリ結實ヲ始メ「マスカットハンブ ルグ」反當收量二三三、八七四ニシテ最モ優リ「レデーワシントン」、「デンファ ンデル」等順次之ニ亞ゲリ	大一三	種苗場報告
---	---	----	-----	---	-----	-------

(二) 耕種關係

苹果摘果法試験

慶	北	昭五	昭七	苹果ノ摘果ヲ行フニ當リ花序ノ中心果ト側果ノ收量及品質ニ及ボス關係ヲ比較セ ルモノニシテ紅玉、國光ノ兩種ヲ供用ス成績次ノ如シ (イ)紅玉種中心果收量指數一〇〇%ニ對シ側果一二五%ニシテ優リ平均一果重量ニ 於テモ中心果一三六、九瓦ニ對シ一四四、三瓦ニシテ品種優レリ、即チ側果ヲ有 利トセリ(ロ)國光種ハ紅玉種ト反對ノ現象ヲ呈シ收量指數中心果一〇〇%ニ對シ側 果八五%ニシテ劣リ平均一果重量ニ於テモ中心果一四四、一瓦ニ對シ一三五、一 瓦ニシテ側果劣レリ、即チ中心果ヲ存置スルヲ有利トセリ	昭七	事業報告
---	---	----	----	--	----	------

事實覆袋種類及色彩方國光裂傷ニ及ボス關係試驗

慶	北	昭	五	昭	七	
<p>セロフワン紙ノ各種色彩及新聞紙、ハトロン紙製四角袋ヲ苹果國光果實ニ被覆シ之ガ裂傷ニ及ボス關係ヲ調査セルニ紙質及色彩ノ如何ニ不拘袋掛セルハ然ラザルニ比シ裂傷果極メテ僅少ニシテ有效ナルヲ認ム、然シテ光線ノ遮斷ガ大ナル新聞紙ハハトロン紙ニ比シハトロン紙ハ透明紙(セロフワン紙)ニ比シ裂傷果率ヲ低下シ有效ナリ</p> <p>色彩ノ關係ハ特ニ顯著ナルヲ認メ難キモ濃藍色及濃赤色ハ黃色、無色、青色、紫色或ハ淡紅色ニ比シ成績稍良好ナル状態ニアルモ之ハ要スルニ色彩濃色ナル爲光線ノ通過微弱ナルニ起因スルモノト認メラル結局新聞紙ヲ可トシハトロン紙之ニ亞グ成績ヲ示セリ</p>						
					昭	七
					七	事業報告

苹果實貯藏用油包紙效力試驗

慶	北	昭	二	昭	五	
<p>オイルラツパー六種ニ就キ比較貯藏セルニ紅玉種ニ於テハ之ガ效果ヲ認メ難シ、蓋シ早熟ノ爲貯藏力乏シキニヨルベシ、國光種ハ之ガ效果顯著ニシテ標準區(無包)完全顆率四二%ニ對シ「オリブ」油包紙區八〇%ニシテ最モ優リ「ワセリン」區、「パラフィン」區、「カロナイトオイルラツパ」區等順次之ニ亞ゲリ、即チ「オリブ」油包紙ヲ最モ可トス</p>						
					昭	七
					七	種苗場成績概報

梨整枝比較試驗

咸	南	大	一二	大	一五	
<p>盃狀形、圓錐形ノ二仕立法兩區共ニ大差ヲ認メズ(德源)</p>						
					自大	一二
					至大	一五
					業務報告	

梨袋掛試驗

咸	南	大	一二	大	一二	
<p>ハトロン紙ニ油ヲ塗リタルモノ良好ニシテ新聞紙ニ油ヲ塗リタルモノ之ニ亞ゲリ(德源)</p>						
					大	一二
					業務報告	

果實覆袋ニ關スル調査

慶	南	大	三	大	五	
<p>紙、塗料ノ種類、經費、耐久力等ニ就キ比較セルニ日本紙(反古)、新聞紙及雜誌紙ニ對シ柿澁又ハ荏油ヲ塗布スルヲ可トス</p>						
					大	五
					種苗場報告	

害蟲防除用果實覆袋ノ比較試驗

慶	北	大 一 二	大 一 三	供試袋ハ新聞紙製ニシテ四角有底及三角袋トシ後者ハ糊附トセルモ前者ハ之ヲ針金ヲ用ヒ果梗掛、果枝掛、果枝上部緊縛ノ四區トセルニ心喰蟲被害回避ニ關シ果枝上部區及果枝掛ノ成績優秀ナリ、三角袋ハ自然落下率ニ於テ其ノ率僅少ナルモ心喰蟲被害率最モ大、果梗掛ノ心喰率及落下率共ニ大ニシテ不得策ナルヲ認メ結局四角袋果枝掛或ハ果枝上部緊縛ヲ有效且有望ト認ム	大 一 三 種苗場報告
---	---	-------------	-------------	--	----------------------

(三) 病蟲害關係

(1) 萃 果

萃樹褐斑病豫防試驗

慶	北	大 七	大 七	三斗式石灰「ボルドー」液及石灰硫黃合劑〇、三度液ノ單用及之ガ併用竝ニ無撒布ノ各區ヲ設ケ六月中旬以降八月上旬ニ亙ル間ヲ三期ニ分チ撒布セルニ石灰「ボルドー」液撒布ノ適期ハ六月中旬ニシテ該期ヲ逸スルトキハ其後回数ヲ増加スルモ奏效顯著ナラズ、石灰硫黃合劑ノ效果ハ極メテ貧弱ニシテ之ガ單用ハ殆ド無撒布ニ近キ發病アリ、然レドモ兩藥劑共ニ煤病ニ對シテハ效果顯著ナル成績ヲ示セリ	大 七 種苗場報告
---	---	--------	--------	---	-----------------

萃樹白澁病豫防試驗

慶	北	昭 二	大 一 一	昭 五	大 一 三	四月下旬乃至五月上旬間ニ於テ三斗式及三斗五升式石灰「ボルドー」液、五―六式銅石鹼液竝ニ石灰硫黃合劑「ボーマー」一、五―二度液ヲ一回撒布セルニ何レモ無豫防區ニ比シ發病少ク有效ナルヲ認ム、然シテ石灰「ボルドー」液ノ效果特ニ優秀ニシテ銅石鹼液、石灰硫黃合劑ノ順ニ稍發病ヲ増加セリ	大 一 三 種苗場報告
昭 五	昭 五	昭 五	昭 五	昭 五	昭 五	四月中旬以降六月上旬ニ至ル間ヲ四期ニ區劃シ石灰「ボルドー」液外六種ノ藥劑ヲ撒布セシニ特ニ效果顯著ナルモノヲ認メザルモ硫化鐵合劑及膠加用風化石灰硫黃合劑ハ價格低廉ニシテ植生ニ對シ支障ヲ及ボサズ比較的有効ナリト認ム石灰ボルドー液ハ前藥劑ト殆ド同様ノ效果アルモ果ニ對シ藥害ヲ伴ヒ危險ナリ	昭 五 事業報告

赤星病豫防適期試験

慶	北	昭	二	昭	五
<p>石灰硫黄合劑「ボーマー」比重〇、三度液ノ各期撒布ハ一回撒布ニ比シ一回撒布ハ無撒布ニ比シ發病輕微ニシテ有效ナル成績ヲ示セルモ石灰「ボルドー」液ニ比シ其ノ效果貧弱ナルヲ認ム、赤星病ノ第一次傳染期ハ其ノ年ノ氣象特ニ降雨ノ關係ニヨル感染ノ遲速及發病ノ程度ニ差異アリテ一定セザルモ五月中旬即チ萃樹ノ落花直後撒布後五日乃至十日目撒布ノ效果適確ナルヲ認ム然レドモ降雨ノ頻繁ナル場合ニアリテハ其ノ他ノ期ト雖モ雨後藥劑撒布ヲ行フヲ安全ナリト認ム</p>					
					昭
					五
					事業報告

綿蟲驅除適法試験

慶	北	大	三	大	六
<p>青酸瓦斯燻蒸、硫酸ニコチン撒布、クレオソート油塗沫ノ單用或ハ之ヲ組合セ驅除ヲ實施セルニ何レモ完全ニ綿蟲ノ發生及被害ヲ回避スルコト困難ナルモ概シテ青酸瓦斯燻蒸ノ效果顯著ナリ然レドモ發芽後硫酸ニコチンヲ用フルニ非ザレバ完全ヲ期シ難シ塗沫ハ廉價ニシテ發芽前ノ處理ニ對シテハ硫酸ニコチン撒布ニ比シ效果適確ナルモ發芽後ノ操作ノ不便ト被害ヲ被リ易キ缺點アルト共ニ驅除ノ完全ヲ期シ難シ硫酸ニコチンハ藥效ノ永續性乏シキモノナレバ發芽前青酸瓦斯或ハ塗沫驅除ヲ行ヒ發芽後ハ專ラ硫酸ニコチンヲ用フルガ得策ニシテ本試験ノ結果ニアリテハ青酸瓦斯處理及塗沫硫酸ニコチン併用各區ノ外塗沫一回硫酸ニコチン三、四回撒布區ノ成績優秀ナルヲ認ム</p>					
					大
					六
					種苗場報告

綿蟲驅除劑試験

慶	北	大	六	大	七
<p>松脂合劑外菜種子油、魚油、石油各乳劑ノ五倍液、一〇倍液並ニ松脂合劑混劑ヲ四月中、下旬塗沫セルニ五倍液ハ一〇倍液ニ比シ有效ナリ特ニ魚油乳劑五倍液有效ナリ、然シテ同一〇倍液ハ菜種子油乳劑五倍液ニ比シ效力劣ル、魚油乳劑五倍液ヲ新稍ニ付スル場合藥害ヲ伴フ、菜種子油松脂合劑ハ原液、五倍液共ニ著シキ藥害ヲ伴ヒ實用ノ價值ナシ、石油乳劑一〇倍液ハ安全ナルモ他乳劑一〇倍液ニ比シ效力稍低下ス</p>					
					大
					七
					種苗場報告

固形石油乳劑對萃樹綿蟲效力試験

慶	北	大	七	大	七
<p>既製固形石油乳劑ヲ五〇倍ヨリ五〇〇倍間ヲ略五〇倍毎ニ八區ヲ設ケ發芽後撒布セルニ五〇倍最モ有效ニシテ九三%ノ死蟲率ヲ示シ濃度低下ニ伴ヒ漸次死蟲率ヲ低下シ五〇〇倍區ハ僅ニ八%ノ死蟲率ニ止マル然シテ何レモ藥害ヲ認メザルモノノ如クナルモ自家製品ニ比シ高價ニシテ不經濟ナリ</p>					
					大
					七
					種苗場報告

綿蟲對藥劑塗沫試驗

慶	北	大 一〇	大 一一	石油、棉實油、菜種子油、輕油、「パラフキン」ノ各乳劑ノ五倍—一〇倍液ノ外昇汞液、石炭酸合劑、「デリトール」、「イントール」ヲ三月乃至五月ノ間ニ於テ塗沫セルニ「デリトール」、「イントール」ハ高價ナルノミナラズ效果石油乳劑一〇倍區ニ劣ル、「パラフキン」乳劑ハ效果顯著ナルモ不經濟ナリ、石油乳劑、輕油乳劑ハ藥害ヲ伴ハズ效果アリ、菜種子油及棉實油ハ前二者ニ比シ效果稍劣リ時ニ新稍ニ藥害ヲ伴フ憂アリ	大 一一	種苗場報告
---	---	------	------	--	------	-------

綿蟲塗沫藥試驗

慶	北	大 一四	昭 二	四月上旬「ウステン」外各種藥劑ヲ塗沫セシニ「ウステン」ハ常ニ油滲狀ヲ呈シ有效ナルモ高價ニシテ實用的價値少シ、硫酸「ニコチン」及除蟲菊「アルコール」浸出液ハ一時的ニ效果アリト雖モ藥劑ノ效力永續性ニ乏シク、松脂合劑ハ安價ニシテ永ク藥劑ノ存在ヲ認ムルモ效果貧弱ニシテ有望ナラズ、除蟲菊揮發油浸出液ノ效力稍見ルベキモノアルモ新稍ニ藥害ヲ伴フ缺點アル爲剪定痕部或ハ前年發生痕部ニ塗沫スルニアリテハ各藥劑中比較的有效ナルモノノ如シ	昭 二	事業報告
---	---	------	-----	---	-----	------

綿蟲青酸瓦斯燻蒸ニ關スル試驗

慶	北	大 一〇	大 一一	燻蒸期ヲ冬期（發芽前）及夏期トシ夏期ハ晴天、曇天、夜間ニ區分シ一〇分乃至三〇分ノ四階級ニ分チ千立方尺ニ對シ藥量ヲ一〇〇、一五〇、二〇〇瓦トシ燻蒸セルニ夏期ハ藥量ノ多寡ニ不拘一〇分以内ハ效果貧弱ナルモ三〇分以上ニアリテハ藥害ヲ伴フ、晴天、曇天、夜間ニ對スル效果ノ差異ハ殆ド認め難ク夜間ハ安全ナル如クナルモ葉面水分ノアル場合ハ危險ニシテ操作不便ナレバ晝間内容一、〇〇〇立方尺ニ對シ二〇〇瓦ノ二〇分ヲ最モ可トシ、二〇〇瓦ノ一五分及一五〇瓦ノ二〇分モ亦殆ド相類似セリ、冬期燻蒸ハ夏期ニ比シ操作容易ニシテ有望ナリ、經濟的ニシテ有望ナルハ二〇〇瓦ノ一時間ナルモ三〇〇瓦ノ一時間ト雖モ藥害ヲ認めズ安全ナリ	大 一一	種苗場報告
		大 一二	大 一三	冬期、夏期共ニ燻蒸セルハ時期、藥量、時間ノ如何ニ不拘無燻蒸ニ比シ有效ニシテ藥量ニ對スル經濟關係ハ夏期燻蒸優ルト雖モ藥害ヲ伴ヒ易ク且操作不便ナル爲冬期有望ナリ	大 一三	種苗場報告
		大 一三		冬期燻蒸ハ内容一、〇〇〇立方尺ニ對シ二〇〇瓦ノ四五分乃至一時間ヲ可トシ、夏期ニアリテハ一五〇瓦ノ二〇分ヲ安全有效ト認ム		

綿蟲ニ對スル硫酸ニコチン撒布時期試験

慶	北	昭	四	昭	六
<p>袋掛直前期（五月下旬）以降國光除袋後期（十月下旬）ニ至ル間ヲ六期ニ分チ一、五〇〇倍硫酸ニコチンヲ撒布セシニ各區共ニ無處理ニ比シ著シク綿蟲ノ發生及被害僅少ナリ、早期及晩秋期撒布セザルモノハ中期（七、八月ノ頃）ノ無撒布ニ比シ著シク被害ヲ蒙ルニ反シ七、八月頃ノ無撒布ハ恰モ暑氣ノ爲綿蟲斃死期ト合致シ從テ其ノ影響スル所輕微ナルヲ認ム、即チ適期ハ袋掛前、梅雨前並ニ國光除袋期ニシテ前者ハ瘤狀被害個所ヲ後者ハ裂開被害個所ヲ減ズ、然レ共夏期降雨頻繁低溫ナル場合ハ梅雨後及紅玉着色期ノ撒布モ亦必要缺クベカラザルモノト認メラル</p>					
					昭 六 事業報告

綿蟲燻殺用各種瓦斯ノ效力比較試験

慶	北	大	一	大	一
<p>青酸瓦斯區ハ殆ド全死率ヲ示セルモ二硫化炭素、クロロピクリン、炭化カルシウム等ノ瓦斯ハ若干ノ斃死蟲ヲ生ゼルモ特ニ有望ナルモノナク殊ニ二硫化炭素、蘆芥ノ燻蒸ハ全々綿蟲ニ對シ效力ヲ認メザル状態ニアリ</p>					
					大 一 一種苗場報告

綿蟲燻蒸ニ對スル瓦斯混合ノ效力比較試験

慶	北	大	一	大	一
<p>内容一、〇〇〇立方尺ニ對シ青酸加里五〇瓦ニヨリ瓦斯ヲ發生セシメ更ニ二硫化炭素、クロロピクリン、「エーテル」或ハ炭化カルシウム瓦斯ヲ追放シ一五分ノ後綿蟲ノ生死状態ヲ調査セルニ青酸瓦斯單用區ハ藥量ノ僅少ナル爲ニ斃死率最モ劣リ二硫化炭素併用ハ略八〇%ノ斃死率ヲ示シ成績優秀ナルヲ認ム、「クロールピクリン」及「エーテル」混用ハ殆ド七〇%内外ノ死蟲ヲ認メ有望ナル如クナルモ操作經濟關係上ヨリ見ル場合二種以上ノ瓦斯併用ハ困難ニシテ寧ロ青酸加里ノ藥量ヲ増加シ單一瓦斯ニヨル驅除ヲ適當ト認メラル</p>					
					大 一 一種苗場報告

綿蟲心喰蟲防除撒布藥劑效力試験

慶	北	大	一	大	一
<p>除蟲菊ヲ主劑トセル石油乳劑二〇倍液ト共ニ石鹼合劑ヲ七月十五日以後八月中旬ニ至ル間ヲ四回ニ亘リ撒布セルニ何レモ藥劑撒布區ハ無撒布ニ比シ心喰蟲ノ被害果率僅少ニシテ有效ナル數字ヲ示セルモ其ノ差異比較的少ク特ニ優秀ナルヲ認メ難シ、石油乳劑ハ合劑ニ比シ被害果率少ク該藥劑中ヨリ心喰蟲防除藥劑ヲ選ブ場合ハ乳劑ヲ用フルガ得策ナル如シ、然シテ綿蟲ニ對シ撒布直後ノ状態ハ頗ル有望ナル如キヲ示セルモ暫時ニシテ綿狀物ヲ垂下シ殆ド無撒布ト變ルトコロナキニ至リ有效ナリト認メ難シ</p>					
					大 一 一種苗場報告

心喰蟲防除毒劑種類試驗

慶	北	大	一〇	大	一三	各種砒素劑ヲ主劑トセル毒劑並ニ石灰硫黃合劑ヲ七月上旬及八月中、下旬ニ於テ二回撒布セルニ砒酸鉛加用石灰ボルドー液成績特ニ優秀ニシテ其ノ他ハ何レモ札幌合劑以下ニ在リ、然レドモ「バリスグリーン」加用石灰ボルドー液並ニ亞砒酸曹達銅石鹼液ハ殆ド類似ノ成績ヲ示セドモ後者ハ果ニ對シ藥害ヲ伴ヒ易シ、而シテ何レモ無撒布ニ比シ遙ニ心喰蟲被害果僅少ニシテ有效ナルヲ認ム	大	一三	種苗場報告

心喰蟲防除札幌合劑撒布回數試驗

慶	北	大	一〇	大	一三	七月上旬以降八月中旬ニ至ル間ニ二、三、四回ニ互リ撒布セルニ撒布區ハ何レモ無撒布區ニ比シ被害果僅少ニシテ藥劑ノ效果顯著ナリ、撒布回數ヲ増加スルニ從ヒ成績優秀ナルヲ常トスルモ撒布ノ精粗或ハ供試木ノ如何ニヨリ然ラザル場合アリ、被害果僅少ニシテ最モ有效ナルハ四回撒布ナルモ三、四回撒布ハ時ニ葉ニ對シ藥害ヲ及ボス場合アリ	大	一三	種苗場報告

心喰蟲防除袋ノ處理法及塗料ニ關スル試驗

慶	北	大	一〇	大	一三	新聞紙製四角有底一回掛及二回掛並ニ同上袋ニ油脂或ハ藥劑ヲ塗沫シ袋掛セル場合袋掛ノ效力極メテ多ク一回掛ニ比シ掛替セルモノハ被害率輕微ニシテ有效ナリ各種塗料中年ニヨリ多少ノ差異アルモ亞砒酸鉛石灰硫黃合劑ノ成績最モ優秀ナリ而シテ塗料ヲ施シタルハ無塗料區ニ比シ何レモ有效ニシテ其ノ他ノ塗料ニアリテハ概シテ柿澁有效ナリ、塗料ノ效果ハ袋ノ強韌性ヲ増加スルト共ニ昆蟲ノ嫌忌性ニ依ルモノノ如シ	大	一三	種苗場報告

袋紙質ト心喰蟲ニ關スル試驗

慶	北	大	一	大	一三	新聞紙外五種ノ紙質ヲ以テ調製セル四角袋ヲ五月下旬乃至六月上旬各區同一方法ニヨリ被覆セルニ袋掛セルハ無袋區ニ比シ被害果極メテ僅少ニシテ有效ナルヲ認ム、然シテ各紙質中模造紙ノ成績最モ優良ナルモ製袋及袋掛ノ操作ニ不便ヲ伴ヒ然モ經濟的ナラザル缺點アリ、新聞紙ハ廉價ニシテ然モ被害率輕微ニシテ最モ有望ナリ、パラフィン紙ハ新聞紙ニ亞グモ硫酸紙、雜誌紙ハ脆弱化シ破損セルモノ多ク從ツテ心喰蟲防除ニ對シ推獎シ難シ	大	一三	種苗場報告

心喰蟲防除用苹果實塗沫藥ニ關スル試驗

慶	北	大 一 二	大 一 二
<p>八月下旬乃至九月中旬ニ除袋後ニ於テ喰入セントスル心喰蟲防除ノ爲果梗莖部及花蒂部ニ對シ膠、硫黃華、除蟲菊ノ混合液劑並ニ「ゼラチン」ヲ追加セル二種ニ就キ試驗セルニ兩者共ニ心喰蟲被害果率極メテ僅少ニシテ有效ナリ而シテ「ゼラチン」ヲ加用セルハ然ラザルニ比シ藥效持續期間長ク特ニ優秀ナル成績ヲ示セルモ塗沫ニ對シ多大ノ勞力ヲ必要トスル爲其ノ他ノ有效ナル方法無キ場合ニ限リ應用シ得ラルル一手段ト認ム</p>			
			大 一 二 種苗場報告

心喰蟲ニ硫化炭素燻蒸試驗

慶	北	大 一 四	昭 五
<p>苹果實内ニ喰入セル心喰蟲類ヲ燻殺スル目的ヲ以テ一封度乃至四封度(箱内容一、〇〇〇立方尺ニ對シ)ノ二硫化炭素ヲ投入シ五時間乃至二〇時間ニ至ル間ヲ一時間毎ニ區劃シ燻蒸セルニ供試燻蒸ノ範圍ニアリテハ品質ニ支障ナク却テ貯藏ニ耐ユル傾向ヲ示セリ、喰入位置幼蟲發育程度或ハ其ノ他ノ條件ニ支配サレテ遂ニ累年成績ニ於テ全死蟲率ヲ示セルモノヲ發見スルニ至ラザリシモ二封度ノ一二時間、三封度及四封度ノ九時間以上ハ殆ド全死ニ近キ死蟲率ヲ現シ極メテ效果的確ナルヲ認ム、而シテ同一比率ノ下ニ藥量、時間ノ増減ヲ行ヒタルニ藥量ヲ増加スルニ比シ燻蒸時間ヲ延長スル場合死蟲率大ナリ、其他箱内ノ高温乾燥ハ然ラザルニ比シ燻蒸容器ノ大ナルハ小ナルニ比シ或ハ稚仔蟲ハ老熟蟲ニ比シ喰入位置ノ淺キハ然ラザルニ比シ何レモ死蟲率大ナルヲ常トセリ</p>			
			昭 五 事業報告

砒酸鉛調劑效力比較試驗

慶	北	大 一 四	大 一 五
<p>萃樹咀嚼口害蟲防除用トシ用フル砒酸鉛ノ有效且安全ナル配合法ヲ知ル爲單用及各種殺菌殺蟲並貼着劑ト混用セルモノヲ撒布シ之ガ害蟲及植生ニ及ボス關係ヲ調査セルニ石鹼ヲ加用セバ果ニ對シ藥害ヲ認メザルモ葉ヲ損傷シ危險ナリ石灰「ボルドー」液及札幌合劑ニ混用セルハ葉ヲ害スルコトナキモ果ニ對シボルドー液ノ藥害ヲ伴ヒ完果ナキ状態ヲ示セルモ害蟲ノ被害果極メテ少キ成績ヲ示セリ石灰硫「ニコチン」及石灰硫黃合劑ヲ混用セルハ單用ニ比シ葉果ニ對シ完全ニシテ有效「カゼイン」石灰ヲ加用セルハ單用ニ比シ藥班少ク完全ニシテ有效ナリ而シテ粉狀砒酸鉛ハ同一配劑法ニヨル場合糊狀砒酸鉛ニ比シ有效ナルヲ常トシ藥害及藥班ニ至ツテハ殆ド差異ヲ認メズ即チ石灰ハ葉ノ藥害ヲ遞減シ硫酸「ニコチン」ハ綿蟲ヲ併殺スル利アリ「カゼイン」石灰ハ藥效ヲ永續スルト共ニ藥班ヲ輕減ス石灰「ボルドー」液混劑「ボルドー」液ノ危險期ヲ經過スルニアリテハ有效且安全ナルモノナレバ早期撒布ニアリテハ石灰硫黃合劑石灰又ハ「カゼイン」石灰ヲ混ジ以後ニアリテハ石灰「ボルドー」液又ハ硫酸ニコチン混劑ヲ使用スルヲ得策ト認ム</p>			
			大 一 五 事業報告

粉狀砒酸鉛濃度試驗

慶	北	大	一五	昭	二	<p>萃樹咀嚼口害蟲ノ防除ニ對シ水一斗ニ對シ六匁ヨリ二四匁間ヲ七區劃シ各定期撒布期ニ於テ撒布セルモノニ就キ害蟲ノ被害狀態竝ニ植生ニ及ボス關係ヲ調査セルニ濃度高キニ比例シ咀嚼口ノ害蟲ノ被害ヲ輕減ス、吸收口ノ害蟲炭疽病發生ニ對シテモ稍之ニ類似スル傾向アルモ顯著ナラズ、果ニ對スル藥害ハ濃度ノ如何ノ影響尠ク葉ニ對スル藥害ハ濃度高キニ伴ヒ増加スルト雖モ樹勢ノ貧弱ナル場合降雨ニ際會セル場合ハ必ズシモ濃度ニ伴ハザルコトアリ、而シテ經濟上之ヲ見ルニ藥劑ノ必要經費ヲ控除セルモ濃度ノ高キモノノ經濟的ニシテ病害蟲ノ驅除ノ徹底セザル園ニ於テ一層此ノ現像顯著ナルヲ常トシ、葉ニ對スル藥害ノ程度ハ翌年ノ花芽ノ成長及伸長ニ對シ支障ナキヲ認ム</p>
				昭	三	事業報告

粉狀砒酸鉛使用時期試驗

慶	北	大	一五	昭	三	<p>萃樹ノ咀嚼口害蟲防除ニ使用スル粉狀砒酸鉛ノ使用時期竝ニ最モ適當ナル撒布回数ヲ知ル爲三、四、五、六回ノ撒布區ヲ設ケ更ニ三、四、五回撒布ハ時期ヲ異ニセル數區ヲ設ケ試驗セルニ心喰蟲ニ對シテハ袋掛前、開花直前、梅雨前ノ順ニ有效ニシテ、葉捲蟲被害回避ニ對シテハ袋掛前、梅雨前、梅雨後ノ順ヲ示セリ、而シテ二者ヲ同時ニ防除セントセバ袋掛前、梅雨前、梅雨後ノ順ニ有效ナルヲ認ム、撒布回数ハ多キニ伴ヒ被害率ヲ低減スルモ害蟲ノ發生ノ多寡ニヨリ藥劑費ヲ控除セル經濟的順位ハ之ヲ轉換スル場合ナキニアラズ、果ニ對スル藥害ハ回数ノ影響少ク開花前除袋前ノ如キハ撒布期竝ニ樹勢如何ニ支配サル、傾向アルモ極メテ輕微ナリ、葉ニ對スル藥害ハ回数ニ伴ヒ稍大ナルモ氣象、樹勢ノ影響ニ比シ少ク而シテ其ノ藥害ノ程度ハ生育及翌年花芽生成ニ對シ支障アルヲ認メズ、吸收口害蟲及炭疽病發生ニ對スル關係ハ殆ド僅少ニシテ可否判定困難ナリ</p>
				昭	三	事業報告

萃樹剪定痕部塗沫藥試驗

慶	北	昭	二	昭	五	<p>萃樹剪定痕部及棉蟲寄生痕部ニ塗沫シ植生ヲ害スルコトナクシテ癒合及綿蟲ニ對シ最モ有效ナル藥劑ヲ選出スル爲流動接觸外一六種ノ藥劑ヲ發芽直前期ニ於テ塗沫セルモノニ付調査セルニ概シテ痕部ノ封塞完全ナルハ滲透性弱ク然モ塗沫操作困難ニシテ綿蟲ニ對スル效果劣ルヲ常トシ滲透充分ニシテ操作簡易然モ綿蟲ニ對シ有效ナル痕部ノ封塞保護ニ於テ不確實ナル缺點アリテ同時ニ兩目的ヲ達スルコト稍困難ニシテ綿蟲寄生痕部ニ對シテハ流動「ハラフキン」、油「クレオソート」油ノ如キ蠟油ヲ主體トセルモノノ成績優秀ニシテ痕部ノ保護被覆ヲ行フ場合ニアリテハ固體接觸「アスファルト」、「クレオソート」、「油混劑等ヲ以テ封塞スルガ安全ナリ、供試セル何レノ藥劑モ剪定痕部及綿蟲寄生痕部塗沫ニアリテハ殆ド植生ニ支障アルヲ認メザルモ蠟油類ハ新稍葉芽ニ藥害ヲ及スモノナレバ二年枝以上ノ枝幹ニ塗沫スルヲ以テ原則ト爲スノ要アリ</p>
				昭	五	事業報告

農用藥劑ガ苹果國光裂傷ニ及ボス關係試驗

慶	北	昭	五	昭	七
<p>石灰ボルドー液、石灰硫黃合劑、硫酸ニコチン、砒酸鉛ノ單用或ハ之ガ混劑ヲ開花直前、落花直後、袋掛期ノ三期ニ亘リ撒布シ之ガ裂傷ニ及ボス關係ヲ調査セルニ藥劑ヲ撒布セルハ無撒布ニ比シ概シテ裂傷果大ナルヲ常トスルモ砒酸鉛單用ノ如キハ却テ裂傷果率ヲ低下セリ、各種藥劑中硫酸ニコチンハ其ノ影響スルトコロ最モ大ナル成績ヲ示シ、石灰「ボルドー」液、石灰硫黃合劑ノ順ニ其ノ率ヲ低下シ砒酸鉛ノ成績最モ良好ニシテ本傾向ハ單用セル場合ノミナラズ混劑トセル場合モ同一ノ現象ヲ呈セリ、然レドモ同一樹ニ同一處理法ヲ講ゼル場合ト雖モ時ニ著シク其ノ率ニ増減ヲ來シ然モ各藥劑間ニ存スル差異ニ比シ遙カニ大ナルヲ以テ見ルモ寧ロ裂傷ハ氣象、土壤、水濕ノ影響ガ其ノ主因ト認メラル、藥劑ハ單ニ發生ノ消長ニ對スル一誘因タルニ止マルモノノ如ク考察セラル</p>					
					昭
					七
					事業報告

苹果病害蟲驅除並ニ藥劑效力試驗

咸	南	大	一二	大	一二
<p>砒酸鉛加用四斗式ボルドー液區及砒酸鉛加用硫曹液ノ二區ヲ設ケシニ兩者共葉捲蟲ニ對シテ效力アリ後者藥害多シ(德源)</p>					
					大
					一二
					業務報告

苹果品種ノ青酸瓦斯ニ對スル抵抗力比較試驗

慶	北	大	一二	大	一三
<p>六月並ニ七月ニ國光、紅玉、祝、倭錦、旭ノ各品種ニ對シテ天幕内容一、〇〇〇立方尺ニ對シテ青酸加里一五〇瓦ノ一五分乃至二五分間燻蒸ヲ實施シ之ガ苹果樹ノ植生及綿蟲ノ發生ニ對スル狀況ヲ調査スルニ各品種間ニ存スル抵抗力ノ差異ハ殆ド認メ難キモ倭錦、祝ノ兩品種稍弱キ傾アリ其ノ他ハ何レモ同一程度ノ結果ヲ示セリ、綿蟲ニ對スル效果ハ燻蒸區ノ何レモ無處理ニ比シ著シク發生少ク然モ二五分燻蒸區特ニ此ノ現象顯著ナルモ晩秋ニ於ケル發生ニ至リテハ殆ド其ノ差異ヲ認メ難シ</p>					
					大
					一三
					種苗場報告

(口) 苹果 及 梨

苗木青酸瓦斯燻蒸試驗

慶	北	大	四	大	四
<p>果樹害蟲蔓延ヲ防止スル爲苗木栽培者ノ希望ニ應ジ青酸瓦斯燻蒸ヲ施行セルニ苹果樹苗二、〇四〇本、梨苗三〇〇本ヲ燻蒸セルニ其ノ後ニ於ケル害蟲發生ニ對シ成績良好ナルヲ認ム</p>					
					大
					四
					種苗場報告

石灰硫黃合劑ニ關スル試驗

慶	北	大 一 一	大 一 三	「ボーム」比重〇、一度ヨリ四度迄ニ至ル九種ニ就キ試驗セルニ 一、萃樹、花蕾、嫩葉ニ對シ二度以上、結實ニ支障アルモノ一度以上、葉ニ對シテハ三度以上ナルモ八月ハ〇、七度以上、成果ニ對シ八月撒布ハ〇、八度以上藥害アリ、然シテ各期共三度以上ハ何レノ部分ニ對シテモ藥害ヲ伴フ 二、梨花辨ハ〇、三度以上藥害アルモ結實ニ對シテハ〇、五度以上ノ場合、葉芽ニ對シテハ四月ハ三度以上、五月ハ〇、五度以上、八月ハ〇、七度以上、果實ニ對シテハ幼果期ハ二度以上、成果期ハ〇、八度以上ハ藥害ヲ伴フ	大 一 三 種苗場報告
---	---	-------	-------	--	----------------

毒劑ノ濃度ガ萃樹及梨ノ植生ニ及ボス關係試驗

慶	北	大 一 一	大 一 三	五月上、中旬竝ニ八月上旬ノ二期ニ於テ四斗式等量石灰「ボールド」液ニ各種砒素劑ノ濃度ヲ異ニシ投入セル藥劑ヲ萃樹及梨ニ撒布セルニ萃樹ハ概シテ梨樹ニ比シ新葉幼果期ニ於ケル抵抗力強キ傾向ヲ有シ、葉ハ果實ニ比シ同一濃度ノ下ニ於テ藥害ヲ伴ヒ易シ、萃樹ニ對スル各砒素劑ノ適量ハ亞砒酸曹達液三勺（各石灰「ボールド」液一斗ニ對シ）、亞砒酸鉛三〇匁、砒酸鉛ハ比較的安全ニシテ八〇匁「ボリスグリーン」ハ二〇匁ヲ極量ト認ムルモ亞砒酸ハ何レノ供試濃度ニ於テモ藥害ヲ伴ヒ危險ナリ	大 一 三 種苗場報告
---	---	-------	-------	---	----------------

各種藥劑ガ萃樹及梨ノ生育別植生ニ及ボス關係試驗

慶	北	大 一 四	昭 二	萃樹及梨ノ開花直前、開花中、落花直後及幼果期ノ四期ニ亘リ石灰硫黃合劑、石灰「ボールド」液、札幌合劑竝ニ之ガ混劑ヲ撒布シ之ガ植生ニ及ボス關係ヲ調査セルニ萃樹ハ梨ニ比シ開花直前期ノ撒布ニ際シ各種藥劑ニ對シ抵抗力大ナリ、開花中撒布ニアリテハ花瓣ヲ損傷スルコト梨ニ於テ大ナルモ之ガ果面ノ藥害ハ萃樹ニ於テ大ナルヲ認ム、落花直後及幼果期ハ何レモ梨ニ於テ藥劑ニ對スル抵抗力大ナルヲ常トシ、萃樹ノ最モ安全ナル撒布期ハ開花直前ニシテ梨花ハ落花直後トス、然シテ滿開中ハ萃樹及梨共ニ花瓣ヲ損スルコト大ナルモ特ニ結實ニ支障ナキヲ認ム、各期ヲ通ジ石灰硫黃合劑及砒酸鉛單用竝ニ之ガ混劑ハ萃樹ノ植生ニ對シ殆ド支障少キモ石灰「ボールド」液單用及之ガ混劑ヲ落花後及幼果期撒布ハ共ニ幼果ヲ損シ危險ナルモ梨ハ其ノ影響スル所極メテ輕微ナリ、而シテ札幌合劑ハ何レノ期ニ於テモ藥害ヲ伴ヒ易キタメ特ニ萃樹ハ幼果期ニ至ル間ハ石灰硫黃合劑ヲ主劑トセル藥劑ヲ安全ナリト認ム	昭 二 事業報告
---	---	-------	-----	--	-------------

(ハ) 梨

梨實葉蜂防除試験

慶	北	大	一四	昭	二	
<p>梨ノ開花直前並ニ開花中ニ於テ各種砒素劑及硫酸「ニコチン」、「ネオトン」ノ主劑ヲ撒布シ之ガ梨ノ植生ト梨實葉蜂防除ニ及ボス效果ヲ調査セルニ各期撒布共ニ藥劑撒布區ハ無處理ニ比シ其ノ被害率僅少ニシテ有效ナル成績ヲ示セリ、而シテ砒酸鉛加用硫酸「ニコチン」ノ成績最モ優秀ニシテ、硫酸「ニコチン」主劑ハ何レモ效果顯著ニシテ然モ安全ナルヲ認ム、砒素劑主劑ハ硫酸「ニコチン」主劑ニ比シ效果劣ルト共ニ花瓣嫩葉ニ對シ藥害ヲ伴フ缺點アルモノナレバ硫酸「ニコチン」ニ比シ開花前ノ早期撒布ヲ行ヒ豫防ニ努ムルヲ得策ナリト認ム、硫酸「ニコチン」ハ開花中ニ於テ可成頻繁ニ撒布スルヲ有效ナリト認ム</p>						
					昭	二
					事業報告	

天敵調査

咸	南	大	一二	大	一二	
<p>梨心喰蟲寄生蜂及梨葉捲蟲ノ寄生蜂共ニ元山附近ニ發生ス、寄生歩合兩者共ニ五%乃至三〇%(個數ニ依ル)一果内一乃至二存在スル事アリ(德源)</p>						
					大	一二
					業務報告	

(ニ) 其他

金龜子蟲驅除成績(金龜子蟲出現期調査)

慶	北	大	三	大	六	
<p>場内ノ一部果樹(主トシテ櫻桃)ニ來襲セル金龜子蟲ノ成蟲ヲ捕獲セル成績並出現期ヲ調査セルニ總數二五、七九九頭ニシテ大正四年最モ多ク一二、〇二八頭ヲ捕殺シ大正五年ハ最モ少ク一、二六六頭ニ止マル、金龜子蟲ハ殆ド隔日ノ出現性ヲ有シ雨天強風ノ場合ハ出現少ク南、西和風曇天日特ニ多シ、一般ニ六月中旬後半ニ出現シ六月下旬後半最盛期ニシテ七月下旬前半ニ至リ殆ド終熄ス</p>						
					大	六
					種苗場報告	

金龜子蟲藥劑驅除比較試験

慶	北	大	四	大	四	
<p>七月上旬「バリスグリーン」、亞砒酸、石炭酸ノ各種處理區ヲ設ケ五區トシ撒布セルニ亞砒酸石鹼混劑(假稱)最モ金龜子蟲來襲防止力大ナル成績ヲ示セリ、因ニ右混劑配合量ハ水一斗ニ對シ亞砒酸三二匁、石鹼五二匁、黑砂糖一二匁、生石灰一二匁ヲ混ゼルモノトス</p>						
					大	四
					種苗場報告	

亞砒酸鉛及亞砒酸ヲ使用セル果實調査(毒劑殘否調査)

慶	北	大	六	大	六	六		
石灰硫黃合劑及石灰「ボルドー」液一斗中ニ亞砒酸鉛二〇—二五匁投入藥劑ヲ八月 中旬迄ニ二回撒布及石灰「ボルドー」液一斗ニ亞砒酸八匁投入セルモノヲ三回撒布 (四月—六月間)セル果實ニ就キ分析シ毒劑ノ有無ヲ調査セルニ亞砒酸ハ果肉及果 皮共ニ不檢出亞砒酸鉛ハ果皮ニ其痕跡ヲ認ムルモ果肉中ニ不檢出ナル状態ニアリ								
						大	六	種苗場報告

黃粉蚜蟲防除試驗

慶	北	大	一	二	大	一	四		
六月上旬新聞紙製四角袋ニ除蟲菊、硫黃華ヲ投入セルモノ或ハ更ニ除蟲菊石鹼水 ヲ袋ニ塗沫セルモノ等各種ノ方法ヲ講ゼルモノニ就キ黃粉蚜蟲ノ被害率ヲ調査セ ルニ硫黃華ヲ投入セルモノノ成績最モ優秀ニシテ除蟲菊、石鹼水撒布後袋掛七月 更ニ同一方法ニヨリ掛換セルハ第二位ニアルモノ自然落果率大ニシテ有望ナラズ、 硫黃華ヲ投入セルモノノ落果率稍大ナルモ操作簡易ニシテ有效ナリト認メラル									
						大	一	四	種苗場報告

綿蟲對「ウスチン」效力比較試驗

慶	北	大	一	三	大	一	三		
「ウスチン」ノ二倍液塗沫及一四倍並ニ二〇倍液ヲ四月、十月ノ二期ニ撒布セル各 樹ニ就キ綿蟲ノ發生状態ヲ調査セルニ二倍液塗沫及稀釋液撒布ノ何レモ藥害ヲ伴 フコトナク無處理ニ比シ綿蟲斃死スルモノ、撒布ニアリテハ撒布直後生蟲ヲ認メ其 ノ後繁殖大ナル場合多ク效果期待シ難ク秋期驅除ニアリテハ新稍ニ蔓延スルモノ 多ク塗沫モ亦效果貧弱ナリ、要スルニ「ウスチン」ハ高價ニシテ一般的ニ利用ノ 價値少キモノ本劑ヲ用フル場合ハ局部塗沫ヲ可トシ撒布用トセントスル場合ニハ或 ル程度迄稀釋シ潤澤ニ用フル要アリ									
						大	一	三	種苗場報告

硫酸「ニコチン」配合法效力比較試驗

慶	北	大	一	四	大	一	五		
心喰蟲、綿蟲防除ノ爲用フル硫酸「ニコチン」ノ最モ安全且ツ有效ナル配合法ヲ知 ル爲殺蟲劑、殺菌劑或ハ其ノ他貼着劑ト混用並ニ單用セルモノニ就キ心喰蟲(其 他咀嚼口ノ害蟲)、綿蟲ノ被害状況及植生ニ及ボス關係ヲ調査セルニ早期撒布ノ 場合ハ石灰ボルドー液或ハ札幌合劑混劑ハ著シキ藥害ヲ伴ヒ危険ナルモノ、石灰、 石鹼、カゼイン石灰又ハ「スプレイオイル」等ノ貼着劑ヲ混用セルモノト共ニ綿 蟲ニ對スル效果適確ナレバ危險期(五月下旬迄)ヲ脱シ撒布スルニアリテハ頗ル 有望ナリ、心喰蟲其ノ他ノ咀嚼口ノ害蟲ニ對スル效果ハ砒酸鉛ヲ加用セル場合適 確ナルモ稍葉ニ對シ藥害ヲ及ボス憂アリ 海苔、石灰硫黃合劑ト混用或ハ單用ハ藥害ヲ伴フコトナク安全ナルモ效果稍劣リ 然モ前者ハ調劑操作ニ難點アルト共ニ煤病ヲ伴フ缺點アリ、石灰石鹼カゼイン石 灰ヲ混用スルハ綿蟲ニ對シ頗ル有望ナルモ藥效ノ永續性乏シク咀嚼口害蟲ノ被害 稍多キヲ認ム、要スルニ硫酸「ニコチン」ハ撒布時ニ於ケル病害蟲ノ状態並ニ藥 害ノ有無ヲ考慮シ適宜其ノ配合法ヲ異ニスル要アリテ一定配合法ノ藥劑ヲ撒布セ ントスルハ不合理ナリト認メラル									
						大	一	五	事業報告

除蟲菊粉及デリス石鹼效力試験

咸	南	大 一 二 二	大 一 二 二	使用量水一斗石鹼一五匁除蟲菊粉一〇匁青蟲死滅九〇%、同水一斗石鹼一五匁デリス石鹼一〇匁七〇%ヲ示セリ(德源)	大 一 二 二	業務報告
---	---	---------	---------	--	---------	------

(四) 其ノ他

苹果貯藏比較試験

慶	北	大 一 四 大 六	大 六	一、國光種採收期ハ十月中旬以後ヲ可トス 二、山地産果實ハ平地産果實ニ比シ貯藏力強シ 三、樹ノ中部ニ結實セルモノ貯藏力強ク下部劣レリ 四、貯藏用填充物ハ穀殼及鋸屑ニ比シ川砂比較的良好ナリ	大 六	種苗場報告
---	---	-----------	-----	---	-----	-------

果實貯藏力試験

慶	北	大 一 四 昭 三	昭 五	紅玉、國光ノ兩種ニツキ袋掛ヲ行ヒタルモノト行ハザルモノニ對スル貯藏力ヲ比較シタルニ次ノ如シ (イ) 紅玉種袋掛ヲ行ハザルモノハ貯藏力大ニシテ品質優レリ、當地方産ハ風土ノ關係上早熟ナル結果長期貯藏ニ堪ヘズ十一月上、中旬迄ヲ限度トスルガ如ク其後ハ著シク病斑果ヲ増加ス (ロ) 國光種ノ袋掛ノ有無兩區ノ成績ハ相伯仲セリ、然レドモ本種ノ缺點トシテ果實ノ成熟期ニ際シ果面ニ多クノ裂傷ヲ生ゼリ之ガ原因ハ調査中ニ屬シ不詳ナルモ年ノ天候ニヨリ又袋掛ノ施行ニヨリ著シク被害ヲ減少セリ故ニ現況ニ於テハ裂傷ノ發生ヲ防除シ能ハザル限り袋掛ヲナサザルベカラザルナリ	昭 五	事業報告
---	---	-----------	-----	---	-----	------

苹果採收期對貯藏中ニ於ケル重量減耗調査

慶	北	大 一 四 昭 二	昭 四	一、紅玉種ハ長期貯藏ニ堪ヘザルモ九月下旬採收ヲ適期トシ十一月月上旬迄ヲ貯藏限度トセリ 二、國光種ハ十一月中旬採收ヲ適期トシ翌年五月上旬迄貯藏ニ堪ヘ完全顆率七%ヲ示セリ 三、果實固體別ニ依ル重量減耗率ハ紅玉種ニ於テハ採收期ヲ異ニスルモ差異僅少ニシテ一、四%、國光種ニ於テハ一、六%ナリ	昭 四	事業報告
---	---	-----------	-----	---	-----	------

在來柿調査

慶	北	大 一 二	大 一 二	優良品種七種ニ對シ沿革、栽培狀況、特性、用途等ニ就キ詳細調査セリ	大 一 二	種 別 告 特
---	---	-------------	-------------	----------------------------------	-------------	------------------

二八 蔬 菜

(一) 氣象關係

(1) 大 根

播 種 期 試 驗

施行道名	年着 次手	年完 次了	結 論 概 要	發表報告書名
京 畿	大 一 三	大 一 四	聖護院ハ八月上旬、中旬、練馬尻細種ハ八月上旬ヲ適期トス	大 一 三 大 一 四 事業報告
慶 北	大 一 〇	大 一 三	播種期ヲ七月下旬、八月上旬、八月中旬ノ三期ニ比較セシニ七月下旬區(反當收量二、九三二、四二六)ニシテ最モ優レルモ蚜蟲發生多ク之ガ防除費ヨリ見ル時ハ不經濟ナルヲ以テ之ニ亞グ八月上旬區(反當一、五九九、九四二)ヲ可トス	大 一 三 種苗場報告

(口) 葱 頭

播 種 期 試 驗

慶 南	大 一 二	大 一 三	八月下旬播區最モ多收ニシテ播種期ノ遅ルルニ從ヒ順次減收ノ傾向アリ	大 一 三 事業報告
-----	-------	-------	----------------------------------	------------

番 二 毛 作 移 植 期 試 驗

慶 南	大 七	大 一 四	十月二十日移植セルモノ多收ニシテ移植期ノ遅ルルニ從ヒ順次減收ス	大 一 四 事業報告
-----	-----	-------	---------------------------------	------------

(ハ) 豌豆
播種期試驗

咸	北	大八	大八	大二三	四月一日播收量最モ多ク以後播種期遅ルルニ從ヒ順次減收ス(鏡城)	大	一三	事業報告 特別報告 第一號
---	---	----	----	-----	---------------------------------	---	----	---------------------

(ニ) 菜豆
播種期試驗

咸	北	大九	大九	大二三	四月五日以降十日毎ニ播種シタルニ五月五日播收量最モ多ク之ヨリ早晚何レモ減收ス(鏡城)	大	一三	事業報告 特別報告 第一號
---	---	----	----	-----	--	---	----	---------------------

(ホ) 白菜
播種期試驗

慶	北	大一〇	大一〇	大一四	播種期ヲ七月下旬、八月上、中旬ノ三期トシ比較セルニ八月中旬區、八三六、七五五 ベニシテ八月上旬區之ニ亞ゲリ、即チ八月五日頃ヨリ八月十日迄ヲ適期トセリ	大	一四	種苗場報告
---	---	-----	-----	-----	---	---	----	-------

結球白菜播種期試驗

京	畿	大一三	大一三	大一五	包頭蓮ハ八月上旬、京城種ハ八月十五日ヲ最適期トス	自	大一三	事業報告
---	---	-----	-----	-----	--------------------------	---	-----	------

(二) 品種關係

(イ) 大根

品種比較試驗

京	畿	大一三	大一三	大一五	用途ニ依ルモ聖護院、宮重等ヲ可トスルモノノ如シ	自	大一三	事業報告
---	---	-----	-----	-----	-------------------------	---	-----	------

忠南	明四三	昭四	供試品種區々ニシテ確定シ難キモ宮重長、練馬丸、聖護院大根等品質、收量良好ニシテ良品種ナリ	昭四 事業報告
慶北	大七	大九	練馬、方嶺、宮重、聖護院ノ四品種ヲ供試セシニ煮食用トシテハ聖護院、漬物用トシテハ練馬、宮重ヲ可トセリ	大九 種苗場報告
咸南	大三	大七	聖護院一〇〇(一、二七九)、宮重八七、島八三、練馬六七、方嶺五三ヲ示セリ(咸興)	自大七 業務報告

(口) 蕪 薯

品種比較試験

忠	昭明四三	昭大元	聖護院、天王寺等品質、收量共ニ良好ナリ	自明四三 事業報告
咸南	大五	大六	天王寺蕪一〇〇(五六八)、聖護院蕪八九、近江蕪七九、津田蕪六〇ヲ示セリ(咸興)	大大六五 業務報告

(ハ) 胡 蘿 蔔

品種比較試験

慶北	大五	大九	金時、東京大長ノ二品種ヲ比較セルニ收量ニ於テハ金時反當四九四、七七七貫ニ對シ東京大長四九九、七六三メニシテ僅ニ優レルモ品質ニ於テハ金時ヲ可トセリ	大九 種苗場報告
咸南	大三	大六	札幌太一〇〇(七五〇)、札幌大長九六、三寸人參六三、金時四七ヲ示セリ(咸興)	自大六三 業務報告

(ニ) 牛 蒡

品種比較試験

忠南	明四三	大元	三ヶ年平均成績ニヨリ見レバ札幌、梅田等收量多シ	大元 事業報告
----	-----	----	-------------------------	---------

咸南	大三	大六	東京大長一〇〇(五一〇)、札幌白莖九一、砂川九一、東京赤莖七一ヲ示セリ(咸興)	自大六	至大六	業務報告
----	----	----	---	-----	-----	------

(ホ) 葱

品種比較試験

京畿	大一四	大一五	品質佳良ナラザルモ千住赤柄種收量多ク經濟品種ト認ム	大一四	大一五	事業報告
	大明四二	大元	平均收量成績ヨリ見レバ根深一本、千住大葱等品質、收量共ニ良好ナリ	昭大	大元	事業報告
	昭三一	昭四		昭四	昭四	事業報告
忠南	大八	大一三	千住、下仁田、根深ノ三品種ヲ供試セルニ收量ニ於テハ千住種反當四七五メニシテ最モ優リ根深、下仁田順次之ニ亞グモ品質、市場等ノ關係ヨリ見ルトキハ根深種ヲ最モ可トセリ	大八	大一三	種苗場報告
	大八	大一三		大八	大一三	種苗場報告
	大八	大一三		大八	大一三	種苗場報告
慶北	大三一	大七	根深一本葱一〇〇(六三八)、千住葱七八、九條葱六九ヲ示セリ(咸興)	大三一	大七	業務報告
	大三一	大七		大三一	大七	業務報告
	大三一	大七		大三一	大七	業務報告
咸南	大一〇	大一〇	下仁田葱一〇〇(四〇〇)、札幌大葱七〇、根深一本葱五〇ヲ示セリ	大一〇	大一〇	業務報告
	大一〇	大一〇		大一〇	大一〇	業務報告
	大一〇	大一〇		大一〇	大一〇	業務報告
昭六	昭八	昭八	東京根深一〇〇(二、七三九疋)、千住黒柄八八、飽海八三、千住赤柄七九、砂村七九、風不知七二、九條六二、札幌四五ヲ示セリ	昭六	昭八	業務報告
	昭六	昭八		昭六	昭八	業務報告
	昭六	昭八		昭六	昭八	業務報告

(ニ) リ キ

品種比較試験

慶北	大一四	昭五	「ヂヤイアントムツセンパーク」、「アメリカンフラツク」ノ二種ヲ供試セルニ前者反當三七一メニシテ收量、品質共ニ優レリ	昭五	昭五	事業報告
----	-----	----	---	----	----	------

(ト) 葱 頭

品種比較試験

慶北	大一	大一三	赤、黄、白ノ三品種ヲ供用セルニ收量ニ於テハ赤種反當二八八、五四五メニシテ最モ優リ黄、白種順次之ニ亞グモ品質優良ニシテ一般ノ嗜好ニ適セルハ黄葱頭ナリ	大一	大一三	種苗場報告
----	----	-----	---	----	-----	-------

品種比較試験 豆 (分) 豌豆

咸南			慶南
昭六	大一五	大	大一〇
昭八	昭五	大一〇	大一三
大阪黄ハ大形ニシテ玉揃良ク收量多ク抽苔數少キヲ以テ最適品種ト認ム、大阪黄ハ早期採收ニモ適ス 札幌黄ハ球形不良ナラザルモ收量到底大阪黄ニ及バズ、佛一〇號ハ貯藏力弱キヲ以テ早期採收後直ニ販賣スルヲ得策トナス(畑作) ライデレツドフイールド一〇〇(三四〇)、札幌黄八五、ライデレツドグローブ八五、エローグローブダンパス七三、ホワイトボルチユカル四八ヲ示ス(咸興) プライテステーカー一〇〇(一四三)、ホワイトグローブ九四、エローグローブ八六、レツドグローブ八三ヲ示セリ(咸興)			大阪黄玉葱一〇〇(二八六)、ホワイトグローブ一二三、レツドグローブ一二二、札幌黄玉葱九一、和歌山黄玉葱九〇、エローフラツトダンパス八六ニシテ商品的價值アルモノ乏シ
至昭八	自昭五	至大一〇	大一三
業務報告			大一三 事業報告

咸北		咸南		平北	慶北	忠南
大	大	昭	大	大	大	大
四	六	六	四	一一	七	六
昭	大	昭	大	大	大	大
三	一三	八	七	一三	一二	八
「アラスカ」及下國青ハ成績良好ナリ(穩城)		蔓性種黒目砂糖一〇〇(四一〇立)、刀豆形八七、日本絹莢七八、ドワーフダレトシユガー八一、無蔓種ノツチユキセルジョン六七、倭性日本絹莢六〇、札幌手無五四ヲ示セリ		咸北在來最モ優ル(定州)		アラスカ豌豆收量多シ
青手亡ハ收量相當多ク品質最モ優良ナリ、「アラスカ」ハ粒形小ナレ共收量常ニ多ク下國青ハ最モ早熟ニシテ豊凶ノ差少シ(鏡城)		子實ノ重量佛國大莢一〇〇(一八五)、札幌白莢八四ヲ示ス(咸興)		四品種ヲ供試シタルニ莢實用トシテハ日本種、罐詰用トシテハ青手亡ヲ可トス		報
昭	大	至	自	報	大	大
三	一三	昭	大	告	一	八
穩城支場 事業報告		八	大	第	二	事
		六	七	八	種	業
		業務報告	四	號	苗	報
			業務報告		場	告
					報	
					告	
					告	

(1) 菜豆

品種比較試驗

京畿	忠南	慶北	平南	平北	咸北
大 一三	大 五	大 七	大 五	大 七	大 五
大 一五	大 八	大 一二	大 八	大 一三	大 一三
收穫期雨期ニ遭遇シ各種共子實ノ腐敗ヲ來シ良種ト認ムベキモノナシ	白八房、北海道等收量多シ	八品種ヲ供試シタルニ收量ニ於テハ千成反當一、二七五石ニシテ最モ優リ、鈴成、「アリコボレーデユモンドール」、葛無、大福等順次之ニ亞グモ、品質ニ於テハ莢實用トシテ「アリコボレーデユモンドール」、實菜豆トシテハ大福ヲ可トセリ	大福、室蘭、中福、丸鶉、長鶉優良ナリ	室蘭、穩元稍良好ナリ(義州) 長鶉最モ優レリ(定州)	長鶉及大福優良ナリ(江界) 丸鶉、大福、長鶉等收量多ク、品質ニ於テハ小手亡、大福良好ナリ(城津) 大手亡、長鶉等收量多ク、品質ニ於テハ大手亡良好ナリ(會寧)
自大一三 至大一五 事業報告	大 八 事業報告	大 一二 種苗場報告	大 八 事業報告	報告 第八號	報告 第八號
大 一三 事業報告及 特別報告第一號	大 六 事業報告	大 六 事業報告	大 一三 事業報告	大 一三 事業報告	大 一三 事業報告
大 一五 昭 三	大 一三 昭 三	大 一三 昭 三	大 一三 昭 三	大 一三 昭 三	大 一三 昭 三
小手亡收量最モ多ク、長鶉之ニ亞ゲリ(穩城)	大手亡ハ收量最モ多ク、小手亡ハ收量多カラザルモ倭生種ニシテ能ク瘠地ニ生育シ栽培容易ナリ(鏡城)	大手亡、長鶉等收量多ク、品質ニ於テハ大手亡良好ナリ(會寧)	丸鶉、大福、長鶉等收量多ク、品質ニ於テハ小手亡、大福良好ナリ(城津)	長鶉及大福優良ナリ(江界)	長鶉最モ優レリ(定州)
大 一三 事業報告	大 一三 事業報告	大 一三 事業報告	大 一三 事業報告	大 一三 事業報告	大 一三 事業報告
大 一三 昭 三	大 一三 昭 三	大 一三 昭 三	大 一三 昭 三	大 一三 昭 三	大 一三 昭 三
自大一三 至大一五 業務報告	自大一三 至大一五 業務報告	自大一三 至大一五 業務報告	自大一三 至大一五 業務報告	自大一三 至大一五 業務報告	自大一三 至大一五 業務報告

實菜豆品種比較試驗

咸南	大 九	大 一三	中福一〇〇(一、四一四石)、大福九七、丸鶉九四、長鶉九一、室蘭七六ヲ示セリ(北青)	自大一三 至大一五 業務報告
----	-----	------	---	----------------------

咸南	昭六	昭八	中長鶉一〇〇(三〇三立)、白タンコン九九、豐産九五、薄黄八六、紅三度八四、 弁慶七八、金時七八、スパラチーフ七六、長鶉七七、ビルマ七五、大手芒七五、 黄金七三、紅タンコン七三ヲ示セリ、品質及收量ノ點ヨリ白タンコン、豐産、薄黄、 中長鶉、紅三度、長鶉等有望ナルモノノ如シ	自昭六 至昭八 業務報告
----	----	----	---	--------------------

實菜豆品種比較委託試験

咸南	大五	大一三	長鶉一〇〇(一、五八九石)、中福九六、大福八九、丸鶉八八、室蘭七七、小手芒 六一ヲ示セリ	自大五 至大一三 (欠九、一〇) 業務報告
----	----	-----	---	--------------------------------

(又) 藤豆

品種試験

慶北	大一〇	大一四	白花、赤花ノ兩種ヲ比較セシニ反當收量一、二石内外ニシテ收量並ニ品質ニ於テ 其ノ優劣ヲ認メ難シ	大一四 種苗場報告
----	-----	-----	---	--------------

(ル) 茄子

品種比較試験

京畿	大一三	大一五	青枯病ニ抵抗力弱ク收量多カラザリシモ顯形、品質等嗜好ニ適シ中生山茄子ヲ良 種ト認ム	自大一三 至大一五 事業報告
忠南	大明四二 大一一四 大一一三	大明四三 大一一四 大一一二	品種區々ニシテ判明シ難キモ四ヶ年ノ成績ヨリ見レバ蔓細千成、東京山茄子等收 量多シ	大一四 事業報告
慶北	大七	大九	早生蔓細千成、中生山茄子、佐土原長茄子、支那長茄子ノ四品種ヲ供試セルニ中 生山茄子反當一、五六二、六九六貫ニシテ最モ優リ佐土原、蔓細千成之ニ亞グモ 速成栽培ハ早生蔓細千成、普通栽培ニハ中生山茄子ヲ可トセリ	大九 種苗場報告
咸南	大三	大七	東京中生山茄子一〇〇(九〇〇)、早生蔓細千成九八、東京晚生山茄子九六、佐 土原八七ヲ示セリ(咸興)	自大七 至大三 業務報告

品種比較試験 茄 (7)

忠南	昭明 四三	昭明 四三	二ヶ年平均成績ヨリ見レバ「ペストオール」收量多シ 凱旋、「ミカド」、「ジョンベア」、「アコム」ノ四品種ヲ供試セシニ「ジョンベア」ヲ除ク三品種ハ品質、收量共ニ優リ就中「ミカド」ハ反當一、六〇一、六二五メニシテ最モ優レリ	昭明 四三 事業報告
慶北	大七	大九		大九 種苗場報告
咸南	大一四	大一五	マツチレース一〇〇(一、二〇〇メ)、アーリーシヨツツエル九九、ボンネベスト九七、ゴールデンクキン九六、ポンテローザ一七九ヲ示セリ	大大一四 業務報告
	昭五	ウキンゾール一〇〇(一、一四八メ)、アーリーゼウエル八〇、ホールサラダ七六 札幌七一、アコム六一ヲ示セリ(咸興)	自昭三 昭五 業務報告	

蕃茄仕立法試験

咸南	大一四	大一四	二本仕立(三尺×二尺)一〇〇(一、七七〇メ)、三本仕立(三尺×二、五尺)七〇、四本仕立(三尺×三尺)六〇ヲ示セリ	大一四 業務報告
----	-----	-----	--	-------------

品種試験 椒 (7)

忠南	大六	大八	日光、ハツ房等收量多シ	大八 事業報告
----	----	----	-------------	------------

品種比較試験 瓜 (7)

京畿	大一三	大一五	刈羽節成、支那胡瓜等收量多ク品質亦良好ナリ	自大一三 至大一五 事業報告
忠南	昭大 一四二 一三一	昭大 一五二 一三三	五ヶ年ノ成績ヨリ見レバ刈羽節成、支那三尺、極早生胡瓜等一〇〇貫以上ノ收量ヲ示シ良好ナリ	昭三 事業報告

慶北	大七	大九	大井白節成、三枚目節成、針ヶ谷節成、極早生節成ノ四品種ヲ供試セシニ三枚目節成及極早生節成ヲ可トセリ
----	----	----	---

(三) 甜瓜
品種比較試験

忠南	明四二	大元	梨瓜、金胡瓜、マスクメロン等收量多シ
慶北	大七	大九	梨瓜、棗瓜ノ二品種ヲ比較セルニ棗瓜ハ反當四九一、九六二メニシテ收量並品質ニ於テ共ニ優レリ

(四) 西瓜
品種比較試験

忠南	明四四	大元	「マウンテンスキート」、「フロリダーフエブリット」等收量多シ
咸南	大四	大五	日本大西瓜一〇〇(九〇四メ)一、四四九個、アイスクリーム(八五)一、二〇〇個、マウンテンスキート(七八)一、一一六個、コールスアリー(五六)九〇〇個(咸興)

(レ) 南瓜
品種比較試験

京畿	大一三	大一五	熊本、ハツパード等收量多ク品質亦良好ナリ
忠南	大明四二	大明四四	ハツパード收量最モ多ク品質亦良好ナリ
慶北	大七	大九	居木橋、鹿ヶ谷、縮緬ノ三品種ヲ供試セシニ縮緬反當一、一一四、八八メニシテ收量最モ優リ品質亦良好ナリ
咸南	大四	大七	ハツパード一、〇五二メ(一〇〇)一、六七五個、縮緬(八〇)一、六二九個、早生菊座(七〇)一、七八四個ヲ示セリ(咸興)

(7) 越瓜

品種比較試験

慶北	大七	大九	東京大越瓜、早生越瓜、奈良越瓜ノ三品種ヲ供試セルニ奈良越瓜反當九〇九、八九メニシテ收量モ優リ品質佳良ナリ	大九	種苗場報告
----	----	----	--	----	-------

(8) 草苺

品種比較試験

咸南	大一三	大一四	ドクトルモーレル一〇〇(一〇坪收量四、〇六四メ)、ゼネラルシヤンジー七三、マーベルマント六四、ビクトリア六〇、マルガリットルブンシヤン五七、平野四七、福羽三一ヲ示ス(徳原)	大大一四	業務報告
----	-----	-----	--	------	------

(9) 白菜

品種比較試験

忠南	明四三	昭四	京城白菜外一五品種ヲ供試セシニ芝罘、包頭、茨城、結球等收量一〇〇貫以上ヲ示シ良好ナリ	昭四	事業報告
慶北	大三	大九	芝罘、開城、直隸ノ三品種ヲ供試セシニ直隸反當六九〇、〇九三メニシテ收量最モ優リ芝罘、開城順次之ニ亞グモ普通栽培ニ於テハ芝罘ヲ可トシ、長期貯藏漬物用トシテハ開城ヲ可トス	大九	種苗場報告
咸南	大三	大七	直隸白菜一〇〇(一、一二九メ)ニシテ山東白菜九二、開城白菜八六ヲ示セリ(咸興)	至自大大七三	業務報告

(10) セルリ

品種比較試験

慶北	大一四	昭六	「ホワイトプルーム」、「ゴールドデンセルフブランチング」、「パーピースフオードフツク」ノ三品種ヲ供試セシニ「パーピースフオードフツク」反當七八四、八五メニシテ收量最モ優レルモ品質劣レルヲ以テ收量之ニ亞グ「ホワイトプルーム」ヲ可トセリ	昭六	事業報告
----	-----	----	--	----	------

(7) 甘 藍
品 種 比 較 試 験

忠 南	昭 明 四三	昭 明 四四	晩生アーリ、マーケット等收量多シ	昭 四 事業報告
慶 北	大 七	大 九	「ヘンダーソンス、アーリースンマー」、「サクセツション」、「バンダゴ」ノ三品種ヲ供試セシニ「ヘンダーソンス、アーリースンマー」ハ反當九九二、六九五〇ニシテ收量最モ優リ「バンダゴ」、「サクセツション」之ニ亞ダリ	大 九 種苗場報告
咸 南	大 四	大 一五	アーリースプリング一〇〇(七一〇)、バンダゴ九四、コペンハーゲン九二、百日甘藍八四、サボイ八二、オートムキンダ八〇、サクセツション七九、アーリサンマー七一ヲ示セリ(咸興)	自大 大一五 業務報告

(8) 花 椰 菜
品 種 比 較 試 験

慶 北	大 一 二	昭 六	「アーリスイボール」、「ドライウエザ」、「ベツチオートムヂヤイアント」ノ三品種ヲ供試セシニ早生種ニ於テハ「アーリスイボール」二三四、三三三、晩生種トシテハ「ベツチオートムヂヤイアント」二三九、六〇三ヲ可トセリ	昭 六 事業報告
-----	-------	-----	--	-------------

(9) 萮 葱
品 種 比 較 試 験

咸 南	大 五	大 五	アメリカンブラック一〇〇(三七五)、ジヤイアントムツセルブルグ八八ヲ示セリ	大 五 業務報告
-----	-----	-----	---------------------------------------	-------------

(10) 薑
品 種 比 較 試 験

咸 南	大 一 四	大 一 四	金時一〇〇(三二)、鳳東七七、泉州五七、中太六〇ヲ示セリ	大 一 四 業務報告
-----	-------	-------	------------------------------	---------------

(7) 其 他

蔬菜種類比較試験

忠	北	明四四	大一三	聖護院大根、砂川牛蒡、芝罘白菜、佐土原茄子、黄玉葱、西京南瓜、アイスクリム(西瓜)等優良ナリ	自一三號 至一六號	事業報告
---	---	-----	-----	--	--------------	------

(三) 耕種關係

(4) 大 根

畦幅對株間委託試驗

慶	北	大一五	昭三	練馬種ヲ供用畦巾二尺、二尺五寸、株間五寸、一尺、一尺五寸トシ各組合セ六區ニ就キ比較セルニ畦巾二尺株間五寸區反當一、一四三、五メニシテ收量最モ優レルモ根身過少品質劣レルヲ以テ收量第四位ニ相當スルモ畦巾二尺五寸株間一尺區ハ品質最モ良好ニシテ普通栽培ニ適セリ(達城)	昭五	事業報告
收	量	調	查			

平	北	大一五	昭六	早生三一九日大根、宮重白大根收量最モ多シ(定州)	昭六	事業報告
---	---	-----	----	--------------------------	----	------

(口) 蕪 菁

收 量 調 查

平	北	昭五	昭六	雪白大王蕪菁最モ收量多シ(定州)	昭六	事業報告
---	---	----	----	------------------	----	------

(ハ) 胡蘿蔔 收量調査

平北	昭三	昭四	三寸胡蘿蔔最モ收量多シ(定州)	昭四	事業報告
----	----	----	-----------------	----	------

(ニ) 伊勢芋 種子催芽試験

京畿	昭五	昭六	催芽區收量多ク且圃地ノ利用上ヨリ見テモ得策トス	昭昭	昭五	事業報告
----	----	----	-------------------------	----	----	------

(ホ) 葱 株間距離對一株本數試験

京畿	大一五	大一五	植付ノ手數ヲ省キ多收良質ナリシハ五寸ニ一本植トス	大一五	事業報告
----	-----	-----	--------------------------	-----	------

栽植距離試験

咸南	昭六	昭八	畦巾 二尺 株間 二寸 收量 一〇〇(二、四九四疔)	畦巾 二尺 株間 三寸 收量 七三	
	二、五尺	同	同	同	同
	三尺	同	同	同	同

(ニ) 葱頭 畚作株數試験

慶南	大一二	大一四	株數多キ程品質、收量共ニ優良ナリ、四尺高壟上四條株間四寸ヲ可トス	大一四	事業報告
----	-----	-----	----------------------------------	-----	------

畜二毛作收穫期試驗

慶南	大 一三 昭 二	六月中旬採收セルモノ最モ收益多ク之ヨリ收穫期早キニ從ヒ順次收益劣ル	昭 二	事業報告
----	----------	-----------------------------------	-----	------

(ト) 豌豆

連作試驗

咸北	大 八 大 一一	施肥セルモノノ連作區ノ收量ハ當初三ケ年ハ普通栽培ト大差ナキモ爾後著シク減收スルヲ見ル(鏡城)	大 一一	事業報告 特別報告 第一號
----	----------	--	------	---------------------

實豌豆委託試驗

咸南	大 五 大 九	青豌豆一種、五ケ年平均收量一、四六石ナリ	自大 九五	業務報告
----	---------	----------------------	-------	------

收量調査

平北	昭 三 昭 四	赤花絹莢最モ收量多シ(定州)	昭 四	事業報告
----	---------	----------------	-----	------

(チ) 菜豆

連作試驗

咸北	大 八 大 一一	連作區ハ普通栽培ニ比シ著シキ減收ヲ示シ連作ノ重ナルニ從ツテ減收ノ度益甚ダシク堆肥、木灰、石灰ヲ加用スルモ其ノ效果著シカラズ(鏡城)	大 一一	事業報告 特別報告 第一號
----	----------	---	------	---------------------

(イ) 茄子

促成栽培試驗

慶北	大 一三 昭 二	幅四尺長サ一二尺ノ木框ヲ供用播種期ヲ十一月上旬、十二月上旬、一月上旬トシ比較栽培セシニ十一月上旬區ハ收量四二三顆、賣上高一圓三三三ニシテ最モ優リ十二月上旬區之ニ亞ゲリ	昭 四	事業報告
----	----------	---	-----	------

株間試験

慶北	大一一	大二三	畦巾四尺、株間ヲ一尺五寸、二尺、二尺五寸、三尺ニ區分シ比較セシニ株間一尺五寸區反當ニ、一七六、七九四メニシテ二尺區、二尺五寸區順次之ニ亞グモ一尺區ハ品質劣レルヲ以テ普通栽培ニ於テハ二尺區ヲ最可トス	大二三	種苗場報告
平北	昭二	昭五		蔓細千成收量最モ多シ(定州)	昭四

收量調査

平北	昭二	昭四	蔓細千成收量最モ多シ(定州)	昭四	事業報告
----	----	----	----------------	----	------

(又) 蕃茄

仕立法試験

慶北	大一一	大一五	「ミカド」種ヲ供用畦巾二尺、株間ヲ五寸、一尺、一尺五寸、二尺、仕立法ヲ一本、二本、三本立トシ各組合セヲナシ一〇區ヲ設ケ比較セルニ株間五寸一本立區反當ニ、四三九、九六メニシテ收量最モ優リ、株間一尺二本立區、同一本立區順次之ニ亞ギ株間廣キ程收量少ク、株間同一ナル場合ハ仕立本數多キ程收量多キ傾向アルモ顆形大ニシテ品質佳良ナルハ株間一尺二本立トス	昭三	事業報告
平北	昭二	昭五		ホールサラダ收量最モ多シ(定州)	昭五

收量調査

平北	昭二	昭五	ホールサラダ收量最モ多シ(定州)	昭五	事業報告
----	----	----	------------------	----	------

(ル) 胡瓜

促成栽培試験

慶北	大一一	昭二	幅四尺長サ一二尺ノ木框ヲ供用播種期ヲ十二月上旬、一月上旬トシ比較セルニ二十月上旬區收顆二一顆、賣上高一四圓四六三ニシテ一月上旬區ニ比シ優レリ	昭四	事業報告
----	-----	----	--	----	------

(7) 甜瓜

畦幅對株間試驗

忠南	昭二	昭三	畦巾四尺株間四尺區收量最モ多シ	昭三	事業報告
----	----	----	-----------------	----	------

摘心試驗

忠南	昭二	昭三	一本立八本蔓區收量、品質共ニ良好ナリ	昭三	事業報告
----	----	----	--------------------	----	------

(7) 白菜

收量調査

平北	大二三	昭六	直隸、包頭連收量最モ多ク金州、大砲之ニ亞グ(定州)	昭六	事業報告
----	-----	----	---------------------------	----	------

(カ) 其他

水稻裏作蔬菜試驗

全南	昭四	昭七	田栽培ニ比シ病蟲害少ク品質モ良好ナリ		
----	----	----	--------------------	--	--

小麥跡地秋蔬菜栽培調査

咸南	大一四	大一四	白菜ヲ作付セル場合純益一九圓九五、白菜收量五一八ㄱ、大根ヲ作付セル場合純益一八圓八〇、大根收量九五三ㄱナリ	大一四	業務報告
----	-----	-----	---	-----	------

(四) 肥料關係

(1) 大 根

肥料用量試驗

慶	北	大 一〇	大 一四	標準區(堆肥二五〇貫、米糠二〇貫、人糞尿三〇〇貫)、同上二割五分增區、同五割增區ヲ比較セルニ普通雨量アル年ニ於テハ增肥ノ肥效乏シク標準區ノ反當收量二、九六二、九九二メニシテ最モ優レリ	大 一四	種苗場報告
---	---	------	------	---	------	-------

人糞尿用量委託試驗

慶	北	大 一五	昭 三	練馬種ヲ供用原肥反當堆肥二五〇メ米糠二〇メヲ供通トシ人糞尿ノ用量ヲ三〇〇メヨリ六〇〇メ迄四區ヲ設ケ比較セルニ人糞尿五〇〇メ區反當一、五二七、七五メニシテ收量最モ優リ品質亦良好ニシテ同六〇〇メ區之ニ亞ゲリ(達城)	昭 五	事業報告
---	---	------	-----	---	-----	------

(2) 甜 瓜

肥料三要素試驗

忠	南	昭 二	昭 三	三要素各反當一貫ノ完全區最モ收量多ク無加里區之ニ亞ゲリ	昭 三	事業報告
---	---	-----	-----	-----------------------------	-----	------

(3) 白 菜

肥料用量試驗

慶	北	大 一〇	大 一四	標準區(堆肥三〇〇貫、米糠二〇貫、人糞尿三〇〇貫)、同二割五分增區、同五割增區ヲ比較セルニ標準區(反當一、九〇六、五九メ)最モ收ニシテ增肥ノ肥效ナシ	大 一四	種苗場報告
---	---	------	------	--	------	-------

(五) 其ノ他

大根切干試験

京畿	大二三	大一五	千切干ハ乾燥容易ニシテ地方的ニ有利ト認ム	自大一三 至大一五	事業報告
----	-----	-----	----------------------	--------------	------

干瓢製造試験

慶北	大二三	大一五	蒺果ノ收穫最盛期ニ霜雨ニ遭遇スル場合多ク製造至難ナリ		
----	-----	-----	----------------------------	--	--

屠殺牛胃内容物保温力試験

慶北	大一五	昭二	屠殺牛胃内容物ヲ主材トシ之ニ配スルニ厩肥、塵芥、乾草、稻藁ノ四區ノ温床ヲ設ケ比較セルニ栽培ニ必要ナル床温二〇度以上三〇度ノ持續日數最モ優レルハ乾草區ニシテ塵芥區、稻藁區、厩肥區順次之ニ亞ダリ、而シテ踏込材料價格ニ於テハ稻藁區最モ高價ニシテ厩肥區、乾草區之ニ亞ギ塵芥區最モ低廉ナリ、即チ床温持續日數ト材料價格平均床温等ヲ綜合スルニ塵芥區ヲ可トセリ	昭四	事業報告
----	-----	----	--	----	------

二九 農具

深耕犁試用

施行道名	年着 次手	年完 次了	結 論 概 要	發表報告書名
忠南	昭三	昭八	京南犁、日ノ本犁、①犁、天下一犁ヲ試用セシニ①犁及天下一犁可ナリ	昭八 調査成績

玄間式正條田植器試用

忠南	大一五	大一五	玄間式ハ株間正確ナルモ經費ヲ要シ實用的ナラザルガ如シ	大一五 事業報告
----	-----	-----	----------------------------	----------

南式正條田植器試用

忠南	大一五	大一五	三角正器ニシテ株間自由式ナルモ使用概シテ良好ナラザルガ如シ	大一五 事業報告
----	-----	-----	-------------------------------	----------

除草機試験

忠南	昭三	昭三	報徳式、大正式、河部式、柴田式、佐藤式、セハラ式概シテ可ナリ	昭三 調査成績
全北	大一五	昭三	收量ハ手取區ニ、六二四石最モ多ク畜力除草機八八%最モ劣ルモ所要勞力ハ之ト全ク相反ス	昭三 事業報告

沓用中耕除草機ニ關スル調査

咸北	昭六	昭六	河邊式中耕除草機最モ良好ナリ(鏡城)	昭六 事業報告
----	----	----	--------------------	---------

螟蟲被害莖切鎌試用

忠	南	大 一五	大 一五	價格一三錢—二八錢ニシテ使用輕便ナリ	大 一五	調査成績
---	---	------	------	--------------------	------	------

廻轉稻扱機比較試驗

咸	北	昭 五	昭 五	サトー式ハ價格比較的低廉且機構稍堅牢ニシテ效程大ナリ(鏡城)	昭 五	事業報告
---	---	-----	-----	--------------------------------	-----	------

廻轉脫穀機試用

忠	南	昭 二	昭 二	唐政式及二人用國勢式概シテ可ナリ	昭 二	事業報告
---	---	-----	-----	------------------	-----	------

フート式唐箕試用

忠	南	昭 二	昭 二	簡單ニシテ選別良好一、二町歩ノ小農ニ適ス	昭 二	事業報告
---	---	-----	-----	----------------------	-----	------

田作用改良犁比較調査

咸	北	昭 五	昭 五	價格低廉ニシテ畦立良好機構堅牢ナルハ高北式鮮榮號、田上式日の本號ナリ(鏡城)	昭 五	事業報告
---	---	-----	-----	--	-----	------

尾上式大豆粉碎機試用

忠	南	大 一五	大 一五	三馬力インターナショナル石油發動機ニテ一枚平均一分間ニテ粉碎セリ	大 一五	事業報告
---	---	------	------	----------------------------------	------	------

パーチカルポンプ試用

忠	南	昭	二	昭	二	一〇吋パーチカルポンプ三馬力半ヤンマー石油發動機ニテ試用シテ效果大ナリ	昭	二	事業報告
---	---	---	---	---	---	-------------------------------------	---	---	------

旋風機試用

忠	南	昭	六	昭	六	四種ノ旋風機ヲ使用セシモ簡便ナルハ報國式最モ優レリ	昭	六	事業報告
---	---	---	---	---	---	---------------------------	---	---	------

여 백

三〇 其ノ他

旱害處理法比較試驗

施行道名	年着次手		年完了	結論概要	發表報告書名
	大	六			
忠南	大七	大七		水稻一品種、陸稻一品種、大豆一品種ヲ比較セシニ七月中旬移植ノ水稻ノ收量最モ多シ 陸苗ヲ各期ニ移植セシニ七月七日區最モ增收セリ	大七 事業報告
	大七	大七			

旱魃ニ對スル畜利用試驗

咸北	大 一四	大 一四	六月上旬挿秧不能ナレバ大豆ヲ播種スルヲ得策トシ、七月中旬ニ至リテ尙挿秧不能ナレバ蕎麥栽培又ハ菜豆ノ嫩莢採收ハ有利ナリ(鏡城)	大 一四 事業報告
----	------	------	--	-----------

水稻代用作種類試驗

黃海	昭 三	昭 三	旱魃ノ爲水稻挿秧不能ノ場合ニ於ケル代用作トシテ蕎麥、綠豆、菜薹、馬鈴薯ヲ栽培セシニ蕎麥最モ良ク其ノ他ハ降雨過濕ノ爲良好ナラズ	昭 三 事業報告
----	-----	-----	--	----------

挿秧不能畜ニ於ケル代用作試驗

江原	大 六	大 七	大豆、粟、蕎麥、黍ニ就キ試驗セルニ大豆及粟ハ七月中旬迄ヲ限度トシ爾後普通收穫ヲ望ミ難ク、黍亦同様ノ傾向ヲ示セリ、蕎麥ハ播種ノ早晚ハ勿論ナルモ寧ロ播種當時ノ降雨如何ニヨリ收量ヲ左右セラレ八月上旬ヲ限度トス、要スルニ代用作物トシテハ大豆ヲ適當トスベク挿秧不能米作地ニアリテハ豫メ適期ニ大豆ヲ播種シ置キ適雨アル場合ハ之ヲ鋤込ミ降雨ナキ場合ハ其ノ儘トナン間引除草等管理ニ努メ收穫スルヲ可トス(春川)	
----	-----	-----	---	--

天水畜對策試驗

黃海	大 一三	大 一五	大麥、馬鈴薯、稗、大豆、陸稻ヲ畜ニ試驗ノ結果大麥ノ跡作ニ水稻挿秧ヲ有利トスルガ如シ	大 一五	事業報告
----	------	------	---	------	------

間作試驗

咸南	大 七	大 一二	單作區一〇〇(大豆一、三石、大麥二、三石、高粱一、六石、小豆〇、九石、粟一、三石、春小麥一、二石)、大麥間作大豆區一三六(大麥八一、大豆五五)、高粱大豆混作區一二二(高粱八一、大豆四一)、粟小豆混作區一三四(粟八一、小豆五二)、大麥小豆間作區一八四(大麥一〇〇、小豆八四)、春小麥大豆間作區一八七(春小麥九二、大豆九五)ヲ示シ間混作ハ共ニ有利ナリ 三尺畦單作區收量一〇〇(小麥一、三石、粟一、四石、大豆一、六石、陸稻三、四石)、三尺畦小麥粟區一〇七(小麥五九、粟四八)、小麥大豆區一三九(小麥四九、大豆九〇)、小麥陸稻區一一三(小麥八二、陸稻三一)、二尺畦ニアリテハ單作小麥一三〇、粟一二四、大豆一〇五、陸稻一〇〇ニシテ小麥粟區一二九(小麥一二一、粟八)、小麥大豆區一四四(小麥一〇六、大豆三八)、小麥陸稻區一三八(小麥一三八、陸稻〇)、四尺畦ニアリテハ單作小麥九八、粟八七、大豆九七、陸稻六七ニシテ小麥粟區一四三(小麥八〇、粟六三)、小麥大豆區一四七(小麥六五、大豆八二)、小麥陸稻區一一三(小麥六九、陸稻四四)ヲ示ス	自大一二 至大一二	業務報告
	大 一二	大 一四		自大一二 至大一二	業務報告

冬作物ノ寒傷ト積雪トノ關係

京畿	昭 二	昭 六	地表冬作ハ積雪ノ被覆ニ依リ保護セラルレバ寒傷ヲ免レ得ベシ	昭 六	成績要覽 第一號 昭九別刷
----	-----	-----	------------------------------	-----	---------------------

田地力試驗

忠南	昭 二	昭 六	各郡ノ土壤ヲ採集シ「ポット」ニ依リタルモノニシテ其ノ結果ハ窒素最モ缺乏シ 磷酸及加里ハ相當多ク存在スルコトヲ知ル	昭 六	事業報告
----	-----	-----	---	-----	------

谷山平野現地試驗

黃海	大 一〇	大 一三	谷山ノ現地ニ於テ普通作物栽培試驗ノ結果何レモ土地瘠薄ナル爲收量少キモ大豆、馬鈴薯、玉蜀黍、菊芋等有利ナリ尙綠肥、牧草ノ收量著シク不良ニ終レリ	大 一三	事業報告
----	------	------	--	------	------

谷山平野試験

黄	海	昭	八	昭	八
直營ヲ以テ小麥、粟、大豆、陸稻、棉、蕎麥、菊芋、ヘアリベツチ、甘藷等諸種ノ作物ヲ試験セル結果各作物共燐酸及窒素ノ肥效最モ顯著ナルヲ示セリ					

谷山土壤ニ關スル試験

黄	海	大	一	二	大	一	二	
三萬分ノ一ポットニテ試験セルニ地力衰へ有機質乏シク窒素、燐酸ノ肥效顯著ナリ								
						大	一	二
						事業報告		

地力増進試験

黄	海	大	一	二	昭	三	
青刈大豆及ルーサンノ肥效ヲ知ル爲試験セル結果小麥ニ於テ標準區一〇〇(一〇、九一七石)、青刈大豆一三六、ルーサン一二六、無肥料一〇三、間作大豆ノ收量標準區二〇〇(〇、六八石)、青刈大豆(ナシ)、ルーサン八五、無肥料五九ヲ示ス							
						昭	三
						事業報告	

各地土壤三要素試験

咸	南	昭	三	昭	三
二萬分ノ一ポット試験ニ依レバ本場(咸興)土壤無肥料一〇〇(二三、五五砵)、無窒素八二(八、八)無燐酸一〇一(七、七)無加里一〇七(六、六)完全一三三(一、一)安邊土壤無肥料區一〇〇(一一、一)砵)、無窒素一一三(七、七)無燐酸一六九(八、八)無加里一七九(七、七)完全(二六四)、北青土壤無肥料一〇〇(一六、八)砵)、無窒素一〇八(六、六)無燐酸一四七(七、九)無加里一六四(完全一七〇)、端川土壤無肥料一〇〇(一一、九五砵)、無窒素(九〇、四)無燐酸(一一〇、五)無加里(二〇五、四)完全(一六九、九)各地土壤共窒素ノ肥效最モ顯著ニシテ本場及安邊土壤ニ於テハ燐酸ノ肥效モ相當アリ					
				昭	三
				昭	四
				業務報告	

豐年撒粕肥效試験

平	北	大	一	五	昭	三	
板粕ノ肥效ト大差ナシ(定州)							
						昭	三
						事業報告	

肥料ヲ異ニスル收穫物中ノ窒素含有量

忠南	昭三	昭三	水稻ノ稈ニハ何レモ〇、四%、子實ニハ〇、八%、糝芒ニハ〇、八%、麥ノ稈ニハ〇、三%、子實ニハ一%、稈芒ニハ〇、三%ヲ示セリ	昭三	事業報告
----	----	----	---	----	------

藥品效果試験

平南	大一四	大一四	チランチン、ウベルチンニ就キ各作物ニ對スル效力アルヤ否ヤヲ見タルニ大差ナシ	大一四	事業報告
----	-----	-----	---------------------------------------	-----	------

增收劑效力試験

平北	大一五	昭三	特ニ效力ヲ認メ難シ(定州)	昭三	事業報告
	大一五	昭三	チランチンノ燕麥、粟及玉蜀黍ニ於ケル效果ハ相當認メラルルモ其ノ他ハ認メ難シ(江界)	昭三	事業報告

ケラ驅除豫防試験

平北	大一五	昭三	簡便ナル驅除豫防法ヲ發見セズ(定州)	昭三	事業報告
----	-----	----	--------------------	----	------

細民食用野草調査

平南	大一四	大一五	食用野草類四六種ニ達ス(孟山)	大一五	事業報告
----	-----	-----	-----------------	-----	------

畜一反歩收支表

忠南	大一四	大一四	支出一九圓〇七五、收入三二圓四〇〇純益一二圓三六五ナリ(道内五ヶ所平均)	大一四	事業報告
----	-----	-----	--------------------------------------	-----	------

畜土地價額調

忠南	明四三	大三	上番八〇圓、中番五四圓、下番二八圓内外ナリ(道内金融組合調)	大三	事業報告
----	-----	----	--------------------------------	----	------

牧草種類比較試験

貴海	大三	大六	ルーサン直播區一、一一八貫、ルーサン移植區一、〇二八貫、オーチャードグラス五三一貫、チモシーグラス四〇九貫ヲ示セリ	大六	事業報告
----	----	----	---	----	------

여 백

道農事試驗場概況

一 用地 調

昭和八年八月末日現在

道名	所在地	畜	田	其 道 路 其 他	計	同 上 中 所 有 地				同 借 地			
						畜	田	其 道 路 其 他	計	畜	田	其 道 路 其 他	計
京畿道	高陽郡崇仁面	二三 ^町	四〇 ^町	一三 ^町	一八 ^町	一 ^町	一四 ^町	一三 ^町	二六 ^町	一三 ^町	二六 ^町	一 ^町	一五 ^町
忠清北道	清州	二二	三一	〇八	六〇	二二	二八	〇八	五七	一	〇三	一	〇三
忠清南道	本場(公州)	一五	三七	〇七	五九	一五	二七	〇七	四九	一	一〇	一	一〇
	分場(論山)	三七	一	〇二	三九	一	一	一	一	三七	一	〇二	三九
	同(禮山)	七九	一	〇二	八二	七九	一	〇二	八二	一	一	一	一
全羅北道	裡	三二	三七	一一	一七九	九四	二七	〇九	一三〇	三七	一〇	〇二	四九
全羅南道	光州	二五	四〇	一五	一七〇	五二	二七	一五	九三	六四	一三	一	七七
慶尙北道	達城郡達西面	四六	四二	一七	一〇五	二〇	一九	一七	五六	二六	二三	一	四九
本場(晉州)		二九	二五	三〇	八四	二九	二二	三〇	八〇	一	〇四	一	〇四

江原道			平安北道			平安南道			黃海道			慶尙南道	
同 (江陵)	出張所(鐵原)	本場(春川)	計	支場(江界)	本場(定州)	計	原種畜(美林)	本場(平壤)	計	分場(沙里院)	本場(海州)	計	試驗地(鳳山)
三・五	六・五	五・二	九・〇	〇・九	八・一	七・六	七・六	—	一六・九	七・二	九・七	四・二	一・三
〇・六	〇・七	四・九	七・七	一・七	六・〇	八・三	—	八・三	六・七	〇・三	六・四	三・五	一・〇
〇・三	一・三	三・一	四・〇	一・〇	三・〇	三・〇	—	三・〇	四・三	〇・七	三・六	三・五	〇・五
四・四	八・五	一三・二	二〇・七	三・六	一七・一	一八・九	七・六	一一・三	二七・九	八・二	一九・七	一一・二	二・八
二・三	六・五	—	七・二	〇・六	六・六	—	—	—	九・〇	—	九・〇	四・二	一・三
〇・六	—	四・七	六・八	一・二	五・六	八・三	—	八・三	四・四	〇・三	四・一	三・一	一・〇
〇・三	一・三	二・八	四・〇	一・〇	三・〇	三・〇	—	三・〇	四・三	〇・七	三・六	三・五	〇・五
三・二	七・八	七・五	一八・〇	二・八	一五・二	一一・三	—	一一・三	一七・七	一・〇	一六・七	一〇・八	二・八
一・三	—	五・二	一・八	〇・三	一・五	七・六	七・六	—	七・九	七・二	〇・七	—	—
—	〇・七	〇・二	〇・九	〇・五	〇・四	—	—	—	二・三	—	二・三	〇・四	—
—	—	〇・三	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一・二	〇・七	五・七	二・七	〇・八	一・九	七・六	七・六	—	一〇・二	七・二	三・〇	〇・四	—

合 計	咸鏡北道	咸鏡南道			同 (平康)	委託 (原州)	原種畜 (原州)
		鏡 城	試驗地 (州北)	本場 (咸州郡東川面)			
計	計	計	計	計			
一八・三	五・三	八・四	四・五	三・九	一六・六	〇・五	〇・九
七二・九	一四・四	五・二	三・六	一・五	六・二	—	—
二九・九	〇・四	一・五	—	一・五	四・七	—	—
三三・二	二〇・二	一五・〇	八・二	六・九	二七・五	〇・五	〇・九
五九・〇	一・八	二・七	—	二・七	九・七	—	〇・九
四九・七	七・七	一・五	—	一・五	五・三	—	—
二九・四	〇・四	一・五	—	一・五	四・四	—	—
一三六・一	九・九	五・七	—	五・七	一九・四	—	〇・九
五九・三	三・五	五・七	四・五	一・二	六・九	〇・五	—
三三・二	六・七	三・六	三・六	—	〇・九	—	—
〇・五	—	—	—	—	〇・三	—	—
八三・〇	一〇・二	九・三	八・二	一・二	八・一	〇・五	—

二 建 物 調

昭和八年八月末日現在

道 名	廳 舍	作 業 室	實 驗 室	網 室 及 溫 室	倉 庫	農 具 舍	畜 舍	肥 料 舍	官 舍 及 宿 舍	其 他	計
京 畿	八・三 ^坪	二二・〇 ^坪	— ^坪	二〇・二 ^坪	六・〇 ^坪	二〇・〇 ^坪	一〇六・八 ^坪	二二・〇 ^坪	一九一・三 ^坪	三三・八 ^坪	五四一・四 ^坪
忠 南	一一・〇	二六・〇	—	二四・〇	四五・〇	一六・〇	三五・五	五九・〇	四〇・三	九・〇	三八〇・六
忠 北	九三・三	—	—	三・〇	八〇・三	—	六一・〇	一五・〇	九六・〇	一一・二	三五八・八
全 北	九三・三	三三・〇	三三・三	一八・九	一〇九・〇	—	一四・八	三六・六	一七六・五	一一・二	五四四・六

全	南	五・四	六〇・二	二四・〇	三九・〇	六七・四	一	七・二	二二・〇	四三・八	一	三三・九
慶	北	八二・八	八七・三	一	一	三七・〇	三八・〇	一〇七・六	三二・五	一一三・〇	一五・四	五二・六
慶	南	七九・〇	五二・〇	四〇・〇	八・五	五六・九	一	九六・〇	二〇・〇	八七・八	一一〇・〇	四五二・二
黃	海	八八・〇	三三・〇	一	一八・〇	九〇・〇	一	一三八	三九・五	一六八・〇	二二・三	四七一・六
平	南	五五・七	一	一三・〇	一〇・〇	六〇・〇	三五・〇	三六・四	二〇・〇	二八・一	八・五	三六五・七
平	北	五八・〇	一	一六・九	一〇・〇	九四・三	一〇・〇	七五・五	一	九七・六	一	三六二・三
江	原	六九・〇	二五・三	一	六・〇	九六・〇	一	四二・〇	五三・〇	三六・三	一	三三七・六
咸	南	七〇・二	一二・七	一	一一・五	三三・三	一五・〇	四・五	三九・〇	六三・七	二〇・〇	二六八・八
咸	北	五七・三	六八・六	一	一	五四・〇	一	六二・五	四二・五	七七・九	一一・〇	三七三・八
合	計	九九七・二	四九〇・〇	一七〇・〇	一九九・二	八八八・二	一三四・〇	六三三・六	三九〇・一	一、三三九・三	一三四・四	五、二六二・九

三 職員現員調

昭和八年八月末日現在

忠	北	(一)	一	一	四	一	一	一	一	一	三	(一〇)	
京	畿	(二)人	(三)人	(二)人	(三)五人	一	一	一	一	五	三	(六)一人	
道	名	道技師	技産師	道技手	技産手	業地方技手	業地記	業地記	方助	手小使	常備夫	牧夫見習生	合計

備考 括弧内ハ兼務者ニシテ外書トス

合 計	咸 北	咸 南	江 原	平 北	平 南	黄 海	慶 南	慶 北	全 南	全 北	忠 南
(八)	(三)	(三)	(三)	(三)	(三)						(三)
(七) _四	(三)	(三)			(三)	(三)	-	(三) ₋	-	-	
(三) _七	(三) ₋	(三) ₋	(三)	-	-	-		(三)	(三) ₋		(三) ₋
(四) _六	三	五	六	(三) _六	六	五	六	七	四	(三) _四	六
一六	三	二		三		一	三		三		一
六				-	-		-	-	-		-
二										-	
三		三	一	三			三	三	四	四	
二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
四	五	二	五		三	三	四	二	四	三	三
六			一		一			一			
二四	一〇		三		二	五	三	六	三		六
(三) _九	(四) _三	(四) _一	(四) _一	(三) _五	(三) _五	(一) _六	四	(三) _三	(一) _七	(三) _四	(三) _九

四 昭和八年度歳出豫算調

道名	經常部						臨時部						合計	
	俸給	雜給	事業費	雜費 (場費)	修繕費	計	設備費	建築費	事業費	用地費	土良地改良費	其ノ他		計
京畿	六、九九六 <small>円</small>	七、四六九 <small>円</small>	二二、二二一 <small>円</small>	一、六〇八 <small>円</small>	六九三 <small>円</small>	三七、九七七 <small>円</small>	一五、七六〇 <small>円</small>	—	二、一九五 <small>円</small>	—	—	三、四三三 <small>円</small>	二〇、三八八 <small>円</small>	五八、三六五
忠北	三、五六四	三、三六三	三、九〇六	九六三	一三九	一一、九三五	—	—	—	—	—	—	—	一一、九三五
忠南	八、二二一	四、五七九	八、二六九	一、二七三	二六〇	二三、五九二	—	—	—	—	—	三四、七〇〇	三四、七〇〇	五七、二九二
全北	八、七七七	五、四八八	七、二五九	一、五七七	三六五	二三、四六六	—	—	—	—	—	二、〇六八	二、〇六八	二五、五三四
全南	九、四四四	六、七九二	二〇、二二六	二、〇九三	三九六	三八、九四一	一、七七〇	—	—	—	—	六、三七五	八、一四五	四七、〇八六
慶北	一一、五四五	七、四五六	一四、八二五	一、五七四	五三三	三六、九二三	—	—	—	—	—	—	—	三六、九二三
慶南	一一、〇三七	一〇、八四〇	七、三三四	二、五九九	三八八	三四、〇八八	二、九七五	一、〇四五	—	—	—	—	四、〇三〇	三八、一〇八
黃海	六、五七六	五、〇五八	一三、〇九九	一、三〇五	二四九	二六、二八七	一、四六九	三、九二〇	—	四、五六九	—	—	九、九五八	三六、二四五
平南	八、二〇八	四、一三七	一一、七六一	八五八	二〇〇	二六、一六四	—	—	—	—	—	—	—	二六、一六四
平北	一〇、五三六	四、五七三	一一、四三二	一、五三七	三五四	二九、四二二	—	五四〇	—	—	—	—	五五四	二九、九六一
江原	五、九二八	三、九七九	一〇、二〇六	八四四	一六〇	二二、二二七	—	七六六	—	—	—	一、二四四	一、九七〇	二三、〇八七
咸南	六、八四〇	四、六四三	一〇、六三六	一、二八六	三〇	二三、五八七	一五〇	—	—	—	—	—	一五〇	二三、七三七

合 計	咸 北	咸 南	江 原	平 北	平 南	黄 海	慶 南
三六〇 三〇六	八	元	六	六	九	四〇	三〇
四七〇 三三八	三	六	三	六	二〇	四	四
二七二 二〇〇	八	三	五	七	七	六	三
四四三 四〇	七		二	一		一	
二四五 二四	二		一	一		一	二
一、一九 九六	六	八	七	一〇七	三六	一四三	一一〇

備考 一、合計欄右書ハ延項目數ヲ示シ左書ハ試験ノ内容異項目ノ合計トス

昭和十年九月一日印刷
昭和十年九月五日發行

朝鮮總督府

京城府南米倉町一五九番地

印刷所 會社 行政學會印刷所

京城府南米倉町一五九番地

印刷人 酒井與三吉